

合志市子ども・子育て支援事業計画(第2期)
に係るニーズ調査等業務
報告書

平成31年3月

合 志 市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の趣旨・目的	3
2. 調査の実施方法	3
3. 報告書の見方	4
第2章 調査結果 【就学前児童】	5
1. 住まいの地域について	7
2. 子どもと家族の状況について	7
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	11
4. 合志市で実施されている子育て支援に関する事業について	41
5. 保護者の就労状況について	49
6. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	55
7. 地域の子育て支援事業の利用状況について	80
8. 土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	82
9. 病気の際の対応について	86
10. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	93
11. 5歳以上の子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について	107
12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	114
第3章 調査結果 【小学校児童】	123
1. 住まいの地域について	125
2. 子どもと家族の状況について	125
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	129
4. 合志市で実施されている子育て支援に関する事業について	140
5. 保護者の就労状況について	147
6. 放課後の過ごし方について	153
7. 病気の際の対応について	165
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	171
9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	179

第 1 章 調査の概要

1. 調査の趣旨・目的

子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく第二期計画の策定のために必要な基礎データ及び教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に関する利用希望等の把握・分析並びに分析結果に基づく需要量の推計を行う際の基礎データを得ることを目的に実施した。

2. 調査の実施方法

(1) 実施方法

抽出世帯に対し調査票を郵送し、返信用封筒で回収するとともに、WEB(専用のホームページを立ち上げパソコンやスマートフォンから直接回答してもらう方式)による回答を実施。

(2) 調査の対象

子ども・子育て支援制度に係る教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業等の主な対象である未就学児童及び小学生を養育する保護者を対象とし、未就学児及び小学生それぞれの調査票を作成。住民基本台帳から以下の標本数を無作為に抽出。

- ・未就学児： 3,000 人
- ・小学生： 1,500 人

(3) 調査期間

平成31年2月6日(水)～3月11日(月)

(4) 回収率向上の取り組み

- 礼状兼督促状
- 調査票に回収専用ホームページのQRコードとURLを記載し、WEBによる回答を実施

(5) 有効回収数と回収率

対象者	標本数(人)	回収方法	H30年調査		H25年調査		
			有効回収数(件)	有効回収率(%)	標本数(人)	有効回収数(件)	有効回収率(%)
就学前児童	3,000	返信用封筒(a)	1,515	50.5	2,000	1,176	58.8
		WEB(b)	295	9.8		-	-
		1. 計(a)+(b)	1,810	60.3		1,176	58.8
就学児童	1,500	返信用封筒(a)	699	46.6	1,000	595	59.5
		WEB(b)	125	8.3		-	-
		2. 計(a)+(b)	824	54.9		595	59.5
合計	4,500	合計(1. + 2.)	2,634	58.5	3,000	1,771	59.0

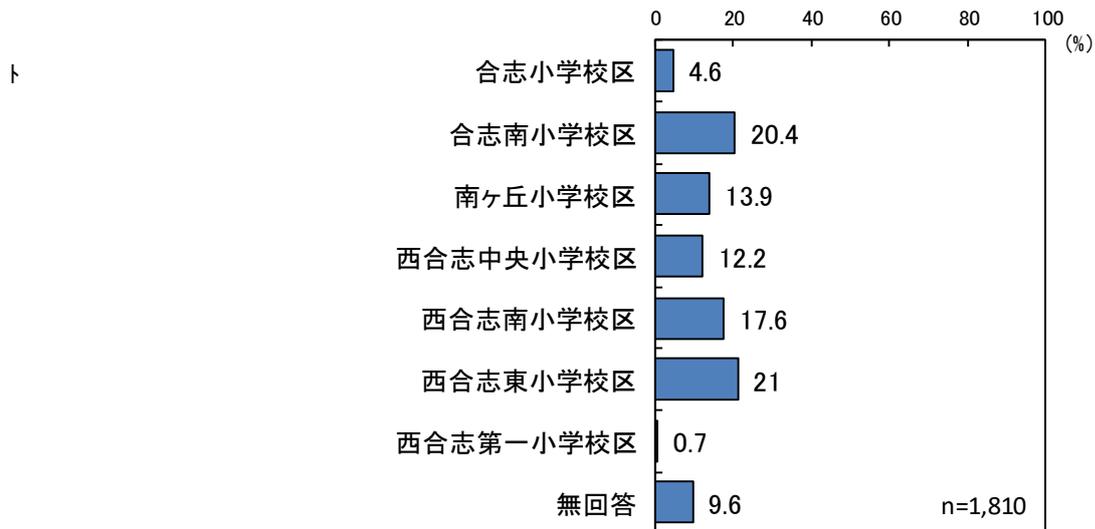
3. 報告書の見方

- 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を 100%としている。なお、回答率は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも 100%にならない場合がある。
- 2 つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は 100%を超える場合がある。
- 数表、図表、文中に示す n（number of case）は、回答率算出上の基数（標本数）である。ちなみに N の表記は抽出された標本ではなく調査対象者全員（母集団）を示している。
- 数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合がある。
- 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2 つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- 2 つ以上の選択肢を合計して表している比率については、各選択肢の基数（標本数）の合計をもとに算出しているため、選択肢個々の回答率の合計とは、必ずしも同じにならない場合がある。
- 属性別の分析において、サンプル数（標本数）が少ないものについては、分析コメントを割愛する場合がある。
- 文中で「複数回答」と特に断りがない場合は、単数回答である。

第2章 調査結果 【就学前児童】

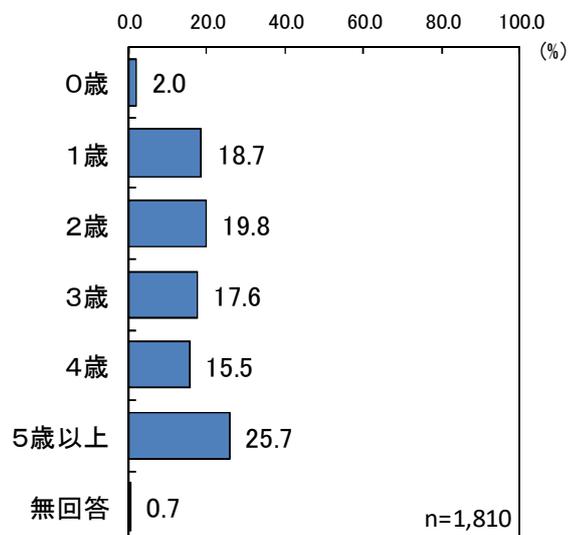
1. 住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



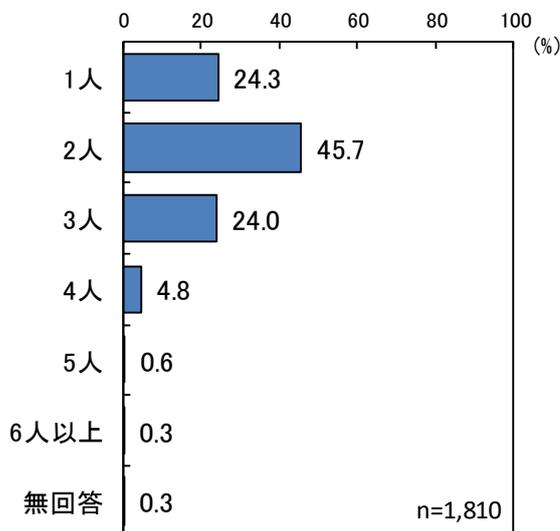
2. 子どもと家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(() 内に数字でご記入ください。)



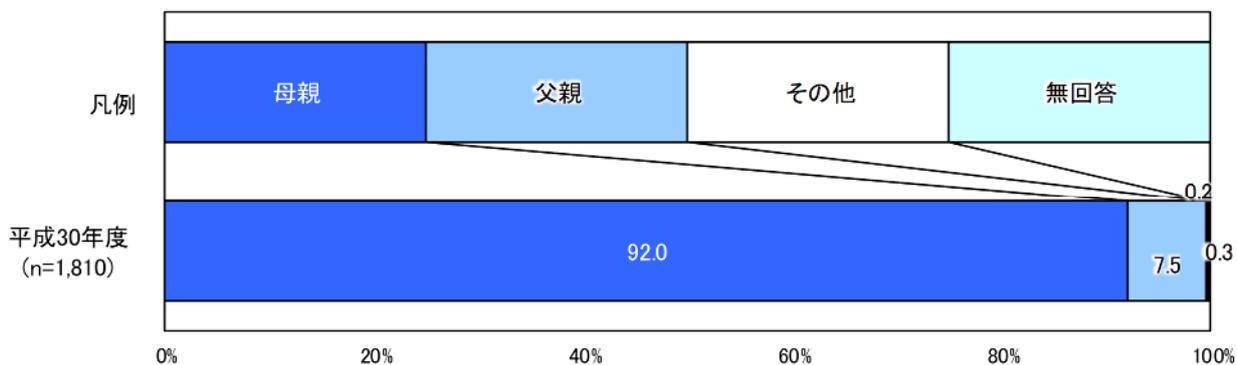
問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

子どもの人数をみると、「2人」が最も多く全体の45.7%を占めており、これに「1人」の24.3%が続いている。「3人」は平成25年度調査の21.3%から24.0%にやや増加している。



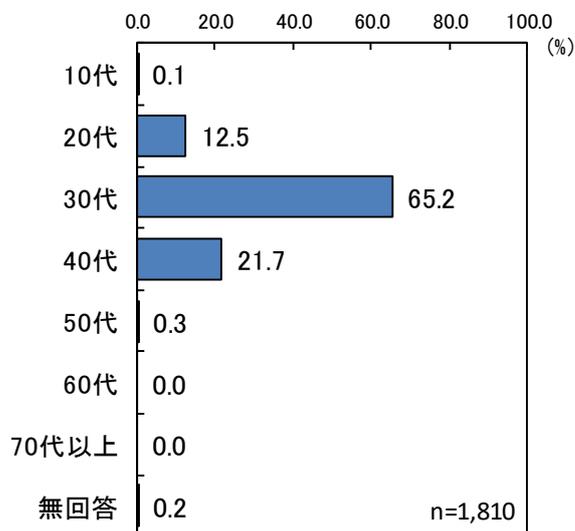
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

アンケート票への回答者をみると、「母親」が最も多く全体の92.0%を占めている。



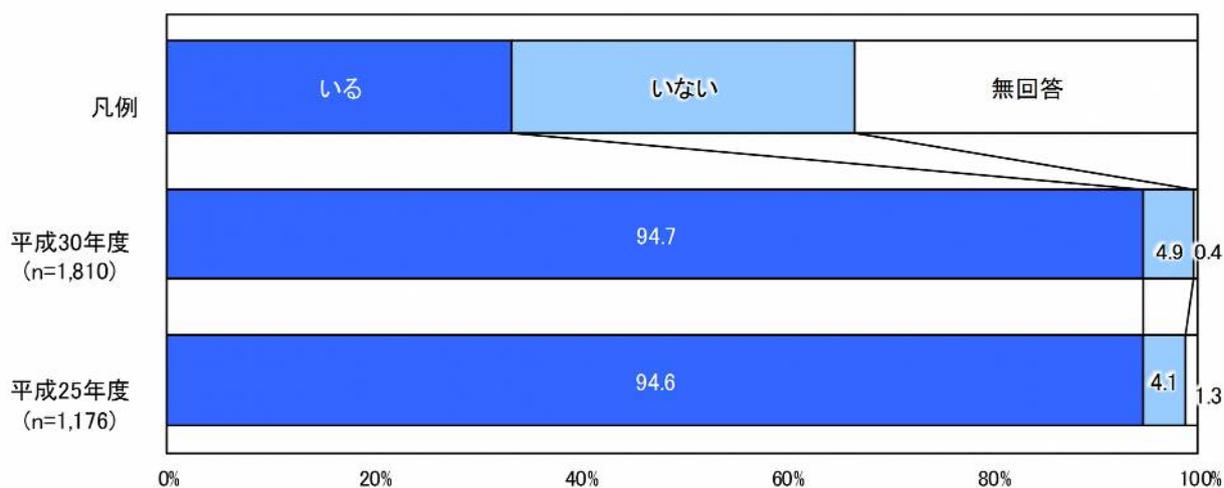
問5 この調査票にご回答いただいている方のご年齢をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

回答者をみると、「30代」が最も多く全体の65.2%を占めている。

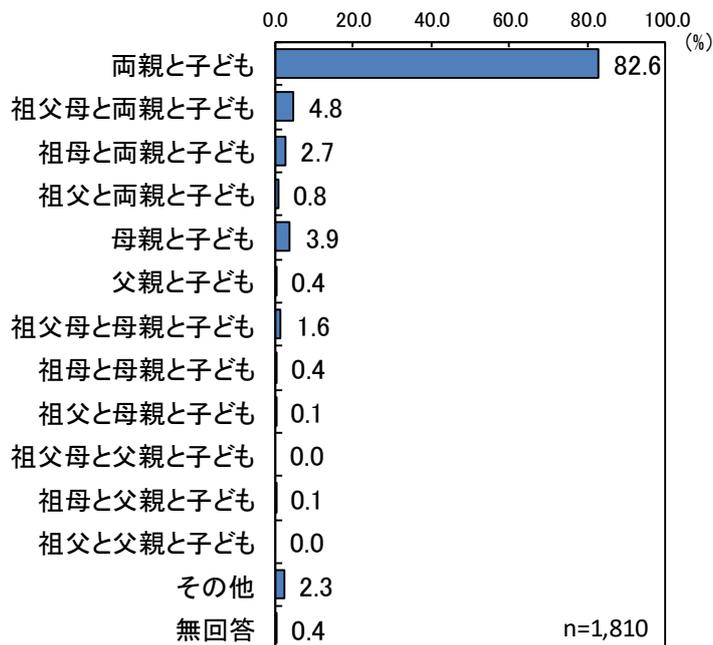


問6 この調査票にご回答いただいている方には、夫または妻がいますか、それともいませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

回答者の配偶者の有無をみると、「いる」が94.7%を占めている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。

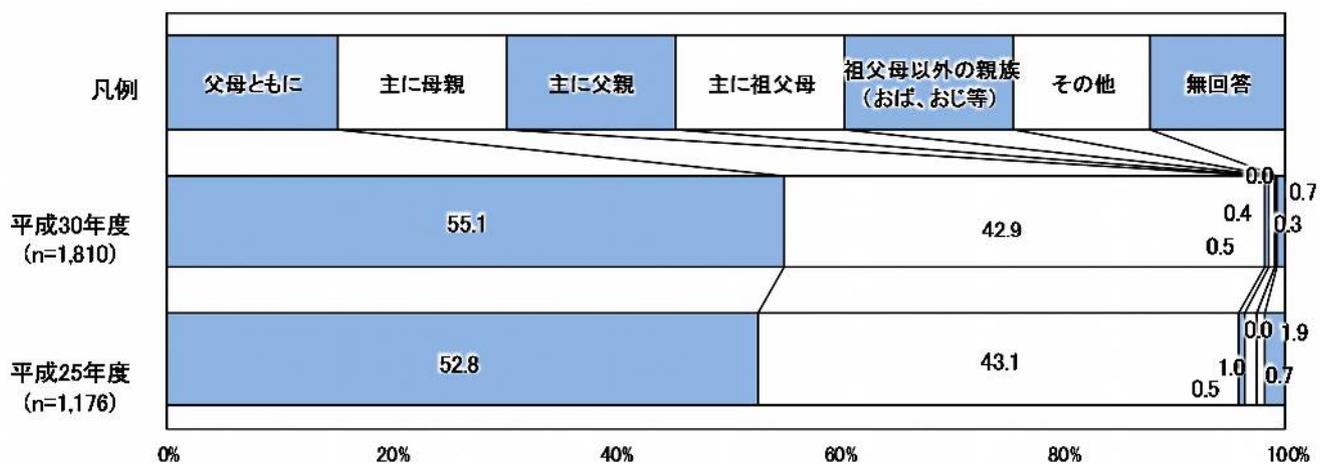


問7 宛名のお子さんと一緒に暮らしている家族の方について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てを主に行っている人を見ると、「父母ともに」が 55.1%で最も多く、次いで「主に母親」が 42.9%となっている。この割合は平成 25 年度調査とほぼ同じ割合となっている。

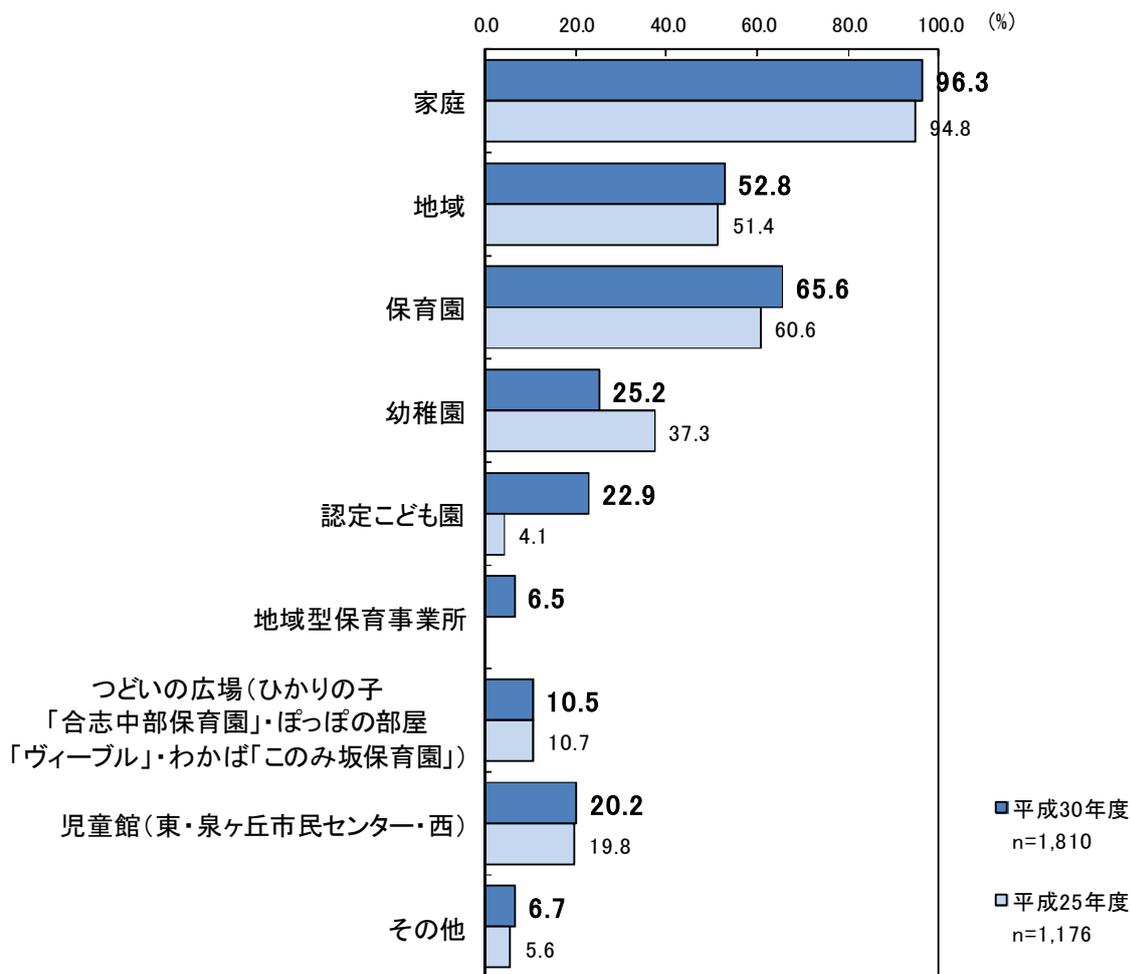


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

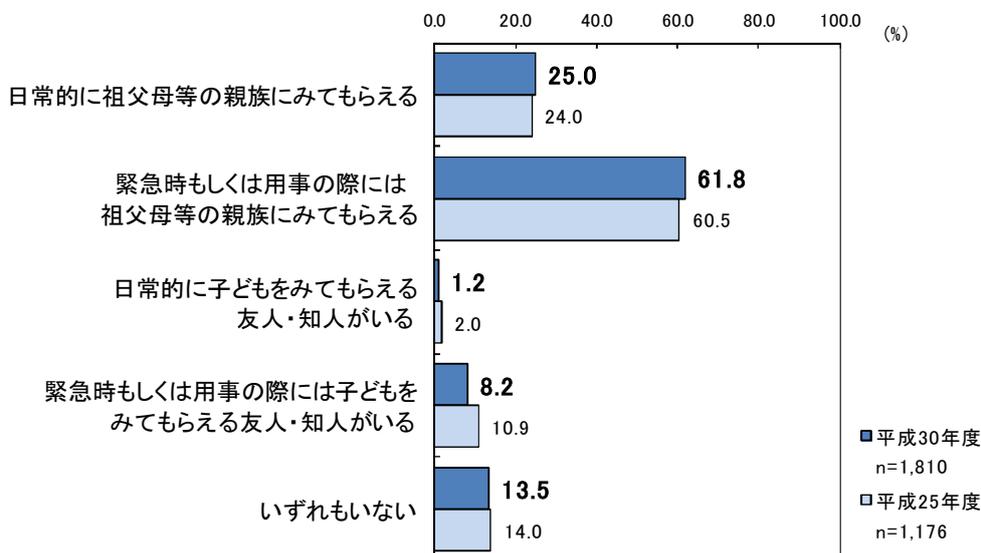
「複数回答」

子育てに影響する環境についてみると、「家庭」が96.3%で最も多く、次いで「保育園」の65.6%、「地域」の52.8%の順となっている。平成25年度調査と比較すると、「認定こども園」18.8ポイント増、「保育園」5.0ポイント増、「幼稚園」12.1ポイント減となっている。



問 10-1 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

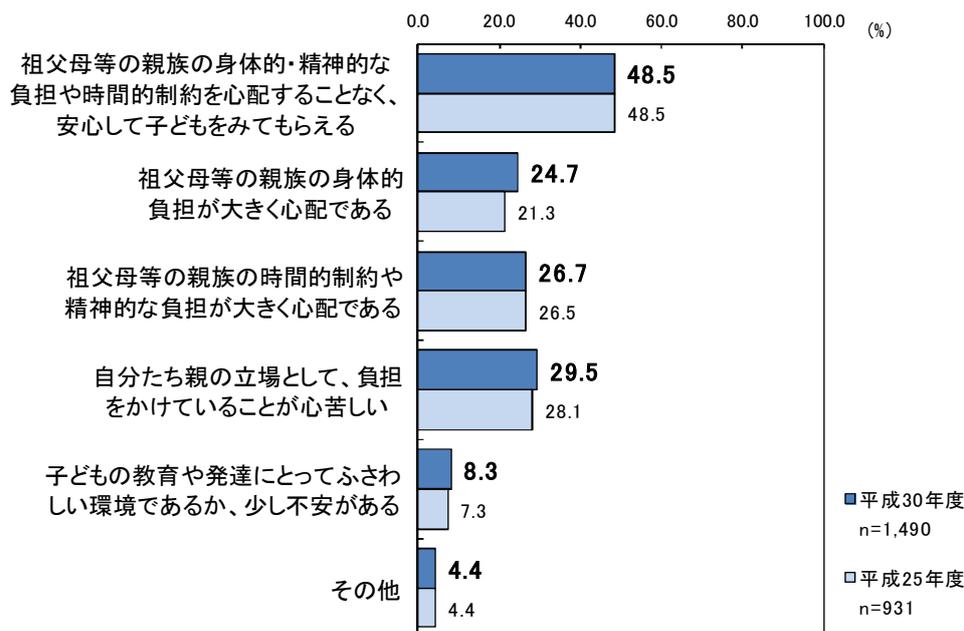
お子さんをみてもらえる親族・知人をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が61.8%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が25.0%となっている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。



問10-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-2 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

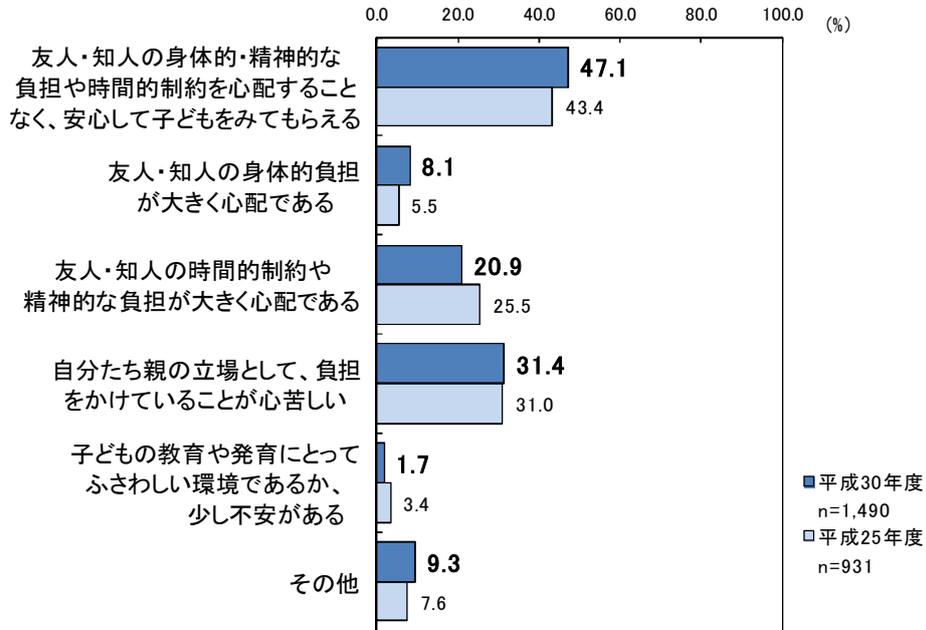
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況をみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が48.5%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.5%となっている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。



問 10-1 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

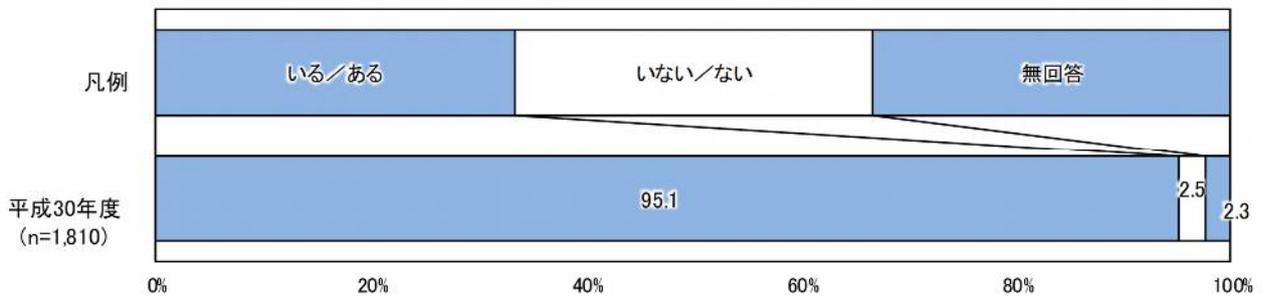
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況をみると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 47.1%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 31.4%となっている。この割合は平成 25 年度調査とほぼ同じ割合となっている。



すべての方にうかがいます。

問 11-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

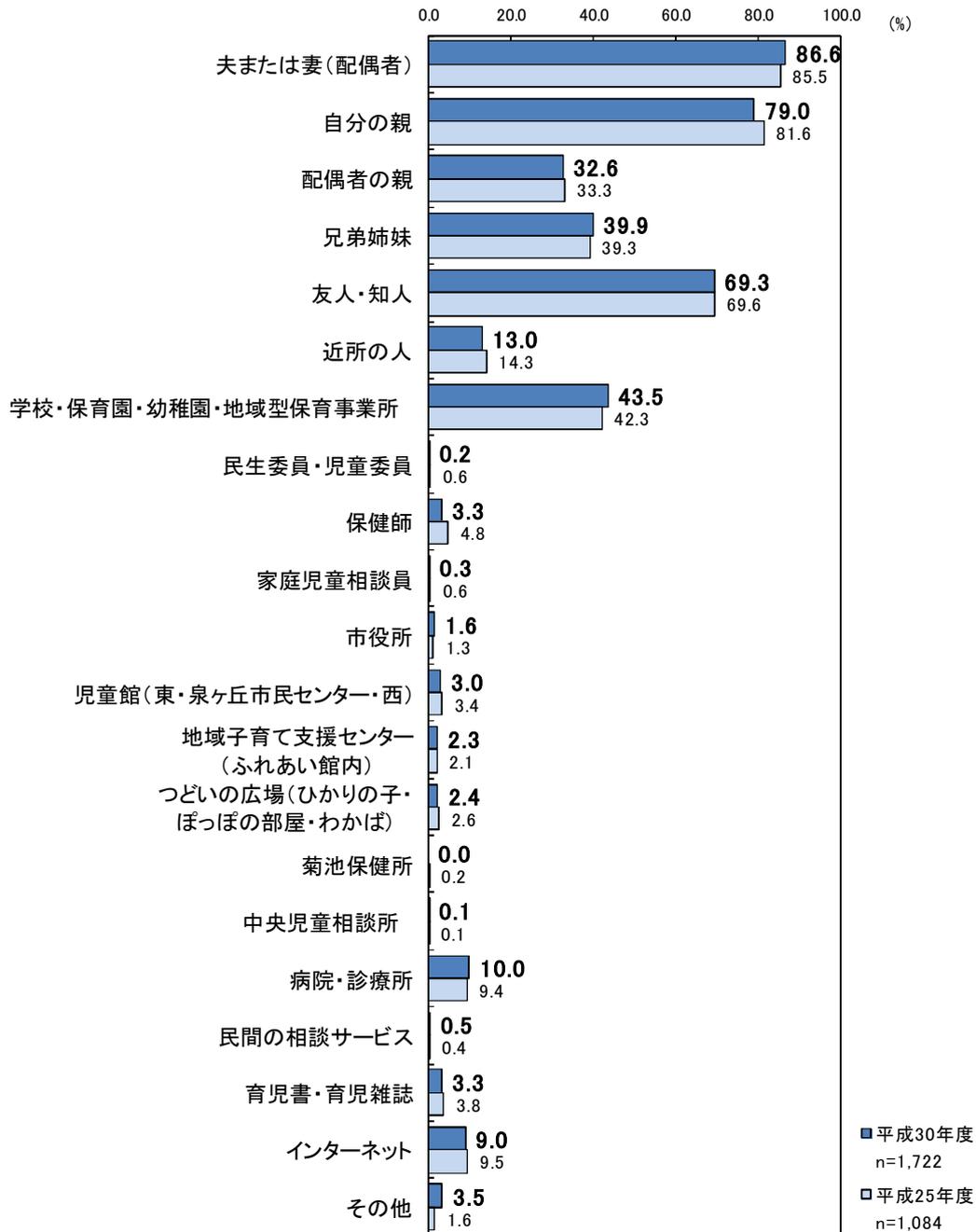
子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人、できる場所の有無をみると、「いる」が 95.1%を占めている。



問 11-1 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先をみると、「夫または妻（配偶者）」が 86.6%で最も多く、次いで「自分の親」79.0%、「友人・知人」69.3%となっている。この割合は平成 25 年度調査とほぼ同じ割合となっている。



問12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

■一時預かりに関する意見

- ・学校行事でどうしても預けなければならないときに預けられるところを増やしてほしい。預かり保育は働くママが予約を入れていて本当に利用したいときには利用できない。小学校も保護者参加の行事を年間スケジュールで渡してほしいです。（通知文が来るのが3週間前では預け先を確保するのが難しいです。）
- ・保育園に行っていないので遊んでくれる人や子育てに関して相談できる人や自分にもしものことがあった場合（体調が悪いなども）見てくれる人が身近にいると助かると思います。そして自分の時間も適度に作れる環境も必要だと思います。
- ・保育園に行っておらず、時々一時保育の「ぽっぽ」に預けていますが、利用者が多く、1か月先からの予約しかできません。近くの保育園は空きがないから預かれないと言われたので、一時保育の施設がもう少し増えてほしいなと思います。
- ・保育園が休みの時に預けられる所があるとありがたい。祝日や日曜日。
- ・平日の夕方や土日に一時的に預かってもらえる場所が増えると助かります。
- ・複雑な申請をせず、一時預かり（託児）をしてもらえると助かる。
- ・ファミリーサポートではなく、少しの時間だけ（用事、病院など）預かってくれる場所が知りたい。日頃からもその施設が児童館のように利用でき、そこで時間制でいくら決められた額で子どもだけ預けられるなど。子どもも行き慣れた場所であれば、不安なく、母親がいなくても預けられるのではないか。例（天草のわわわのようなところ）
- ・いろいろと問題はあるかもしれませんが、保育園とか幼稚園に一時預かりの子たちも混ざって遊べると、社会性などが学べてよいと思います。
- ・母親が病院や美容室などに行きたいときなど、気軽に利用できる一時保育のサービスがほしいです。歯が痛くてもなかなか歯医者に行けなかったり、自分のことはどうしても後回しになってしまいます。
- ・母親が少しでも楽になるようなサポート。
- ・母親1人に子育てが負担がかかっていると思う。もう少し子どもを気軽に預けられる施設など増えたらいいなと思う。
- ・働いているので、休日に病院に行きます。小さい子どもは待ち時間が長いとグズるので、病院に行く間だけでも預かってくれると助かります。
- ・何かあったときに気軽に子どもをみてもらえる。
- ・共働きなので、夕方～夜に預けられるところがあるのはとてもありがたいです。普段は祖父母に頼むことも多いため、祖父母が時間的・精神的に厳しくなったときに、どうすれば良いのかと心配ではあります。
- ・土日の保育（預かり）サービス
- ・特に1人目が小さいときは、1人の時間が持てず落ち着く余裕もなかったので、少しだけでも、仕事以外の用事でも、気軽に子どもを預けられる環境があるといいと思います。保育園は仕事が休みのときは預けにくい雰囲気がありますが、後ろめたさなく一息つく時間があってもよいのかなと思います。
- ・どうしても外せない仕事が出てしまった場合、短時間でも預かってもらえるサポートがあると、とてもありがたいと思います。
- ・長期休暇（夏休み、GWなど）のみに、預かってくれる児童館などがほしい。ファミリーサポートは少し不安があるため、利用していない。
- ・近くに気軽に預けられる人がいないのでもう少し近くに一時保育や病児保育があるといいと思う。
- ・短時間気軽に預けることができる施設。
- ・託児
- ・職場復帰を考え講習会へ参加しようと一時保育の問い合わせをしたが、受け入れ先がどこもなかった。
- ・祝日に（会社が休みでない日）子どもを無料で預かってくれる。
- ・祝日でも保育園が通常通り利用できればよい。仕事の関係で祝日も出勤のため。
- ・周囲に子を預かってくれる人がおらず、冠婚葬祭や、自分の通院などの面でとても苦労しているので、上記のような場合でも（仕事以外の理由ではあるが）保育園で預かってほしい。
- ・自分が病院に行きたい時等（子どもをなるべく連れて行きたくない場所）に預かってもらえるサポート。

- ・これだけ共働きの世帯が多くなっているのに、緊急対応の託児サポートやもっと子どもを預けて上の子どもたちの行事に積極的に参加できるように、託児所をもうけるなど、頼れる人が近くにいない人たちの「ここならいつでも対応できます」という場所を作っていただけたらと思います。合志市は子育てに力を入れてはいますが、「この日に預けたい」というときに「小学生はだめ」「その日はうちのところは…」と断られることがよくあります。「ここがだめならこちらを紹介します」と託児所同士が連携して、案内していただけるようなシステムがあれば利用する方も安心して子育てができるのではないのでしょうか。
- ・この4月で転勤でこちらに来ました。両方とも実家は県外です。赤ちゃんを預けることができないので(登録はしているが、すぐに定員がいっぱいになる)、とても困っています。特に自分の体調が悪いときに急に預かってもらいたい場合など。歯医者さんも周りに託児付きの歯医者が見つからず、10km以上家から離れた市外の託児付きの歯医者に通っています。
- ・親にもどうしてもはずせない用事などあると思うので一時保育など利用しやすくなると良いと思う。
- ・安心して預けられる場所づくり。地域で、町内などでそういう仕組みができたならとてもいいと思う。
- ・兄弟の検診の時に預かってくれる場所があるとよいなと思う。同じ検診会場内で目の届く場所にあると嬉しい。
- ・兄弟がいると、1人が病気になった時の通院時に預けられる場所がなく、みんなと連れて受診するのが大変な時がある(病院で元気な子まで病気をもらってこないか。受診待ちの時間におとなしくさせるのが大変)。直前の予約で預ける場所や病院内で受診しない元気な子専用の託児室があると助かる。
- ・気軽に子どもを預けることができる。
- ・親自身の病院や用事の際に、気軽に預けられたらいいなと思います。
- ・夫が単身赴任で母親が1人でみているので、たまに1人にさせてもらえる時間があればいいなと思います。
- ・一瞬預けられる場所。
- ・一時保育を快く受け入れてもらえる保育園やこども園など。
- ・一時保育の受け入れ人数がもう少し多いと助かります。利用者が多い時は、なかなか予約がとれないので。
- ・一時保育できる場所が増えてほしい。
- ・一時保育できる場所が増えてほしい。
- ・一時保育がすぐお願いできる場所が近所にほしい。
- ・一時的預かり(長期間休み時に、公民館で勉強会や体験会。地域の方を巻き込んで、子守りのような預かり)。学童待機になり、利用できず困るため。
- ・預かるなど、親が見られない時のサポートがあれば(気軽に)とてもいいと思います。
- ・気軽に1時間単位で預けられる場所があれば助かります。事前予約ではなく、当日行ってすぐに預かってもらえるような場所。以前、福岡県に住んでいたときに、商業施設内にそのようなところがあり、買い物の間や資格試験の勉強時、リフレッシュするのにとても助かりました。
- ・1人で2人の子を連れてなかなか買い物、おでかけ等できないので、短時間みてもらえたりしたら助かります。
- ・共働きなので、学級閉鎖や台風等で学校や学童がお休みになったときに、少し料金発生があってもいいので、安心して気兼ねなく子どもを預けられる場所があるといいなと思います。(祖母は遠方(県外)に住んでいるため、すぐの対応が難しい)
- ・一時保育をしてくれる園を増やしてほしい。(どの保育園も園児に空きがないと一時保育してくれない。いつも1人で育児しているので、マッサージ、美容室などどこか出かけたくても子連れはNGなので、1人になる時間が気軽にもてない。)
- ・親族が近くにいないため、どうしても急な用事や体調を崩した時、短時間だけでもすぐに預けられるような一時保育施設があれば助かる。健康のためにも少し体育館などのジムなどを利用したいが、子どもを連れては行けず、体育館などにも保育サポートがあればいいなと思います。
- ・児童館、公園などで、子どもを見守ってくれる人がいると、助かります。4~5歳にもなると、1対1でなくてもよいので。有資格者でなくても、近所の中高大学生や未婚の社会人の方、おじいちゃん・おばあちゃん世代の方がサポーターとして入ってくれたら、1~2時間、親も髪を切りに行ったり、買い物を済ませたり、兄弟の用事に出かけたりしやすいです。有料でも嬉しいです。子どもにとっても、いろんな年代の方と関わっていったほうが世界が広がって、社会性も身につくと思います。
- ・買い物・掃除など、ちょっと子どもをみてほしいときに面倒をみってくれる人がいること。
- ・気軽に一時保育を利用できるとよい。保育園に入れるとよい(落ちたので)。

- ・気軽に安心して預けられる場所が増えると助かります。病院や市役所などでも気軽に見てくれる方がいるといいですね。
- ・一時保育してもらえ場所が増えてほしい。(ぼっぼは現在月8回までなので、もう少し増えてくれるとありがたい。遠いのも通いが大変です。他の保育園は、一時保育しているところにすべて電話したけど、保育士に空きがなくてできないと言われた。)
- ・話を聞いてもらうことであったり、一時的に子どもから離れて気分転換できる方法があるとありがたいです。
- ・預けるとなると、どうしても金銭面が必要になります。私の場合、両方とも祖父母(子どもたちの)が近くにいるので必要なときはサポートしてもらえますが、近くにもっと気軽に利用できるサポートがあれば助かる気がします。
- ・友人もいるが、子育てで忙しい。仕事と家事の合間をぬって相談する時間がほしい。仕事仲間は独身多く話題にしづらい。時間が欲しい。保育園送迎サービス、夕食宅配サービスがあるといい。3人子どもがいると、3人目になると、本をたくさん読んであげられない。読み聞かせできない。1人で3人子どもをみてる時、ちょっとした買い物、郵便局にはがき出し、等が行けず困っている。近所のじいちゃん、ばあちゃん達がすぐ見守りにかけつけてくれるサービスがほしい。
- ・祖父母の家は県外にあり、主人も平日は夜遅くに帰宅するため、自分が病気をしたときに病院に行くことも休むことも難しい状態です。今すぐ何か助けがほしいというわけではありませんが、そういった場面で何かしらのかたちでサポートがあれば、身体面、精神面での負担が減るように思います。
- ・人数の少ない職場にいた者として、子どもの発熱や子どもの行事において、休みを取得することの難しさがあり、当日でも数時間でもすぐ一時的に子どもを預けられたらいいなと思ったときがあった。
- ・自宅に来て、少しの時間でも見てくれると助かります。場所見知りや人見知りをするため、預けるのに困ります。主人も私も県外に実家があるため、頼れる人がいないので、このようなサポートだとうれしいです。また、ふれあい館によく行っているんで、そこで一時預かりなどがあると嬉しいです。
- ・私の場合は自分に余裕がないと育児に支障をきたすので(イライラして笑顔で子どもに接せれないなど)、近所に気軽に子どもを預けられる施設があれば嬉しいです。一時預かりは入数制限があるのと、預けるのにハードルが高い気がします(通院や仕事などの人が利用するので、息抜きでお願いするのはいけないのではないかと)。また、その際他の子ども達とふれ合いなど子どもにとっても刺激のある場所だと素敵だと思います。
- ・私たちは祖父母にかなり協力してもらっているんで助かっているが、そうではない家庭(祖父母が近くにいないなど)は病後児保育や一時預かりなど、気軽に利用できる施設やサービスがあると良いと思います。現在もありますが、専業主婦の友人は親族も近くにおらず、上記サービス等も利用しづらい(働いている人優先のため)と言っていました。
- ・土日にも対応できる託児所。
- ・幼稚園や小学校の行事の際、園や学校の中で、下の子どもを見てもらえると助かる。一度一時保育に預けようとしたが、その日は予約でいっぱいだった。同じような考えの人が預けているのかなと思いました。
- ・用事の際に気軽に預けられる施設がほしい。ぼっぼの部屋料金を安くしてくれると預けやすい(1000円未満)。ファミリーサポートは何かやっぱり専門性が心もとなく、裁判になる事例など見ると利用するのを控えたい。
- ・用事が特に無くても子どもをみてもらえる所が欲しいです。平日は子どもと2人と(2歳と1歳)私の時間(夫は朝早く夜は遅い)だけなので、たまに一人の時間も欲しいので。
- ・用事があるときなどに気軽に預けられるところがあると助かる。
- ・用事、仕事の際に預け先がほしいです。
- ・役所や児童館で1、2時間でも子どもを見てくれたら、主婦の人達も自分の好きなことや、息抜きができると思います。私の所は、祖父母が近くにいるので問題ないのですが、身内が近くにいない人達のためにもと最近感じます。
- ・まだ子どもも小さいため、体調を崩しやすく、何度か仕事を休んでいる。私の親は近くにはいるが、仕事や家族の介護で頼みづらく、病児保育もあるが正直お願いするのは難しい。保育園の先生には慣れているが、また新しい方に頼むと泣いてしまうだろうし、体調を崩している時は尚更寂しがると思うので、頼めないのが現状。ベビーシッターさんなどが増えればいいのか私もよく分かりませんが、子どもを中心に親も働ける環境があればと思います。どんな仕事でも正直休みづらいし、嫌な顔をされるのが現状だと思う。

- ・ぼっぼの部屋を利用しており、先生方や、他のお母さんたちと話すことが息抜きになっていてありがたいと思っています。私は最初友達と一緒に利用したことで、少しずつ慣れて一人でも参加できるようになりました。最初の一步を踏み出すのに勇気がある人もいると思うので、そのサポートがあるといいと思います。
- ・両親どちらかが仕事から帰宅するまで、子どもの迎えに行き、家で子どもを見ておいてくれる。子どもが病気の際、ある程度症状が落ち着いたら（親が仕事の間）家で子どもを見ておいてくれる。
- ・小さい子どもを同じ施設の別部屋で預けて、その間に母親が手芸やヨガ、体操、趣味のことができるということができればいいのにとよく思う。
- ・託児施設（幼稚園、学校の長期休暇時など）

■ 保育園や幼稚園、認定こども園に関する意見

- ・子どもの医療費の負担がないため家計も大変助かっていますが、このために（子どもの医療費の負担がないために）市外からの転入者が増え、就学前児童が多くなっていることで待機児童が増えている現状がある。各地域の保育園、認定こども園、幼稚園の数を増やしたり平均的に分散してもらいたい。
- ・4月から仕事復帰予定です。一番上の子が、4月から年長となる子ども園に、2番目（このアンケートの宛名の子）、3番目（0歳）の入所が決まりました。3番目の子が小さいので慣らし保育が必要だと思い、園に相談したところ、入所日の4月からしか保育はできない。つまり、慣らし保育はできないとの返答でした。非常に不安です。もう一度、園か市に相談して慣らし保育をしてほしいと考えています。4月からスムーズに仕事と両立していくためには必要なことだと思います。
- ・保育園や幼稚園の情報が少なく、知りたい情報をどこに聞いていいのかわからない。新設された保育園や幼稚園の情報も知りたい。合志市は幼稚園の数が少ないので、3歳から幼稚園に入りたいと考えた場合、どうしたらいいのかわからない。2歳から幼稚園の教育が体験できるプレ保育をやっている幼稚園が1つもなかったもので、プレ保育をする幼稚園があってもいいんじゃないかと思う。保育園に入れたくても、子どもと一緒に就活は厳しい。仕事を探すたびに一時保育は金銭的に利用できないので、子どもがいながらも仕事を見つけられる場所があれば知りたい。利用したい。
- ・通勤時間が長い人への配慮（延長保育、学童保育の延長時間の見直し）→10分の人と1時間の人では負担が違うと思います。
- ・保育園、幼稚園、認定こども園をもっと増やしてほしい。
- ・保育園の日曜、祝日開園。正月、ゴールデンウィークなどの連休の開園。※仕事が平日以外は休みという企業は少ないのではないですか。役場、市役所職員は土日休みかもしれませんが、土、日、祝日仕事の人もいると思います。毎週ではなくても良いので、2週に1回とか、働く側にも配慮してほしいです。保育士さんは大変だと思いますが…。子どもを産んだから好きな仕事を選べなくなるということもあると思うのですが。
- ・保育園など子どもを誰でもすぐに預けられる施設のサポートがあるといいと思う。
- ・周囲にも感じる人が多かったのですが、保育園の定員などの関係で仕事復帰が決まっているのに関わらずなかなかスムーズに入所が決めませんでした。
- ・子どもたちは保育園に通っているのですが、土曜保育をお願いするときがとても厳しく感じ、預けづらいです。土曜保育の協力日が必ず月1、2回あり、土曜日に仕事があるので休んだり、かなり仕事ができないので、もっと預けやすくしてほしいです。友達などに聞いても珍しいらしく、困っています。自営業なので…。
- ・延長保育を利用して習い事ができると良い。料金は発生しても親の負担は減る。未就学の習い事は、親がつきっきりが多いため行かせるのは難しいが、保育園の中でのことだったら安心していられる。
- ・保育所の充実、補助金等。
- ・保育園までの距離が遠いため、近い所がいいと思っていたが、相談する時間がなくそのままの状態。共働きのときより収入が半分になったので生活が苦しいです。
- ・保育園の入園が入りやすいと助かります。まだ、仕事を見つけていない時は入りにくく、困ります。
- ・保育園の土曜保育の充実（就労証明書がいらぬようにしてほしい）。3人目なのに、ギリギリで所得制限にひっかかりお金を払っています。高収入＝高納税なのに。
- ・保育園の数を増やす。
- ・保育園に通わせたい（私も働きたいから）今通っている幼稚園は合志市内に入れなかったから熊本市内に

通ってるんですが園はすごく良く満足だが遠く働くのも難しい。また小学校に上がったときに同じ園の友達がいないのも心配。

- ・保育園にかかる費用をもう少し安くしてほしい（未満児も）。
- ・保育園に行ってもらってるので助かっている。
- ・保育園に預かってほしい。
- ・夫婦ともにシフト制共働きで長期休暇や土日祝日関係ない者としては、日祝も保育園が開いていればとも思いますが、園も大変かと思うので、今年のGWなど長期休暇の時だけでも何日か土曜保育のように開けて頂けると、仕事も続けられると思います。
- ・共働きしないといけない環境なので、早く、保育園の補助をお願いしたい。
- ・どの職場でも似たような環境だとは思いますが、ギリギリの人数で仕事を回しているので急な休み（子どもの体調不良）をもらわないといけなくなったときすごく気を使うし、「中耳炎くらいで休んで」と嫌味を言われたりするの辛い。で、保育園を使おうと思いましたがなかなか面倒だなと思いました。保育園ではバスタオルは持参しないので別で用意しないといけません。できればバスタオルくらいは貸していただけたら荷物も少しは軽くなるので助かります。タオル、お手拭きも貸し出し用があって別に料金を払うシステムがあるといいなと思います。
- ・土、日、祝でも仕事がシフト制のためありますので（夫も）、子どもを預けられる場所がもう少し多いと助かります。利用料も、もう少し安いと助かります。
- ・近くの保育園に入れないので、サポート体制よりもまずハード面を調整していただきたい。
- ・子どもが病気の時でも預かってくれる施設が併設している認可保育園。習い事の送迎専用サービス。欧米のようにベビーシッターを気軽に利用できるようなになると良い。予防接種を保育園で受けられる制度。
- ・合志に引っ越してきてもうすぐで1年くらいになるんですが、なかなか保育園や幼稚園が決まらないので、とても困っています。空くの待っている状態なんです、うちの子どもは忘れられてるのかなとか心配で不安です。毎回電話して聞くのも迷惑かなと思連絡できずに待っているだけです。いろいろ不安な状態で過ごしているので、不安がなくなるような対処してほしいです。よろしくお願ひします。長くなってすいません。
- ・近所に保育園があります。休みの日など月に1回でも園庭開放日などがあれば、歩いて遊びに行けるし、保育園だと安心して遊ばせることができると思うので、そういった日を作ってほしいです。
- ・兄弟で一緒に入所できる保育園。
- ・土曜保育の延長があるといい。日曜日でも保育園が開園しているといい→共働きで、休みも不定なので。
- ・他の保育園はわかりませんが、娘が通う保育園は、土曜日は仕事がないと預けられない。私用で預かってほしい時もあるので預かっていただけると助かる。合志市は認可外の保育施設が充実していないと思う。数も少ないし、以上児には合わないと思った。おそらく認可より保育料も高くなると思うので、もう少し質のいい保育園にしてほしい。
- ・子どもが日中通いなれている子ども園に、延長保育を申し込めるのはとてもありがたい。その他、一時保育やファミリーサポートでは子どもの精神的負担が大きく、吐くまで泣き続けるなどとても預けられなかった。そのため、経済、精神面、体力全てで追いつめられていき、子育てが困難だと感じていた。年少で入園してからは、たまに預けて収入も得られるのでとても助かっている。ただ、延長保育希望者がどんどん増え、今年は1ヶ月前の予約日で埋まってしまうなど、利用が困難。子ども園の延長保育の枠を十分に増やしてほしい。
- ・残業することが多いので、17時すぎに身近でみてくれる人がいるのが一番いいとは思いますが、なかなか厳しく、延長保育でお世話になっています。土、日、祝、雨の日でも遊べる場所がもっと欲しいです。日、祝も、保育園に預けることができると助かる。
- ・保育園の送迎をしてもらえるサービス
- ・保育園の送り迎え。親が体調不良時に夜間見てもらえる。インターナショナルスクール（幼稚園、小学校）。出張などの不在時の預かり。
- ・保育園に行っていますが、おむつは持って行っているので、保育園が用意してくれると、家庭だけになるので助かります。子どものおむつは持ち帰ります。保育園で捨ててもらえないでしょうか（保育園に直接聞けばいいのですが、お世話になっているので、なかなか聞けず）。
- ・支援サービスをしている保育園がありますが、常にいてくださらないので、支援サービスに常時1人確保した方が、子どもや親が気軽に相談や遊びに行けると思います。

- ・保育園に入所できたが、希望の保育園（家の近く）に入所できなくて、子育ての負担。昨年4月に転入。合志市は子育て支援制度が充実していると聞いていたが、保育園に入所させるのにも大変だった。
- ・フルタイムで働きたいのに保育所が18時から延長になるため、送り迎えをしてほしいが家に他人が入るのはかなり抵抗があるので、保育所の時間をあと30分～1時間延ばしてほしい。
- ・土、日、祝日も仕事の場合、子どもを預ける際に時間的に大変で場所も少ないため困っている。時間的には普段よりも朝早くに出発しないと会社に遅れてしまうし、子どもへの負担が大きいのが一番心配で困っている。土、日、祝日は保育園が休みで預けるところがなく、実家に頼るしかないので困る。
- ・スムーズに保育園に預けられるような調整。行政担当者が分かりやすく保育園申し込み方法を説明し、何度も市役所に行かなくて済むようにしてほしい。説明が不足しており、職場にも何度も就労証明書を書いてもらわないといけなかったので大変ストレスを感じた。保育園に入れないという通知だけで支援課の方々は、こちらの希望も聞き入れず突き放された気がしたため、すごく不快な思いをした。
- ・保育園の決定の際に家や職場から近い等を考慮してくれること。広域保育の際も保育士点数がつくこと。保育園に入れないと仕事ができないので、保育園に入所できるようになること。広域保育の継続ができること。

■病児病後児保育に関する意見

- ・病児、病後児保育をもっと増やしてほしい。当日でも受け入れ可能にしてほしい。
- ・両親と同居しているが、私、夫、両親全員仕事をしている。そのため、急な子どもの病気の対応が大変です。病児保育も登録していますが、当日の対応が難しいことと、同じ合志市内でも場所が離れているため、近くにできればうれしいです。保育園がお休みの日にどうしても仕事が休めない場合も同様です。
- ・病時病後のサポートがもう少しほしいです。
- ・保育園の病気のときの柔軟な対応があればよいのにと常に思います。咳がでたり熱が37℃あるだけでも帰宅させられることがあるため。その度に祖父母に迷惑をかけたり会社を休むことになったりして、本当に必要なときに周囲に頼るのをためらってしまうことになり辛く感じる場合があります。
- ・夫婦それぞれの両親が県外なので、子どもや自分たちが病気になったときなど、サポートしてくれる人がいれば…とよく思います。
- ・病児保育は予約制ですが、困るのは打合せのある日の朝に子どもの具合が悪くなったとき。当日も朝早くから受け付けてもらえればと思ったことがあります。
- ・病児保育の充実
- ・病児保育の金額がもう少し安いと助かります（2000→1000/1日）。2人で4000円。
- ・病児保育の強化。
- ・病児保育の拡大と充実なサポート。今は前日予約で当日は少し遅めの予約、もしくは預けられないので、どうしても休めない日など困ってしまった経験がある。
- ・病児保育の拡大。
- ・病児保育の拡大（病気の時、預ける人がいない）。
- ・病児保育などの登録がもっと手軽だと良い。例えば、保育園に預けることが決まった時点で登録用紙を入園時にもらえるなど。わざわざ登録に現地へ行く余裕があれば良いですがなかなか働いている中難しい人も多いと思います。病気になって慌てて登録という人のほうが多いのではと思います。
- ・病児保育施設の増設。
- ・病児保育施設がもっとあればいいなと思う。
- ・病後児や緊急サポートの充実をお願いしたいです。実家が遠いためインフルエンザなど登園禁止になった場合、子どもと離れて生活することになってしまったり両親に負担をかけてしまうため。
- ・病気の時にみてくれるところ（インフル流行時は預けたいのに予約がいっぱいでダメだったので）。
- ・病気のときに預けられる場所がもっとほしい（定員を増やす）
- ・病気の時に預けられる場所があると仕事に行けるし、お勤めに出られる。病気があるから母親が休める場所で探す。望む仕事はない。
- ・病気の時でも見てもらえる場所があるといい。
- ・病気で保育園に行けない時、子守を頼める。
- ・病気（突発的に）などをした際に、預けてくてもなかなか行政に頼れない。いろいろな理由をならべ、結果的に困った人を見てはくれないと感じることが多い。

- ・働く親としては、子どもが病気の時の預かり先にとっても困る。病児保育などがあるのは知っているが、事前予約や満員などで気軽にという感じは正直しない。インフルエンザなど流行中の時には、祖父母にも預けられず、仕事を休まざるを得ない。
- ・働きやすいようもっと子育てを支援してほしい。保育園の時間を18時までではなく、19時までには通常保育にしてほしい。病児保育にインフルエンザでも預けられるようにしてほしい。病児保育の空きがないのをどうにかしてほしい。2,000円から下げてほしい。
- ・突発的な病気にかかったときに、仕事が落ち着いて帰れるまでの間に預かってくれたり、病院に連れて行っていただけたらすごく助かります。その後はすぐにお迎えに行きます。
- ・登園できない熱だが、元気がある時などの受け入れとして、病児保育がもう少しあるとありがたい。
- ・仕事をしているので、急な熱などの時に朝（早め）から対応していただけると助かります。
- ・仕事と家庭の両立を支えるには現状では稀薄化しすぎたり複雑化しすぎたり両極端な気がします。合志市内で病児保育の充実化が進めばいいなとは思っています。
- ・仕事が忙しくなかなか休めないのが、病気になった時に見てもらえる人などが日常的にいたらとても嬉しいし、助かります。
- ・子どもの急病の際に保育園の迎えから病院受診までみてるサポートがあれば助かる（病児保育は受診してからしか預けられないため、夜中～朝一の体調不良や、日中仕事からの保育園からの呼び出しにすぐ対応できないことがある）。
- ・子どもが病気をした時に何日も仕事を休むことがないよう、病院などに病後保育があると助かる。母親も仕事を探しやすいと思う。
- ・子どもが病気の時など預けられるとすごく助かる。
- ・病後児保育にはだいぶ助けられています。予約を前日して当日キャンセルできないという病後児保育にはなかなか預けることができません。子どもは急に病気になったり、治るときもありますから。保育園に別室で病後児保育があると助かります。病後児保育に預ける金銭的不安や出勤の時に急に休まなきゃいけないの申し訳なさが解消できるとよいです。
- ・急な病気の時など仕事が休めない時に、見てくれるようなサポート、場所。（病児保育室は、当日は無理な場合が多いので。）
- ・急な発熱などで休ませる場合に、安心して預けられる場所をもっと増やしてほしいです。
- ・一番困るのは急な病気の時です。学校・保育園の中に病気でも子どもをみてもらえる部屋、場所があると、子どもたちも慣れた場所で過ごせるので安心で、親も助かると思います。本当は子どものそばにいてあげたいが、現実には厳しく仕事があるため、病気のたびに「何のために働いているのか？」自問自答しています。
- ・病児保育の枠が少なすぎる。3～4人でいっぱい、感染症の時期は追いつく訳がない。熊本市内の設備を使ったこともある。しかも、昼食も出ない。看病で大変なのに弁当作る時間ない。保育園からもらえるよう工夫してほしい。希望すれば¥300などで選択できるようにしてほしい。
- ・病児保育（ベビーシッターなど）やサポートセンターなどの充実。
- ・保育園の施設内に病後児保育を設け、安心して子どもを預けられると助かります（どうしても家でみられない場合のみ）。
- ・夫妻共働きであるため、子どもの病気の際など緊急の対応が必要なときの保育園へのお迎えや病児保育の充実。
- ・病気のとき、急な病気でも対応してもらえる病児保育園。
- ・病気（特にインフルエンザなどの一定期間出席停止のあるもの）のときに、仕事を休みづらいので、その間預かってもらえる場所や、仕事を休みやすいような環境作り。
- ・共働きにて、子どもが病気になった場合のサポート（シッターなど）があるといい。
- ・病後児保育は予約が取れず、病院に受診していてもインフルエンザや他の感染症では預かってもらえないと仕事を休まざるを得ないことが大変。病後児保育施設も数が少なく困る。
- ・仕事により子どもを預ける場所（病児保育所の増設）。
- ・子どもの熱等で保育園を休まなければならない時にみてもらえると人がいること。病児保育が充実していること。（当日予約で受け入れてもらえる等）
- ・子どもが病気などのとき、仕事を気にせず休む制度があると助かります。また、病児保育を増やしてほしい。負担を減らして利用しやすくしてほしいです。

- ・保育園に看護師がいるが、病児保育を併設してほしい（工作中、すぐ電話がきて困る）。

■見守りに関する意見

- ・防犯パトロール
- ・地域パトロールはとて素晴らしいと思います。夕方、15時半、16時半など多めにしてもらえると、親としては帰宅時の心配が少し減ります。
- ・地域の安全をたくさん守っていただきたいです。
- ・地域サポート支援を受けやすい体制（申し込みが面倒でできていない）。
- ・他人の子、自分の子と硬く決めつけず、互いに自然に地域の子どもを支える意識が広がればいいなと思う。気軽に近所でちょっと子どもをみておいてもらえる関係づくりを続けていきたい。
- ・シングルマザーで仕事をしているので、小学生になった際に地域等でのボランティアで朝、夕の子どもの見守りをして頂きたいです。
- ・最近、ニュースなどでもよく見かける犯罪などがありすぎるので、子どもたちが遊ぶ時間の場所確保、見守りをしてほしい。
- ・子ども自身の精神の安定が見てとれる保育サポート。地域で安心して過ごせる見守りサポート。
- ・ご近所で助け合いができれば助かります。
- ・今住んでいるところは子ども会がありません。子ども会を作ったり、運営は大変と思いますが、地域、同じ区域に住んでいる人たちの関係性が薄くなっているため、子ども会があると顔見知りもできると思います。ここに行政は関わらないですかね。
- ・一緒に見守ってほしい。
- ・以前は地域とのふれあいも多く、お互いが子ども見たりするが多く、外遊びできる環境が多かった（私の子どもの頃）。最近では地域のふれあいもなく、コミュニケーションが減っており、いざというとき地域としてどうなのかと疑問が残る。
- ・安心して住める街により一層してほしい。
- ・危ないことをしている時は注意する。

■道路等の整備を望む意見

- ・合志は道と歩道との間隔が狭く、路側帯も狭い。ベビーカーや抱っこ紐で歩いて出かけている方もよく見かけるが、車がすぐ横を通るので怖いと思います。私もベビーカーで出かけるときはとても用心して歩いていました。今は子どもの送迎は車なのでいいのですが、小学生になる時の通学路が心配になります。もしかしたら合志から離れるかもしれません。地域を発展させる前に道路をもう少し、車も歩行者も自転車も通りやすい環境は作れないでしょうか。このままの道の危なさだと子どもの散歩も合志ではあきらめています。
- ・散歩時、路側帯がない道路がありとても怖いです。車の速度も速く、いつ事故が起きてもおかしくないと思います。
- ・マルキョウ合志店近くの五叉路が通学路だが、車も多くとても危険。朝、夕の小学校登校時に見守りしてくれる大人がいてくれると助かる。
- ・道路の整備。街灯の設置。信号機の充実（車が多いので、横断歩道の充実含む）。

■ファミリー・サポート・センターに関する意見

- ・ファミリーサポートさんが利用したい時間にいらっしやらないので、朝夕を増やしてほしい。
- ・ファミサポを利用したいと思ったときに、時間帯や条件的に難しく断念した。料金を上げてほしいので、夜（深夜ではなく夕方～夜間）や食事の準備などベビーシッター的なサービスがあれば助かると思った。夕方～夜間がお願いできないと責任ある立場の仕事ができず、パートや退職などを考えなければならぬ。
- ・ファミサポなどがあるが、都合が合わないこともあったり、いざ預けるとなっても子どもだけで預かってもらえる所も少ないので、いつでも見てもらえるようになっていたらいいなと思う。
- ・ファミサポがその役割を担っているのかもしれませんが、共働き家族で、子どもに習い事をさせたいと思ったときに、平日放課後の送迎などを協力していただけるようなものがあるといいと思います。
- ・親族が遠方のため、夫が出張時は一人で面倒見ているが、私が体調を崩してしまった場合とても不安。ファミリーサポートを活用する方法もあるが、小型犬を飼っており、自宅でお世話していただける環境では

ないので悩んでいます。体調によってはサポートしていただける方のお宅に行けるかさえ不安。

- ・仕事をしているので、保育園からの急なお迎えの連絡があった場合、頼める人がいたらよいと思う。ファミサポへの登録もしているが、なかなか使い勝手が難しいことがある。
- ・ファミサポを利用しています。送迎サービスはとて素晴らしいですが、短時間預かってくれる方がいなくて困っているので、サポートしてほしい。
- ・ファミサポもあるが、お願いしたい方の都合もあるのでその方に用事があれば頼めない。病気などで外出できないとき、買い物だけでもお願いできるサポートがあれば。
- ・サポートに登録するといいとアドバイスを受けましたが、研修があると知って諦めました。疲れすぎていて、研修を受ける力がありません。もっと簡単に、家に来て（迎えに）くれるのがありがたいです。本当に限界の時期（2歳頃まで）は、寝たきり状態だったので。実家は頼れません。産後も帰れずでした。

■習い事に関する意見

- ・幼稚園後の子どもが楽しめる企画をしてほしい。（習い事が気軽にできるなど）
- ・幼児から通える体育館等である教室を増やしてほしい。施設への電話での確認や申込みではなく、全ての講座の情報をHP等で見ることで、申込みができるようにしてほしい。休み（春・夏・冬）の間の短期の講座等があれば、いろいろな物にチャレンジさせることもできたらいいなあと思います。子育てサークルでいろいろな施設を使用できれば、輪も広がるのでは地域の施設（体育館や公民館）、自宅の側で子育て講座があればママ友もできやすいかも。面倒だと思いますが、地域毎に健診するのもママ友できてつながれたら楽になるかも。
- ・やりたいと希望する習い事などをさせてやりたい気持ちはあるが、金銭的負担がとても大きく、なかなかできない。市のスポーツクラブなどあるが、負担軽減があればと思う。
- ・未来を見据えた環境の取り組みや施設のプログラム等があればいいなと思います。子どもの個性を伸ばせる場や見つける場などもなく、保育園、学校以外での交流をする場が少ないと思うので提供してほしい。
- ・習い事など安くて送迎付きなどあればとても助かる。保育園に送迎してくれるものとか（通っているところはない）。習字やそろばんなど、保育園の時間内でしてもらえたりする取り組みなど。地域の方に時々教えてもらえたりとか。共働きで送迎など時間帯や曜日で制限がある。経済的にも。子どもにはいろんな経験をさせて、自分の好きなことや得意なことを見つけてほしい。
- ・学童保育の充実をはかってほしい。保育園の間に小学校との交流があるとよい。習い事を身近でうけられるサポート（保育園の通園時間中など）。
- ・仕事をしていると、習い事に送れない。習い事が終わる頃に迎えに行けるよう、習い事の場所まで送ってくれるようなサービス（有料でも）があればいいなと思います。
- ・子どもの習いごとをさせたいけど、その間他の子を見る人がいないので諦めています。何かサポートがあったらな、と思います。（障害がある子がいるのと、主人が単身赴任であまり家にいないのでしょうがないのかなとも思うけど、子どものために何かしてあげたい気持ちがあるので悩んでいます）
- ・月々は低コスト（3,000円以内、できれば無料）で行政での子ども向けの習い事などがほしい。
- ・習い事をさせたいけど、仕事をしていて、子どもも複数だと難しいです。送迎サービスがあると、大変ありがたいです。
- ・学童サービスの充実（小学校低学年）。保育園のアフターサービスだと、異年齢集団を通して、相乗効果がある。年上の子が年下の子をお世話することも学びになる。習い事に行かせやすい環境、送迎バスのり場まで、誰かが見守りをしてほしい。園児1人では無理。

■つどいの広場に関する意見

- ・保育園にまだ行っておらず、よくつどいの広場（ぼっぼ）を利用しています。すごく助かっています。ヴァイプルの中にあるので安心であたたかいですけど子ども2人連れて車から歩いて行くには少し遠いです。
- ・2人子育てをして、1人目の時も2人目の時もそれぞれ悩みがありました。そういう時、1人で考えこまなように親に頼ったり、同じママ友さんの集まりに参加したりしていました。下の子が生まれた時、上の子の甘えとイヤイヤ期にどう対応した方がいいのか悩み、時には上の子を嫌になり自分が母親としてどうしたらいいのか悩み、自分は仕事を辞めました。自分は急いだり、疲れていたりすると、どうしてもイライラしてしまうためです。自分が穏やかに過ごせるよう、自分にとって、また、家族にとって居心地のいい場所が家庭であるよう努めています。合志市ではつどいの広場や子育てサロンなどさまざまな取り組み

をされています。私にはとてもありがたく感じています。

- ・家に子どもと2人でいても何して遊んで良いか分からないし孤独を感じる。身近な人が自分の話し相手になってくれると気分転換になる。行政は親子で行ける遊び場を提供し、保育士さんは親子で遊ぶ場を見守るのではなく子どもと遊んでほしい。遊び場に行っても子どもと2人で遊ぶのでは家にいるのと変わらないし、他のお母さん方が仲よし同士でかたまっているのを見ると余計に孤独を感じる。保育士さんが子どもと遊んでくれると、その姿を見て自分も嬉しいし、第三者とかかわることで気分が晴れると思います。現在、支援センターで行われている、わっこクラブなど親子で参加するプログラムもすごく楽しくて、このまま続けてほしいです。ぼっぼの部屋の保育士さんも子どもとよく遊んでくれるのですごく良いです。
- ・つどいの広場を増やしてほしい。(子育て中のお母さんたちとちょっとしたことも相談しやすいし、先生にも聞きやすいけど近場に1つしかないから、当日イベントが入っていたりすると利用できないし、15:00までとかだと、夕方遊びに行けないから。) 保育園に気軽に遊びに行けない。つどいの広場がない保育園には近所なのに遊びに行けない。園庭だけでも開放したり、1か月に1回でよいから遊びたい。

■相談に関する意見

- ・今は市の発達相談を受けられるのは就学前までです。残念です。臨床心理士の先生のアドバイスは広い視点から頂けるし、子どもの状況も小さい頃からみていただいてよく理解してくださっているのです。ぜひ就学後も相談できるようにしてほしいです。学校に相談できないこともあるので、学校と家庭以外の第三者的な相談できる場所があると嬉しいです。
- ・家族以外に第3者の立場から、子どもの成長を見て助言してくれる人(機関)がいたらと思います。教育・成長の面で、迷った時に話しを聞けるところのハードルが低くなると思います。発達に問題があるかないかそれがわからないので役所に相談しに行くのは躊躇します。保育園には行っているが、送迎だけで平日はバタバタして、十分ではありません。
- ・私が相談できるのは、親や夫で親族が多い。こども園にも通っているので、そこで専門の先生などに相談できる機会が年に数回あり、重宝している。私も気になっていたけど、足の運び方が少しおかしくて、こうしたらもっと体を上手に使って歩いたり、走ったりできると具体的に助言をしてもらえたのでよかった。行政担当者など公的な方に相談するのは、なかなかハードルが高い気がする。つどいの広場などに専門の先生が来てくれる機会があれば、気軽に相談できるかも。
- ・離乳食で悩むことが多く、時期に合わせた食事が作れているのか、どうして食べてくれないのか、他の子たちとはどうなのか、どうやって子どもと大人とメニューを考えていけばいいのか、分からないことだらけなのに、相談する場所が分からなかった。地域でのサポートも未就学(園)児や、園に通っていない子たちのサポートばかりで、仕事と子育てとの両立で悩む時の相談窓口が分からなかった。どうしてなのか。今は共働きの家庭のほうが多いのに。土、日でのサポートを充実させてもらえるとと思います。
- ・地域の子育て支援は平日だけでなく、土、日も入れてほしい。検診の回数も食事、栄養で一番悩む時期にもしてほしい(9ヶ月や1歳)。6ヵ月頃の検診で食事栄養指導をされても、何が悩むのか、困っているのかは正直分かりません。結局、その頃(6ヵ月)に言われたことは、あまり役に立たなかった。未だに離乳食も完了できていません。仕事を始めて、病気も多く、食事が進められず、本当に食事を作るのが嫌になったり、イライラしたりします。9、10ヵ月、1歳での検診をしてほしかった。この時期に栄養指導や、発熱時や胃腸炎時の栄養や、脱水予防や…起こりうるトラブルの対応などのアドバイスがほしかった。月1回の育児相談の場所を増やしてほしい。または、エレベーターのあるところにしてほしい。手足の筋力低下もあり、階段で子どもを抱えられない。
- ・役場の子育て支援は比較的充実しているかと思います。月に1~2回の育児サークルで、いろいろ相談に乗っていただき、赤ちゃんを育てる上で安心することができました。しかし、育児サークルの時期を越えると、今度はどこに相談してよいのか、年少さんくらいになるともう幼児なので、検診も間が空きます。小・中学校まで意外に深刻な問題もあるのかなと思います。気軽に電話相談窓口などあれば、心強いです(もしか、既に設置済みだったら、すみません)。
- ・役場の子育て支援課に何回か行ったことありますが、あまり親切ではありませんでした。もう少しこっこの気持ちを考えて相談にのってくれたりしてほしいです。
- ・もう少し気軽に相談できる場があればいい。相談するのに少し勇気がいる。
- ・無料で予約不要のカウンセリングや専門相談員がいれば、いつでも話しやすい。
- ・困っていることを理解してもらい、「昔はこうだった」などその時のやり方を強引にやり通そうとせず、親

- の方針で子育てできるような環境を作ってほしい。行政（親だけでなく、親族への理解が求められるような説明を直接してくれる。親族に困り感がないか聞いて子どもへのアドバイスをくれる。言い方（肯定する）、伝え方、ダメダメ言わない等教えてほしい（身近な人へ））。
- ・保育園や学校など、子どものことを気軽に相談できる担当者がいてほしい。担任の先生にも相談できるが忙しそう。
 - ・不安なこと、困っていることを気軽に相談できる。相談するのも手続きや予約など不要でできる。インターネットを利用して、問題解決できる、意見できる。
 - ・相談できるところがあるのですが、それがどこで、どのように相談できるのか今ひとつわかりにくくように思います。やはり、気軽に相談しやすい環境の整備は難しいのでしょうか。気軽の度合いが人によって違うので。特に行政と一般人では異なるような気がしています。
 - ・妊娠中は保健師さんも仕事で何回か家にきて話を聞いていくが、出産後1回だけで一番子育てが大変なときには来てくれない。相談したいことはその時々でみんな違うと思います。子どもたちへの暴力など問題になり、死なせることもある今の現状でもう少し行政も何か対策をとるべきだと思います。（本当に困っている人はなかなか言うこともできない現状だと思うので。）こういうアンケートも時間をさいて書いているのに本当に意味がありますか。仕事でしているだけならやめてほしいです。忙しい。アンケート内容多すぎるのもっと簡単にしてください。
 - ・母親が子育てなどを気軽に相談できるような場所（人）がもっとあれば良いと思います。近くに祖父母がいない方、1人で悩んでる方もたくさんいらっしゃると思うので、そういう相談できる機関を増やしてほしいです。
 - ・話を聞いてもらえて、相談に乗ってもらえると良いと思います。
 - ・話を聞いてもらえるだけでも、気持ちが楽になることもあると思う。
 - ・話を聞いてもらい、アドバイスをもらう。必要に応じて、預かってもらう。
 - ・初めての子育てはわからないことばかりです。子どものちょっとした変化に心配や不安になります。インターネットが普及しているので調べることも可能ですがいまいち信用できません。気軽に子どものことを相談できるところがあればと思います。また、あったとしてもどこに問い合わせればいいのかわかりません。例えば、合志市のサイトに質問することのできる掲示板？などあるといいなあとも思います。仕事をしているとなかなか日中動くことができないので…。
 - ・乳児期は児童館や定期健診で相談しやすい場があるが、幼児期になり園に入るとそういう場が少なくなった気がする。特に小学校入学前に相談できる場はまったく情報がなく困っています。校区ごとの相談の場があるといいと思います。
 - ・悩んだり困った時にどこへ相談すればよいかかわからないことが多い。インターネットで調べても、身近な環境ほど、どこへ誰に相談すればよいかかわからなかったりするので、特に行政では、「この窓口ではこんなことが受け付けられる」といった項目をフローチャートや箇条書きでわかりやすく示してほしいです。※「くまもと子育てナビ」（情報誌）はわかりやすいので、子育て家庭に配布してほしい。こんな良いものがあるのだから…。
 - ・悩みなど話を傾聴してほしい。
 - ・定期的に電話や訪問などをして不安や心配を取り除く。
 - ・たまには面談してほしい。
 - ・スマホなどで相談のやり取りができるといいです。（メールで。電話は苦手なので。）
 - ・心配なことや困っていることなどの話をしっかりと聞いてくれて必要なサポートをしてほしい。
 - ・自分のことのように考えて話を聞いてくれると嬉しい。
 - ・産後しばらくして助産師さん（保健師さん）の訪問があり、大変ありがたかったです。1歳又は2歳でもそのような訪問があれば良いと思います。実家など頼れる所が近くにあたり、子ども2人目3人目でそのようなサポートは不要と言われる方もいらっしゃると思いますが。児童館や子育て支援などに行くのがおっくうという方もいらっしゃるようなので、健診の時以外でも、子育ての話や悩みがお話できればと思いました。
 - ・産後1回家庭訪問のようなのを、3歳くらいまで（未就園児）あればいいなと思いました。
 - ・困りごとがあるとき、心配なことがあるときの相談窓口をわかりやすくしてほしい。
 - ・困った時や悩んだ時に相談できる場所や受けられるサポートを知る機会を増やすことが必要。せっかくそういうサポートがあっても、知らなければ活用できないので、もっと誰もが目に入るように告知してほ

しい。

- ・困ったことがあった時に、気軽に相談できる相談所など。
- ・子どもが生まれてすぐのサポートはどこ地域でもあるが、その後は健診など多くの人が集まる場しかないのでもう少し定期的に自宅訪問などして子どもの様子など話しやすい状況を作ってほしい。
- ・子育ての悩みを気軽に話せる親や配偶者ですが、それができず悩む人もいると思う。行政担当者が気軽に話を聞いてもらえると助かる。わざわざ役所まで行くのも…とためらっている人もいます。
- ・健診が1歳7か月と、しばらく期間が空くので、離乳食や成長が心配だった。大きな会場でなくても、少し相談できる場所があるといいなと思う。
- ・行政の支援（相談）が就学前までなのが困る。引き続き相談する場所であってほしい。相談後、支援が必要な場合、福祉課との連携が必要になることもあるかと思いますが、横のつながりが弱いように感じます。
- ・気軽に話を聞いてもらえるだけでも心が軽くなると思います。短時間でも気軽に預かってもらえる場所があると助かります。両親に頼めないときなど…。
- ・気軽に話ができる人がいればいいと思います。
- ・気軽に入れるコミュニティ場所、ランチなどができる場所に専門家がいたり、相談できる先輩方がいる場。
- ・気がねなく相談をする場が多くあればよいと思います。
- ・今は困っていないけれど、産後間もなくはおっぱいの飲ませ方、抱っこの仕方わからず家族も我流なので疑問を感じていた。出産前後のタイミングで正しい抱っこの仕方を学べていたら、ひどい肩こりや頭痛に苦しむことが少なかったのではないかと思う。ネットの情報を見すぎて悩んだこともあるので、保健師さん、助産師さんともっと身近になれるとうれしい。
- ・気軽に相談できればいいなあと思います。
- ・7~8か月検診のあと、1歳半まで検診がないので、1歳検診があるとありがたいです。保健師さんなどとお話しできると安心できるし、何かあれば早めの発見になると思うので…。
- ・たまに訪問で、子どもの成長をみてもらえたり、相談にのってもらいたいです。前、住んでいた所では数ヶ月に1回、来てもらって身体測定や相談にのっているいろいろな話を聞いてもらったり、教えてもらったりしました。
- ・子どもの様子を気兼ねなく話せる信頼できる人。保育園、幼稚園について、両方のことを相談できる窓口（一時保育や幼稚園入園については、「直接尋ねてください」というスタンスで情報があまり得られず、モヤモヤしたことがある）。
- ・定期的な自宅訪問（保健師さん etc）を3ヶ月だけでなく、回数を増やしてほしい。色々聞いたり相談したりするきっかけになるから。子育て支援に関する事業や取り組みをもっと詳しく聞きたい。（参加するきっかけ作り）
- ・子育て相談窓口等の平日以外の窓口開設。
- ・合志市の子育てのページがあるなら、そこに子育てに関する相談を書き込みして、インターネット上で相談に乗ってもらえるような掲示板があってもいいのではないかと思う。（その場合は誹謗中傷の書き込みがなされないように配慮する必要はあると思われる。）子育ての相談にもっと気軽に乗ってもらえる場所があるとありがたい。
- ・相談所（土、日も開所）
- ・情報が漏れないこと。話し（相談）しやすい場所や雰囲気。また、相談できる環境があるということが知られていない。
- ・市の育児相談会を増やしてもらえたらなと思いました。心理相談に来てくれる先生（具体的に詳しく相談に乗ってくれる方）が集団健診などに来てもらえると助かります。
- ・子どもの行動やしつけを気軽に相談できる窓口。
- ・行政であれば、継続して同じ担当の方がいれば相談がしやすい。
- ・気持ちを聞いてくれる方。どのようにしたらいいかアドバイス。子どもの通う園や学校とのコミュニケーションと保護者同士のコミュニケーション。
- ・気軽に話し、相談ができる雰囲気作り。
- ・気軽に行けて、気軽に相談ができる自治体の施設（場所が遠く、すぐに行くことができないため）。希望者への訪問。
- ・親の悩みや話を傾聴する。もし問題があった場合はどのようにして対処すればよいか一緒に考えてくれる。
- ・保育園のことを聞いたかったのですが、窓口（西合志の2階のところ）では事務的な対応の返答のみで、

「相談」の場合はどこで聞けばよいのかなと思いました。

- ・ 専門家や経験者との交流（育児に悩んだときに相談できる場所やサービス）

■ 情報提供や周知に関する意見

- ・ 幼稚園に入るまでは、地域に同世代の子も少なく、交流が少ない。児童館にも参加していたが、人数が多く、近所の子も少なかった（子育てサークル）。いろんな支援などがあるのを知ったのも遅かった。わかりやすく情報が得られる機会があればと思いました。
- ・ 妊娠中にもファミリーサポートに登録し、信頼関係を築き子育てにあたればよかったと思いました。（生まれてからでは躊躇してしまいました。）共働き世帯が多いので、母子手帳交付時にもお知らせや家庭状況に応じてサポート登録をうながし月1回面談などできれば、安心して預けられると思います。
- ・ 厚生労働省や小児学会が良しとしていることでも（病気・登園基準など）、保育園では規制が厳しく認めてくれない。柔軟な考えを持つよう幼稚園に促してほしい。保育園に入る前に、各保育園について情報収集できるように、情報をもっと開示したり、情報交換の場を作ってほしい。
- ・ 下の子の出産時に短期間、保育園を利用できることを出産間近になって知りました（友人にたまたま聞いて知りました）。そういったサービス利用ができるのであれば、妊婦にとって、とても助かることだと思います。母子手帳配布の際に、もっと、どういうサービスが利用できるのかを詳しく教えてくれるとありがたいと思います。
- ・ 両親共働きのため、今後小学校へ通うので、学童利用になると思います。大分市等には英会話教室が保育園卒園後も学童クラブの働きをしたりする等のシステムがあるのですが、習い事なども先を見越して入れたいので、どんな学童があるのか今のうちからそういった情報があれば助かります。
- ・ 離乳食の知識が最初なかったので不安でした。初めての子育ての方など同じ気持ちではないかと思っています。離乳食の開始前に教えてもらえたら助かります。レシピなども欲しいです。
- ・ 元々夫の転勤で引っ越してきたため親族・知人が全くいない状態なので、クチコミなどの情報を得るのが難しかった。行政のサポート以外にも、例えば習い事の情報や遊び場などの情報を積極的に知らせてくれると助かります。
- ・ もっとチラシなどでイベントなど知らせてほしい。同年代の子どもともっと遊べるようにしたい。
- ・ 昔の長屋のような、皆で声を掛け合って、お互いに子どもを見合っただけで子どもを育て合えるようなおおらかな広がりのあるコミュニティ作り。でも変な事件が多いので、そういった小児性犯罪者をオープンにしてほしい。もし地域にそのような人がいるなら、安心して子育てなんてできない。とても難しいこととは重々承知しているけど、本音は上記のとおりです。
- ・ 身近な人：共に連絡を取り合い協力できればよい。行政：情報を公開してもらいたい（教育支援にあたり）。
- ・ 母子学級などはよく聞くが、祖父母学級やパンフレットなどを作ってはどうか。他の県で実際に行っているのをテレビで見たことがある。義理の母には、直接言えないことも多いと思うので、昔の子育てと今の子育ての違いなど、伝えてほしい。
- ・ 保育園を通しての情報提供がほしい（正確に確実に伝わると考えるから）。
- ・ 保育園入園時の手続き方法や何から準備していいかわからなかった（幼稚園も同じ）。○歳児検診時に希望がある人は何からすればよいかの説明がほしい。
- ・ 引っ越してきて、どの人が地区の会長なのかかわからず、昼間も仕事しているので、誰に聞いていいかわからず、結局、回覧板など等のことを知らない。役場に教えてくれる人がいればいいと思う。これから、新築も増えるので、引っ越してきたとき、必ず役場には行くので、コミュニティがあると聞きやすいと思う。ゴミの出し方、置き場所なども。
- ・ どこにどうやって相談すればいいのかわからないので、現在、どのようなサポートがあるのかわからない。
- ・ 特にありませんが、今まで通り知らないこと、わからないことがあるときに教えてもらえる環境があれば良いと思います。
- ・ 地域や自治体でどのようなサポート体制があるか十分に把握できていない。周知する側の問題ではなく、情報を受ける側に精神的な余裕がないことも影響していると思う。保育園や広報紙からの情報を強化してもらえると有難い。
- ・ その歳、その歳の子どもの成長や特徴、遊び方、しつけの仕方、関わりなどの講演会などがあると心強い（2歳イヤイヤ期で、教育の上で難しいと思うことが多いため）。
- ・ 正社員での仕事を探すと18:30まで、19:00までというところが多い。しかし、保育園など児童施設は延長

して 19:00 までが多い。なかなか正社員の復帰、就職に踏み切れない。延長 20:00 までにしていただけたら、他に方法があるようでしたら正社員で働く家族の時間割的な書面を配布していただけたらなと思います。こういう方法で働いているといろいろと知ることができればいいなと思いました。

- ・情報をたくさん教えてほしい。
- ・正直、サポートを受ける気持ちも時間も余裕がない。メールやチャット形式など、時間と場所が限定されないものであれば、利用できそう。
- ・障害を持つ子どもが通いやすい保育施設の設備や情報（コンシェルジュも情報がないとのことなので）がもっとあると良い。保護者も働きやすいシステムづくり。障害児の子育てなどに必要な情報は市に聞いても少ないと感じます。
- ・自分にはいろんな情報が入ってくるため、なるべく知らない方に伝えようと思って行動しています。自分のようにいろいろと情報があればいいのですが、情報が入りにくい方々に必要な情報が伝達できればと思います。一番相談されるのはファミサポなど、いざというときの子どもを預かってもらえる場所など。ほとんどの方はご存知じゃありません。
- ・児童館やつどいの広場など様々な場所で行われている行事や相談会などの情報が、その場や市役所に行かないと知ることができないので、ネット・LINEなどで情報がわかると便利。
- ・子どもが喜ぶようなイベントなどのお誘いがあるとよいと考える。
- ・子育てや子育てしながらの仕事をしていると、サポートなどの情報すら得る機会を作れないので、“情報”に関するネットワークづくり。ネットでの情報通知の充実。チラシ。
- ・子育てのわかりやすい分類をつくって、どこに聞いたらいいのかを教えてもらえるとすごく助かると思う。定期健診だけでは間が空いていてわからないところだらけ。
- ・子育ての相談をしたくても、日中仕事をしていること、子どもも保育園に預けているため、日中の午前中に参加できない。子育て広場やサークルは午前中にあるため、土曜日とか平日でも週 1、2 回は午後からの枠を作ってほしい。いろんなサポートがあるのに、使用できない。児童館の月刊予定表が知りたくても、児童館や市役所に行ったときにもらうか、ネットで見たらいいと聞けないため、地域の回覧板でまわしてもらえるとありがたい。
- ・子育てに関する情報が欲しい。子どもに関することだけでなく、どのように仕事と子育てを両立できるか、または両立できている人がいれば参考にしたい。
- ・子育てに関する周知を図る取り組み。例えば、子育て事業の知らせを SNS などで配信するサービスを行う。すると、情報を受け取った保護者が動く。
- ・子育てに関する合志市にある社会資源の情報提供がほしい。広報紙もよいが、熊本市のリビングやすばいすといった無料情報誌があってもいいのではないかと思う。
- ・子育てに関する色々な情報が入ってきやすいようにして頂きたいです。(住んでいる地域、同じ学区に知人が少ないため)
- ・子育て相談の日を増やしてほしい。必要な情報資料を郵送してほしい。
- ・広報紙などに成長過程のサンプルなど問い合わせなくてもわかるように載せてほしい。
- ・現在、精神疾患のため通院しており（外出を極力控えています）、自治会にも入れておらず身近に知り合いもいないので、地域、行政のサービス、教育など様々な情報が分からず困ることが多いです。以前は熊本市東区に住んでおり、市政だよりや地域の情報誌が送られてきており、このように困ることがなかったもので、こちらに引越してきて驚きました。合志は子育てに力を入れていると聞いていましたが、その情報が得られず活用もできないので、誰にでも伝わるような情報の広げ方を考えてもらえたらありがたいです。
- ・経済的支援等の情報を行政から積極的にアナウンスして欲しい。
- ・行政からは様々な情報を教えてほしい。
- ・菊陽町の広報には、キャロット保育園やラビット保育園、キャロップピアなど子育て支援センターの月の予定表が記載されていてとてもわかりやすいので、よく利用していますが、合志市の保育園などでされている子育て支援の予定などがわからない上に、どこであっているのかもわからないので、菊陽町のように載せていただくことはできないでしょうか。合志市の広報に児童館の予定は記載されていますが、ほとんど月 1 回だったり、小学生以上のイベントだったりするので未就園児用でも参加できるようなのがあれば嬉しいです。よろしくお祈りします。
- ・気軽に遊びに行ける場所があれば嬉しい。子育てなどの情報があまり入ってこない。
- ・今現在、事業所内保育施設に通わせているため（2歳まで）。他の保育園の様子（行事など）を情報共有で

- きるサイトや、ホームページがあれば今後役に立つと思います。
- ありきたりですが、周りの理解と協力は必要不可欠だと思います。実施されている、ふれあい館内の年齢別のあそびのへやは同じ年齢の中で安全・安心して遊ぶことができ、同じ悩みやアドバイスなど保護者同士の情報交換もでき、とてもありがたいです。最初はなかなかさまざまな支援事業に参加するのに不安もあったため、様子を写真などで育児相談の会場など目にしやすいところに掲示して紹介していただくとより活用しやすいかなと思います。
 - 1人目の子育てを始めたときに何もわからずとても不安だった。ふれあい館でやっている「赤ぐみ」(赤ちゃん連れ(0歳児)の親子がつどうクラス)に参加して他のママたちと話していろいろなことを知ったり、相談したりお友達もできた。私はこれに参加できてとてもよかったが、「赤ぐみ」を知らないという人が多い。せっかくこんな素敵なお催しが開催されているので、もう少しわかりやすく紹介したらよいかと思った。
 - 子育てに関する良い情報など、メールや郵送で送ってもらいたい。
 - 育児1年取ったが、児童館の存在を知らなかった。知っていたら日中もっと楽しかったと思う。児童館の月1回出るおたよりをもっと子育て中の人が目にとまる場所に置いてほしい(インターネットで目にとまりやすい位置に告知するなど)。あまり利用者が増えてほしくないからわかりにくくしてるのかと思うほど目につかない。積極的に探す(せる)ほど余裕がない(特に最初のこころは)。わかりやすく、わかりやすくしてください。
 - 子どもに習い事をさせたくても、インターネットでの検索のみだからわかる情報は限られている。合志市の中でどこで、どのような習い事ができるのかをすぐわかるようにしたリストがあれば助かります。
 - 例えば、2歳頃には、「イヤイヤ期は、こう乗り越える」とか、毎年子どもの誕生日頃に、その子の年齢に起こる心配事や不安をどう乗り越えたらいいか体や心の成長に伴ってどんなことが起こるか考えられるので、こんな心構えをしてたらいい、こんなことがあってもそれは成長してる証拠だから大丈夫。みたいなことが書いてある書面が誕生日頃に送られてくるとちゃんと気にかけてくれるような感じがするし、子育てに関する不安が和らぐ気がする。
 - 発達障害の特性がみられたため、市の子育て支援課で、相談、検査等スムーズにできたのはよかったと思う。療育を始めるにあたり、相談事業所や療育事業所の一覧をいただくこともできた。しかし、相談事業所が決まらなかったり(数か所は一杯で断られた)、療育事業所も最新ではなかったりして、情報を得るのには少し苦労した。各事業所ごとの特色や写真などが一冊にまとめてある情報誌が、地域の(福祉)窓口や児童館など置いてあれば助かります。
 - 次男が高機能自閉症で支援学級に在籍しているが、発達障害に関する学びの場、不登校になった場合の相談先、進学についての相談先、療育の場など何か知りたい、困ったと思った時に参考にできる一覧表(連絡先や相談先の)があると心強いと思います。同じ支援学級の先輩ママさんにいつも教えてもらって、いろいろな施設や療育先を知ったので尋ねられる人がなかなかいない人は情報を集めるだけでも苦労するだろうなと思います。
 - 小学校や保育園など入学・園前に行政側から早目(1年以上前)に情報提供や体験などができると、不安感は減るかなと思います。時期が短いと働いている場合、また年末~3月までは多忙などで調整が難しいことも多いです。今後子育てに関する連絡、集まりの日時などがあれば、2か月以上前には伝えてほしいです。よければ年度スケジュールで公表してもらえればさらにいいです。
 - 無認可も認可も保育園が決まらなければ仕事も探せない。仕事をしたくても保育園に預けられない。悪循環だと思うんですが、そこはもう少し効率よくならないですか。無認可は役所を通してないぶん決まれば早いですが、間に役所が入るとどうしても時間がかかります。保育園を決めたい人の中にはそれぞれ理由があるはずなのでそこらへんは考慮したり対処をしたりできないですか。重要なことって全部伝えてもらっているんでしょうか。こうすると保育園を次自由に決められないとか、全部(6箇所)書いた方が補助も受けられると言われて書いて、一番遠い場所で保育園が決まって辞退すると次が…とか、前もって聞いていないのに事後に言われても困るのは申請する側なのですが、配慮がないですね。
 - 年齢に合ったおもちゃや絵本がすぐわかるようなものがあると嬉しい。英語やスイミングなど習い事について近くの教室を知りたい。
 - 年中になる子がいるタイミングで小学校での今のカリキュラムなど、小学生になった場合の対応などがわかる資料などを園からもしくは市役所から案内があると、いろいろと備えやすい。
 - 子連れでも参加できるようなママ達が集まる会みたいなのがあるといいかなと思います。

ルしてほしい。子どものためのベビーマッサージやヨガやベビーサインなどがいつどこで行われているのかをもっとアピールしてほしい。これらがすぐ分かるようなサイトを作ってほしい。子育て中は子どもにばかり目が行きすぎてつらいときもあるので外に気持ちが向くように。

- ・仕事を始めるようとする際に、保育園又は幼稚園の待機児童人数や、まずどれから始めればいいのか（保育園探しが先か、仕事探しが先か）分からなかったりします。そこで、市役所、支援課から「お宅のお子様は、〇歳になられますが、何月に保育園の申請が始まりますが、入園の手続きはお済みでしょうか」みたいなお知らせがあると、日々育児でバタバタしている母親としては、調べなきゃ調べなきゃと思ってもなかなか出来なかったりするので、とても助かります。
- ・近所の人と、子育て中の人同士でつながれたらいいな、と思う。行政がそういった会（イベント？）を行ってくれるとうれしい。あまり児童館などに行かないので、つながる機会がない。引越したばかりで、合志市の子育て支援内容やサポート内容、子育て向け施設などがわからないので、それらをまとめた子育てMAPみたいなもの（冊子&サイト）があれば助かる。
- ・ワンオペ育児を（行政が行っているサービスを利用・活用することで）乗り越えていく秘訣、方法などをシェアしてほしいです。わかりやすく利用方法などを解説した資料などがほしいです。
- ・サポートがこういうものがあるなどわかるものがほしい。書いてあるところなどを教えてほしい。買い物代行、お迎え代行。短時間 1h~などでいいので、あれば嬉しい。子どもと気軽に行けるお食事処（安心、安全）。仕事が終わって、ごはんをつくってなど大変なので、できれば夜ごはんを食べられるところがあればよい。安価でなくてもいいので、きちんと食べられるもの。高価でもいいので、安心安全なごはん。安心・安全な食品、生活用品を合志で増やしてほしい（きちんと食べられるもの、無農薬など）。
- ・子どもだけで遊べる公園 etc. 不審者情報など多いので怖い。
- ・今の合志市で取り組まれている教育・子育てへの対応などホームページなどで見てもわかりにくい。新設する小中学校についても情報は少ないし、どうなっているのかわかりにくいのでホームページなどですぐわかるようにしてほしい。
- ・習い事の情報提供。買い物に便利なお店などの情報提供。宅配なども。

■家事サポートを望む意見

- ・夫婦共働き家庭です。5歳と2歳の男の子がおり、仕事のある平日 18:00~21:30 までは分刻みで、家事と育児に追われています。週末は平日、行き届かない家事に追われ、子どもたちと遊ぶ時間も作り、となかなか体が休まる日はありません。民間の家事サポート業者を利用して、普段の家事の負担を軽減させることを考えたこともありますが、やはりプライバシーの観点、どういう方が出入りするのかが利用前にはわからず、安全性からも納得できず利用に至っていません。「行政で家事サポートや家事代行があれば、身元もしっかりわかっている方なのでいいなあ、利用しやすいな〜」と以前から思っていました。
- ・手がまわらないときの食事（料理）サポートや家事サポート。共働きなので、仕事ないとき、帰ってから子どもや夫と時間を有効に使いたい。疲れているとき、病気、残業時、家事がまわらず子どもに手もかけられず、子どもや夫の欲求にイライラしてしまうことが多々あるため。
- ・自分が体調悪いときには、小さい子どものお世話を少しでもしてくれると助かります。赤ちゃんがいるので、上のお姉ちゃんのお世話をしてくれるだけでもありがたいと思っています。
- ・私の場合は、2人子どもを出産しましたが、夫は単身赴任で、側におらず、私の親は子ども嫌いだったので、実家には全くサポートを受けずに1人で、なんとか子育てをやってきました。今思えば、買物等、家のこととかのサポートを頼む人がおらずすごく大変な思いをしました。そういう困った人も自分以外にもいるかもしれないので、困ったことがあったらサポートをお願いできるようなところがあったら本当によいと思います。
- ・両親ともに病気にかかった場合の家事・育児のサポート。
- ・特に第1子出産後の母親へのサポート。（無料で）子どもを預けられるとか家事サービスとかあったらいいなと思います。
- ・相談にのる。アドバイス(的確・親身な)。気晴らし。食のサポート(疲れて料理する気力がない時に、安心して気軽に子どもに食べさせられる定食のようなものがあると非常に助かります。)
- ・食事のことのサポート（離乳食、幼児食を作ってもらえるサービス）。共働きしていると、帰宅して食事を支度するのがバタバタです。外食といっても体に優しいものが少ないので、出来るだけ作ろうと思いますが、大変です。産前、産後の家事のサポートが充実してほしいです。高齢出産などで体の変化が大きいので

で、少しでもサポートが欲しいです。

- ・実家が遠方な核家族のために、産後半年（せめて1ヶ月）だけでも食事や家事サポートの何らかのサービスを無料か助成金を出してくれれば出産への不安が少なくなり、近年多い産後うつも多少防げるのではないかと思う。
- ・時代的にひとり親、核家族化で共働き、ワンオペ育児等々多様化している環境のため、個々に沿った細かい対応が必要かと思います。現実的にはかなり難しいのではとも思います。困っているとき、辛いときに心おきなく頼れるところがあれば良いなと思います。実際、昨年末に合志市に引っ越してきたとき、妊娠中だったため、シルバー人材センターの方に家事サポートをお願いしたく、問い合わせましたが、されていないとのことでした。民間業者は金額が高く家計時なこともあり、断念しました。結局は、主人にしか頼れず、仕事も多忙、家事もありで、年末に体調を壊しました。
- ・産前、産後ヘルパーみたいなものがあれば助かる。
- ・買物代行サービスなど、安く利用できたら助かる。
- ・夫が単身赴任なので、家事、育児、仕事を1人でやっている状況なので、少しでもゆっくりできる時間が持てれば精神的、身体的にも負担が軽くなり余裕ができて、結果子どもとゆとりを持って過ごすことができると考えます。
- ・うちは実の母がすぐそばにいて、助けてもらいたいときはすぐに来てもらってとても助かっている。それに上の子に障害があり、普段から訪問看護師さんやヘルパーさんを利用させてもらっているので、毎日のお風呂など夫の帰りが遅くても入れることができ、また子育ての相談にも乗っていただけるのでとてもありがたいです。子どもが小さいうちは、ましてや祖父母を頼れない方にはヘルパーさんのような存在はとても助けになると思います。そのような制度があるかと思いますが、もっと気軽に利用できるような仕組みになればいいなと思います。
- ・以前よりは子育てのサポートは充実しているように思います。保育園の待機が減り、病児保育もあり、一時預かりも利用できますので。仕事をしながらの子育てはそれでも大変です。男性は仕事で帰宅が遅く、実家も遠方という場合、母親1人で全てを担っていかなければなりません。その時のサポートは、やはり物理的な援助“家に来て誰かに手伝ってほしい”という無理な願いです。お風呂に入れてもらえたり、食事を作る間、子どもの宿題を見てくれたり、寝る準備をしてくれたり、と、家族の誰かがいれば頼めることですが、急に頼める人も見つかりません。保育園の後などにただ、子どもを預かってもらうだけでは。帰宅して、食事・入浴・就寝のスケジュールが込み、寝かせるのが遅くなったり、母親が手いっぱいになったりしてしまいます。男性も仕事を切り上げて、早めに帰宅できるように、子育て中の母親に業務の配慮があればいいように思います。
- ・母親が体調不良の際の子どもの送迎や、家事の依頼をできるサポートがほしい。体調が悪いと、買って食べられる（お弁当など）ものを買ってくることも厳しいときがあった（インフルなど）。ファミサポさんよりも支払い料が増えても構わないので。
- ・たまに料理を作ってくれる。子どもの宿題を一緒にみってくれる。姉弟ゲンカの仲裁をしてくれる、子どもとお留守番してくれる。
- ・月に一度、家事代行サービスを無料、または低価格で受けれるチケット等があれば嬉しい。
- ・家事をする間（夕食の支度など）、子どもたちを家で一緒に見守っていただけると、安心して家事ができる。
- ・一家全員がインフルエンザにかかり、買い物や病院への運転など困った。ファミリーサポートより、もっと気軽に頼める家事代行サービスみたいなのがあってほしい。
- ・（熊本市が実施している）出産直後の家事や子ども沐浴お手伝いサービス。出産直後の人は割引サービスあり。そうでない人は定額にて、民間だと不安だが、市が依頼したサービスだと心なしか安心できる。合志市のファミリーサポートはどこまでできるのか、分からない。

■緊急時のサポートに関する意見

- ・緊急時のサポートがあると助かります（共働き家族など）。保育園は結構対応して頂けるのですが、小学校で学級閉鎖になったとき、我が子が病気ではないとき、預かってくれる所がなくて少し戸惑いました。感染症の流行による学級閉鎖で学童保育も対象外となってしまう、子どもをみってくれる人がみつからず、留守番させることになった。受け入れ先があれば助かるなど感じました。感染症流行防止を考えると難しいとは思いますが…。
- ・夜間帯で急に発熱した時、誰も見る人がいない時の対応を考えてほしい。

- ・子育てサポートも登録をしないと使えなかったり、書く書類も同じことを2枚も3枚も。子どもがたくさんいたら記入も大変です。簡素化してほしい。困ったときにさっと使えるサポートが欲しいです。
- ・母親に負担がかかりすぎているので、緊急時などに預けやすい環境を作してほしい（金額面を考慮した上で）。
- ・突然の病気、怪我などのときにお迎え等を頼めたりするサポート。
- ・突然の親(自分の病気等)に対応してくれるもの。
- ・お金の心配もなく、予約なしで子どもを急に預けられる場所があればよいと思う。
- ・体調不良時(母親の)などに気軽に子どもを預けられると助かります。手続きや、時間の指定があると少し考えます。
- ・祖父母の健康上の都合で預ける場所、人がいない時、緊急の時にサポートほしいです。
- ・自分が体調を崩した時に、買い物や子どもの送迎をお願いできたら嬉しいです。
- ・自分が体調が悪い時、子どもの面倒をみてほしい。
- ・自分(親)が体調不良のとき(例えばインフルエンザなど)、子どもの保育園への送迎を頼めると助かります。
- ・仕事が忙しくて残業の時に、代わりに迎えに行ってくれる身近な人がほしい。義母も仕事をしているため、預けることは全くできない。
- ・子どもが病気になったときに預かってもらえる。(迎えを含む)仕事が遅くなったとき、気軽に頼める人が身近にいるとよいです。
- ・子どもが熱を出した場合や保育園を休ませなくてはならない状況で父母共に仕事、祖父母(両親の)にも仕事、もしくは身体的理由で保育を頼めない場合の緊急でも預かってもらえるサービス。パートタイム(母親)で仕事していて職場に休みを申し出できない状況。
- ・緊急時や、子どもの突発的な発熱、体調不良の際に、園などに迎えに行ってくれたり、預かってくれる人などをインターネット等で即時に検索でき、利用できるシステム(サービス)があれば助かる。
- ・緊急時の預かり先が充実していると安心して子育てできる。
- ・緊急時にみてもらえるとうれやうがたく思います。祖父母がみてくれますが、1時間ほど離れた場所のため、急ぐときは間に合いません。
- ・緊急時に子どもを見てもらえる施設
- ・緊急時に子どもをみてもらえたら(自分の体調が悪く病院に行くとき、休みをとりたいたいときなど)。
- ・緊急時というときは、予期せぬことが多いので、事前予約なしでもすぐに子どもを預っていただける場所があればいいと思う。
- ・緊急時(子育てしている母などの病気など)に子どもを預けることができる場。
- ・急病の時などに、短時間でも他の兄弟を預かってもらえるところが気軽にがあると助かる(前もって予約とかではなく、直前でも預けられると助かる)。
- ・急な用事、急病のときなど迅速に対応できる人や場所があるとよい。公共の場所など子連れOKなのかあまり望ましくないのか悩むことがある。病院も美容室も飲食店も選ぶのが大変なので情報が欲しいのと、施設側の意思表示があればいいと思う。
- ・急な発熱などの際で、仕事を抜けられないときのお迎えをしてくれる親族のサポート。
- ・家族の中で入院等で何日か母親もしくは父親が家を不在にする場合、他の子ども(兄弟)の世話、預かり、食事など…、緊急にこのような事態になったときの対処法がわからない。
- ・主に日中一人で子どもを見ている場合、急に一人になりたくなったり、キャパオーバーになることがある。そのため、急でも利用できるサービスがほしい(家に来て、話を聞いてくれたり、子どもを見てほしい)。
- ・お迎えサポートサービス→仕事で遅れる場合に困ったことがある。
- ・上の子どもの送迎など、下の子どもの緊急時、1時間位みて頂けると助かります。
- ・上の子がよく風邪など体調をくずすことが多いため、病院に行く間急な時に(夜など)下の子を一時的に預けたり、家に来てもらえるなどがあれば助かる。
- ・転勤などで身近に親戚がいらっしゃらない方はたくさんいて、その中でも日頃どんな様子も帰りが遅い家庭(ワンオペ育児)や、兄弟が多いところは、緊急時とても困りますし、対応が遅れたりします。[例えば、下の子がインフルエンザだが上の子を幼稚園に送っていかなければいけない…とか]。そういう人同士のコミュニティが作れば、助け合いながら育児できないかなと思います。ファミリーサポートの対象年齢を

- 超えても、子どもを預かってくれる。また、ベビーシッターさんがいてくれたら嬉しいです。
- ・仕事で休みにくいとき預かってもらえる（突発できる事態にも対応可）。仕事や用事で帰りが遅くなるときに食事をサポートしてくれる。
 - ・緊急時に子どもを預けられるような24時間体制で運用されている施設（民間経営でもよいので…）。
 - ・緊急の際、急でもみてもらえる場所（他の子どもが急病など、利用目的が限定されていても良いので）。
 - ・緊急の受診となった時に（兄弟がいるため）受診に同伴していただけると心強い（子ども2人を大人1人で見るのは大変なので）。
 - ・地域の人たちとの連携サポート（夜中などに急に発熱した場合などの緊急のとき、もし車がなかったらどうすればいいのか先に調べたり（タクシーや休日当番医）協力できる人を探しておく）。近親者のサポート（母親が病気やけがのとき）。

■交流の場を望む意見

- ・今2歳、4歳の母親ですが、2歳まで（小さいほど）サポートが充実していたら助かると思います。妊娠中にもっと生まれてからの知識があれば、もう少し楽に成長を見守れる気がします。赤ちゃんに接する機会を増やしてもらったり、先輩ママの話を気軽に聞いたりできる場所を作ってもらって安心してつながり、子育てしやすいと思います。今は赤ちゃんと一緒に行きやすいけど、まだ生まれていないと行きにくいし、そのような方は見かけたことがありません。いくら自分で本を読んだり準備していてもわからないことばかりなので、お腹にいるときからの頼れるサポート場所があれば心強いと思います。
- ・近所に子育て世代が少なく、子どもと近い年齢のお子さんあまりいなかったのも積極的に子育てサロンや児童館など利用し、そこでの関わりの中でサポート、見守りをたくさんしていただいております。子育てには悩みも多く不安になりがちで、話を聞いてくださるだけでも安心感につながります。私のようにいろいろなサービスを受けようと思っても情報を得てサポートを受けられる人はよいのですが、あまり外部とは関わりたくない方で悩んでいる方がいたらどうサポートできるのかと思うこともあります。
- ・気軽に相談できる場所、人が常について（教育者・保健師さんなど）openな所を作ってほしい。長子のときなど特に悩んだので、とにかく話を聞いてほしい。アドバイスしてほしい。
- ・昔ながらのご近所の子ども同士遊びやすい環境やつながりの中でのお互いのサポート。
- ・保護者に近い存在、保育士、先生等が気軽に話せる関係になれるよう心掛け、横のつながりで、保健師や相談所など適切な機関へつなぐ。横のつながりも、小さなことであっても密に連絡を取り合う必要があると思う。この関係ももっと気軽にできる間柄に…。
- ・他の保育園との交流
- ・一人では子育てはできないと思うので、周りの人とたくさん関わりを持ってほしいと思う。私は友人たちに恵まれており、また自ら「助けてほしい」と言うことができるので、体がきつい時のご飯、行きたいイベントがあり、お迎えに間に合わない時にお願ひすることができています。そのような、なかなか言いづらく、自分一人でがんばってしまいそうなことを気軽に助けてくれるような人がいると、お母さんが一人でがんばって壊れてしまうことが減るのではないかと思います。
- ・日頃からのコミュニケーションなどを通じて信頼関係を築いておくこと。マイノリティに対するコミュニティ支援（国際結婚など）。
- ・初めての子どもで、どのようなサポートがあればよいかを考えたことがなかったです。子どもの成長の不安などで児童館を利用させていただいたことがある。そのときはたいしたことではなかったと思うがすごく助けられた。そういった場所を知るだけでもサポートしていただいたと思います。子どもの体調や機嫌が悪いときに一緒に、もしくは手軽に預けられるなどあればと思ったことがあるぐらいでした。
- ・どのようなサポートか具体的なものはないが、身近な存在で夫以外に気軽に頼れる人がいないのでつらい時がある。
- ・同年代の子どもを持つ親との交流を気軽にできる場所があるとよい。
- ・地区で子どもと同年代がいる者同士での集まりがあると楽しいかなと思いました。子ども同士もネットワークが広がるし、親も横のつながりが増え、子育ての悩み等一緒に共有できると思います。私自身の経験ですが、早くに子どもを産み、訳が分からず壁にぶつかることが多かったのですが、そんなときにママ友でもいたら違ったかと思います。私は親がいろいろ親身にしてもらったので大丈夫でしたが。
- ・ただ一緒に遊びながらお互いにアドバイスしたりされたりできれば子育ては楽しいと思います。誰もいないと確実にノイローゼになる。

- ・小さな子どもがいるお母さんで短時間の仕事をしたい人たちが集まり、交代で農作業などの仕事ができる環境などあれば嬉しい。
- ・心から頼れる親兄弟、姉妹が近くにいることが1番よい。もし、それが無い場合は、同じ環境の子育てパパ、ママと気兼ねなく話せる場所があるとよい。
- ・ご近所の方が子どもや私に声をかけてくださるのはとてもうれしいのですが、子育てのことや子育てしながら仕事をする中での問題や不安を聞いてくださる方で実際子どもたちと一緒に遊んでくださる方は少ないです。ママ友同士でも皆忙しかったりして、なかなか話をする機会がないです。子どもが保育園に行っている間でも、少しの時間でも、そういうことが相談できる場や子どもを連れて遊びに行く場があると嬉しいです。
- ・公園などで一緒に遊びを促すサービス。一人っ子なので、親子で遊ぶことが多くなり、遊びのバリエーションが偏る。地域の同年代の子どもたちと休日遊べるサービスがあると嬉しい。小学生になれば子ども会があるが、就学前だと小学生向けの遊びは参加しづらい。同じ小学校に上がる友達を事前に得られると、子どもも親も、新しい環境で不安になることも少ないと思う。
- ・親子参加で、交流する場があれば、近所の人と話すきっかけができると思うので、自由参加ではなく、半強制参加でも顔を合わせる機会があれば、いいと思います。
- ・集まる機会を定期的に作ってくださる方が近所におり、ママたちのおしゃべりの場として、子どもたちの異年齢の関わり場として、大変ありがたい。他地区のママさんたちからうらやましがられる。
- ・電話など、「困ってること、悩んでることがある」のTEL。家庭訪問。実際に家での行動などを見ていただいてから、アドバイスができます。地域の子どもたちは年に何回か集まって、活動かイベントなどをしたほうがいいと思います。春・夏・冬休みの時、勉強会を主催したりして、工場見学など。
- ・子どもとともに参加できるサークル(土日対応のもの)
- ・近くに祖父母や友人がいないため、家庭かこども園の人としか接する機会がない。年の近い子どもが集まれる行事やサークルがもっとたくさん行われれば、参加したい気持ちがある(土、日に)。双子を持つ親の知り合いがいないし、出会うこともほぼない。双子の集まりにも参加してみたいが、平日にしか行っていないようなので、仕事をしていると参加することが難しく、一度も参加したことがない。ぜひ、土、日にもしてほしい。
- ・子ども、親が参加できるイベントなど、子どもの集まりやすい公園や場を作ってほしいです。(平日参加が難しい家庭もあるので土日などにしてもらおうと参加も増える?)
- ・近所の公民館などで週に1回親子で集まる場所が欲しい。
- ・親子で参加できる交流の場を増やしてほしい。どの年代でも自由に参加できるような場で。

■公園等に関する意見

- ・私が住んでいるところにいくつか公園はありますが、小さい子(6ヶ月~3、4歳)くらいの子どもたちが遊べる遊具が少なすぎます。ブランコも背もたれがないのばかりでとても危ないです。
- ・子どもたちだけでも、自由に遊べる環境作りをして頂きたいです。今は、外で子どもだけで遊ばせることがとても心配です。私たちが子どもの頃は、よくお友達と外で遊べていましたが、今は1人で、または友達と遊んでいて誰かに声をかけられたりと、危険な世の中だと思います。
- ・家と家の間等道路で遊ぶ子どもが増えた気がします。道路で遊ぶと車が通るため危ないです。どの親もわかっているけど、公園が近くにないためなのではと思います。安全に遊べる広場や公園などが増えると良いのではないかと思います。
- ・もう少し広い場所での公園や自分で考えて遊ぶことができる遊具などがあればいいと思います。滑り台、ブランコなどももちろん良いとは思いますが。
- ・保育園児(年長、年中)でも外で親が見れないとき気軽に遊べる公園がほしい。遊具など安全に遊べる場所。
- ・新町にあるような子ども文化会館のようなものがあると、主人が土日仕事なので遊びに行けたり、子どもたちも学校から帰ってきて遊びにいけるのになと思います。1番上が小学校3年生男子なのですが、放課後学校でも遊べない道路でも遊んだらダメ(プレイボード等)、公園でサッカーもしたらダメとなると家の中でしかやはり遊ぶところがなく、とても今の子どもたちはかわいそうだなと思います。
- ・人口が多い合志でのイベント等がある場合でも人が多すぎて参加したいがいけない環境である。国際交流や公園、室内で子ども達が体を動かせる場所、子ども達に夢を持つきっかけになる様な場所を作ってほし

い。(プラネタリウム、いろいろな体験ができる場所) 買い物や物産館などが多すぎて、子育てしやすい町をPRしていたので合志へ住んでみたものの、実際住んでみて感じられなかった。遊ぶ場所に魅力がない。残念だった。結局習い事で体を動かす学ぶことになっている。

- ・子どもの遊び場（屋内）が近くにあると助かります。
- ・子どもが多い地域にカーブミラーの設置、標識など充実させ、交通事故防止につなげる。公園の遊具が少ない、トイレを設置してほしい（陽光台）。
- ・公園やプールなど気軽に利用できるとよいと思う。
- ・公園での使用について地域の年配者が子どもに対して制限をかけているので、もっと公共の場であることを知ってもらいたい。
- ・公園で遊んでいる時に、保護者が見守る代わりに、安心、安全を見守ってくださる方がいると助かります。特に親とよりも子ども同士で遊ぶことを望むような年齢になったとき、不審者や喧嘩等のトラブルに巻き込まれない、安心して遊べる公園であると嬉しいです。公園以外でも、子ども、子ども同士が外で安心してのびのびと遊べる環境づくりをサポートしていただけると嬉しく思います。
- ・今現在近くに公園はあるが、汚く滑り台などで遊べる状況ではない。歩いて（散歩がてらに）行ける公園などがあればいいなと思います。
- ・公園を含む、公共施設の充実。
- ・子どもだけで遊べる公園など。不審者情報など多いので怖い。
- ・遊び相手・子守り。近所同士で遊ぶ時のルールづくり。家の周りで遊ばない。勝手に庭で遊ばない。家に入らない。ボール遊びは広い公園で。

■職場環境に関する意見

- ・教育もあるので幼稚園も考えましたが、仕事との両立が難しく諦めました。教育も保育園もできる施設があればいいのですが、あったとしても倍率も高く入れることはできません。仕事で、親族に子どもを仕方なく預けてはいますが、今は預けられる状況ですが、預けられなくなったとき仕事はできません。女性にとって都合のよい職場はほとんどないと思います。産休・育休をもっと気軽にとれる環境になってほしいです。
- ・父親も子育て中は残業を少なく、早めに帰宅できるようになるとよい。
- ・職場の理解（夫婦共に残業や夜勤などがあるため。母親だけに限らず、子育て中の夫婦には職場の理解と配慮があるととても助かります）。
- ・主人のサポートが必要です（お風呂や一緒に遊ぶこと）。朝も早く、残業で9時過ぎ帰宅が多いです。土・日も家庭のため、私の少しの息抜きのためにも子どもといてほしいです。
- ・仕事を両親ともにしているので、病気の時は半日でも預かってもらえるとありがたいと思う一方で、勤務先にももっと休みやすい環境があればと思う。
- ・子どもが病気をした時に、親が仕事を休んで看病できる環境が整っていればいいなと思う。
- ・子どもが病気の時は気を遣わずに仕事が休める環境。職場の人手不足。父親も休める環境を。
- ・子育て中は仕事も、パートと正社員と状況で変更できる。仕事を休むにも休みづらいため、軽減できるようなサポートがなければ、仕事との両立に悩み、会社に迷惑がかかるから辞めるという決断を迫られる。
- ・子の病気や緊急時に、親として対処しやすい職場環境（勤務変更や周囲の理解）はありがたいです。
- ・職場のサポート
- ・子育ては主に母親に重きをおいており、父親は育児をしたくても残業等で帰宅が遅くなり、なかなか平等にならないことが多いです。例えば、未就学児、最低でも1歳未満の子どもがいる家庭は、早く帰宅できる制度があると母親の負担は減るかと思います。（給料はあまり下がらない程度で）
- ・共働きの場合、職場の理解がなければ、親だけの力で子育てするのがかなり難しい。仕事をしながら、困った時は休みが取れる職場環境が大切だと思う。
- ・休みやすい職場環境。
- ・仕事場の理解。

■学童保育に関する意見

- ・学童も年間契約なので、ちょっと1ヶ月だけというのも無理だし、春、夏休みのみの預かりは数制限や1人1人にお金もかかり、手続きも大変そうなので、使ったことがありません。もう少し気軽に利用できる

ような学童がほしいです。

- ・小学校などの長期休暇（夏休み・春休み）に預けられるところがあるといいなと思います（人数制限があったり、遠かったりするので、身近なところがあると助かります）。
- ・小学校内だけではなくて、保育園のように、もっとたくさん学童を増やしてほしい。気軽に利用できるように。
- ・就労証明書を提出する際に、その案内の封筒の中に、就労証明書を一緒に同封していただければ、市役所に行く手間が省けるのでとてもありがたい。1日、朝から夜まで子どもと離れ、リフレッシュする時間がほしい。子守りをしてほしい。夏期休み預けられるところをもっと増やしてほしい。学童保育でも夏休み、冬休み、春休みのみでも可能にしてほしい。熊本市はあると聞いたので。
- ・仕事を始めたので、夏休みのみなど預けられるところがあればいいなと思います。学校の学童保育は、1年契約なので入りにくい。
- ・学校のインフルエンザなどで休校時に子どもを預かってもらえる学童保育。（4月から小学校になるので学校が学級閉鎖になったときに仕事を休まなくてはいけなくなるので。）
- ・学童に安心して預けられる。利用者数の増加により、利用するのに審査されている。また、年齢があがるにつれて、厳しい状況。学校外の敷地に施設があれば安心して働けると思う。
- ・習字（学校授業である）だけでなく、硬筆等習わせたいと思うが、仕事があるため習い事の送迎が困難。有料で構わないので、学校内で時間外の活動ができると、学童から行ったりが可能と思われるので助かります。
- ・フルタイムで働いていると、夕方の時間がギリギリ、バタバタで学童や延長保育は、とってもしっかり助かりますが、学童はもう少し安くしてほしいです。年間的に考えたら、かなり負担です。
- ・夏休み・冬休みの期間の学童の枠を増やしていただけたら嬉しいです。
- ・夏休み・冬休みなどの長期学校の休みがある時、無料で学校（学童保育など）が日頃利用していなくても、見てもらえると助かる。
- ・どの家庭でも母親（父親）が心身共に健康であれば、家庭はうまくいき、子ども達への影響も良いものになると思います。我が家もですが、頼れる身内等が近くにいません。日々の仕事、育児、家事におわれ、心身共にゆとりのない生活が続き、いつ心身が壊れるのではないかと思う事も度々あります。子どもが気軽に立ち寄れる場、安全な場所等、いざ親がいない時に行ける場所等があればなと思います。学校付近の行政施設、熊本市のまちづくりセンターで、学校を終えた子ども達が立ち寄り、勉強するスペースがある所を見たことがあります。とてもいいなと思いました。学校への携帯所持が禁止されているのも、学校時は触らず登下校は所持してもよいと思う。
- ・登下校の見守り。特に下校で1人になる場合。学校閉鎖、学級閉鎖時の病気にかかっている子どもの預け先があると助かります。
- ・サマースクール。夏休み小学生以上の子どもを預かってもらえる。学校の勉強をフォローしてくれる（個々に合った教え方で）
- ・上の子たちも学童は希望通りには入れないとのこと。学童もしくは小学生でも、緊急時、一日だけなど預かってもらえると安心できる（低学年の子どもを一人で留守番させるのはかなり心配です）。

■長期休みに関する意見

- ・冬休み、夏休みなど学校が長期の休みになる際、休みの期間だけ預かってくれる学童のような場所がほしいです（学童は夏休みだけ、冬休みだけの理由では預かってもらえないため）。通常は学校が終わる頃には帰宅できる職場ですが、長期の休みだとどうしても預かり先が見つからず困る。
- ・仕事をしているので、夏休みなどの長期休暇に気軽に預かってもらえる場所がほしいです。
- ・子どもの長期休暇（夏休み等）のときに預かってくれるところ等がもっとあればいいなと思う。

■障がいに関する意見

- ・定期的に保育園訪問などして頂き、自分の息子の落ち着きない行動や“バカ”や“うんこ”やキックしたり、じっと座ってられない等の行動等が、成長に伴う中で“ふつう”の範囲内なのか等気軽に相談できたらと思う。先生方から指摘はあるが男の子だしそのくらいと自分が思っている、何度も言われれば異常行動なのかと疑ってしまうから。
- ・発達障害の検査をしてほしい。任意で全員対象（特に5歳以上）。気になっている親は多いと思う。実際に

自分も病院にいくつか電話したが、どこも予約がいっぱいだった。

- ・障害児の子どもがいますが、小学校へ行くにあたり、支援学校の開門の時間が遅く帰りは早い。仕事もできずに本当に困っています。現在の職場は理解あり休みやすい環境ですが、小学校の時間が遅すぎて仕事をやめざるを得ない。本当にどうにか考えてほしい。
- ・子どもに障害があるため、幼稚園の入園は実現しませんでした。心折れながらも、今は前向きに療育へ通う日々です。児発事業所の支援員さんには強く優しく支えていただき、心から感謝していますが、入園希望を出したころから行政の方への信頼はあまりありません。現実的な厳しさも、行政の皆さんの忙しさもきっととても大きいものと思いますが、あと一歩、あと半歩でも親身な形でコミュニケーションを取れることを願います。これは後ろ向きではなく、未来を向いた意欲的な気持ちからそう願っています
- ・子どもに障害があります。預かってもらう場所が少なく、定員人数が少ないので毎日通うのは難しく、枠を広げてもらえるとうれしいです。本当は健常者とも触れ合わせたいが（保育園にも通ってみたいが）看護師さんをつけてもらえる制度があればよいと思います。
- ・長男が ADHD と小学一年生で診断されましたが、学校の先生も ADHD 児童に対する教育が分からず、家族に対応を聞かれたときには驚きました。私のほうが聞きたいくらいでした。たまたま長男をみてくれたカウンセラーの先生との出会いで発達障害をかかえる親のサークルの集いを教えてもらい、同じ悩みを持つ親同士話し合えて助かりました。発達障害など多く取りざたされるようになりましたが、先生方の教育も進んでいるのでしょうか。学校以外でも相談できる場所、人を教えてほしかったです。長男の場合、学校に各学期に来る先生だけでしたので、子どもの困ったときの対応にとっても困りました。
- ・成長に伴い、保育園や幼稚園に通わせたいが、ただいま、在宅酸素中で毎日の通学の送迎ができる状態ではなく、困っている。双子のため、長男の発育で自由にさせてあげられないところで本人にストレスがあるように感じるが、二人とも同じように行動させることができないので、本の読み聞かせやゲームなどをボランティアで行っているのがあと助かります。歌や遊びなども。民生委員の方も気にかけて下さり、いろいろお声がけはありますが、私1人で2人を連れて対応することや、長男の酸素のことがあり、やはり何も動くことができない状態なので、イベント時にだけ付き添い可能などのサービスがあると助かります。

■ 児童館に関する意見

- ・経験豊富な方にいろいろアドバイスがいただけると嬉しい。1歳健診などは人が多く、相談しづらい雰囲気がある。児童館を利用してみたいと思うが、両親平日フルタイムでなかなか利用できないことが淋しい。
- ・夫と私、ともにサービス業をしているため、日曜日出勤があります（毎週ではありません）。今は子どもが小さいため、ヴィーブルのぽっぽ保育室に預けていますが、上の子どもが小学校に入れば、ぽっぽ保育室は利用できなくなります。ファミリーサポートがあるのも知っていますが、ぽっぽ保育室のような施設に預かってもらうほうが、同年代の子と遊んで過ごしたりもできるし、親としても安心な気がします。（まだ、ファミリーサポートは利用したことがないのですが…）小学生でも日曜、祝日に預けられる施設があると助かると思いました。
- ・上の子が2歳のとき、自我が強く悩んだとき保育園に行きました。相談もしたりし、でも、悩みが解消された感じがなかった。育児に困ったとき、やはり話すのは、身近な兄弟、親が一番だと確信しました。どうしても児童館や集いの広場は、子がお利口さんで、おもちゃの取り合いもしないでおとなしい子が遊びやすいのではと思った。

■ 子育てサロンに関する意見

- ・近所の公民館でサポーターの方にごはんを作ってもらい、母と子は遊ぶ。相談も聞いてもらえる、子育てサロンに助けられました。親（もしくはおばあちゃん）くらい年の離れた先輩に愚痴を聞いてもらったり、料理を覚えてもらったりしました。引っ越したばかりで私自身不安がいっぱいでしたが、地域の人と繋がりが持てることですごく安心感が得られました。私が働き始め、サロンは卒業したあとも、見かければ声をかけてもらったり、親子共々本当に支えてもらってます。こんなサロンがたくさんあれば、救われる母子はたくさんいると思います。
- ・今、現在利用している子育てサロンはその地域の方との繋がりもつくれるので、良い場所と考えます。
- ・子育て支援の広場やサロン等を紹介する雑誌等まとめてあると助かると思います。現在、ぽっぽの広場やサロン愛を利用しているが、友人から聞いて通うようになったので、もっと市からのお知らせ等で知るこ

とができれば利用者が増えると思います。

- ・土・日に地域の子育て世帯が集まる子育てサークルのようなものがあると、共働き世帯同士のつながりができ、地域での子育ても活性化すると思います。
- ・定期的にカフェのようにくつろげるスペースで、気軽に相談ができたらいいなと思います。

■経済的な支援を望む意見

- ・離婚後に残った住宅ローンや養育費未払いなどの問題を相談できる場所があればと思う。
- ・一人では大変なので、自分の親や兄弟たちにサポートしてもらえるので、今のところは大丈夫です。金銭面ではもう少し色々な手当等があったらと思いました。
- ・認可保育園に入れず、現在2人の子を無認可保育園へ預けている。保育環境はいいので今のままだもいいかとも思うが、金銭面が厳しい。金銭的なサポートが正直必要。
- ・税金の負担を減らしてほしい。
- ・金銭的な補助。延長保育の無償化。
- ・金銭的な支援。(低所得世帯以外の一般家庭へも。)
- ・金銭的サポート習い事はさせたいがお金が理由でさせられない。
- ・延長保育料が高い
- ・延長保育や学童の値下げ。
- ・保育料が負担が大きい。無償化するらしいけど、うちの学年は半年しか対象にならない。
- ・児童手当が月1万5000円では足りていませんので、最低でも月2万円は欲しい。
- ・(母親のみのひとり親世帯です。) 防犯面のしっかりした賃貸物件を優先的にしてほしい。家賃の補助があると良い(オートロック等希望すると賃料がグンと上がるので)。母親ひとり親世帯は割引して家賃を設定する等してほしい。

■待機児童に関する意見

- ・待機児童がいなくなるようにしてほしい。
- ・兄弟が同じ認可保育園にしか入れないことで待機児童になる可能性が高いのが残念です。
- ・先に保育園が決まらなると就労できないので、待機児童問題を早く解決してほしい。実際、就労していないと入園できないので困る。(フルタイムの人が点数が高いので) 第2子を産みたいが上の子を退園させないといけなくなるので困る。希望の保育所に入園できないので困る。(家が遠い、保育内容が合わないなど)

■その他の意見

- ・共働きをし、やっと生活ができています。子どももどんどん大きくなっており、声や体動が大きくなり、アパートではすぐ声などが漏れ、とても心配です。今の時代、子どもの声がうるさくて近所の人を殺したなどのニュースがあり、住んでいても安心できるようなサポートがあればと思います。一軒家に住めばいいのですが、アパートでもやっとな生活です。
- ・身近に、姉妹や家族(母親の両親)が近くにいることが一番のサポートであり精神的負担が軽減されると思います。幸いにも我が家ではその両者とも充実しており、両親共働きでも不安なく就業することができている状況です。
- ・まだ、下の子も小さいのに、役員や会長をさせられるのが辛く、大変です。くじ引きで決定することは絶対との決まりごとがあるため、言うことができず、どうしていいのか、とても悩みます。主人も協力してはくれるが、海外や県外への出張で長くて数か月家を空けることがあるため。
- ・病気や持病に対しての理解など。
- ・病気の際の初期判断(病院に連れて行くべきか否かなど)。
- ・母親はなにかと仕事ややりづらい環境がある。働けたとしても呼び出しや急な子どもの病気などにより肩身の狭い思いを常に感じなければいけない。もう少し子育てしてる親のことをわかってほしい。
- ・母親の立場からすると、とにかく1人で何役もこなさないといけないので、忙しい。子どものことが十分みれなかったり、いつも後回しになるので、忙しい日常から離れられるような企画が欲しい。回覧板をやめてほしいです。回す暇がなく大変です。
- ・母親は1人で主な家の家事(掃除、洗濯)から細かいこと(落ちていた物を拾う、食器の片付け、縫物、書類整理…)に加え、仕事(家を出るまでの段取りが大変)、ママとしての仕事(子どもへの指示)、ママ

友や幼稚園、学校、部活、習い事などとの連絡や LINE 返信、役員のプリント作りに段取り、送迎も、買い物もなど、毎日追われているので、負担が多すぎます。委員会など、親がしなくてもいいようにならないのでしょうか。行政というか、親の負担を減らすための第三者機関などができてほしいです。時間と気持ちに余裕のある元気な高齢者の方などにサポートしてほしいです。

- ・特に悩まず、夫婦で話し合っていて進めているのでサポートの必要性を感じておりません。強いて言えば、子どもの教育に役立つような地域イベントがあれば積極的に参加したいです(体験学習やボランティアなど)。
- ・特にありませんが、1歳半健診などを午前中にしてもらえるといいです。午後はお昼寝中の子どもを保育園で起こして連れていくことになるので…。
- ・だんだんと社会進出、働く女性が増えているのに、家事育児は女性の割合が多く、苦しい母親が多いと思う。男女で考え方の違いはあるが、父親がもっと家事育児に積極的な行動ができるような学習会などしてほしい。
- ・タクシーサービス
- ・小学校に入学する前に無償でランドセルの配付や文房具の配付等があると嬉しいです。
- ・自分の親にいつでも預けられる環境なので、サポートを利用しようと考えたことがありません。教育については、市のサポートというより、自身で場所を探し、自費で学べれば良いと考えます。
- ・子育て、保育園入園・継続などの書類は、もっとシステムを使って、簡素化してほしいです。何度も同じことを記入したり、逆によくその資料を管理できているなどと思います。今回のこちらのアンケートも、PC 入力は、途中で消えたり←(あくまで予想です)と、あまり信用してませんので、手書きにしました。合志市は個人的にはクリエイティブは熊本市より現在頑張っていると思ってますので、先を行ってほしいです。
- ・仕事を持っている保護者の方がほとんどだと思うので、子どもを預けやすい環境づくりや、仕事や働いている時間もそれぞれだと思うので、いろんな形に対応した保育環境があればいいなと感じます(多くなってくれば)。
- ・仕事をしたい(子どもの学費や習い事、将来の為)が総合的にみて、なかなか始めづらい。仕事をされているママがいる家庭のお子さんで、夜遅くなくても遊んでいたりするのを見かけると、少し不安になります。フルタイムやすごく忙しくされているママの家庭しか学童も入りづらいなどの話を聞くと、もし働いても悩みが増えるだけかな等色々考えてしまいます。年を重ねる両親(祖父母)にも子どもをみてもらうのに気を使います。連日はやめてほしいとも。子育てしながらだどできる仕事の幅がせまいのも悩みです。仕事を始めた際の子どもの預け先(必要な場合)選べる職種の少なさ(子ども預け先がない場合)
- ・支援が必要な子どもへの早期発見のサポート
- ・3歳、5歳児健診をもう少し頻度を多くしてほしい。4歳健診など。
- ・サポートは人それぞれが感じることで、みんなと一緒にではないのでなんとも言えない。
- ・早産で低体重児だったため、シナジスを毎月接種しています。高額なのでとても家計の負担が大きいです。翌月申請すると、翌々月には市から返ってきますが、我が家の保健組合の仕組み上、すぐに返金されないこともあるし、体が弱いので入退院を繰り返しているのも、育てる上で金銭的に大きな負担です。
- ・子どもの病院受診の際、合志市以外で受診したときも窓口で現金の手出しがないように変更して頂けるととても助かる。
- ・子どもの成長にとって、いいこと、悪いことをもっと一般的な知識として認識できるようなイベントや催し物の開催(TV、ネットの見すぎはどういった悪影響がでるのか)。食育について、講習会の開催などあると参加したいと思う(土日でないといけないけど)。
- ・子どもの検診や学校行事に赤ちゃんを連れて行きやすい環境・雰囲気をもっとあれば助かります。(集団検診の所要時間が長いので赤ちゃんを預けないと上の子の検診にも行きづらかったり、学校行事も下の子を預けて参加しないといけない雰囲気があり連れて行きづらい。)
- ・子どもに変わった様子などがあつたら教えていただくと助かる。
- ・子どもが遊んでいる様子を見ながら、保護者が勉強等できる施設がほしい。
- ・子育ては1人がすればいいわけではないと思います。少しずつでも“子ども”にできることを/やらないといけないことを分担して、1人にかかる負担を軽減していくべきだと思います。
- ・子育て支援など充実していると思うが行ったことがない。どう利用していいのかわからない。どこにどんな人がいるのかなど紙に書いてある内容は読めば分かるが、行く気がしない。人付き合いが苦手な人は“ママ友”などの交流を避けます。避けてしまう交流を子どもにも影響あるとは思いますが、気が進まない。そういったママのサポートはどう思うのか。相談する相手がいい方がいいが。

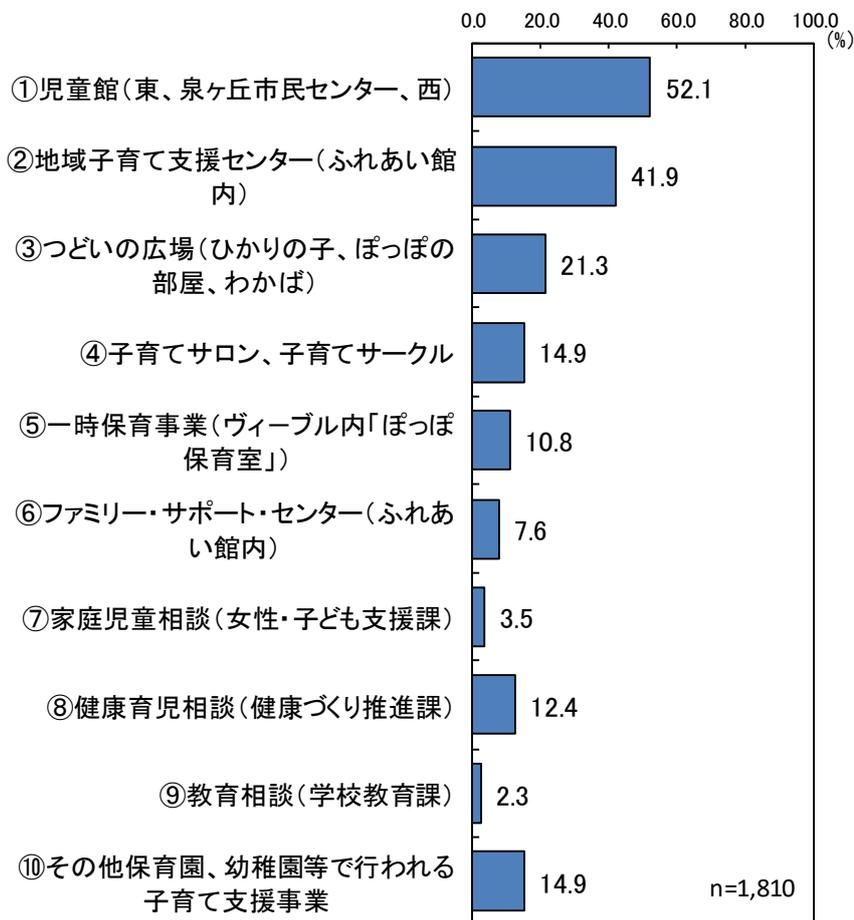
- ・熊本市のような出産したらゴミ袋をプレゼントを。
- ・行政担当者等から利用できる施設や期間、どのようにすれば利用できるのか教えてほしい。→離婚や再婚等で家族構成の変化や転入等、情報は共有できるはず（保健師などとの）。見た目（数字上）で保育料を査定せず、細かい状況を加味した上で保育料の算定、優先順位を決めてほしい。または検討してほしい。養育費を（前妻や前夫）から貰えず負担が多い家庭もあることを知ってほしい。保育所を利用したいが、書類上で優先順位が低いため、利用できないので非常に困っている。宛名の子どもを利用させたいが、経済的な問題と、空気がない、優先順位が低いがために利用できない。子どもの健全な教育を考えてほしい。また、親の精神面へのケアが全くされていない。
- ・上辺だけでなく、将来子どもが自立した大人になれるようにという視点で関わってほしい。
- ・上の子は小学校の学童を利用している。働いているため、学童などの放課後のサポートは必要だけれど、必ずしも働かなければならないという立場ではないので、そういったサポートが利用できないとなると自分でみることになると思う。「こんな所があったらいいのに」と思える所が今はすぐには浮かびません。我が家（周囲含めて）は恵まれた環境だと思う。
- ・合志市の中にもリハビリ施設をつくるべきだと思います。発達の検査でリハビリを行っていますが、山鹿まで行かないとない。診療の決まりで月・金午前中または火曜日午後、医院長先生の診察を3か月に1度受診しないといけません。小学校に今年入るため、通院が難しく感じています。以前までは子育て支援の市とうたっていたはずが、何をされていたのか。健康づくりも、はたして取り組んでいるのか疑問です。
- ・医療機関受診の際、窓口で受診料を直接支払わなくてよくなると、とても便利でありがたいです。
- ・急な発熱や病気でもすぐに行ける（夜間）の小児科があると嬉しい。今まで日赤に行っていたので…。
- ・宛名の子は重度の脳性マヒで、全介助の上 2~3 か月に 1 度てんかんの発作がおこり緊急入院することがある（1 週間ほど）。その際下の子（3 歳）を祖父母に預けるため（父は単身赴任中）、祖父母にはもちろん負担をかけているが、下の子は今一番母親に甘えたい時期であり、下の子にも負担をかけていると感じる。母親としてとても心苦しく思う。とはいえ、他の市町村に比べ、合志市は福祉が充実していると感じ夫の赴任にはついていかず、こちらで家を建てることにした。今後も福祉に手厚い合志市でありつづけてほしい。
- ・自分自身が体を動かすスポーツやヨガなどをしたいと思っても、子どもと一緒にいける講座がなく、子どもを預けたくても夜遅すぎて預けられない。17:00~18:00 ぐらいで子どもと一緒に講座の中に入れても OK なのがあるとうれしい。
- ・図書館に知育玩具、知育の本などに力を入れてほしい。
- ・医療費も償還で、手続きに時間をつくらないといけないので負担がかかっている。
- ・子どもがたくさんいる家庭へのサポートの充実を（子ども手当、保育料など…、今でも十分助かっていますが、もっと手厚いと、よりうれしくって 4 人目も安心して産めます）
- ・話しやすい環境。行政担当者の方々が人によって伝えている内容に違うことが多過ぎるので統一、共通の認識にする。
- ・身体測定する場を増やしてほしい。（ヴィーブルやふれあい館で行われているが、どちらも保健師さんや栄養士さんがつきっきりなので何か相談事がないと行きにくい）
- ・近くに気軽に買いに行けるお惣菜屋さんがほしい。※夜ごはんが間に合わないときに買いに行けると助かる。働いているので。

4. 合志市で実施されている子育て支援に関する事業について

問13-1 下記の合志市の事業で、これまでに利用したことがあるものを、①～⑩の事業ごとに、Aのそれぞれについて、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

＜これまでの利用経験＞

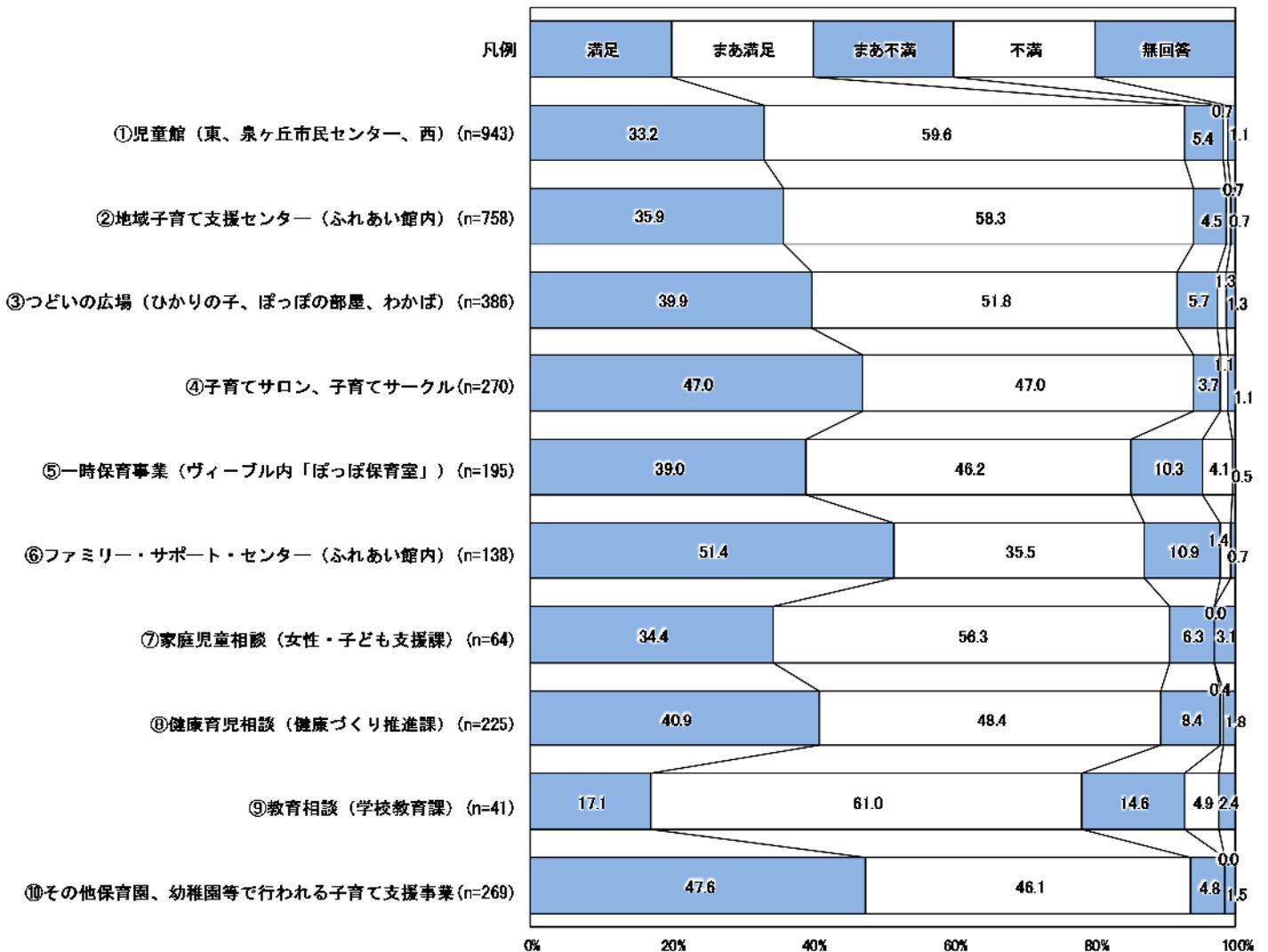
これまで利用したことがある事業をみると、「児童館」が52.1%で最も多く、次いで「地域子育て支援センター」41.9%、「つどいの広場」21.3%の順となっている。



<利用した事業の満足度>

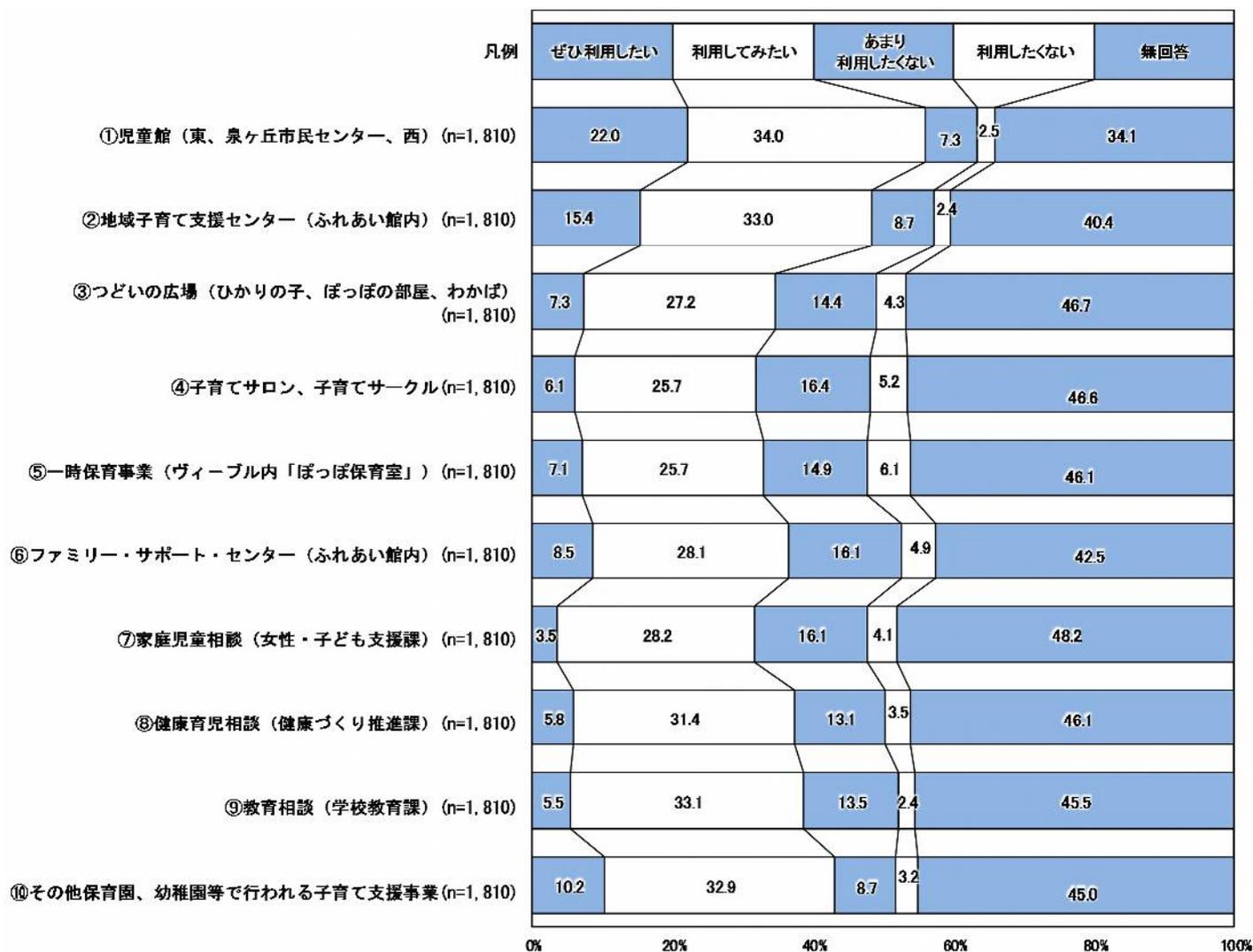
利用したことがある事業の満足度をみると、「満足」、「まあ満足」を合わせた割合が最も高いのは「②地域子育て支援センター」の 94.2%で、以下、割合が高い方から「④子育てサロン、子育てサークル」(94.0%)、「⑩その他保育園、幼稚園等で行われる子育て支援事業」(93.7%)、「①児童館」(92.8%)の順となっている。また明確な評価である「満足」の割合が最も高いのは「⑥ファミリー・サポート・センター」の 51.4%で、以下、割合が高い方から「⑩その他保育園、幼稚園等で行われる子育て支援事業」(47.6%)、「④子育てサロン、子育てサークル」(47.0%)、「⑧健康育児相談」(40.9%)の順となっている。

一方、「不満」、「まあ不満」を合わせた割合が他の事業と比べて高くなっているのは、「⑨教育相談」(19.5%)、「⑤一時保育事業」(14.4%)、「⑥ファミリー・サポート・センター」(12.3%)。



問 13-2 下記の事業で、今後利用したいものを、①～⑩の事業ごとに、Cのそれぞれについて、あなたの
 思いに近いものを選び、数字に○をつけてください。

事業についての今後の利用意向をみると、「ぜひ利用したい」、「利用してみたい」を合わせた割合
 が最も高いのは「①児童館」の 56.0%で、以下、割合が高い方から「②地域子育て支援センター」
 (48.4%)、「⑩その他保育園、幼稚園等で行われる子育て支援事業」(43.1%)、「⑥ファミリー・サポ
 ート・センター」(36.6%)の順となっている。また明確な意向であり実際の行動との関係が深い「ぜひ利
 用したい」の割合が最も高いのも「①児童館」の 22.0%で、以下、割合が高い方から「②地域子育て支
 援センター」(15.4%)、「⑩その他保育園、幼稚園等で行われる子育て支援事業」(10.2%)の順となっ
 ている。



問 13-3 利用したことがある、または今後の利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

●一時保育事業について

- ・障がいがあり、かつ慢性的な病気をもっている。短時間でいいので子どもも預かってくれるサービス。
- ・小学生以上で利用できるようなところがあればありがたいです。
- ・ヴィーブルは遠いので、近くにぼっぼ保育室のようなところがほしい。
- ・ヴィーブル内ぼっぼ保育室が日・祝日利用できるのは助かります。
- ・いつも一時保育を利用させて頂いているが、よければお迎え時間を 17:00～延長ではなく、17:30～18:00 までしてほしい。
- ・一時保育を利用したいが、予約が取れなさすぎる。予約をするのにいちいち行かなくてはならないのが大変である。
- ・一時保育を今後利用できればと考えています。持病の通院などで時間がかかってしまうときなどに利用したい。
- ・一時保育も空きがなく、なかなか利用できない。
- ・一時保育を利用したのですが、お弁当は仕方ないと思いますが、おやつぐらひは用意してほしい。
- ・一時保育など年齢的（6歳）に今後は利用しないのではと思います。
- ・一時保育事業はとてもありがたいのですが、少し遠いためもう少し近場にあれば利用できると思います。
- ・一時保育事業を利用しました。子どものおやつ、食事の提供があるとありがたいです。また、児童館の昼休みに昼食スペースを作ってほしいです。
- ・一時保育がとてもありがたくお世話になったこともあるが、子どものおむつ交換や水分補給などが、いつしているのか、おむつはうんちの時だけなのか、と疑問に感じた。事情があり、自分で直接尋ねることができなかった。
- ・保育園に入園させてなくて就労している親が子を預けられる一時保育事業を増やしてほしい。
- ・一時保育を利用しようと思ったが、断られてしまった。とても残念でした。ヴィーブル内にあり安心かと思っていたが、断られとてもびっくりした。上目線な感じでした。
- ・一時保育を利用したいと思っていたが、条件が厳しく、利用不可とされることがあるので、もう少し柔軟な対応をお願いしたい。
- ・ちょっと高いと思った。
- ・対応が家族一同良い印象がない。
- ・一時保育は、数日前からの予約なので、前日でも予約出来ればありがたいです。
- ・一時保育室が命綱です。月の最大までお願いしています。ちょっと正気が戻ります。冬は子どもが多いのかな？月 8 回までに減ってしまったので。
- ・1人目なので、いろんな所を利用させて頂きました。おかげで親子共々友達が出来て楽しく過ごしています。ぼっぼ保育室（ヴィーブルが利用できず、民家でされていた時）は何度か利用させて頂き大変助かりましたが、なかなか予約ができなかったです。利用人数があまり多くないのではないのでしょうか。

●健康育児相談や家庭児童相談について

- ・健康育児相談が泉ヶ丘市民センターで行われていた時は、近くて行きやすかったけれど、ヴィーブルになり遠くなったので、なかなか出ることができないので、泉ヶ丘でも行ってほしい。
- ・健診がありますが、時間がかかること、また、仕事として行っているのではと思いますが、不安になるようなことを言われるので行きたくないと思度度思います。
- ・保健師さんにもとても声をかけていただいたりと、助けられました。続けてほしいです。
- ・健康育児相談はなかなか予約が取れないので、もう少し相談できる回数が多ければと思いました。
- ・1歳で子どもの発達に不安があるとき、保健師さんがすぐに家庭訪問でもしてくれたら、すごく気楽になったと思う（発達大丈夫と心配する保育園と、大丈夫と言う小児科医の間の板バサミになった）。第三者の目で客観的に見る人がほしい（意見くれる）。保健師を希望すれば、有料でもすぐ来てくれるようにしてほしい（手配）。今回は市役所に TEL して伝えたが、電話対応のみだった
- ・子どもの発達について専門家に相談したい。
- ・発達障害の検査・相談をしたいと思っている。

- ・教育相談をしたことがあるのですが、職員さんがとても親身に丁寧に対応してくださって嬉しかったです。
- ・なかなかママ友を作りづらい乳児～幼児期に相談したり、いろいろ経験をさせてあげられる場があるのは本当に嬉しい。
- ・相談室とか気軽に行ける雰囲気もなく、地域にどれだけ利用されているのか全然わからない。手続き以外利用する方はほとんどいないのではないかと思う。
- ・子育て、子どもの育て方、接し方を気軽に相談してみたいです。
- ・相談窓口の明確化（どこに何を相談すべきかわかりにくい）

●地域子育て支援センターについて

- ・ふれあい館内のトイレ、ベビーも一緒に入ると表示があるのですが、ベビーベッドしかなく、1歳以上の子だと、なかなか乗ってくれず、私がトイレできないので、ベビーチェアタイプのトイレがあるとうれしい。
- ・ふれあい館内での年齢別のあそびのへやは安心して過ごせるので今後も利用したいと思っています。おはなし会がなかなか都合が合わず月1以上あればうれしいと感じています。
- ・ふれあい館でよく遊ばせてもらってますが、祝日、月曜日が休みなので残念です。
- ・出産して初めての育児の時に、ふれあい館で健康相談でき、身体測定をしてもらえてよかった。

●子育てサロン、子育てサークルについて

- ・地域の子育てサークル（サロン）がすごく充実しています。平日昼で、お仕事が休みの時（人）しか利用できませんが、お昼ごはんを出してくれるし（子どもの分まで）（ママの最高の休息）さまざまなイベントも行ってくれます。無料で。（昼食は200円）地域のボランティアさん、民生員さんに本当に感謝します。すばらしい。
- ・子育てサロンがとても好きでした。機会があればまた参加したいです。
- ・子育てサークルは熊本市のほうが参加しやすかった（産後ヨガで他のママたちとも仲良くなれた）。民生委員さんがこの曜日は何をしているとプリントをくれ、それにそって参加ができた。
- ・利用の手順が不明だったりゆっくり冊子を読む時間もないし、子どもを連れて説明も聞きに行きにくい。初めて利用する時に勇気がいる。
- ・平日開催が多く、なかなか子育てサークルに行けない。双子の集いに参加して、いろいろとお譲りしたいものがたくさんあります。
- ・子育てサロンにまた参加してみたい。保育園に通いながら参加できたら良いと思う。
- ・子育てサロンで同じ地域に住んでいる人で、お金の金額が違った（同じ通りに住んでいるのに）。そこはちゃんとしていただきたい。
- ・現在月に1回の子育てサロンを、週に1回ほどに増やしてほしい。
- ・育休中は家で子どもと2人であるより、ママ友も出来てとても楽しかった。仕事を始めると利用しなくなったが、2人目が出来たらぜひまた利用したい。
- ・子育てサークル等は「平日」仕事している人には無理。

●児童館について

- ・子どもたちは保育園、幼稚園にそれぞれ行っているので、児童館等の利用はあまり必要ではなくなりました。
- ・ふれあい館の児童館に子育て支援サポートとまではいかなくても保育士のような方がいてくれるといいなと思いました。菊陽町の「ひかりは何人も保育士さんのような方がいて母親と一緒に子どもの様子をみて下さり、何度も行きたくなるようなところでした。
- ・西児童館では飲食OKの時間（ランチ）があるので、泉ヶ丘市民センターでもそのような時間や場所がほしいです。
- ・西合志庁舎近くにも児童館があればよいと思います。
- ・特にママ友を必要としない（付き合いが面倒だと思ってしまう）ので、知らない人達との集まりには行かなくていい。

- ・同級生の友達（自分の）がいたから、以前は児童館を利用したことがあるが、児童館でいろんなママとお話をしたいとは思わない。
- ・登録などが煩わしいので、利用が遠のいている。保育事業などはそれも必要とわかるが、児童館などはもっと簡便に利用できるようなれればと思う。
- ・転入して、泉ヶ丘市民センターに行ったら、保育園に入所が決まっている子は駄目だと言われた。誰でも、気軽に遊べる場にしてほしい。
- ・児童館を利用させてもらっていますが、おもちゃに電池が入っていないものがあります。全部に入れるのは大変だとは思いますが、古い汚れたおもちゃなど取捨選択して、遊べるようにしてほしいです。
- ・児童館やつどいの広場は子どもも親も安心して楽しめて、これから利用したい。泉ヶ丘や東児童館でも昼食を食べるスペースがあるといいと思う。
- ・児童館は週一しか利用できなかったのもう少し頻度を上げて利用できればよかったと思った。
- ・児童館の利用について、海外から来られた方、特に一部の人のマナーが悪い。注意できる人を置いてほしい。
- ・児童館のスタッフは冷たい。ただそこにいるだけに過ぎない。
- ・児童館の仕組みがいまいちよく分からない。
- ・児童館の格差がないといい。3歳より健康育児相談ができる日時確保。
- ・児童館によっては、いつも来ている人、サークルに入っている人には職員の対応がよいが、時々行くと差を感じるので利用を避けている。変わってほしいが利用することはもうないと思う。
- ・児童館にいらっしゃる方も子どもたちともう少しふれあってくださいとうれしいです。ふれあい館の方はよくママさんたちに話しかけてくれたり、子どもたちにも気をかけてくれます。
- ・児童館に行った日時が悪かったのか、特に挨拶もなく、そこにいたお母様たちが悪口をずっと言っていた。
- ・児童館など就学前の子どもを主とした施設なので、下の子は満足に遊べても上の子には物足りなさがあります。上の子も満足に遊べたらもっと良いなと思います。下の子だけ連れて行って、上の子はお留守番というのはなかなか難しいです。
- ・児童館内でお弁当が食べられたらいいと思う。
- ・児童館で毎週行われている親子プログラムに参加してみたいと思いますが、欠席のときは毎回連絡しないといけないとなると、予定があっていけないこともあると思うと制約が重いです。
- ・わっこクラブみたいに欠席の連絡がいらずに参加したいときに参加してよいというかたちのほうが気楽に参加できるので良いと思います。
- ・児童館が12～13時の間、閉まる。できたら開いてほしい。HPなどで開館状況がわかると助かる（時々、サークルや行事で利用できることが行ってはじめてわかるため）。ごはんが食べられるスペース、軽食を買えるコーナーがあると助かる。ふれあい館は便利。
- ・児童館以外は、もう利用することがないかと思います（子どもが大きくなったので）。
- ・児童館、つどいの広場は子どもたちが小さい頃に通り、大変お世話になりました。先生方も良い方ばかりで、ぜひ長く続けていただきたいです。
- ・児童館、子育てサロン、子育て支援事業などにおいては、日々、子どもも親もリラックスして楽しませていただいております、とても感謝しています。
- ・子どもは泉ヶ丘児童館が大好きです。先生たちもとても優しいです。
- ・子どもは12日/月くらい利用できる制限は不満です。おかしいです。この制限があると、仕事をさがすか、他の活動ができなくなると思います。
- ・子どもたちが喜びそうなきれいなおもちゃがあればいいと思います。
- ・子どもがいるのか、いないのかをきちんと把握してほしい（児童館）。
- ・泉ヶ丘は、図書館があるのに自習室がない。なぜホール（入って左）で宿題をしたり、お弁当を食べたりできないのか。不便です。泉ヶ丘は、子どもの“習い事”にも利用。おにぎりくらい食べられてもいいのではと思う。宿題も終わらせたい。うちの子は、階段で宿題をしています。
- ・泉ヶ丘市民センターは、あまり掃除が行き届いていないのと職員の感じがよくないです。
- ・泉ヶ丘市民センターに一度行ったことがあるが、態度悪い。
- ・ふれあい館は良いので利用します。

- ・泉ヶ丘市民センターとふれあい館内の児童館を利用したことがありますが、施設が狭く、古いので、もう少し広く綺麗になれば、もっと利用したいと思います。
- ・家から離れていますが、児童館や図書館をよく利用します。陽光台あたりには児童館などの施設があれば小学校になっても子どもたちが自分で行って遊ぶ場所があるので安心です。
- ・0～1歳、2歳～みたいに分けてほしい。泉ヶ丘で遊ばせていたら、大きい子が走り回って、子ども（1歳）が怖がるようになった。

●つどいの広場について

- ・ぼっぼの部屋は何度か利用したことがあるがとても良かった。また利用したいです。
- ・ぼっぼのつどいの広場をよく利用するが、もっと広いといいなと思う。
- ・つどいの広場は預けるのにも遠すぎて利用しにくい。
- ・菊陽町のピースという子育てひろばがとてもよかったです。

●ファミリー・サポート・センターについて

- ・ファミサポの見てもらう担当の方はとてもいいのですが、昼食はみてもらえないので、午前のわずかな時間しかみてもらえないのが残念。
- ・ファミサポは協会会員さんも優しく、丁寧で子どもも喜んでいました。料金面がもう少し安くなるとありがたいです。
- ・両親ともに仕事で、祖父母にも頼めない場合、サポート・センターの利用を検討している。
- ・ファミリー・サポートを利用してみたいが、他人+見えない空間で子守りをするので心配（叩いたり、ちゃんと見てくれているかなど…）がある。
- ・ファミリー・サポートの登録をしたが、その後顔合わせ日程の連絡なし。いざという時に本当に利用できるのか心配。
- ・ファミリー・サポートに登録しているが、実際利用するのに躊躇いがあり利用できていない。
- ・ファミリー・サポートについて、認知度が低いと思う。
- ・ファミリー・サポート・センターにとってもお世話になっています。いつも感謝しています。
- ・ファミリー・サポート・センターですが、登録していても依頼がこないなので、それが残念です。
- ・ファミサポを以前、利用しようとしたが、上の子が大きすぎるからという理由で断られ、一時保育事業を勧められた。一時保育もほとんどの子が未満児で、以上児の子の集う場がないなと思ったから、転勤等で、入園できず困っている以上児のこともサポートしてほしい。

●病児保育について

- ・病児保育は、今後も利用させていただくと思います。
- ・病気した際にすぐ預けられるところがあると良い。ふれあい館内で病気の時電話したが、空きがなく預けられなかったのが苦労した。
- ・ふれあい館は病児で利用したことあるが、利用できる人数を増やしてほしい。時間も早朝からできればと思う。
- ・病児保育は利用したい。
- ・病児保育で預かってくれるところを増やしてほしい。
- ・病児保育施設の増設！
- ・病児保育がもっと利用しやすいとよいなと思った。
- ・病児保育「ひかり」はインフルエンザなどで登園できないときにたいへん助かります！
- ・病後児保育を増やしてほしい。

●情報の提供について

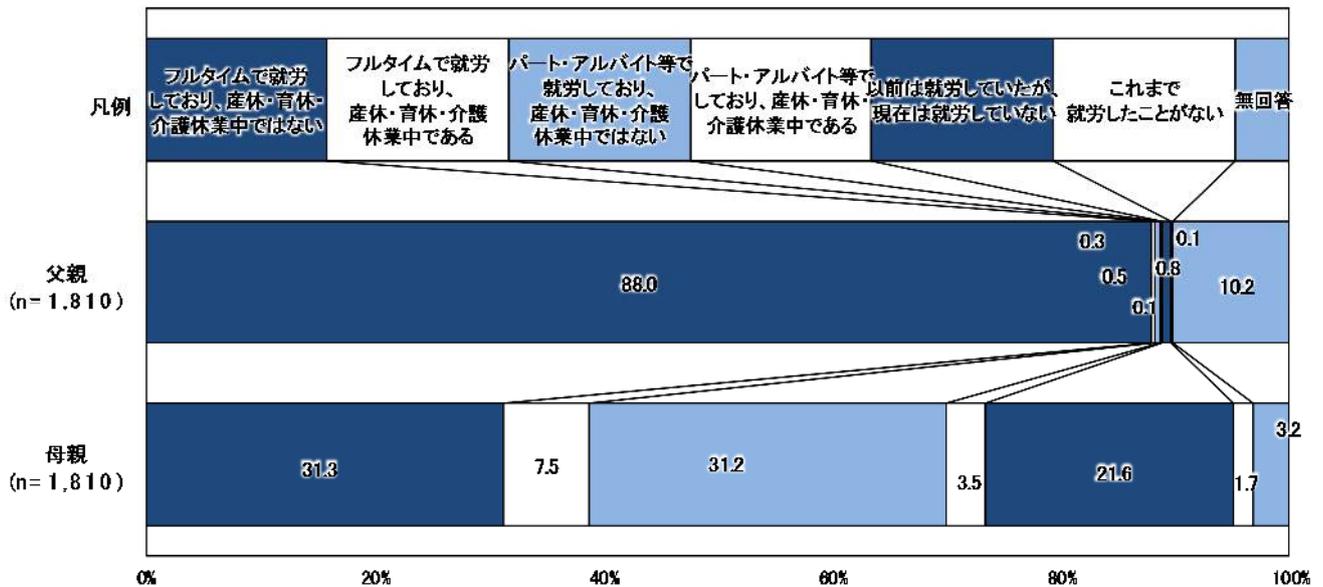
- ・今まで利用したことがないため、それぞれがどのような事業、内容があつてのかわからないが、興味はあります。もう少し、どんなことがあっているかわかりやすいとちょっと一歩を出しやすいような気がします。
- ・双子のため、利用したくても、長男の情緒が不安定なので、酸素をした子どもと2人を1人で連れ出すことができない。こんなサービスがあるということを示していただけると助かります。

- ・引っ越して1年程なので、それぞれの事業で何をしているか分かりません。
- ・何をされているかわからないので、今後は調べて利用したいです。
- ・どのようなところでどのようなことをしているのかも知らないのですが、機会があれば利用したいです。
- ・どのようなときに利用できるのかがよくわからない。
- ・どういう施設なのかわからないので、利用できていない。
- ・どういう事業をされているのかよく分からないので、全てが載っているパンフレットのようなものがあるなら欲しい。
- ・転勤族で、友人・知人がほとんどいないため、情報が入ってこない。図書館やもっといろんな場所に情報を貼ってほしいです。
- ・まずは、存在を周知していただきたいです。
- ・正直、どの事業がどのような内容なのか把握できていないので、利用するまでいかない。
- ・具体的な内容、何が行われているかよくわからない。昼間は仕事、子は保育園なので平日の利用は無し。土日の雨の時に遊べるところがあればとても助かります。
- ・自治会の回覧と一緒に予定表なども回してほしい。
- ・この質問を受けてこんな利用できることがあるのだと知り、どんな内容なのか調べてみたいと思いました。
- ・子育て世代向け事業等の一覧表がほしい。
- ・何がどこにあるかわかりません。
- ・各施設の行っていることがよくわからないので、何とも言えませんが、もう少し SNS などで情報を流してほしいです。
- ・お知らせが家に届くと参加しやすいと思う。
- ・施設の業務内容や利用の要領がわからないから。ファミリー・サポートは登録させていただいています。
- ・いろんな事業を利用していきたい。保育園や幼稚園、合志市で行われるイベントに参加してみたいと思っているのですが、そういうイベントの情報をどのように仕入れたら良いかがわからず、いまだに利用できていません。
- ・いつどのような時に利用したらよいかかわからない。
- ・どのようなことをしているのか、よく知らないのでどのようなことをしているのか知りたいです。

5. 保護者の就労状況について

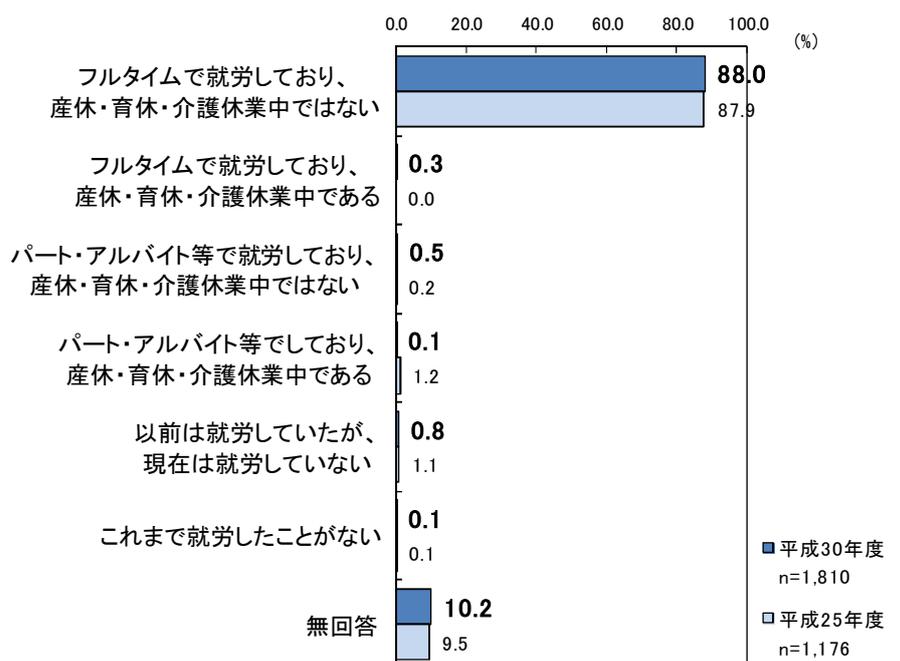
問 14-1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（それぞれ○は1つ）

保護者の現在の就労状況をみると、父親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く全体の 88.0%を占めている。また、母親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」がほぼ同率の 31%台で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 21.6%が続いている。



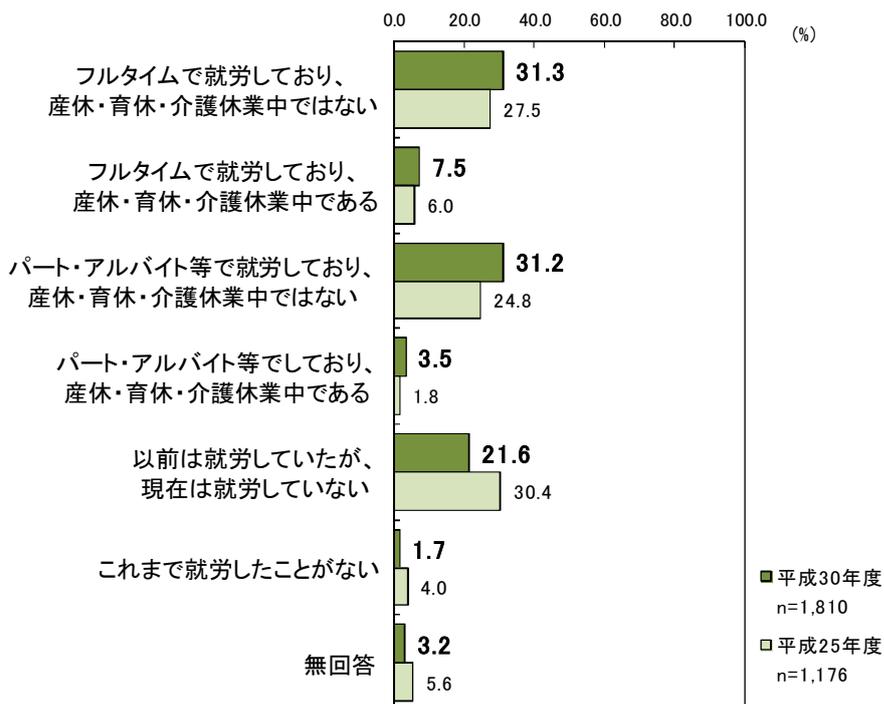
①父親(25年度調査との比較)

父親の就労状況を平成 25 年度調査の結果と比較すると、変化は認められず、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が大半を占めている。



②母親

母親の就労状況を平成25年度調査の結果と比較すると、今回の調査は平成25年度と比べ「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が6.4ポイント、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が3.8ポイント増加し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が8.8ポイント減少。割合の高い順も「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25年の第1位から今回は第3位に入れ替わっている。



問 14-1 で「1」～「4」

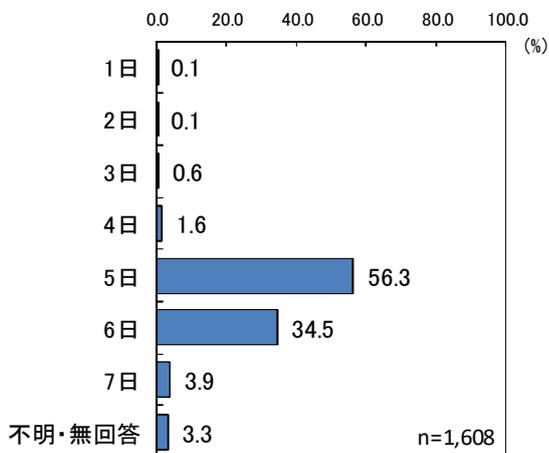
(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 14-2 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(() 内に数字でご記入ください。)

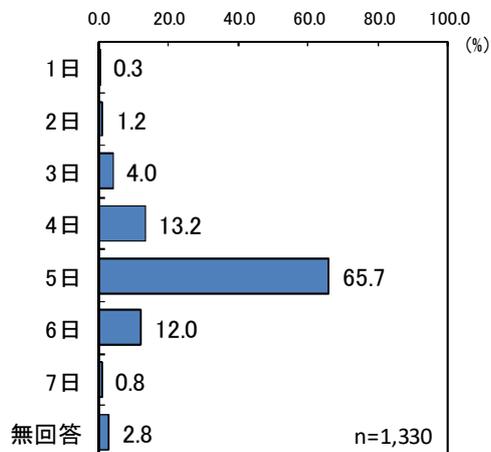
●1週当たりの就労日数

1週当たりの就労日数をみると、父親、母親のどちらも「5日」が最も高くなっているが、母親の65.7%に対し、父親は56.3%と9.4ポイント低くなっている。その分、父親は「6日」の割合が34.5%と母親の12.0%を22.5ポイント上回っている。

①父親



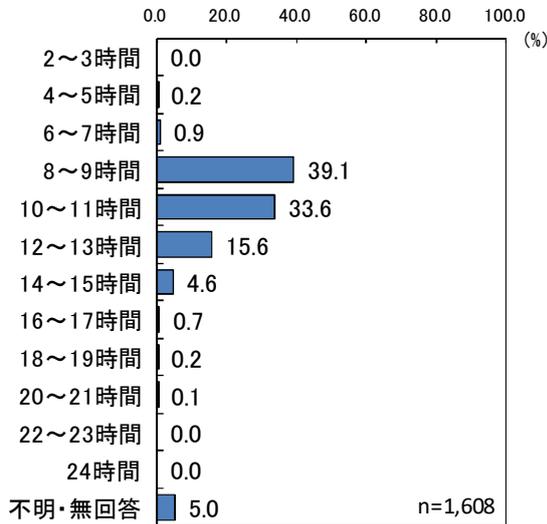
②母親



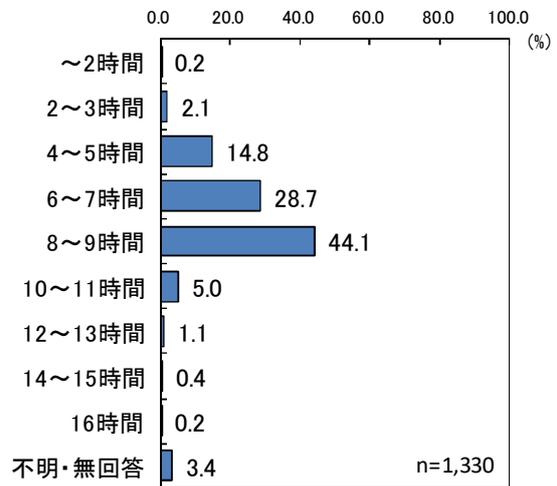
●1日当たりの就業時間

1週当たりの就労日数を見ると、父親、母親のどちらも「8～9 時間」が最も高くなっているが、母親の44.1%に対し、父親は39.1%と5.0ポイント低くなっている。その分、父親は「10～11 時間」の割合が33.6%、「12～13 時間」が15.6%と母親の割合を大きく上回っている。

①父親



②母親

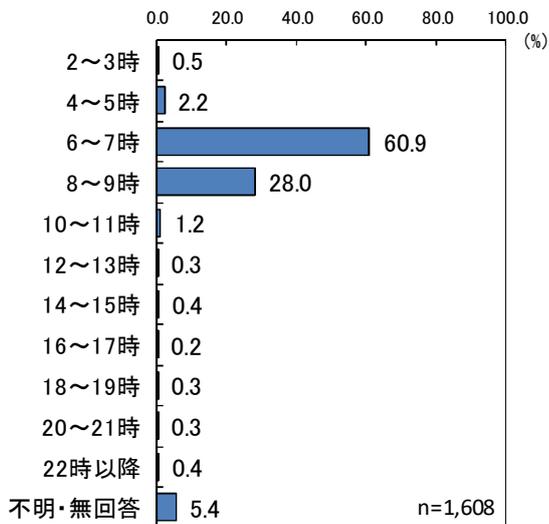


問 14-3 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例:8時～18 時のように)24 時間制でお答えください。(()内に数字でご記入ください。)

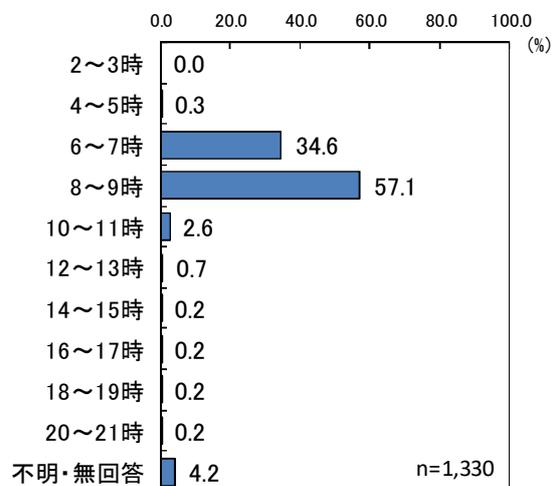
●家を出る時間

自宅を出る時間をみると、父親は「6～7 時」の60.9%、母親は「8～9 時」の57.1%が最も高くなっており、父親が自宅を早く出る世帯が多いことがうかがえる。母親の「6～7 時」は34.6%となっている。

①父親



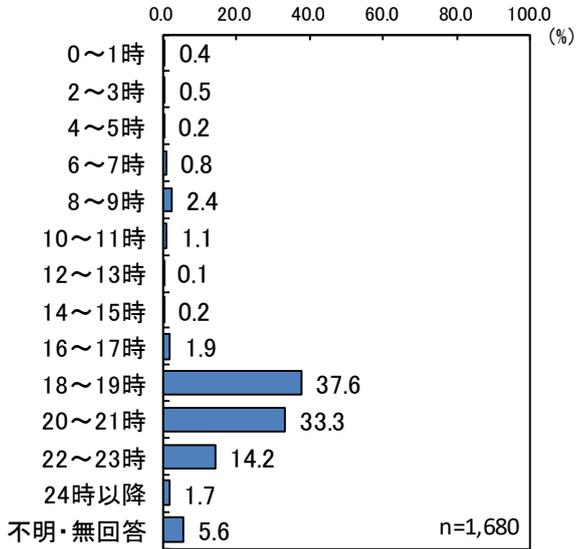
②母親



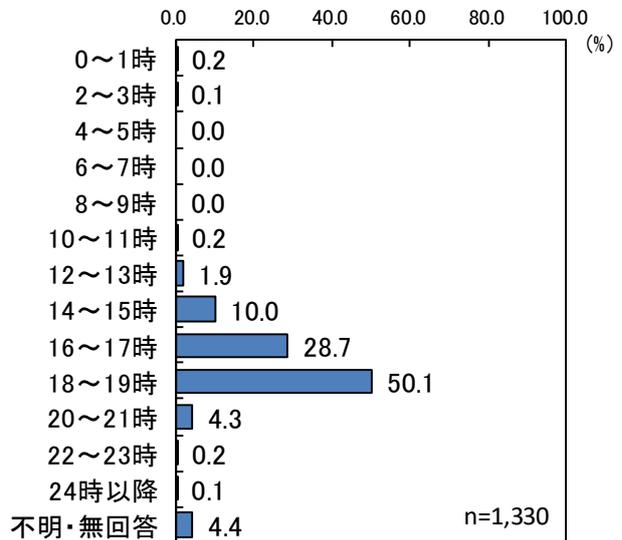
●**帰宅時間**

帰宅時間を見ると、父親は「18～19時」の37.6%が最も高く、これに「20～21時」の33.3%が続いている。母親は「18～19時」の50.1%が最も高く、これに「16～17時」の28.7%が続き、午後の比較的早い時間に帰宅している人の割合が高くなっている。

①**父親**



②**母親**

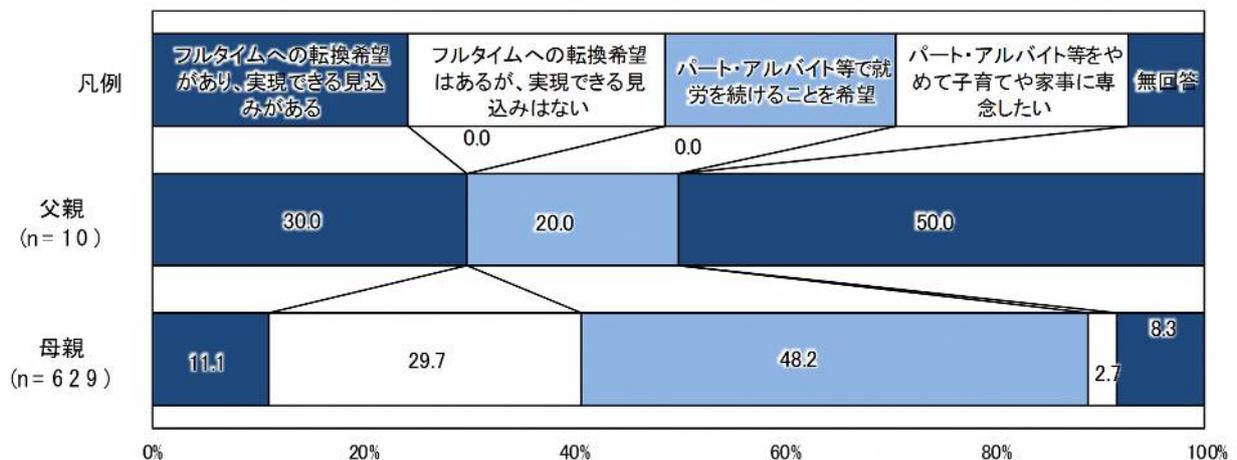


問 14-1 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

問 14-4 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

●**パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望**

パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望を見ると、父親(10人)は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の30.0%が最も高く、これに「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」の20.0%が続いている(ただし半数の5人が無回答)。母親(629人)は「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」の48.2%が最も高く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の29.7%が続き、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は11.1%と父親と比べ低くなっている。

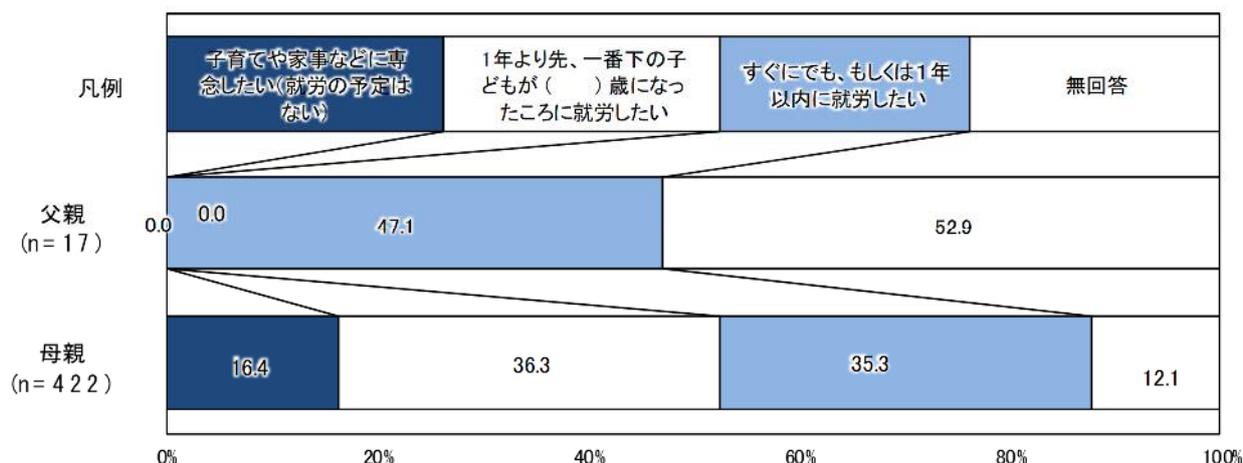


問14-1で「5」または「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15-1へお進みください。

問14-5 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

●就労していない人の就労希望

就労していない人の就労希望をみると、父親(17人)は「無回答」の52.9%が最も高く、これに「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の47.1%が続いている。母親(422人)は「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の36.3%が最も高く、これに「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」の35.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の16.4%が続いている。



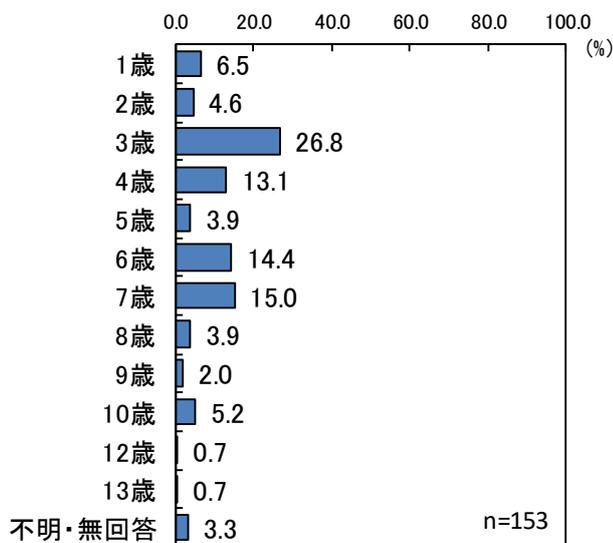
●「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」という具体的な年齢

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人(母親 153人)にその年齢を聞いたところ、「3歳」の26.8%が最も高く、これに「7歳」の15.0%、「6歳」の14.4%が続いている。父親は該当者がいない。

①父親

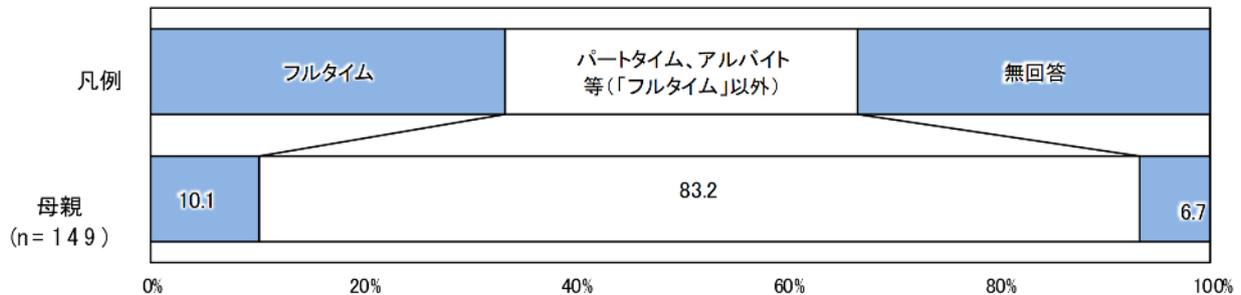
該当者なし

②母親



●「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人が希望する就労形態

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人(母親 149人)に、希望する就労形態を聞いたところ、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」の83.2%が最も高く、次いで「フルタイム」の10.1%となっている。父親の回答者は8人で「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」5件(62.5%)、「フルタイム」3件(37.5%)となっている。



●「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」と回答した人が希望する1週当たりの日数

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」を希望する人の1週当たりの日数をみると、母親は「4日」の33.9%が最も高く、これに「5日」がほぼ同率の32.3%で続く。父親の回答者は5人で「5日」2件(40.0%)、「3日」と「4日」がそれぞれ1件(20.0%)となっている。

①父親

	度数	%
3日	1	20.0
4日	1	20.0
5日	2	40.0
無回答	1	20.0
合計	5	100.0

②母親

	度数	%
2日	4	3.2
3日	35	28.2
4日	42	33.9
5日	40	32.3
6日	1	0.8
無回答	2	1.6
合計	124	100.0

●「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」と回答した人が希望する1日当たりの時間

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」を希望する人の1週当たりの日数をみると、母親は「5時間」の39.5%が最も高く、次いで「6時間」の24.2%、「4時間」の21.8%となっている。父親の回答者は5人で「5時間」2件(40.0%)、「3時間」と「6時間」、「8時間」がそれぞれ1件(20.0%)となっている。

①父親

	度数	%
3時間	1	20.0
5時間	2	40.0
6時間	1	20.0
8時間	1	20.0
合計	5	100.0

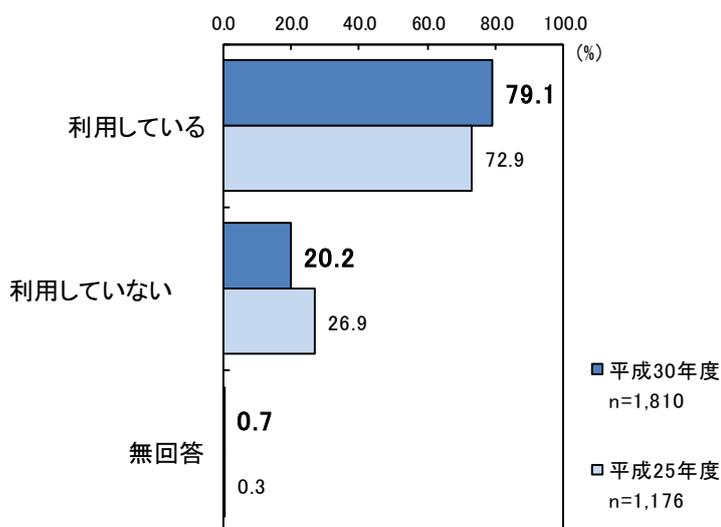
②母親

	度数	%
3時間	6	4.8
4時間	27	21.8
5時間	49	39.5
6時間	30	24.2
7時間	7	5.6
8時間	2	1.6
無回答	3	2.4
合計	124	100.0

6. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 15-1 宛名のお子さんは現在、保育園や幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

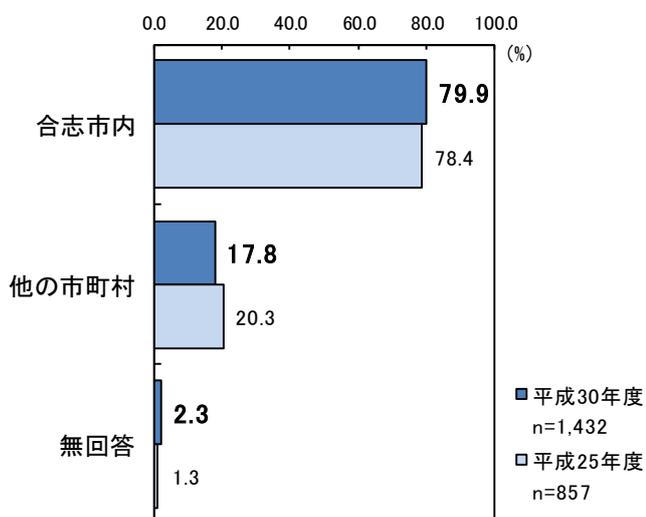
定期的な教育・保育の事業の利用状況を見ると、「利用している」が79.1%で、「利用していない」が20.2%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、今回の調査は平成25年度と比べ「利用している」が6.2ポイント増加し、「利用していない」は6.7ポイント減少している。



問 15-1 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-2 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

定期的な教育・保育事業を利用している人の利用場所をみると、「合志市内」が79.9%で、「他の市町村」が17.8%となっている。平成25年度調査の結果と比較しても大きな変化は認められない。

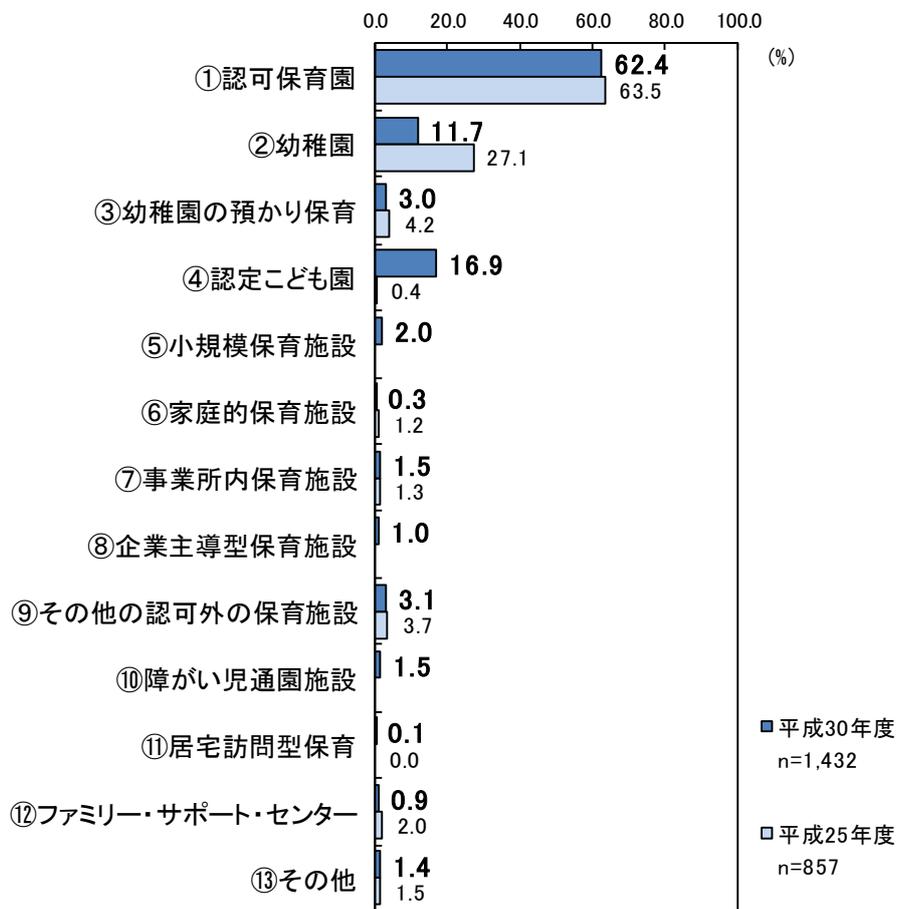


問 15-1 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-3 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。下記の事業で、これまで年間を通じて「定期的に」利用している事業を、①～⑬の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

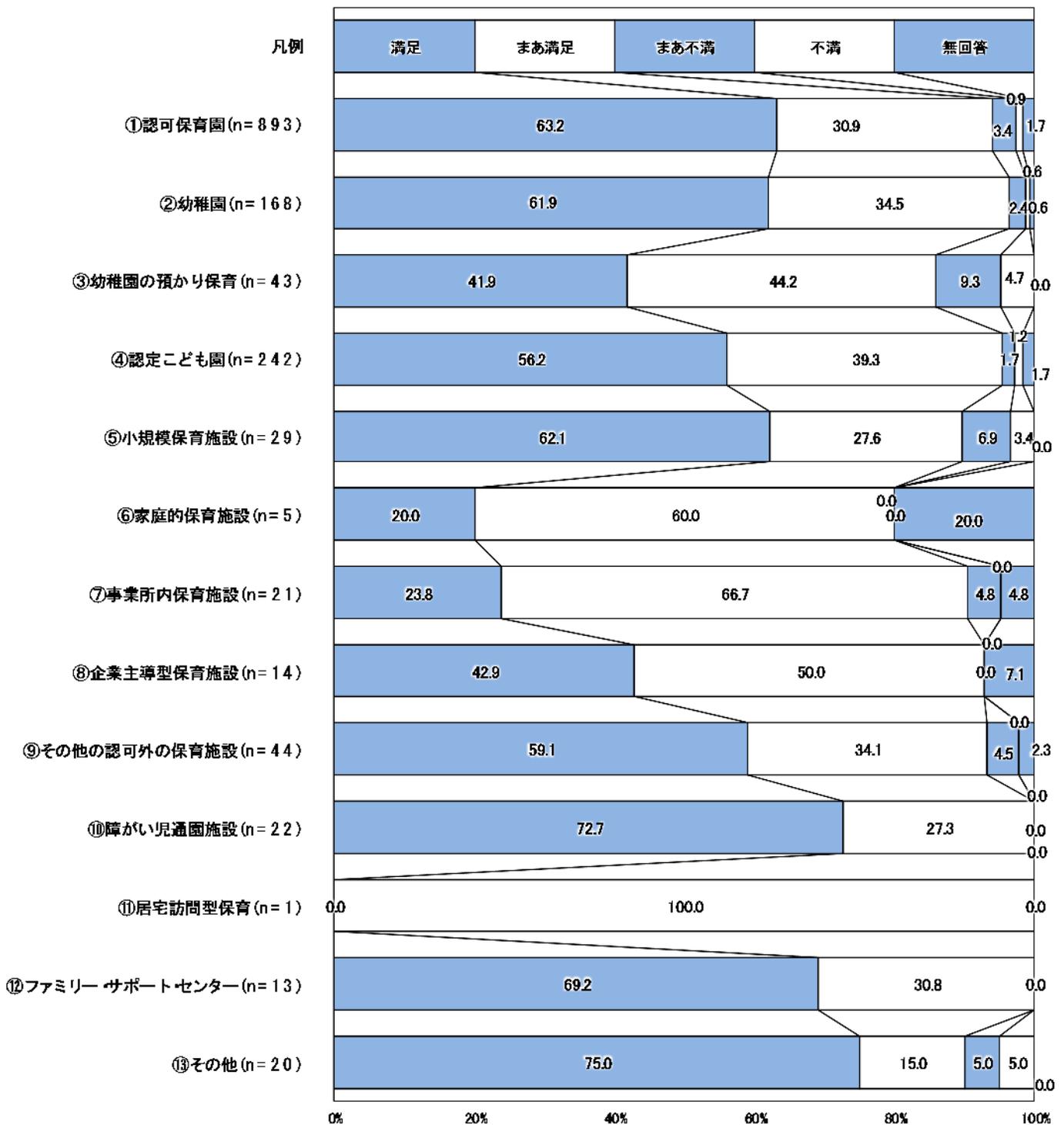
●教育・保育事業の利用状況

定期的な教育・保育の事業の利用状況をみると、「認可保育園」が最も高く 62.4%を占めている。次いで「認定こども園」の 16.9%、「幼稚園」の 11.7%となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「認定こども園」は平成 25 年度と比べ 16.5 ポイント増加し、「幼稚園」は 15.4 ポイント減少している。



●教育・保育事業の満足度

事業についての満足度をみると、「満足」、「まあ満足」を合わせた割合が最も高いのは「⑩障がい児通園施設」、「⑪居宅訪問型保育」、「⑫ファミリー・サポート・センター」で回答者数は少ないが 100.0%となっている。一方、「まあ不満」、「不満」を合わせた割合が低いながらも認められるのは、「③幼稚園の預かり保育」(14.0%)、⑤小規模保育施設(10.3%)、⑦事業所内保育施設(4.8%)、⑨その他の認可外の保育施設(4.5%)となっている。



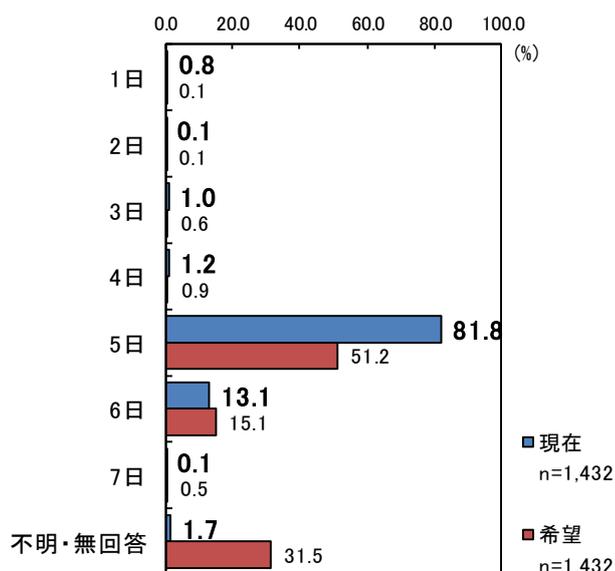
問 15-1 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-4 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入（問 15-3 で複数選択している方は合計を記載）ください。時間は、必ず（例：09時～18時のように）24時間制でご記入ください。

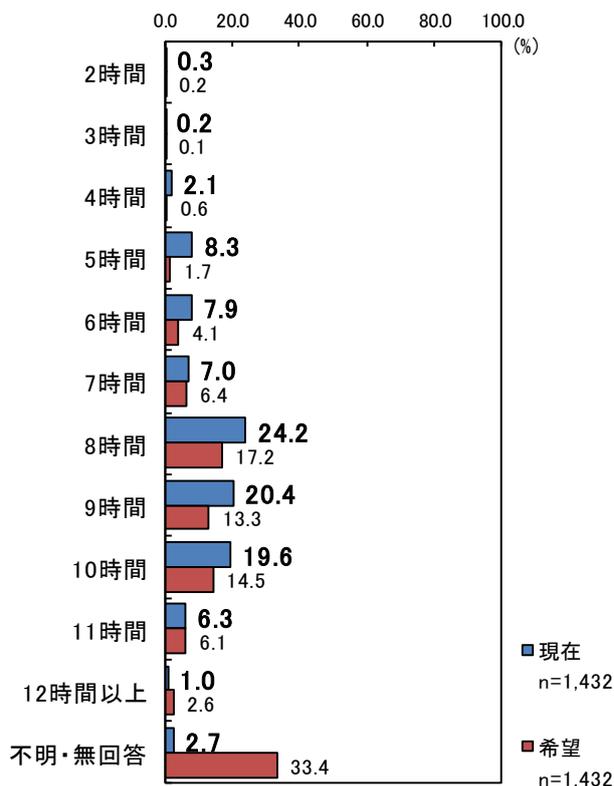
平日に利用している教育・保育事業の現在の利用状況と今後の利用希望をみると、1週間当たりの利用日数では、現在の状況、利用希望のどちらも「5日」が最も高く、それぞれ81.8%、51.2%となっている。また、1日当たりの利用時間では、現在の状況、利用希望のどちらも「8時間」が最も高く、それぞれ24.2%、17.2%となっている。希望については無回答が多くなっていることから、「5日」と「8時間」の割合が低くなっているが、割合の高い順ではほぼ同じ傾向となっている。

利用開始時間では、現在の状況、利用希望のどちらも「8～9時」が最も高く、それぞれ80.0%、54.5%となっている。また、終了時間では、現在の状況、利用希望のどちらも「16～17時」が最も高く、それぞれ42.9%、30.6%となっている。

●1週当たりの日

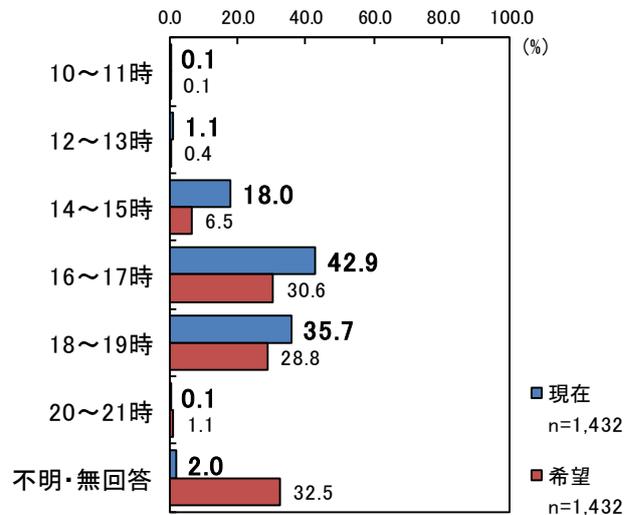
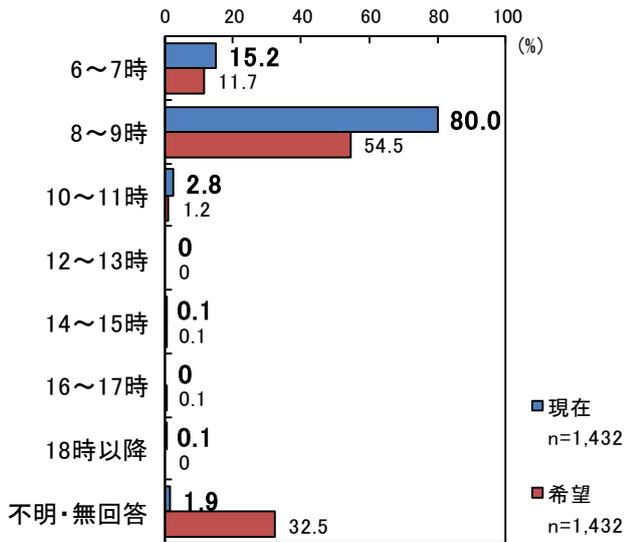


●1日当たりの時間



●開始時間

●終了時間

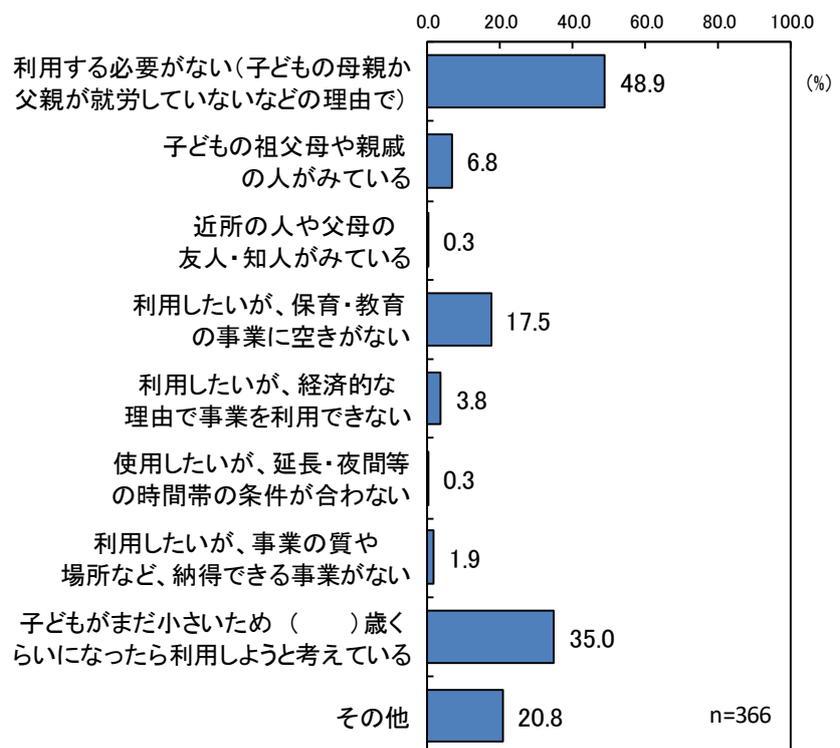


問 15-1 で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。

問 15-5 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

保育・教育事業を利用していない 366 人に聞いた、その理由をみると、「利用する必要がない」が最も高く 48.9%を占めている。次いで「子どもが小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の 35.0%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」の 17.5%となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「利用する必要がない」は平成 25 年度と比べ 7.1 ポイント、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」は 5.3 ポイント減少している。



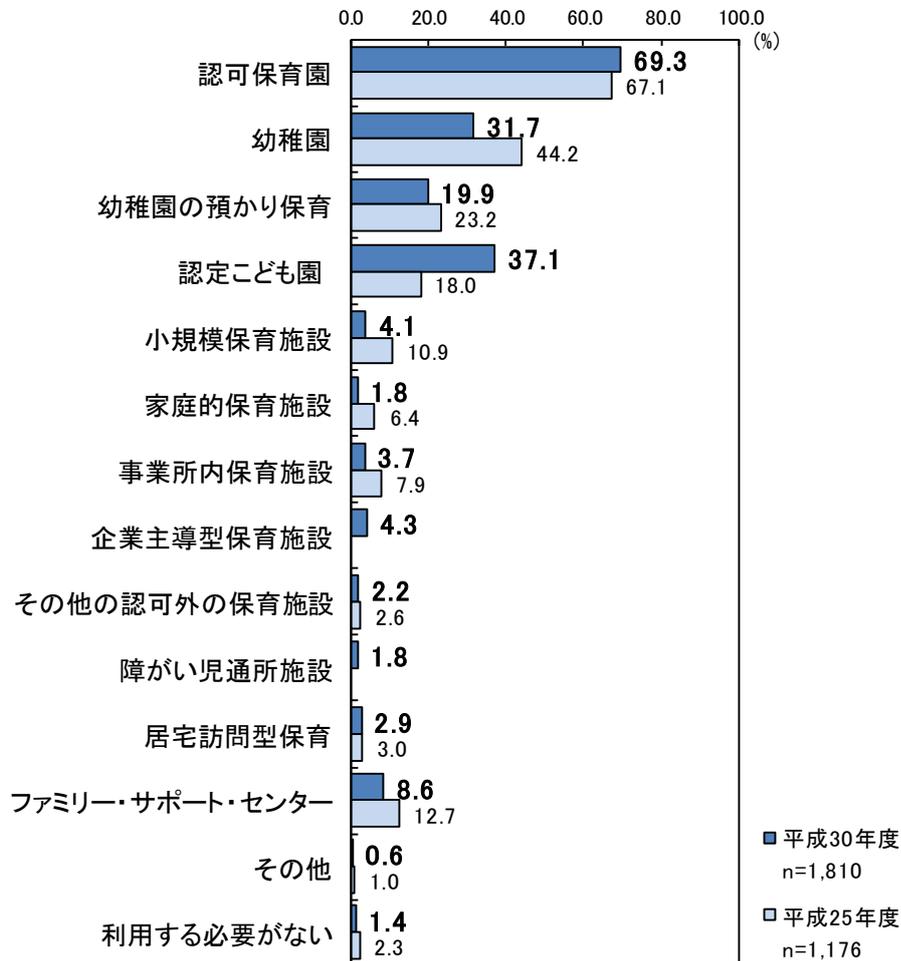
すべての方にかかっています。

問 16-1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

※(2019年10月から「幼児教育無償化」の実施予定について記載

「複数回答」

平日の教育・保育事業の定期的な利用意向みると、「認可保育園」が最も高く 69.3%を占めている。次いで「認定こども園」の 37.1%、「幼稚園」の 31.7%となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「認定こども園」は平成 25 年度と比べ 19.1 ポイント増加し、「幼稚園」は 12.5 ポイント減少している。



問 16-2 問 16-1 で回答した利用したい教育・保育事業を選んだ理由をお聞かせください。

【認可保育園】

- ・共働きだから、働くためになど仕事に関連する理由 (105)
- ・今の保育園に満足しているから(71)
- ・安心して預けられるから(59)
- ・通いなれているから、現在利用しているから(26)
- ・遊びや生活リズムも整えてくれるなど保育内容に満足しているから(16)
- ・保育料が所得によって違い、経済的に助かるから(12)
- ・預けられる時間帯があっているから(10)
- ・認可を受けているので安心だから(8)
- ・自宅から近いから(7)
- ・行事ごとなどが豊富で、年齢別にクラスもあり、教育によさそうだから(5)
- ・たくさんのお友達との関わりを通して、たくさん学んでほしいから(4)
- ・きょうだいを同じ保育園に通わせたいから(4)
- ・長時間預けられるから(3)
- ・集団生活になるべく順応させたいから(3)
- ・自分が保育園で育ったので(2)
- ・他を考えたことがなかったので
- ・子どもと少し離れる時間を作るため
- ・規模が大きいから
- ・なんとなく
- ・統制がとれている気がするから
- ・今の保育園の園長先生や先生方の考えや教育のやり方など、私の考えに合っているとと思うから

【認可保育園】と【幼稚園】

- ・集団生活で学ばせたい (3)
- ・安心して預かってもらえるから (2)
- ・認可外だと全国的に事故が多く感じるので、認可の保育園や幼稚園に預けたい。教育などしっかり取り組んでいるところが、子どもたちの刺激になって、成長につながるから
- ・働かないと生活できないため。
- ・認可保育園と幼稚園以外はどんな感じなのか想像できないため。
- ・下の子は現在職場に連れて行っていますが、なかなか仕事にならないこともあるので日中は保育園を利用したいと思っています。
- ・仕事をしながら安心して預けられる。
- ・仕事をしている、していないに限らず家庭以外での教育・社会生活は必要だと思う。今、保育園利用しているが幼稚園は教育面で充実しているイメージなので、もし自由に選べるとしたら通わせてみたい。
- ・教育の面では幼稚園も考えるが、保育時間を考えると共働き（フルタイム）家庭には難しいのが現状。
- ・教育がちゃんとされそうだから。組織が整っていて安心して子どもを預けられそうだから。
- ・親が就労している、していないに関わらず、小学校入学前の練習も兼ねて、集団生活に慣れてほしいと思うから。
- ・一般的な考えだから。
- ・空きがあり、実際に見に行くとよさそうな環境なら（場所も含む）どこでも構わないと思っています。
- ・教育面で幼稚園を利用したいと思う為。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】

- ・幼稚園、保育園を利用して、3歳以上になると小規模な保育施設より集団で同じ環境で過ごす方が子どもが安定すると思うから。
- ・他の事業がどういったものなのかははっきりわからない。

- ・友達と触れ合う時間を大切にさせたいから
- ・現在、利用させていただいており、とても安心して預けさせていただいているから
- ・安心して預けられる。就学前の教育を実施してもらえらる。
- ・預けられる時間等や、他人と生活させることによって、社会的な一般常識を身に付けられそうだから

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】

- ・上の子が幼稚園から認定こども園を利用し、安心して預けることができた。ただ、幼稚園の預かり保育を利用すると利用料がかかるので、こども園の2号認定のほうが安く済んだ。保育園は利用したことがないが、同じ利用で選んだ。
- ・両親共に働いているため、利用したい。
- ・両親共に仕事をしているため。親にかわって教育してもらえる場所が必要なため。
- ・幼稚園に行っていますが行事が平日にあったり、夏休み等長期休みは預かり保育をおねがいしている。保育園は行事が土日であったりで仕事を休まなくてすむかなと思います。
- ・幼稚園でも延長していただけるので、保育園である必要はない。保育園は転園が難しい（保育が合わなくても変更できない）。利用料が保育園は高い。
- ・幼稚園教育と保育園の機能を持つ施設はすごくよいと思うから。
- ・無償だから。
- ・無償化になるなら、資格を持つ人の元で、設備がしっかりしている場所で子どもを見てもらえるほうが良いと思うから。
- ・無償化されるので。
- ・保育者が信用できるため。
- ・フルタイムで働いていて、日中子どもと一緒に過ごすことができないため。
- ・認可外などは子どもの事故が多い印象だから
- ・なんとなく
- ・できれば小規模より多くの人と関わらせたい（3歳以上ならば）。
- ・長時間利用できるから。大人数の中で集団生活ができ、イベント（行事）も充実しているから。
- ・祖父母・両親が就労しているため、預かり保育がないと困難なため。
- ・専門の資格と認可を受けた施設に預けたいので（運営が安定している施設が良い）。
- ・無償化がもっと早い時期だったら保育園でなく保育時間の短い幼稚園に預けたかった。
- ・少人数ではなく、たくさんのお友達がいる環境で、遊んだりさまざまなことを学んでほしいから。
- ・就労したいため
- ・集団生活の中で協調性等、いろんなことが学べると思うから。
- ・集団活動ができるようになってほしいから。
- ・社会性、協調性、集団生活における生活を学び身につけてほしいため。家庭内だけでは限界を感じる。
- ・自分が働きながら（下の子を見ながら）幼少期の教育を受けられるから
- ・自宅だけでは学べない社会性や教育、同じ年齢の子どもと集団生活を通して、いろいろな経験をしてほしいから。
- ・仕事を続けたいから、祖父母の協力があれば幼稚園でもよい。
- ・仕事をしているので、現在は保育園へ通わせているが、年少からは預かり保育があれば、幼稚園も検討中である（教育面が充実しているように感じるの）。
- ・仕事中の時間に預けられるところ（時間的に）。
- ・子どもを安心して預けられる人員配置、環境、友達との豊かな体験が期待できそうのため。
- ・子どもを預けるのに、安心して預けられそうなどころであるから。
- ・子どもを預けて働きたいので。
- ・子どもの集団行動能力や協調性を養うことができるとし、経済的負担が減るのであれば、子どものために利用したい。
- ・子ども同士で関わる場を作ってあげ、さまざまな経験をさせてあげたいと思っているから。
- ・子どもが楽しく通えるため。
- ・今年、4月より、年少となり、体力的にも充実してきており、また、いろんな理解力もついてきており継続し連続した日々の活動（教育的なものも含め）できるよう、子どもに受けさせたいため。

- ・現在、保育園に通わせているので、そのまま通わせたい。子ども3人のうち、一番下が以上児になったら、幼稚園でもいいのかなとも思っているが、仕事の状況によるのかなと思う。
- ・経済的に苦しく働きたいのに働けないから。
- ・国が認可している、保育士さんがいるなど免許を持った方がいるほうが安心感がある。長時間預けるならば、やはり外で遊べる庭があったほうがいいと思うから。
- ・金額が兄弟みんな変わらないなら3歳児からは幼稚園に通わせたいです。
- ・基本的には4歳まで自分で育てるべきと思うので、4歳からの幼稚園でよいと思う。0歳から預けるのは不安である。人任せの親が多い。
- ・規則正しい生活、集団生活を学ぶ。保護者や親族以外の大人との関わり、友人関係をきずくため。教育、親では行き届かない部分で。
- ・家庭で学べないことを学んでほしい。
- ・上の子を認定こども園に入れており、以前私が働いている時は子ども2人共保育園に入れていたため。
- ・上の子が利用しており、内容がだいたいわかっているから。今まで利用した経験があるので想像がつきやすい。幼稚園は自分で選んで家庭の教育方針に近い施設や環境をある程度選択できる。
- ・今まで利用し、安心して預けられるため。
- ・安心して預けられる。
- ・預けたいと思う事業所がある。今後、出産希望（産休、育休は取りたくない）があるので、教育・保育事業所を決めかねている。
- ・1年以内でフルタイムの就職を希望しているため。子どもには預け先でも成長してほしいので、保育園等内容を見て選びたい。
- ・両親が安心して預けられると思うから。・集団の中でいろいろなことを学んでほしい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】

- ・たくさんのお友達と交流させる中で、家庭保育では得ることのできない経験をさせたい。
- ・家庭的で、ひとりひとりの子どもをしっかりとみてくれて安心できた。
- ・一般的に「保育園」「幼稚園」と言われる範囲の施設だと思うので。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】

- ・両親ともに仕事で、1日子どもを預かってくれる場所だから。ある程度、どういう場所（どういう保育や過ごし方）なのかわかっているから安心できる。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【その他の認可外の保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・子育ての状況がいつどのように変化するか予想できないから。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・預け先がないから

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【その他の認可外の保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・母親が働いていない状況でも、子どもが受けることのできる環境は等しくあるべきだと考えます。幼い子どもが他の大人と接すること、お友達と接することで学ぶことはたくさんあります。保育園・幼稚園と特に選んだ理由はありません。家庭では難しいことを行事や日々の中で学ぶ。そのような機会を等しく与えていただきたいです。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【障がい児通所施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・障害があっても、子どもの中（集団の中）で過ごす経験は何よりの宝物になるから。母の就労も実現するから。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・保育の資格を持っている専門の先生がいるところ。できれば他の子どもに関わりがほしいので、5人以上の子どもが通っているところがよい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・人数、施設の基準があり、安心できる。
- ・仕事で遅くなりそうな時など、親に頼れない時に利用した。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・子どもの社会性の発達において何らかの集団生活を送ることのできる場所を子どもに与えたい。ただ、合志市は子どもの数が多く保育園などの施設が足りていないため多目に選んだ。もしもの時のことを考えて利用登録しておきたい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・双子のため、発育が遅いので、いろいろな経験やふれあいを通して、いろんなことを学ばせたい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【家庭的保育施設】と8【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・やはり無償化になるところを優先的に、また、子どもの安全性や教育の質で選びました。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・安心して子どもを預けられそうなので、選びました

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・どれも安心して預けられると考えているため。集団行動を学んでほしいので、基本は一定以上の人数の子どもと一緒に過ごしてほしいと思っている。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と12【ファミリー・サポート・センター】

- ・企業主導型保育施設などは、子どもが近くにいる、安心して任せられるし、安心して働くことができる。・美容室に行きたい時など、数時間見てくれると助かるから。・本当は幼稚園に預けたかったから。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【企業主導型保育施設】

- ・仕事した場合の保育場を考えてみました。
- ・家庭ではできないことを教えてもらい、のびのびと育ててほしいから。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【その他の認可外の保育施設】

- ・無償化になるなら、保育園に預けて働きたい。

- ・集団生活の中で年齢の違う児童と関わる事ができるから季節にそったイベントを行っているから。働き方にあっているから。
- ・集団行動で身につくこと、覚えることも小学校に上がるまでに養ってほしい。
- ・勤務時間を長くしたい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【障がい児通所施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・お友達との関わり(集団活動)をたくさん経験させたい。
- ・障がいがあるため個別(小集団)での教育を受けたい。
- ・仕事の事情で、子どもを預ってもらいたい時に利用したい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】

- ・認可保育園は現在もとても満足しています。無償化となった場合、幼稚園での教育が保育施設側にも適用されるかわかりませんが、教育と保育をあわせてしてもらえるのであれば、認定こども園、幼稚園と預かり保育は魅力的です。夜間の仕事がある場合、現在夫婦で協力していますが、こちらも無償化対象であれば、働きやすくなるのかと検討の余地はあります。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・一定期間預けることができる施設と、突発的な用事・病気でみることができないときの利用をしたいと思います。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】

- ・無償化となる対象年齢に該当するため、費用負担をあまり気にしなくてよくなるから。
- ・フルタイムで両親共に仕事をしているため、安心してあずけられるように。
- ・就業しており、身近で保育できる親族・知人がいない為、終業時間をカバーできる保育園を希望するが、最近幼稚園の時間外も充実しているので、視野に入れている。
- ・子どものためにも保育園や幼稚園に入れたいと思っていますが、専業主婦のため今のところ預けられませんが、期間を決めて2人目不妊治療中なので仕事にも行けそうにない。
- ・許可されているところが安心だから。
- ・一度は利用したことがあるので感じが分かるから。
- ・ある程度規模の大きいところであったり、実績があるところでない、なんとなく不安を感じる。
- ・2~3歳になれば家以外での過ごす時間を作ってあげたいため。家では経験できないこと、お友達と遊ぶことを楽しんでほしい。ファミリーサポートは他兄弟の用事がある時に利用したい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【その他の認可外の保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・保育や教育の方針に関心があるところがあるので。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・安心して子どもを預けられそうだから。
- ・3歳からは教育上幼稚園に通わせたい(いろんなことを楽しく学べるから)という願望がある。
- ・家事と仕事と育児を両立させたいですが、子どもとは離れたくないので、居宅訪問型保育を希望している。
- ・ワンオペ育児で余裕ある育児ができないので、ファミサポなどを利用して、子どもともしっかり笑顔になりたいと考えている。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・現在、保育園を利用しているため。幼稚園も教育をされているため自分がフルタイムでなければ利用したい。ファミリー・サポート・センターは現在使用していないが今後身近に子どもをみてもらえなくなった場合(例えば祖父母の病気や他界)は利用したい。

- ・安心して仕事に就けることと、集団生活に慣れさせたり、生活習慣を身に付けさせることができそうなので。

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】

- ・小学生になるまで残り2年しかないので集団行動を身につけられるのであればどこでもいいので早くどこかの園に入れてあげたい。
- ・保育料が高い。困っています。保育所選んだのは近いです。でも、本当は違うところに行きたいです。今さら、行けない感もあります。延長料金も高い。
- ・保育だけではなく、学校教育を教えてほしい。マット運動、体を動かすなど。
- ・保育園のように仕事をしている親に利用しやすい面と、幼稚園の教育を主に取り組んでる両面がある園はとていいと思う。
- ・保育園か幼稚園かどちらでもこだわりはないが、保育園にする場合、母親がフルタイムで働きに出なければおそらく入れてもらえないが、子育てと仕事の両立を上手くやっていける精神的・体力的自身がなく迷っている。
- ・フルで働くなら保育園、パートなら幼稚園でいいかなと思ったから。今は保育園に行っているけど、4歳になるから幼稚園でもいいのかなと最近を考えている。
- ・夫婦で共働きのため。子どもの教育のため。
- ・ひと月のパート代がほぼ保育料に消えていくので、無償化するのであればそっちで預かってもらいたい。
- ・認可されていて、パート時間に預けたいと思ったため。
- ・認可外の施設に対して、不安があるため（事故や職員の質など）。
- ・共働き希望で子どもを預けなければならないから。
- ・定期的に利用したいから。人数は少ないと友達も少なくなると思うので、小学校入学を考えた利用をしたい。
- ・職場復帰するため。しなかったとしても、子に社会性を育ませるため。
- ・小学校入学時まで転園なしで利用したいため
- ・就労時間中預かってくれるから
- ・集団生活の習慣を身につけるため。
- ・仕事をしているため。長い時間預かってくれる認可保育園がよい。幼稚園は保育園とは違う教育を受けることができるので利用したいと思うが、時間が短く仕事に影響が出る。
- ・仕事をしているため。もし仕事をしなくなった時は保育園は利用できなくなるので、幼稚園・こども園も考えます。
- ・仕事で子どもがみれないので。
- ・子どもに集団生活をさせて社会性を学ばせたいから。認可外だと心配だから。
- ・現在、保育園を利用し就業しています。保育園での生活は楽しい様子で子どももすすんで通えています。国から認定されている施設はやはり安心感があります。以前、私たちが見てきた保育園よりも保育士の先生方の教育がなされており、施設の教育方針もわかりやすくなっているのではないのでしょうか。
- ・現在、認可保育園を利用しているため。
- ・教育を取り入れたい。
- ・基準を満たした保育士数や園庭がそばにあり、活動をする上で苦なく、保育しやすい環境が保障されている園に通わせたい。
- ・安定しているから。
- ・安心して通わせる事ができるので。
- ・仕事と両立できるから。
- ・認可だと安心して預けられる。

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】

- ・安心できると思うから。
- ・小学校入学前には集団生活に慣れさせたいから。
- ・母親に難聴があり、外に出て働くのが難しく、在宅で仕事をして少しでも収入を作りたいので。

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】

- ・ 本当は幼稚園の教育を受けさせたいが、預ける時間帯と仕事の時間が合わない。事業所内保育施設は自分の職場にもお母さんがいるので、安心して会話も合う。それ以外の教育保育施設は何となくマナーが悪かったり、自分のことしか考えない親がいそうなイメージ

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・ 子ども同士の関わり合いを通して、社会性を育ててほしい。
- ・ 職場に保育施設があると、体調不良など何かあったときにすぐに迎えに行けたり、そばにいる安心感がある。送り迎えもしやすい。
- ・ ベビーシッターは、ある程度子どもに合わせて柔軟に対応してもらえる。

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】と【障がい児通所施設】

- ・ 大きな集団で社会性を身につけてほしい。小さな集団でより丁寧なケアをしてほしい。その上で子育てに関するアドバイスを受けたいためです。

【認可保育園】と【幼稚園】と【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・ フルタイムで働くには必要だから。
- ・ 現在子どもがまだ小さいので、ファミリーサポートセンターなど利用できればなと思いました。ただ、知らない人へ子どもがなつくのかはわかりませんが。

【認可保育園】と【幼稚園】と【事業所内保育施設】

- ・ 事業の内容がわかるから（安心できる）
- ・ 働いている会社があると便利がいいのと安心して預けられそうと思ったから。

【認可保育園】と【幼稚園】と【事業所内保育施設】と【その他の認可外の保育施設】

- ・ 「認可」という安心感。幼稚園は無償化になり、今後仕事をやめた場合は利用したい。
- ・ 仕事場に保育施設があるとなにかと便利。その他、安全で安心して子どもを預けれる園であれば、利用してもいい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・ 家計問題による就労の必要性のためだが、幼児教育をできれば受けさせたい。その他、預けられる人がいないときに利用できたらしたい。

【認可保育園】と【幼稚園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・ 日中は仕事をしていて、保育する大人がいないため。また、子どもにとっても同年代の子ども（友達）と関わったほうが、友達関係を始め、さまざまなことを学べる場になるから。
- ・ 他のお友達との遊びや思いっきり遊んでほしい。
- ・ 家族以外の人との接し方を身につけてほしい。
- ・ 良くも悪くもまれて成長してほしい。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】

- ・ 仕事をしながらでも、様々なこと（勉強・英会話・楽器など）を学べるため。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】

- ・ 幼稚園みたいに英語に特化したところがいいけど、仕事上預けるのが難しい。夏休みとかなど。
- ・ 幼稚園の機能があるところがよい。幼稚園が少なすぎる。
- ・ フルタイムで勤務予定のため、夕方までしっかりと預かってもらえる施設を利用する必要があります。
- ・ 働いているので、長い時間利用したい。
- ・ 同級生が多く、ゆったりとした施設で過ごさせたいから。
- ・ 仕事をしながら子育てをしたい。

- ・仕事をしている時間。安心して預けられるところと思うので。
- ・時間（預けられる）が可能なら、本当は幼稚園に通わせたいから。
- ・これまでに利用した人の意見を聞いたので。
- ・現在の園の保育に満足している

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】

- ・姉が子ども園に通っているため、また、パートで就労は続けていきたいと思っているのでその間預かってくれる場所を選んだ。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【家庭的保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・身近にある場所で安心安全に預けられそうな場所を選びました。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・それ以外は預けることに不安、心配。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【企業主導型保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・共働きをする上で、安心して子どもを預けて働ける環境が希望だから、急な子どもの発熱に対し休みにくい環境の職場にいたため、すごいストレスがあった。

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・現在求職中ですが、仕事をする際、安心して子どもを預けられる場所がよいため。

【認可保育園】と【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【その他の認可外の保育施設】と【障がい児通所施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

【認可保育園】と【幼稚園の預かり保育】と【その他の認可外の保育施設】

- ・夫婦ともにフルタイム勤務の継続を考えているため、認可保育園利用は不可欠（4月から入園が決まっています）。市外にある英語教育の幼稚園へ3歳から入園するか検討中。その場合、母親はフルタイムから時短、パートへの変更の必要あり。現在、認可外保育園（ラビット）に通園しているが、先生方は優しく、環境も整っているため、今後も何かあったときは相談先として利用したい。一時保育、学童など。

【認可保育園】と【認定こども園】

- ・共働きだから、働くためになど仕事に関連する理由(28)
- ・現在、利用しているから(7)
- ・「認可」のほうがイメージがよいから(6)
- ・長い時間利用できるから(5)
- ・安心して預けられるから(5)
- ・家の近くだから(4)
- ・「認定こども園」は幼稚園の機能も備えてあると聞くから(4)
- ・経済的に最も割がよいと思うから(3)
- ・働き方をかえてもやめなくてよいから(2)
- ・一時保育などで利用することができるので。
- ・幼稚園より保育園のほうがのびのびと子どもらしく過ごせそうだから。
- ・家庭以外でも専門の教育や食育を学んでほしいから。
- ・希望する（目標とする）教育をするためには、経済的に余裕がないと難しいこともあります。それを改善

するためには就労かと思いますが、子どもが小さいうちは就労もフルタイムではほぼ無理に近い状態です。祖父母などの手厚いサポートがあってこそ、子育てが成り立つような気がします。

- ・友達もできるし、いろいろ学習できるから。
- ・基準を満たして、集団生活ができる場であるから。
- ・仕事の勤務時間などを考えると、長時間利用できる施設が必要であり、現在利用している保育園で十分満足しているため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】

- ・両親ともに就労中のため。生活リズムの確立しやすさを求めて。
- ・保育園の1日の預かり時間が長いため。
- ・認可保育園・認定こども園：小規模保育園が0～2歳児までなので利用しなければ仕事ができないため。
- ・小規模保育園：とても先生たちの目が行き届いており、子どもが落ち着いて過ごすことができるため。
- ・子どもはかわいいけど、日中ずっと一緒にいるのはとても大変。また、家庭だけでなく社会に出て、集団の中で育つ部分もあると思うため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・安心して預けられそう。仕事をしているため、少しでも長く預けられそう。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】とファミリー・サポート・センター】

- ・私の仕事の状況では保育園がいいため、子どものことを考えるなら、小規模保育や家庭的保育でゆっくりと関わりながら保育をしてほしいため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・自分たちだけでは教育が不安なのと他の子どもたちと遊んだりお友達ができると良さそうだから。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【事業所内保育施設】

- ・働いていると、幼稚園では時間が短すぎるため。事業所内に保育所があると、休み時間に子どもの顔が見れたり、子どもが病気になった時でもすぐ迎えに行けるのと、子どもが病気→仕事を早退などの保育所と職場のやり取りがスムーズになると思うから。
- ・長時間預かって頂けるため。
- ・就労したいと考えているため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・働きやすく安心して預かってもらえるところがいい。
- ・仕事をする上で必要だから。子どもの社会生活勉強のため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【その他の認可外の保育施設】

- ・保育時間が長い必要があるから。

【認可保育園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・事業所内保育施設や企業主導型保育施設等は仕事を安心してできるから。
- ・居宅訪問型保育やファミリー・サポート・センターはぜひとも利用してみたいが保育者がどのような方な人で本当に安全か等気になる部分も多い。

【認可保育園】と【認定こども園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・フルタイムで働く親に対して理解を示してくれると考えたから。

【認可保育園】と【認定こども園】と【企業主導型保育施設】

- ・現在行っている園にとっても満足しているため。
- ・4歳と2歳の子を預けている。上の子は幼稚園も検討したが、下の子とバラバラの送り迎えや行事が大変なので、一緒に通園できる（園庭がある、完全給食など選んだうえで）今の所に決めた。認可保育園に入れるのが一番いいが、保留になってしまったので。近いうちにフルタイムで働くことも考えているので時間制約がある幼稚園はあまり考えていない。2人一緒に預けられる所が第一。

【認可保育園】と【認定こども園】と【その他の認可外の保育施設】

- ・母子家庭で教育にあまりお金を使えませんが、これからの時代、何かしら特技をつけさせてあげたいと思っています。教育のある保育施設もそうするといいかなと思います。
- ・仕事をしているため、ある程度の時間、日数、預かってくれる場所でないと常勤で働くことができない。生活環境からも、パートで働くという選択がないため。

【認可保育園】と【認定こども園】と【その他の認可外の保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・「居宅訪問型保育」に興味がある。今の生活（の希望）に合っていそうなので。

【認可保育園】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】

- ・現在保育園を利用しているが、こども園との違いを比べてみたい。祖父母の協力が得られなくなったら、両親だけで子どもをみるのは大変。ベビーシッターの利用ができると助かる。
- ・保育園は今利用しているから。
- ・ベビーシッターは保育園に預ける手間もいらないので、利用してみたい。

【認可保育園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・保育園に預かってもらえれば、仕事の時間を気にせず働けるから、職を探す時も範囲が広がる。こども園だと、幼稚園と保育の両方をしてもらえるから、互いの良さを子に教えられるし両方できてよさそうだから。ファミサポは就園できず、待機になった時に頼れるところがあると安心できる。
- ・フルタイムで働きたいため。
- ・働いている親が主に利用するため。仕事に理解があり、利用しやすいから。
- ・認可保育園を利用したい。
- ・共働きで仕事するなら必要になるから。
- ・子どもを安心して預けることができるから。

【認可保育園】と【小規模保育施設】

- ・今後、就学および就労の予定があるので保育園を利用したい。
- ・安心して預けて、仕事ができるため。

【認可保育園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】

- ・金銭面が一番。子ども達がのびのびと子どもらしくいれる場所（家庭的保育）がいいと思ったから。

【認可保育園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・認可保育園は現在、既に利用中で、これからも利用していきたいと考えているから。また、それ以外は小規模なほうがより、子どもに目が行き届くかなと思い、選びました。

【認可保育園】と【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・0～3歳までは小規模保育にて集団に慣れ、3歳を超えて大きい保育園でも過ごせるようにと思います。仕事上、保育園での時間では足りないため、ファミリーサポートも利用したいため選びました。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】

- ・子どもを預けるのに安心だから。「事業所内保育施設」は認可外だが、祝日保育もあり、仕事面で助かるから。
- ・夫も私も仕事をしているため、どうしても子どもを保育園に預けないといけないことと、私もいずれは（あと1~2年後）フルタイムで働くため。祖父母も仕事をしており、病気もあり、年齢も高齢であるため預ける必要があるため。仕事場に保育施設ができればいいのと思っている。
- ・事業所内保育施設があればすぐ迎えも行けるので有難い。
- ・1は現在も利用しており、安心して預けるところができるので。職場に預けれるところがあれば便利でいいと思う。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・共働きで平日は保育園で子どもをみてもらっている。今後、祝日などで仕事が入ってくるかもしれない。また、週末研修などにも参加したいため。
- ・仕事をする上で、子どもを安心して預ける場所（保育園など）は絶対必要なのでできれば、家から近い場所にあることも園、保育園、もしくは事業所内施設に保育所があれば安心して働けそうだから。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【その他の認可外の保育施設】

- ・仕事をしていく上で、幼稚園は長期休暇がネックになるので。認可にしる認可外にしる見学させてもらった上で安心して預けたいと思えるところ。
- ・企業主導型、事業所内施設のほうが融通がきく。
- ・今まで利用したことがあるから。仕事しやすい（働きやすい）。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【障がい児通所施設】

- ・利用する・しないに関わらず、仕事をしながら安心して子どもをみてもらえる場所があること。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・近所に頼れる親戚、知人もいないので利用すると思う。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【障がい児通所施設】

- ・仕事をしているので保育園にあずけたい。職場に保育園があるとなお良い。
- ・障がい児なので療育も、うけたい。

【認可保育園】と【事業所内保育施設】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・仕事の時間が不定期なので働きやすい保育場所を求めています。

【認可保育園】と【企業主導型保育施設】

- ・両親の勤務形態、身内のサポート可能な範囲を加味した上で我が家には望ましいと考えた。
- ・就労にあたり、長時間預ける必要があるため。
- ・今まで通りで満足しているが、もし会社で保育施設があれば利用してみたいと思う。
- ・従業員に合わせた保育サービスなので、親としても安心。

【認可保育園】と【企業主導型保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・残業で保育時間までに間に合わない場合など対応できる施設等を探しているので作ってほしい。

【認可保育園】と【その他の認可外の保育施設】

- ・認可保育園は第一希望に入所できるか分からないが、今の認可外は通勤経路的に通いやすく、保育内容に満足している。ただ、認可保育園の申請を出していないので、保育料は全額負担しています。
- ・現在お世話になっている保育園にはとても良くして頂き満足しているので、このまま利用していきたい気持ちもあるのですが、主人とも話し合い金銭的な面と、人数が少し少ないため小学校に上がることを考えて、人数が多い場所に慣れておいたほうがいいのではないか、ということになり認可保育園を希望し、4月

から入園予定です。

- ・保育の内容としては、認可外園で満足しているが、保育料が高いので認可園に入れればとは思っています。また、認可外では同じ年の子が少ないので、小学校に入った際の集団行動に不安があるので、認可を希望しています。
- ・共働きのため。
- ・職場の託児所（すぐ迎えに行ける）
- ・お迎えの時間がギリギリになることがあるため。土曜日は特に。

【認可保育園】と【その他の認可外の保育施設】【ファミリー・サポート・センター】

- ・認可保育園は、今までも入れていたこともあり、国が定める基準に適合しているということで安心かなと思います。その他の認可外の保育施設は、仕事の内容や、時間によっては、認可保育園では、預かっていただけない場合もあると思うので、そういった対応がある施設もありかなと思います。

【認可保育園】と【障がい児通所施設】

- ・今まで通っている所に同じく利用したいと思っています。

【認可保育園】と【居宅訪問型保育】

- ・現在通園している保育園がよい。安心して利用できるから。今後帰宅が遅くなる場合は居宅訪問型も利用してみたい。
- ・今まで利用して良かったから。家で見てもらえるなら、送迎が必要ないから。親と子いずれかが病気の時、いい。
- ・夜間（降園後）でも利用できると助かるため。

【認可保育園】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・ファミリーサポートはどうしても相手方の家庭での保育なので、利用するのに躊躇する（目が届かない）。ベビーシッターも千差万別というので、市が認可しているベビーシッターが訪問してくれれば、安心で目が届くし、とても心強い。見てくれる間、夕食や片付けができる。この2時間くらいというのが本当に助かるので、ぜひ市公認のベビーシッター制度よろしくお願いします。もちろん有料で。
- ・保育園にお願いできない時に利用できるとよい。
- ・現在、利用または登録しているので。

【認可保育園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・両親ともに就労しているため安心して子どもを預けられる施設であるから。
- ・子どもが病気になった時に、仕事を休めない場合に困るので…ファミサポを利用してみたいです。
- ・利用できる時間が長く、夏休みもないため。
- ・いろいろな人と関わって成長してくれる。
- ・両親ともに働いているため保育園を利用しながら子どもの成長を見守っていききたい。
- ・フルタイムで、保育園のお迎えが心配なときや、保育園の休みのときなどファミリーサポート利用したい。
- ・認可保育園は現在も利用しているため。ファミリー・サポート・センターは4月から宛名の子が小学校へ上がり、下の子は保育園で、何かあって身動きがとれなくなったときに利用してみたい。
- ・認可保育園は、安心して子どもを一日預けられると思ったからです。ファミリーサポートは、事前の予定がわかれば利用しやすいし、サポーターとの面談もあるので安心して選べると思ったからです。
- ・日中は仕事で子どもを見ることができないため。
- ・緊急時などにファミリー・サポート・センターを利用できるようにしておきたいが、現在は周囲の協力、職場の理解を得ながらほとんど利用せずごせている。
- ・共働きで生活したいため、また周囲のお子さんを見てみると、保育園に通っている子のほうがコミュニケーション力もあり発達も早い。ファミサポはなかなか地域行事に参加できていないので、気軽に頼り合える人がいると安心して住めるのでは…と思っています。
- ・長期休暇でも利用可なので。
- ・親族が遠方に住んでいるため。

- ・主人の仕事が忙しく、家にほとんどいないため、17年続けていた仕事を辞め、早めにあがれる仕事に変わりましたが、そのことで、次は学童に預けられなくなったため、夏休みなどの長期の休みが不安です。祖父母も預かりができないため、ファミリー・サポートなど話を聞いてみたいです。
- ・仕事復帰するため。
- ・子どもの成長と共に小規模保育よりも、ある程度の人数のいる環境で育ててほしい。たくさんの人とふれあい、友達と過ごしてほしい。
- ・仕事をしているので、病気などで困ったときは病児保育やファミサポへも登録しておくことで安心できる。
- ・現在就労中のため。
- ・基本的に今通っている保育園で満足しているが、冠婚葬祭などで、今後ファミリーサポートを利用してみたい。
- ・親が就労しているので必要。
- ・今現在も保育園に通っており、ここに通えないとなると仕事をするのが困難なため。どうしても都合がつかず保育できる者が居ないときはファミリーサポートも利用したいと考え、登録済みのため。
- ・今、末子を企業主導型保育施設の認可外へ預けていて、月々4万ほど支払い、国からの援助もないので、正直かつかつです。なので、認可保育園を増やしたり、国からの援助や病後児保育なども提案してほしいので。
- ・預け先がないため。保育園で学ぶこともたくさんあるため。
- ・ファミリーサポートは、短時間の利用なら親に頼むより手軽かなと思うため。
- ・勤務体制がシフト制なので、保育園に預けられる時間以外の時に利用したいです。
- ・保育園のない日に見てもらう人がいなくて困った時に利用できるから。

【幼稚園】

- ・幼児教育を期待しているから(13)
- ・きょうだいと同じ園に通わせたいから(13)
- ・現在、利用しているから(7)
- ・フルタイムで働く予定がないから(7)
- ・集団生活に慣れてほしいから(6)
- ・安心して預けられるから(2)
- ・仕事をしているので預ける所がないと働けない。子どもの風邪などの時に病児保育をしてもらえると助かる。何日も仕事を休めないのが現況です。
- ・保育を併せ持つ認定こども園は保育部のことを優先に考えての行事になるため、幼稚園の部だけのほうが楽しめるから。
- ・時期が来たら幼稚園に入れるのが普通だと思っているため。詳しいことはあまりよくわかりません。
- ・自分が幼稚園に通ったから。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】

- ・きょうだいと同じ園に通わせたいから(11)
- ・現在、通園しているから(10)
- ・将来のために教育をうけさせたいから(4)
- ・集団生活になれてほしいから(2)
- ・3歳から幼稚園に預けたいと思っているので選びました。仕事などですぐに迎えに行けないかもしれないので、預かり保育も選びました。
- ・2歳のときから預かり保育をしていただいているので、子どもが慣れている所がよいのかと思いました。
- ・今の幼稚園にまあまあ満足しているから。本人が預かり保育に行きたがらないのでどうにかやっているが、本当は預かり保育に行ってもらったほうが助かるときもあるから。
- ・幼稚園が長い時間あったら利用してみたいから。
- ・保護者の就職に関わらず就園できるため。
- ・保育園に空きがないから。
- ・パートを始めるにあたり延長保育を利用したい。
- ・認定こども園では、幼稚園に比べ融通がきかず、就労以外の預かりができず、通院などで利用できなくな

った。

- ・希望として、できるならば今からパートタイムでも良いから働いてみたいので。
- ・活動内容が充実していると感じるため。
- ・延長して預かってくれたりするため。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】

- ・集団の中でいろいろな経験をしてほしいから(8)
- ・自分が幼稚園に通っていたから(7)
- ・現在、利用しているから(6)
- ・教育を重視したいから(5)
- ・きょうだいを利用していたから(4)
- ・家に近いから。
- ・パートの仕事を続けながら利用でき、もし仕事を辞めたとしても子どもの通園に影響が出ないから。
- ・幼稚園の預かり保育は仕事を始めた場合必要なため。
- ・幼稚園のように学校教育も受けさせたいし、でも14時以降園はパートで働いているとしても早く感じることも多い。なので、保育園みたいに気兼ねなく預かってもらえるこども園は魅力的。
- ・幼稚園以外の事業所にあまりいいイメージがない。預けることが不安。
- ・自分が働いていないので、子どもが3歳になったら幼稚園になると思ったから。子どもが幼稚園になればパートで働こうと思ったので幼稚園の預かり保育も選びました。幼稚園の預かり保育の料金も無償化になるといいなと思います。
- ・仕事をしている間も安心して預けられるため(生活習慣や教育もしてくれるため)。
- ・仕事をしていないのでひとまず幼稚園を利用し、認定こども園であればその後働けるかもしれないと思ったから。
- ・子どもにいろんな経験をさせたい。
- ・子どもと一緒にいる時間も確保したいので、幼稚園がいい。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【小規模保育施設】

- ・祖父母の協力があるので、0~2は小規模施設、3~5歳は幼、もしくはこども園を利用し母親がフルで働いても幼児教育をきちんとうけさせたい。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【家庭的保育施設】

- ・“保育”だけにとどまらず、“教育”の視点でも充実した施設で、より専門性のある保育者のもとでの教育・保育事業を利用したい。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【企業主導型保育施設】

- ・現在、幼稚園の時間内での働き方なので、幼稚園(こども園は1号と2号の時間の使い方が違うので保護者間が大変)でも、もっとたくさん働くならば切替が出来るこども園、さらに柔軟に対応できるのであれば企業主導型。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【その他の認可外の保育施設】【ファミリー・サポート・センター】

- ・現在、利用しているところを引き続き利用したい。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【障がい児通所施設】

- ・4月から(年中から)利用しようと思っているところと、障がい児通所施設はこれから先も長く利用していきたいと思うもの(軽度の発達障害)。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・通わせている幼稚園では、気軽に預かりができない。息抜きや急な病気などの時にすぐ安心して預けられ

る。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・上の子ども2人も幼稚園へ通園して良かったので（認定こども園に移行予定の園です）。どうしても、祖父母などにみてもらうことができない時に、ファミリーサポートなど使ってみたい。
- ・子どもの教育及び緊急時に利用できるため。
- ・うちの家庭に必要なだと思える施設だから。
- ・今のところ就労していないので幼稚園か認定こども園しか選べないため。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【家庭的保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・同年代のたくさんのお友達とふれあい、さまざまな経験をしてほしいから。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【企業主導型保育施設】

- ・仕事を辞めて自分で子育てをしたいから。3歳から幼稚園に行かせるのが理想。パート先に保育園があれば助かる。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【企業主導型保育施設】と【居宅訪問型保育】と

- ・身近に預けられる人がいないので。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・幼稚園は現在子どもが通っているところなので、安心して利用することができる。
- ・居宅訪問型保育はもし利用できるなら、家にあるおもちゃやこちらが用意したDVDなどを使えるため、子どもが比較的安心して遊ぶことができると思われる。預ける場所へ送る必要がない。
- ・ファミサポは今すぐ使おうと思えば使いやすいと思われる。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・ちょっとした息抜きや用事が気軽にできそうだから。
- ・祖父母宅が遠方のため急用のとき等預かってもらえると助かるから
- ・現在、兄弟姉妹が利用しており、内容を熟知し、いろいろな想定を考えた行動がとれるため。

【幼稚園】と【幼稚園の預かり保育】と【その他】

- ・仕事をする、しないに関わらず預かってほしい。好きな所に通わせたい。
- ・今の状態で、子どもの教育、保育状態が良いと思うので。ただ、お仕事をするとすると、すぐに助けてもらえる人が近くにいるわけではないので、病児保育など、緊急の時、利用できる場所はほしい。

【幼稚園】と【認定こども園】

- ・幼稚園と保育所、それぞれの目的が違うのに、それを同じ施設で保育しようなんて、何も知らない人が都合よく考えた施設だと今でも思っています。ただ、合志市に元々幼稚園は3つしかなかったし、数少ない幼稚園もこども園に変わってしまったので、今後利用するとしてもこども園しかありません。
- ・私が就労していないため、漠然と、普通の幼稚園に通えれば良いと考えている。
- ・私が仕事をしてなく、幼稚園に入れたかったから。
- ・利用できる場所がこの2つしかないため。カリキュラムがしっかりしてる。
- ・より教育面が充実している所に入りたい。
- ・幼稚園などに通わせるのは3歳からでよいと考えており、両親ともに幼少期利用していたのが幼稚園のため。
- ・とりあえず現在は仕事をしているわけではないので、幼稚園でしっかりと小学校へ入るまでの基礎を養ってもらいたいので。
- ・たくさんのお友達といろいろな経験をさせたいので。
- ・第2子以降も望んでおり、今はまだ家庭で子どもと過ごしたいので、保育園ではなく幼稚園を希望したため。

- ・送迎や給食もあるからです。
- ・仕事をするとしても、子ども優先でありたいので、勤務日数が縛られる保育園より幼稚園やこども園の1号認定を利用したい。
- ・子どもが多いので無償化はとてもありがたいです。
- ・現在、就労していないので、少しでも子どもと長く過ごせる幼稚園、または、認定こども園を利用したいと思っています。
- ・現在、仕事に就いていないので、幼稚園に通わせるのが一番適当と思うので。また、幼稚園の機能を併せ持つ認定こども園でも問題ないと考えている。
- ・現在、上の子が利用しているため、下の子も利用したい。
- ・兄弟が通っているのと同じところに行かせたい。
- ・教育をしてほしいから。
- ・教育方針が合うため
- ・教育内容の充実。教育方針がわかりやすくしっかりしている。小学校へスムーズに移行できそう。
- ・教育的な視点で子どもの生活に関わりたいから。
- ・教育重視だから。
- ・家庭だけでは、孤立しがちなので集団生活で、協調性や自立心を身につけてほしいため。
- ・今は熊本市の幼稚園枠しか空いておらず、保育施設の機能のほうへは無理ですが、認定こども園なので、延長など気にせずに預けたい。
- ・今、通っている幼稚園が次年度より認定こども園になるので、この2つに丸をつけました。今のままでよいということです。
- ・子どもが3歳になったら幼稚園に預けようと思っているから。
- ・下の子が生まれたとして、上の子が3歳になったときに一緒に預けられる認定こども園を考えている。

【幼稚園】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】

- ・上の子が通っている園で預かってほしい。ベビーシッターだと1対1で見てくれて自宅だとより安心。

【幼稚園】と【認定こども園】と【小規模保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・3歳から預けようと思っているから。

【幼稚園】と【小規模保育施設】

- ・幼稚園は旦那の希望（教育する場だから）。小規模は私の希望。アットホームそうで、利用しやすそう。一人一人のことをわかってくれそう。

【幼稚園】と【事業所内保育施設】

- ・幼稚園はより教育（学習）に力を入れているイメージがあるから。事業所内保育は緊急時（発熱等）にすぐかけつけられる。

【幼稚園】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・仕事中でも見に行ける。送り迎えをしなくていい。

【幼稚園】と【企業主導型保育施設】

- ・現在、保育園のため、幼稚園の教育方針にも興味があるから。

【幼稚園】と【障がい児通所施設】

- ・障がい児通所施設は現在利用しているため。長男が幼稚園に通っているのので、将来的に同じ幼稚園に通わせたいと思っているため。

【幼稚園の預かり保育】

- ・下の子が1歳半で、家でみているので、病気をしたときなど、上の子だけでも幼稚園で延長保育をしてもらえると助かるので。

- ・仕事で遅くなった時など、預かってもらえると思うから。
- ・現在、幼稚園利用だが、仕事が遅い時のみ預かり保育を利用。無償化になると、毎日預かりを利用したい。
- ・教育を考えると幼稚園へ入れたいですが、仕事があるため、PM5:00 くらいまで預けられたら嬉しいです。ただ、夏休み、冬休みがあるので悩むところです。
- ・家から近いインターナショナルスクールがあり、習い事を他に連れて行かなくていい。その中で学んでくれるので、自分の送迎なども楽である。

【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】

- ・現在の生活スタイルに合っているため。
- ・現在、通園しているから。就労状況が変わっても、他に替えようとは思っていない。
- ・上の子が認定こども園に通っているため
- ・保育園より幼稚園に魅力を感じるから。
- ・3歳未満では大人数の保育園より、少人数の家庭的な雰囲気のところを預けたかったから。

【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【居宅訪問型保育】

- ・祖父母の負担が大きいので。

【幼稚園の預かり保育】と【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・普段通いなれたこども園、仕事の日にはその園の預かり保育、それでもカバーできない時間帯には子どもの友達をおうちにファミリーサポートとして預けたい。子どもの友達のお宅がサポート会員さんであれば、子どもが安心して過ごせる。あくまでも、子どもが安心して楽しく過ごせるところにでなければ安心して預けられない。仕事もしづらくなってしまふ。子どもの心が一番大切。
- ・現在、認定こども園を利用している(1号認定)。仕事でお迎えが遅くなるときに預かり保育やファミリー・サポートを利用していきたい。

【幼稚園の預かり保育】と【小規模保育施設】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・小規模保育で人数が少ないこともあり、手厚く子どもをみてもらえるため。ただ風邪をひいたときは、少人数なので、(例、兄弟がインフルエンザで本人がかかっても)休まなくてはならないので大変。

【認定こども園】

- ・現在、利用しているこども園に満足しているから(21)
- ・きょうだい通っている(通っていた)から(19)
- ・現在、利用しているから(19)
- ・保育だけでなく教育も受けることができるため(6)
- ・就業しているので保育施設の機能も必要だから(6)
- ・幼稚園と保育園の良さを合わせ持っているから(4)
- ・保育園のように遅くまで預かってくれるから(3)
- ・安心して預けられそうだから(2)
- ・利用を希望しているから(2)
- ・自宅から近いから(2)
- ・収入に応じて1号か2号を選べるから。(2)
- ・フルタイムに戻れる見通しが立たず、幼稚園の時間の利用で十分なので。
- ・保育園は主に預かりを主としており、幼稚園は教育を主としていると実感している。可能であれば、日中幼稚園を利用し、時間に応じて預かり事業をしているこども園を希望するため。子どもの教育を考えると幼稚園のほうが早期教育が行われることが親として魅力的である。
- ・いろんな子どもと触れ合って、友達と遊ぶ楽しみを持って、喧嘩もしながら成長してほしい。親も自分の時間を少し持つことでリフレッシュしたい。
- ・満3歳児クラスがあるから。

【認定こども園】と【小規模保育施設】と【居宅訪問型保育】

- ・土・日（こども園が利用できない日）曜日に利用したい（父、母の仕事の休みが不定休なので）。平日は20～30人の子どもの集団なので、週末は家庭的なゆるくてのんびりした保育でもいいかなと思います。

【認定こども園】と【企業主導型保育施設】

- ・たくさん子どもたちと遊ばせられて、友達との付き合い方を学べるから。また、企業主導型だと急な残業のときなども心配しなくてよさそう。

【認定こども園】と【障がい児通所施設】

- ・今、通っているから。
- ・今のところ就労の予定がないので、保育園は利用できない。こども園だと、もし、就労した場合も利用できる可能性がある。障がいでは支援が必要なので、継続して通わせたい。

【認定こども園】と【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・現在認定こども園を利用しており、引き続き利用していきたい。その他の居宅訪問型やファミリー・サポートでは、自分が急な仕事の残業やどうしても休めないとき、病児保育等、何かどうしても預けたいときに利用したいです。

【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】

- ・緊急時に知人にみてもらうには申し訳ないので、いつか利用するかもしれないです。
- ・ファミリー・サポート・センターの送迎サービスとか利用できたら少し負担が軽くなるかもと考える。
- ・共働きのため、平日の昼と子どもが病気のときのサポートが必要。
- ・教育と遊びの両方を受けることができる。仕事で都合がつかない場合のファミリー・サポートの制度はありがたい。
- ・上の子どもが認定こども園に通っているため。

【認定こども園】と【ファミリー・サポート・センター】と【その他】

- ・子どもの発達に凹凸があり、母親一人では抱えきれず、サポートを必要とするため。

【小規模保育施設】

- ・小規模で手厚く子どもをみてほしい。
- ・現在行っている保育園がとても良いため。

【小規模保育施設】と【家庭的保育施設】と【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・少人数で子どもをみてもらえる利点があるため。事業所内や企業主導型は就労する際には利用したいため。

【事業所内保育施設】と【企業主導型保育施設】

- ・フルタイムで働きたいと思っているため。
- ・送迎の負担もなく、近くなら安心できるため。

【その他の認可外の保育施設】

- ・現在の保育園に通いたい。認可外なので融通がきく。
- ・現在の園で引き続き保育し、卒園させたいため。
- ・現在、認可外の保育園へ預けているから。
- ・2人共今通っている認可外保育園がいいと言っているので、継続して通わせたい。

【障がい児通所施設】

- ・呼吸器をつけて生活しているため看護師のいる園しか通園できないから
- ・今1つは利用しているが、他にもよいところがあれば増やしたいから。

【障がい児通所施設】と【居宅訪問型保育】

・保育園や幼稚園に通わせてみたいが、重度の障害のため、看護師さんなど専門の方が必要だと思うので。

【障がい児通所施設】と【その他】

・障がい児通所施設は適した環境が整っているから。その他「訪問リハ」は活動できる範囲に限られるから、訪問で来ていただけると助かる。

【居宅訪問型保育】と【ファミリー・サポート・センター】

・現在、保育料にプラスして払うことが負担になるため。

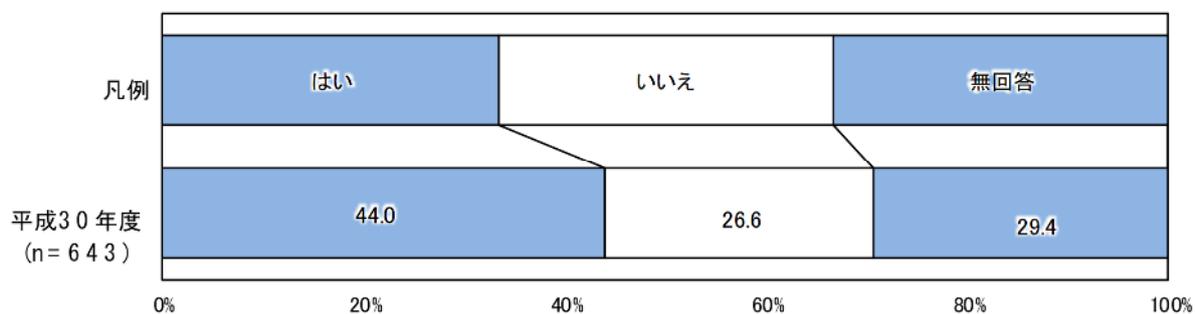
【ファミリー・サポート・センター】

・とてもいい方が担当になってくれたから。

問 16-1 で「2. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「3. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつそれ以外にも○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号に○をつけてください。

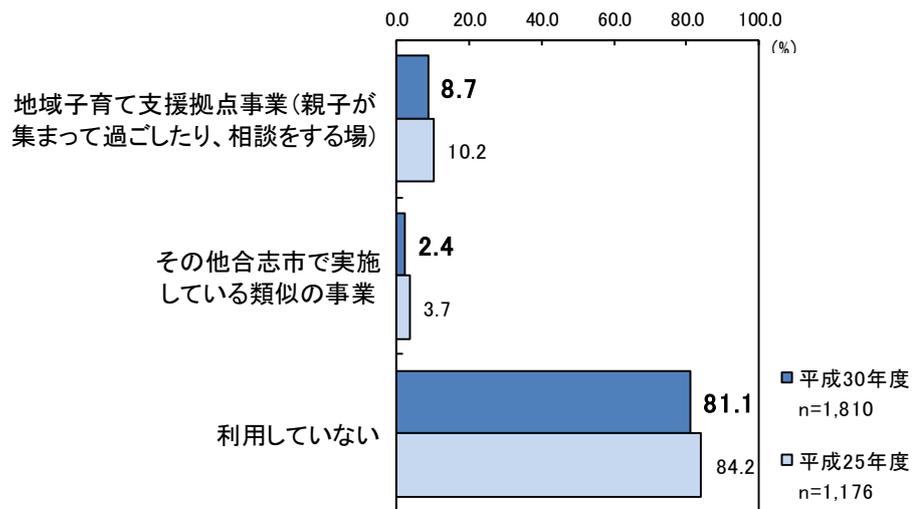
「幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「幼稚園の預かり保育」を選択した人（643 人）に、再度、利用を強く希望するか聞いたところ、「はい」が 44.0%、「いいえ」が 26.6%となっている。



7. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「地域子育て支援センター（ふれあい館内）」「つどいの広場（ひかりの子・ぼっぼの部屋・わかば）」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

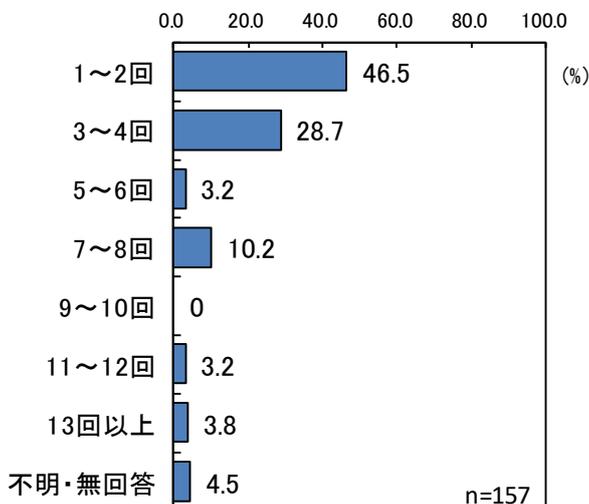
地域子育て支援拠点事業の利用状況を見ると、「利用していない」が81.1%を占めている。「地域子育て支援拠点事業」を利用している人が8.7%、「その他合志市で実施している類似の事業」が2.4%となっている。平成25年度の調査結果と比べて大きな変化は認められない。



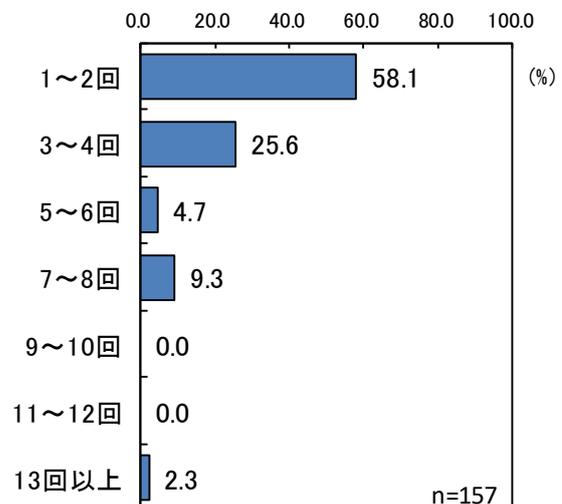
●地域子育て支援拠点事業の利用頻度

実際に利用している人の利用回数をみると、「地域子育て支援拠点事業」では「1～2回」の46.5%が最も多く、次いで「3～4回」の28.7%となっている。「その他市で実施している類似の事業」については、「1～2回」の58.1%が最も多く、次いで「3～4回」の25.6%となっている。

「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」を利用していると回答した人の利用回数／月

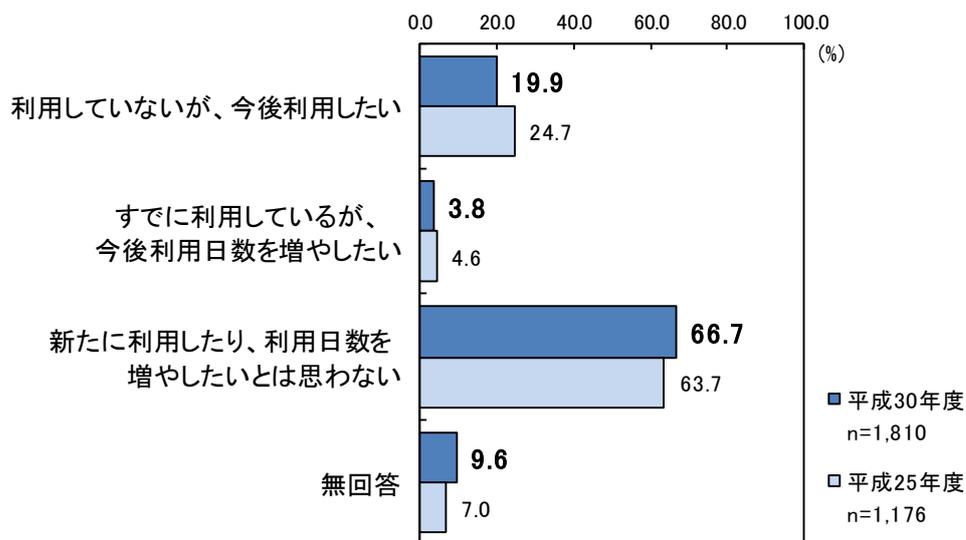


「その他合志市で実施している類似の事業」を利用していると回答した人の利用回数／月



問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

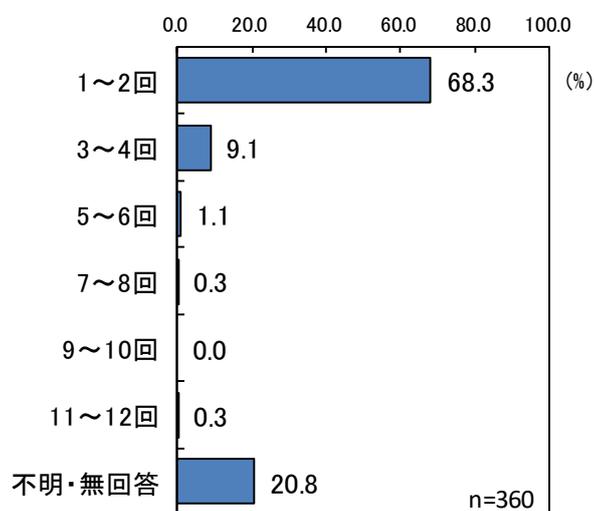
地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の66.7%が最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の19.9%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」は平成25年度と比べ3.0ポイント増加し、「利用していないが、今後利用したい」は4.8ポイント減少している。



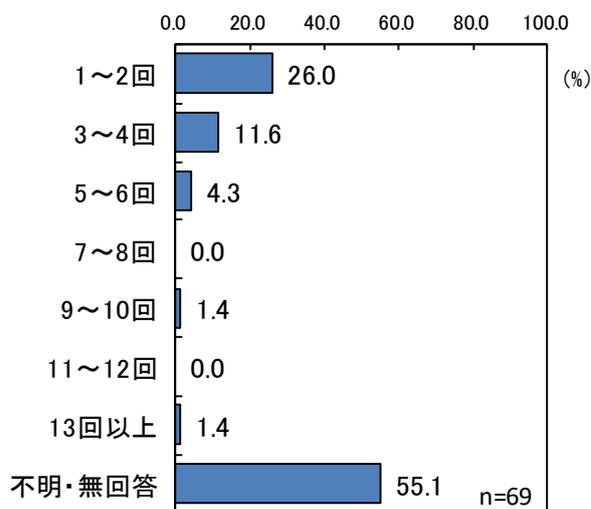
●地域子育て支援拠点事業の利用意向(頻度)

利用意向のある人に聞いた利用希望回数をみると、「利用していないが、今後利用したい」人では「1~2回」の68.3%が最も多く、次いで「3~4回」の9.1%となっている。「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人については、「1~2回」の26.0%が最も多く、次いで「3~4回」の11.6%となっている。

■「利用していないが、今後利用したい」と回答した人の利用回数/月



■「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した人の利用回数/月



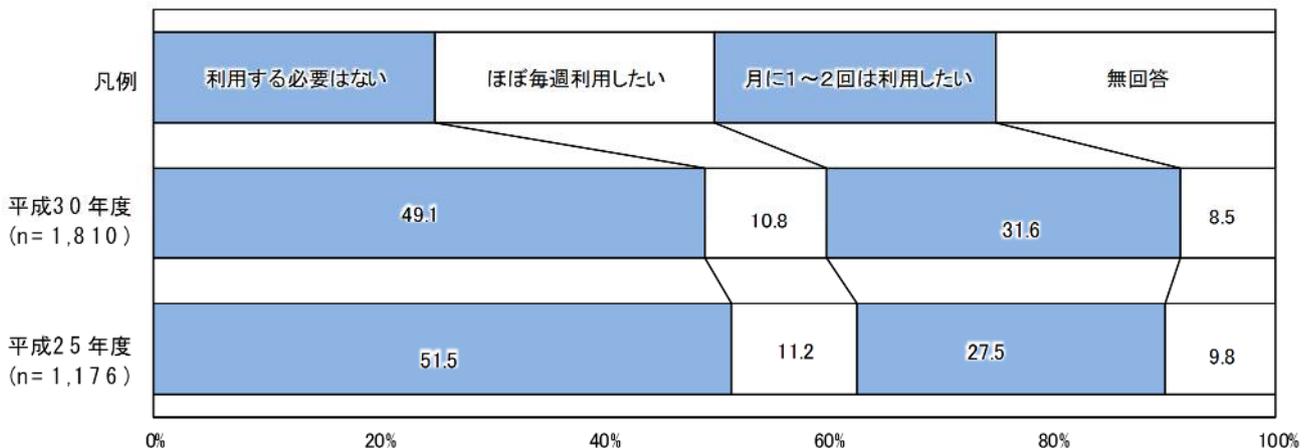
8. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 19-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を（例：09時～18時のように）24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

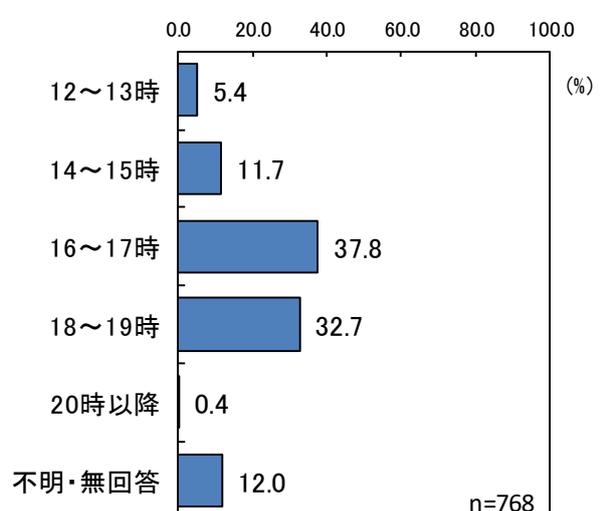
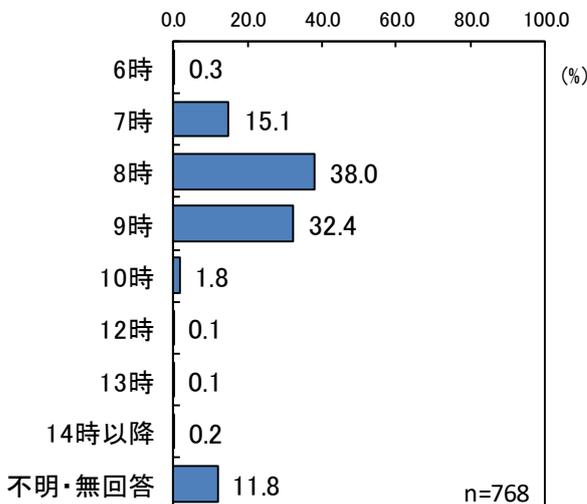
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」の49.1%が最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の31.6%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「月に1～2回は利用したい」は平成25年度と比べ4.1ポイント増加している。利用意向のある人の利用希望開始時間を見ると、「8時」の38.0%が最も高く、次いで「9時」の32.4%となっている。同じく終了時間を見ると、「16～17時」の37.8%が最も高く、次いで「18～19時」の32.7%となっている。



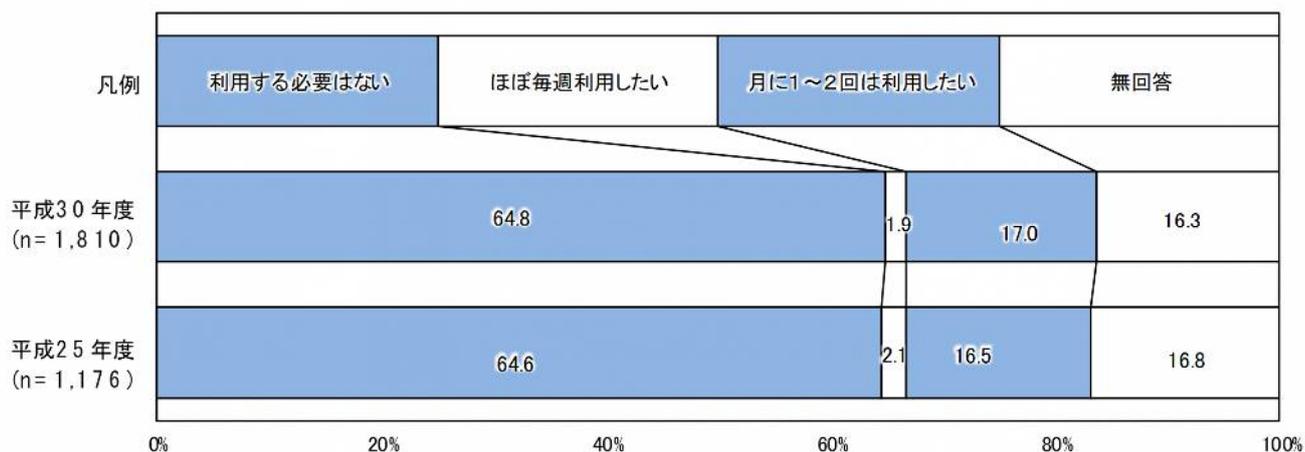
● 「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯



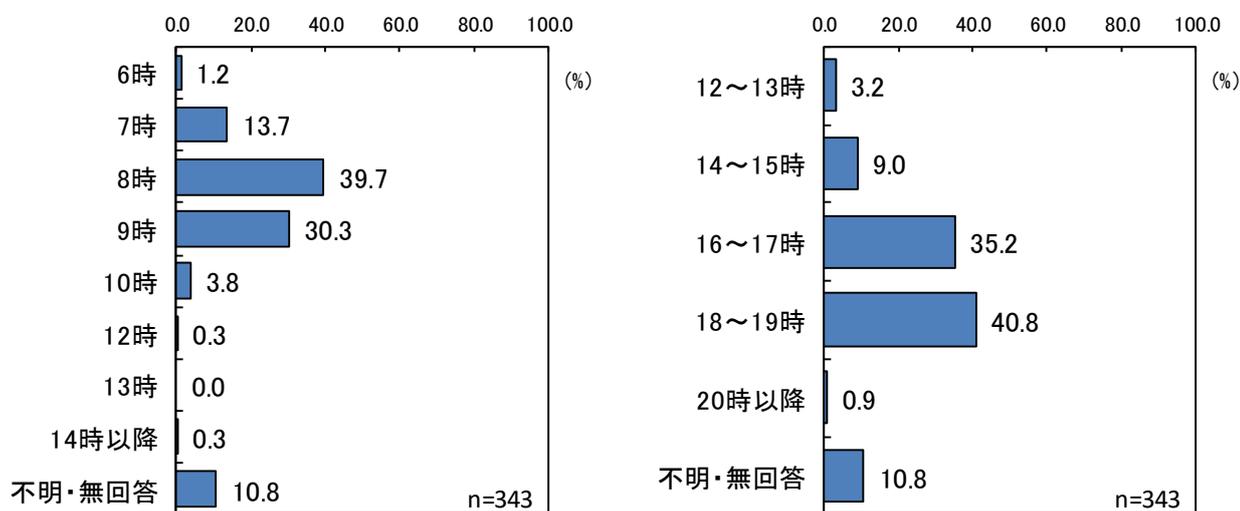
②日曜日・祝日

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望をみると、「利用する必要はない」の64.8%が最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の17.0%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、大きな変化は認められない。

利用意向のある人の利用希望開始時間をみると、「8時」の39.7%が最も高く、次いで「9時」の30.3%となっている。同じく終了時間をみると、「18～19時」の40.8%が最も高く、次いで「16～17時」の35.2%となっている。



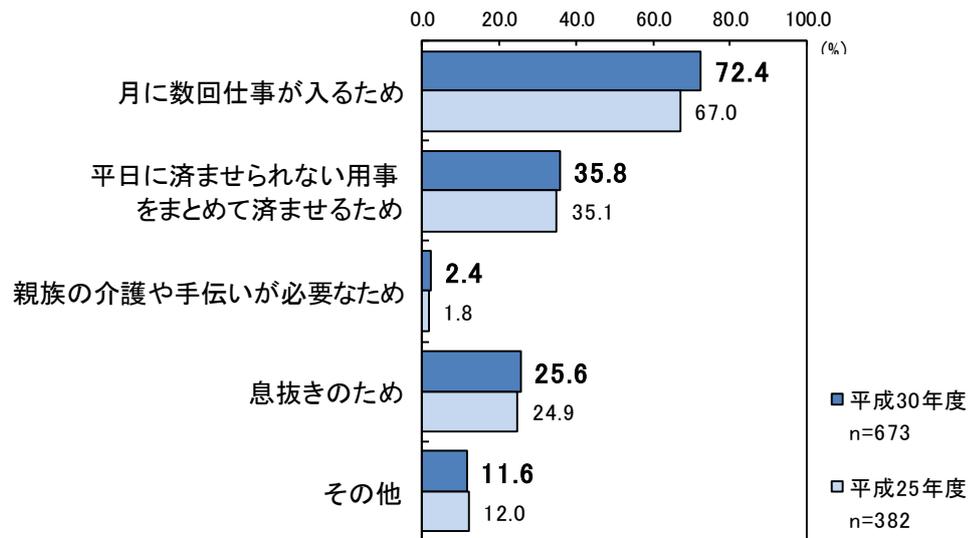
● 「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯



問 19-1 の①もしくは②で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

「月に1～2回は利用したい」と回答した人(673人)に聞いた、毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」の72.4%が最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の35.8%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「月に数回仕事が入るため」は平成25年度と比べ5.4ポイント増加している。

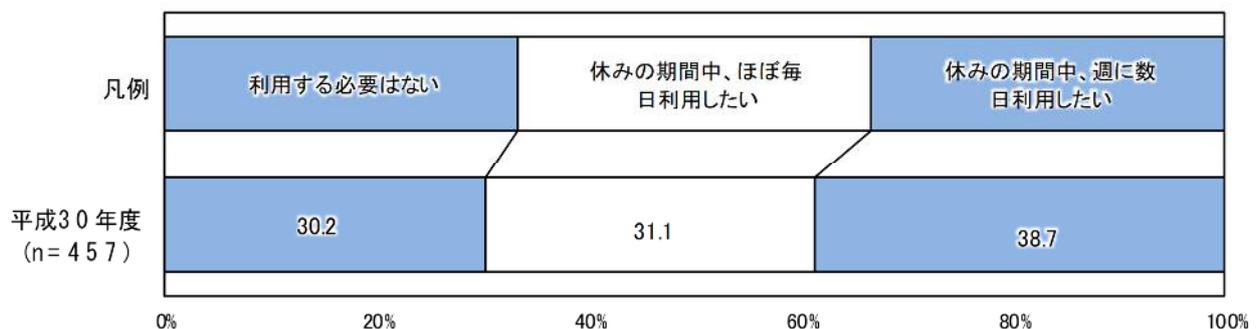


「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

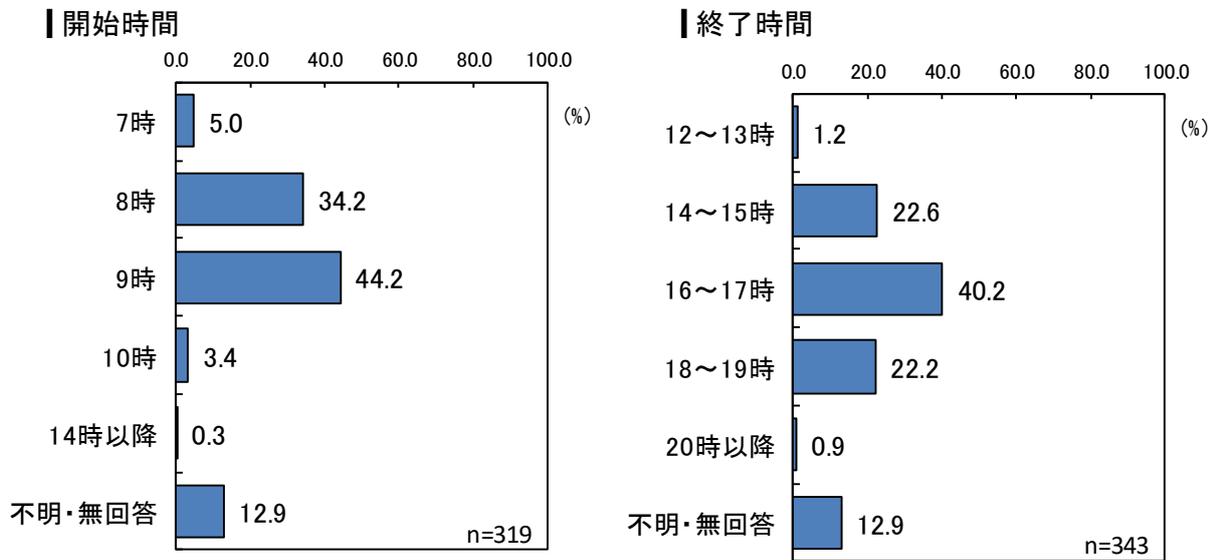
問 20-1 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例：09時～18時のように)24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

幼稚園利用者による夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望をみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」の38.7%が最も高くなっているが、以下、近い割合で「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の31.1%、「利用する必要はない」の30.2%が続いている。

利用意向のある人の利用希望開始時間をみると、「9時」の44.2%が最も高く、次いで「8時」の34.2%となっている。同じく終了時間をみると、「16～17時」の40.2%が最も高く、次いで「14～15時」の22.6%、「18～19時」の22.2%となっている。



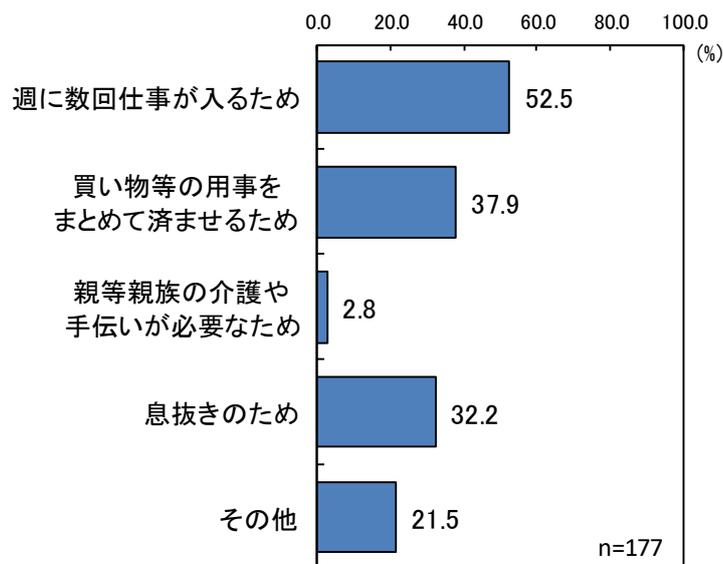
●「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯



問 20-1 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人（177人）に聞いた、毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」の52.5%が最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の37.9%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「月に数回仕事が入るため」は平成25年度と比べ5.4ポイント増加している。

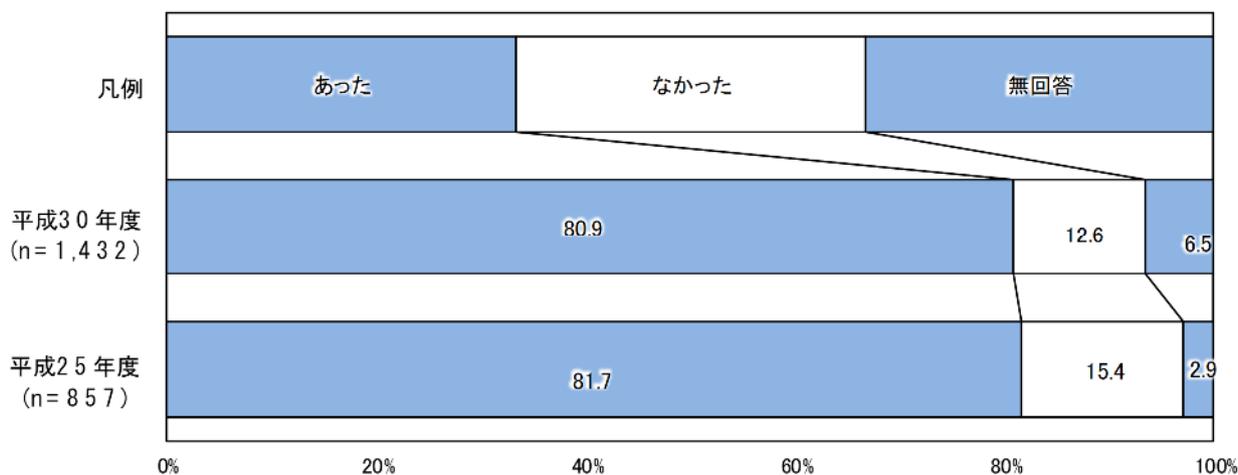


9. 病気の際の対応について

問 15-1 で「1. 利用している」に○をつけた方（平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 22-1 にお進みください。

問 21-1 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者(1,432 人)に、子どもの病気やけがで通常の事業が利用できなかったか聞いたところ、「あった」が 80.9%、「なかった」が 12.6%となっている。平成 25 年度調査の結果と比べ大きな変化は認められない。

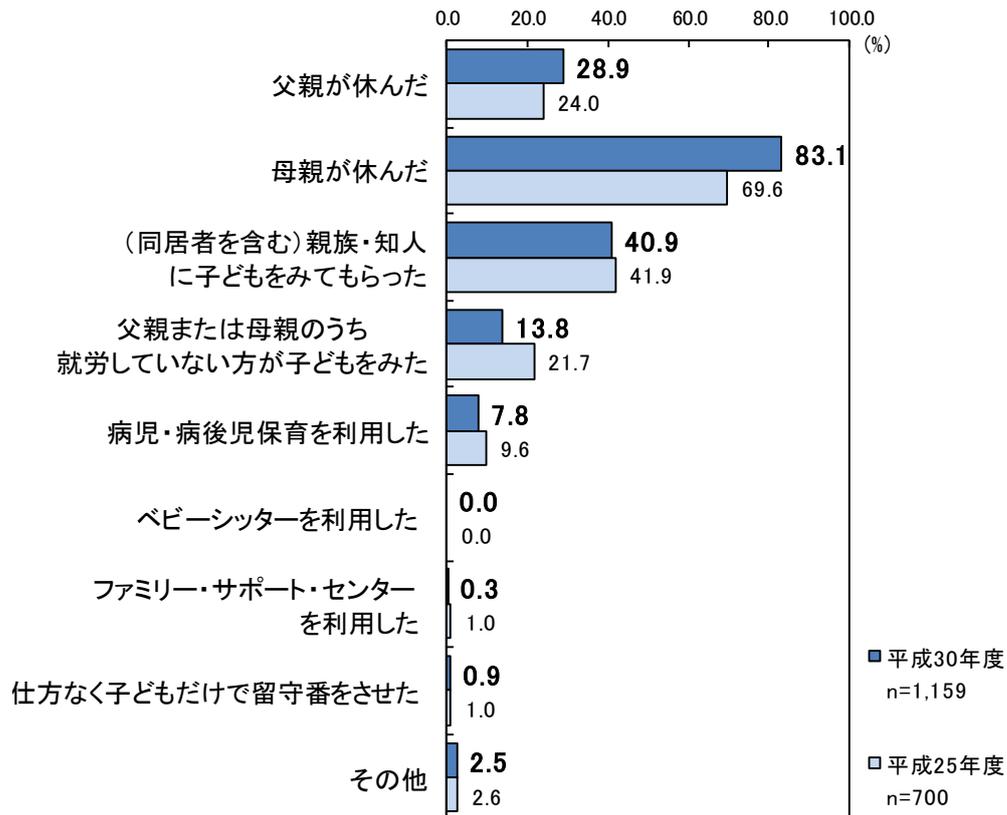


問 21 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

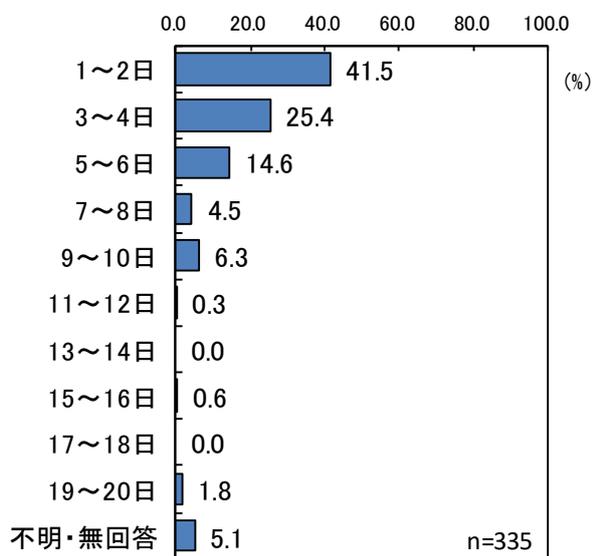
問 21-2 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。）。「複数回答」

子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合のこの 1 年間に行った対処方法としては、「母親が休んだ」の 83.1% が最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」の 40.9%、「父親が休んだ」の 28.9% となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「母親が休んだ」は平成 25 年度と比べ 13.5 ポイント増加し、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」は 7.9 ポイント減少している。

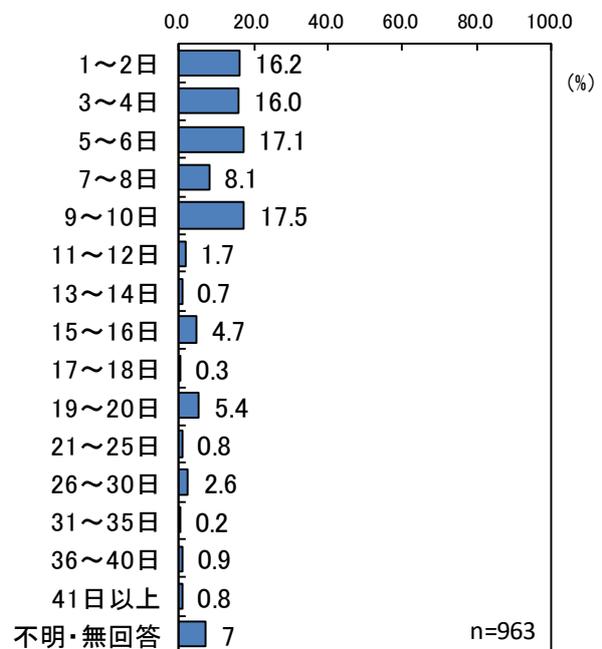
主な対処法別の最も多い日数をみると、「父親が休んだ」(1~2 日)、「母親が休んだ」(9~10 日)、「親族・知人に子どもをみてもらった」(1~2 日)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」(5~6 日)、「病児・病後児保育を利用した」(1~2 日)となっている。



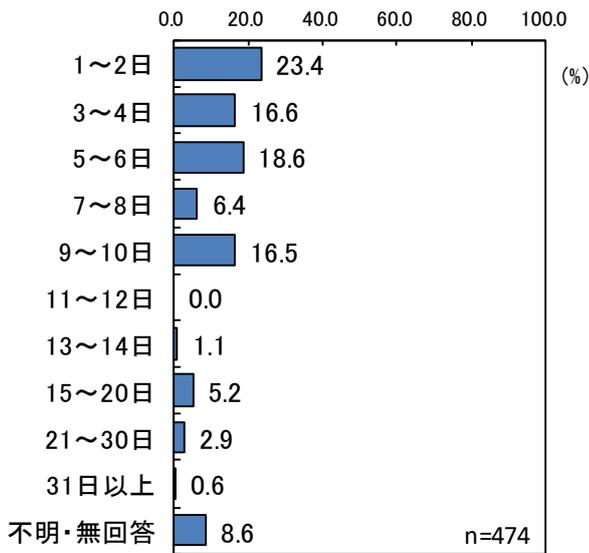
■ 「父親が休んだ」と回答した人の日数



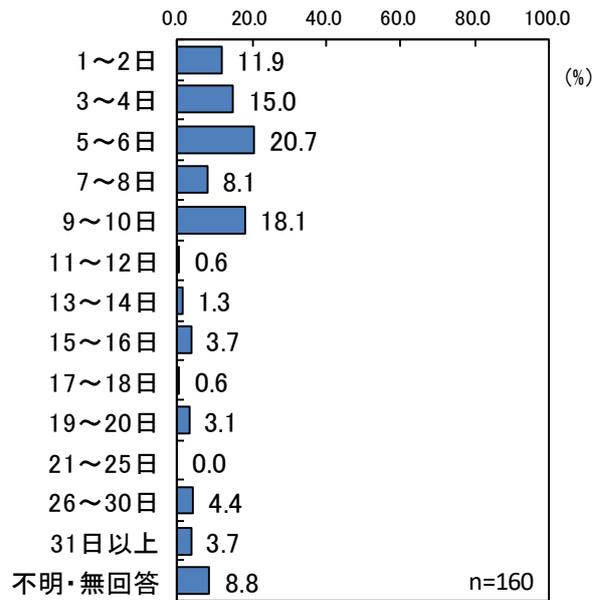
■ 「母親が休んだ」と回答した人の日数



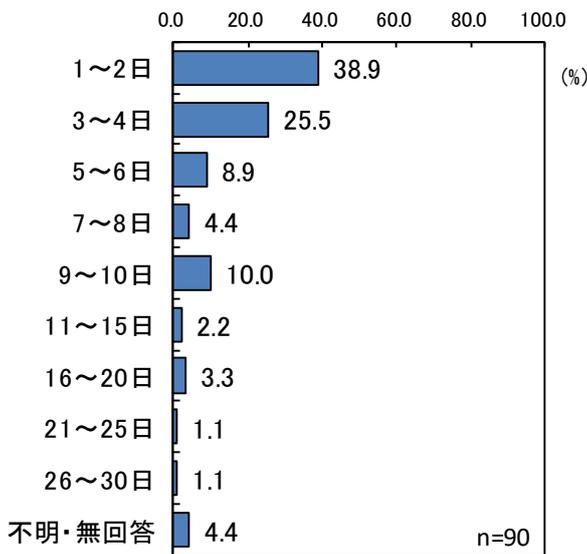
■ 「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」と回答した人の日数



■ 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた



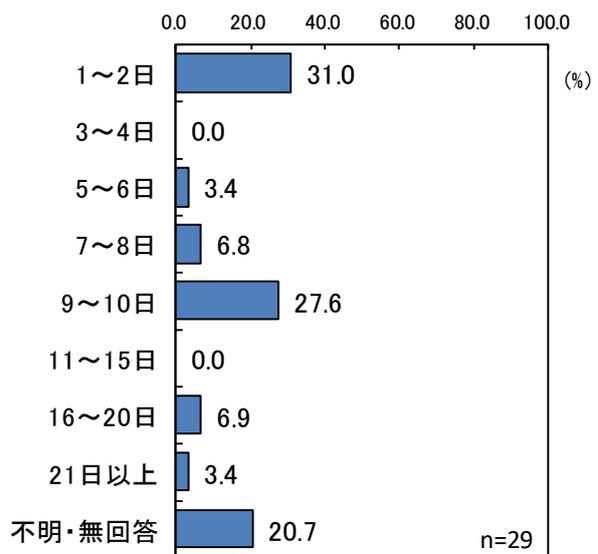
■ 病児・病後児保育を利用した(ふれあい館内「すこやか」、南ヶ丘福祉支援センター内「陽(ひかり)」)



■ ファミリー・サポート・センターを利用した

	度数	%
4日	1	25.0
5日	1	25.0
10日	1	25.0
無回答	1	25.0
合計	4	100.0

■ その他



■ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

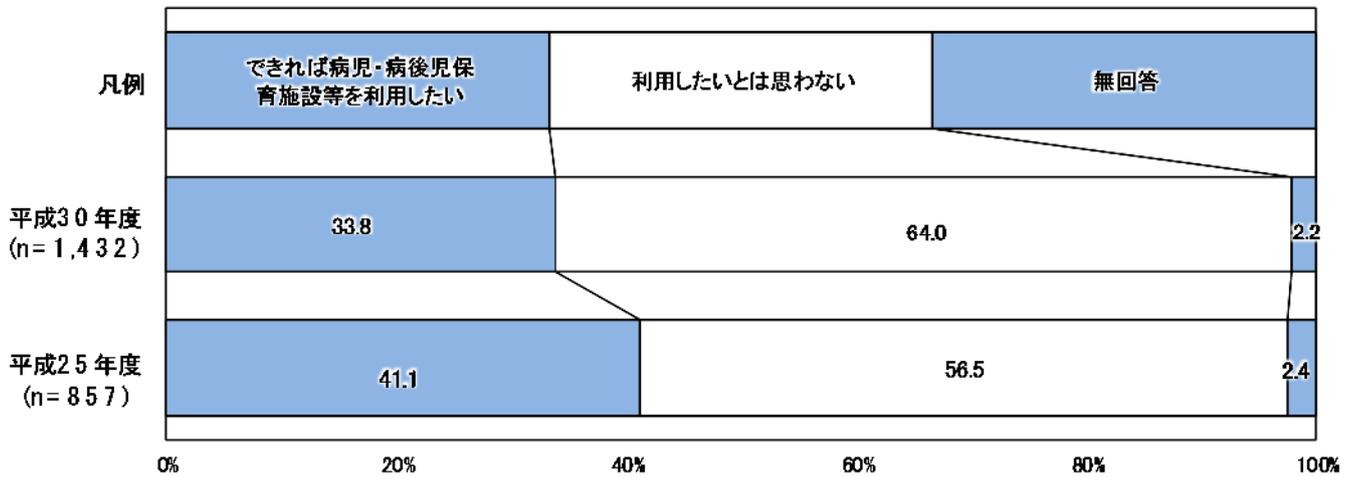
	度数	%
1日	4	40.0
2日	5	50.0
5日	1	10.0
合計	10	100.0

問 21-1 で「① 父親が休んだ」または「② 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

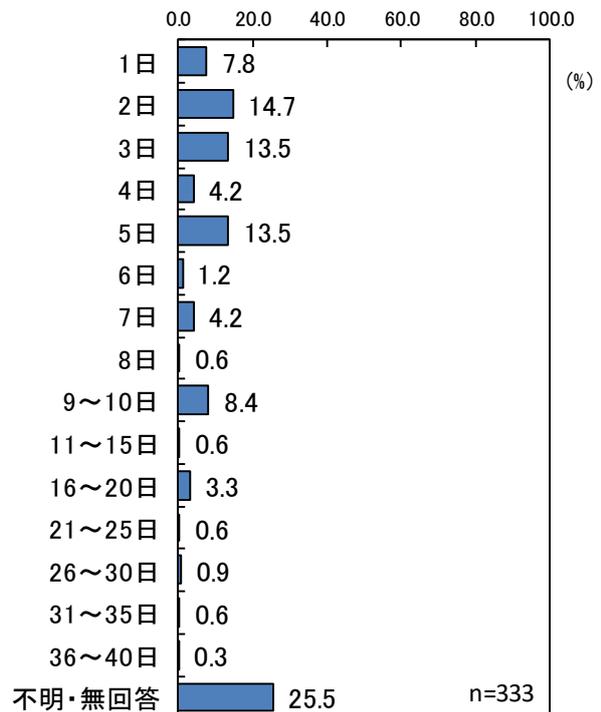
問 21-3 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

子どもの病気やけがで通常の事業が利用できなかった経験を持つ父親または母親に聞いた病児・病後児保育施設の利用意向については、「利用したいと思わない」が 64.0%で、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は 33.8%となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「利用したいと思わない」は平成 25 年度と比べ 7.5 ポイント増加し、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は 7.3 ポイント減少している。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の利用希望日数をみると、「2 日」が 14.7%で最も高く、次いで「3 日」と「5 日」の 13.5%となっている。



■ 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人の日数

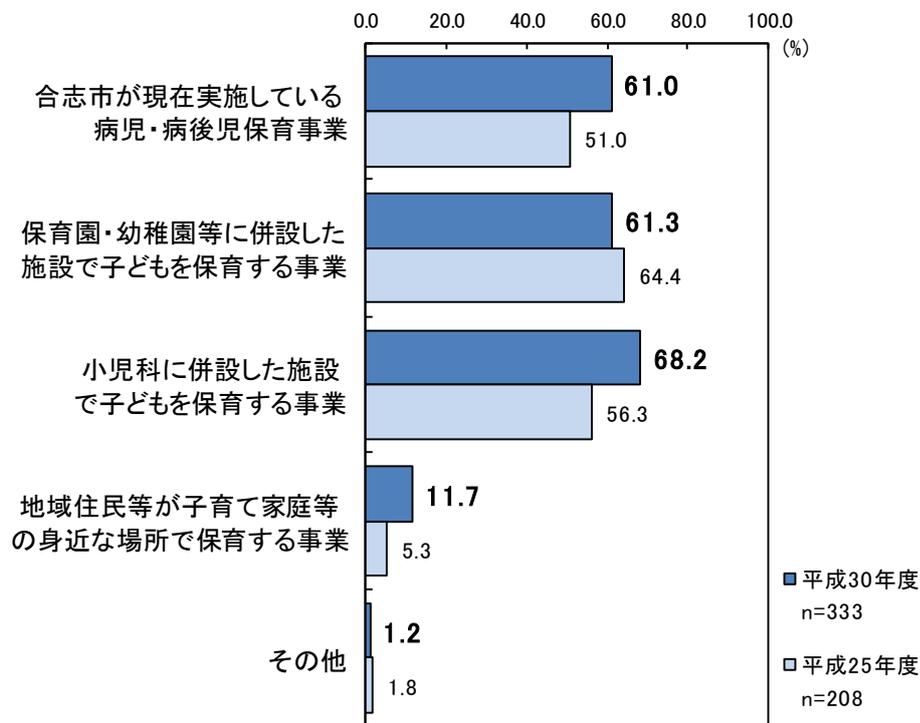


問 21-3 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-4 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人(333 人)に聞いた望ましい病児・病後児保育事業の形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 68.2%で最も高く、次いで「保育園・幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業」の 61.3%、「合志市が現在実施している病児・病後児保育事業」の 61.0%となっている。

平成 25 年度調査の結果と比較すると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」は平成 25 年度と比べ 11.9 ポイント、「合志市が現在実施している病児・病後児保育事業」は 10.0 ポイント増加し、「保育園・幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業」は 3.1 ポイント減少している。

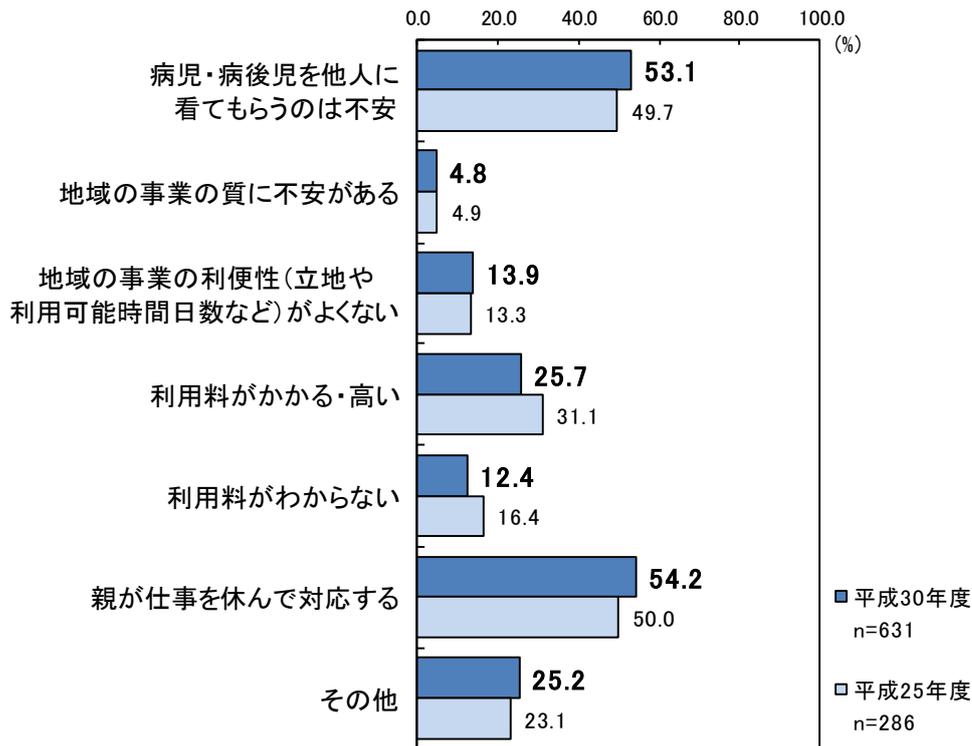


問 21-3 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-5 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

病児・病後児保育施設等を「利用したいとは思わない」と回答した人(631 人)に聞いた、そう思う理由については、「親が仕事を休んで対応する」が 54.2%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらふのは不安」の 53.1%、「利用料がかかる・高い」の 25.7%となっている。

平成 25 年度調査の結果と比較すると、「親が仕事を休んで対応する」は平成 25 年度と比べ 4.2 ポイント、「病児・病後児を他人に看てもらふのは不安」は 3.4 ポイント増加し、「利用料がかかる・高い」は 5.4 ポイント減少している。

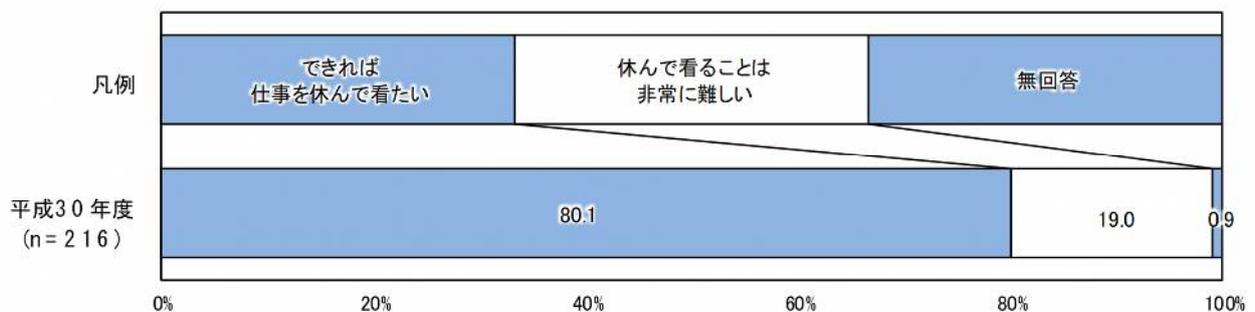


問 21-2 で「③」から「⑨」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

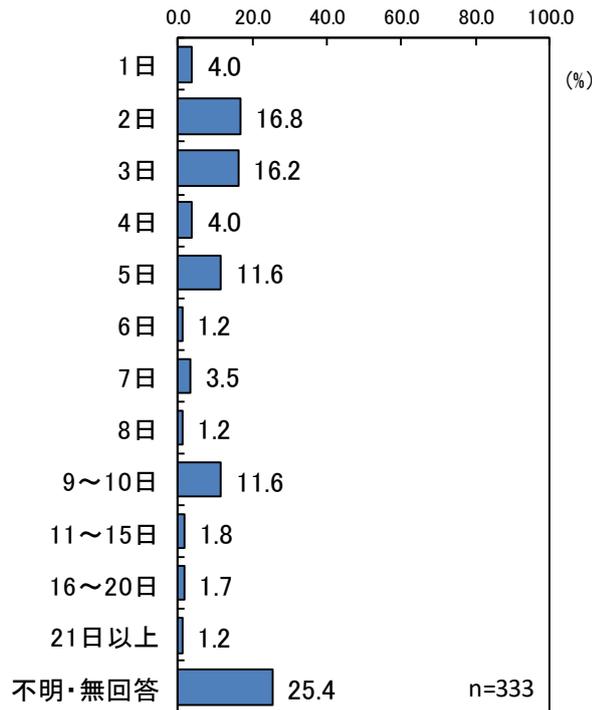
問 21-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「③」から「⑨」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

父親または母親が休んで対応しなかった人(216人)に、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が80.1%、「休んで看ることは非常に難しい」の19.0%となっている。

「できれば仕事を休んで看たい」と回答した人の看たかった希望日数は、「2日」の16.8%が最も高く、これとほぼ同率で「3日」が16.2%となっている。



■「できれば仕事を休んで看たい」と回答した人の日数

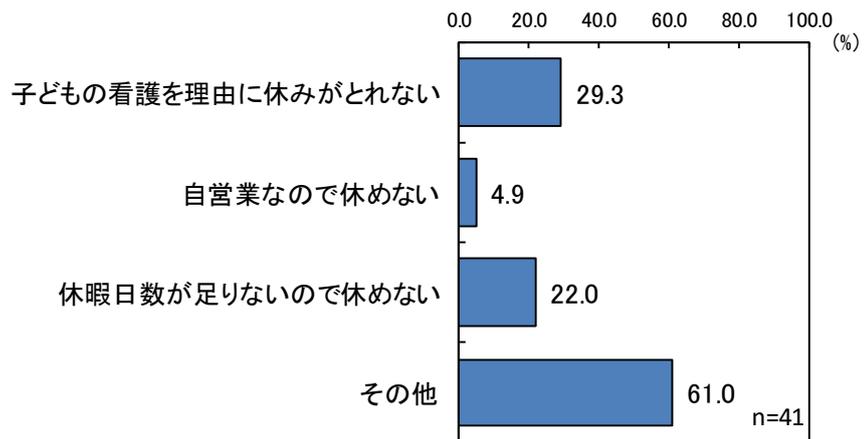


問 21-6 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-7 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

休んで看することは非常に難しいと回答した人(41 人)に聞いた、その難しい理由については、「その他」が最も高く61.0%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の29.3%、「休暇日数が足りないので休めない」の22.0%となっている。



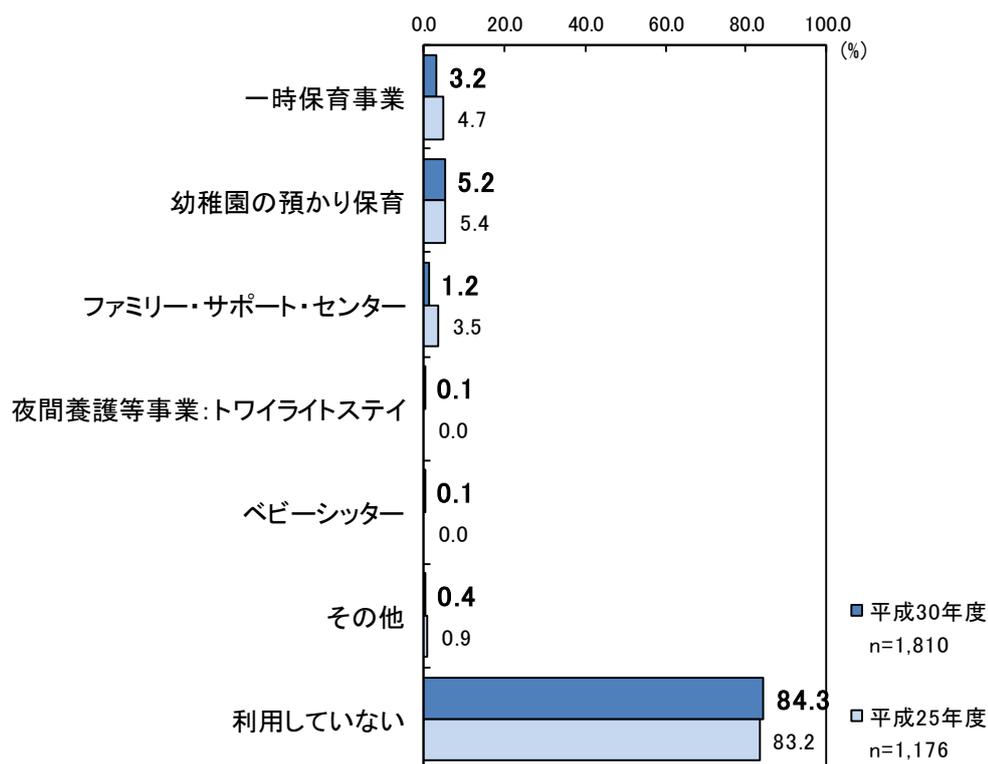
10. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 22-1 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期（宿泊を伴わない）に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

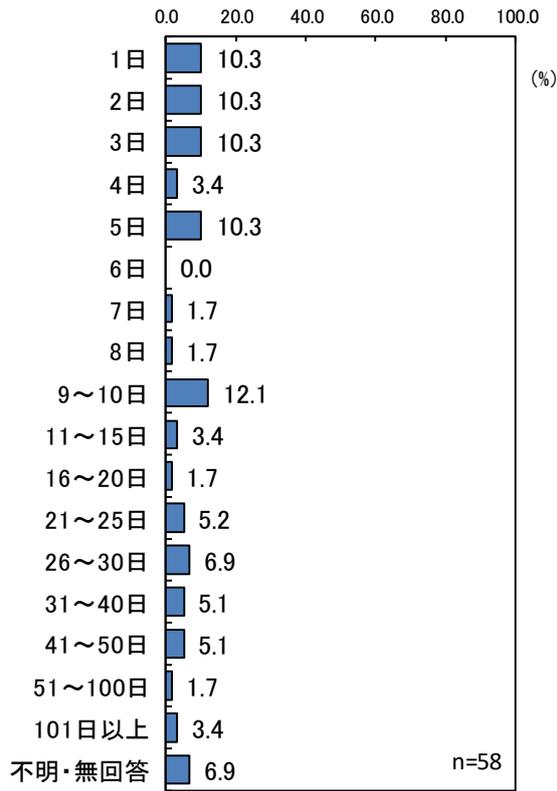
日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期（宿泊を伴わない）に利用している事業については、「利用していない」が最も高く、84.3%を占めている。以下、割合が高い方から、「幼稚園の預かり保育」(5.2%)、「一時保育事業」(3.2%)、「ファミリー・サポート・センター」1.2%の順となっている。

平成 25 年度調査の結果とほぼ同じ割合及び分布となっているが、「ファミリー・サポート・センター」が平成 25 年度と比べ 2.3 ポイント減少している。

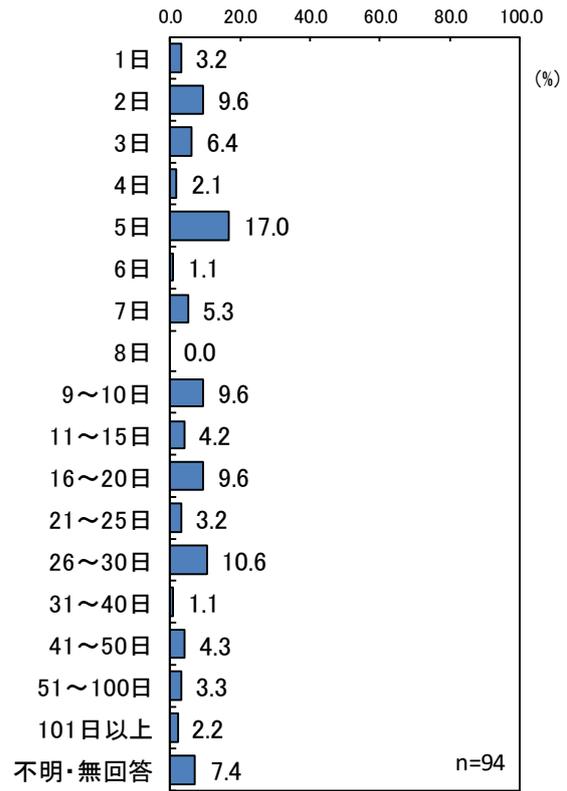
主な事業別に最も多い日数をみると、「一時保育事業」(9～10 日)、「幼稚園の預かり保育」(5 日)、「ファミリー・サポート・センター」(2 日)となっている。



● 「一時保育事業」と回答した人の日数

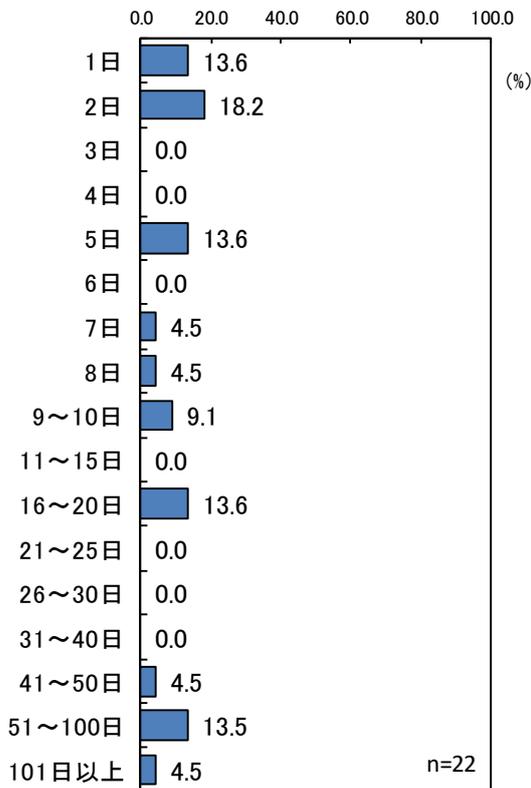


● 「幼稚園の預かり保育」と回答した人の日数



● 「ファミリー・サポート・センター」と回答した人の日数

日数



● 「夜間養護等事業:トワイライトステイ」と回答した人の日数

無回答

● 「ベビーシッター」と回答した人の日数

	度数	%
10日	1	100.0

● 「その他」と回答した人の日数

	度数	%
1日	1	12.5
2日	2	25.0
3日	1	12.5
5日	1	12.5
8日	1	12.5
240日	1	12.5
無回答	1	12.5
合計	8	100.0

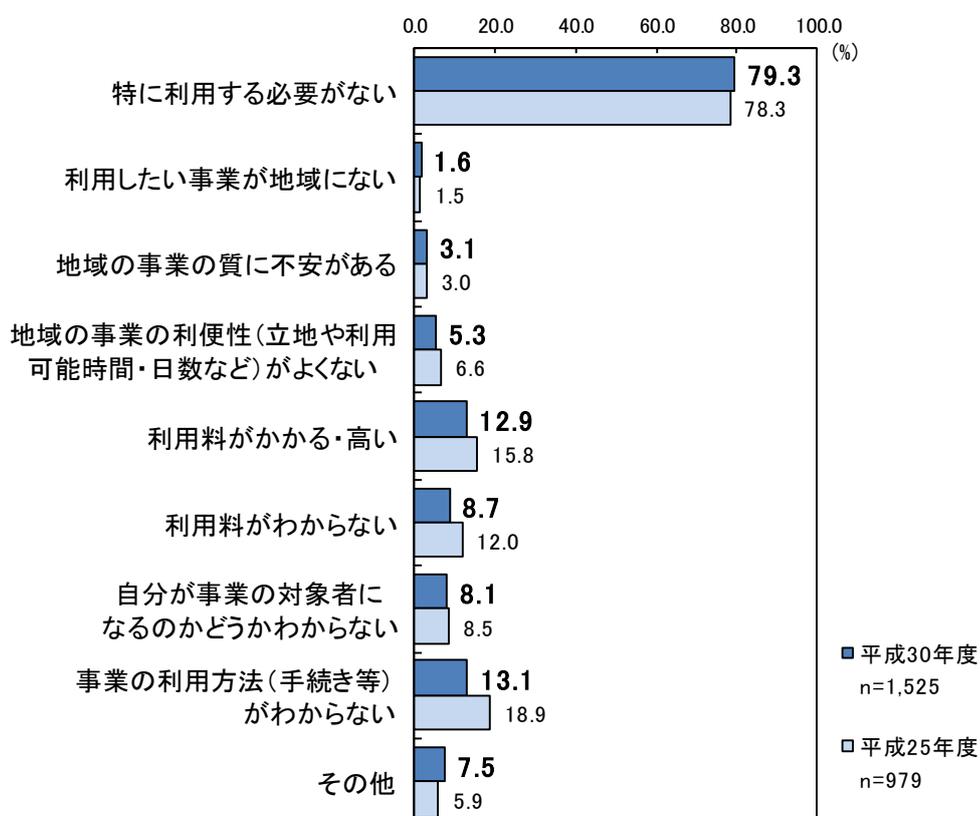
問 22-1 で「7. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。

問 22-2 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

不定期に利用している事業を「利用していない」と回答した人(1,525 人)に聞いた、現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が最も高く 79.3%を占めている。以下、割合が高い方から「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(13.1%)、「利用料がかかる・高い」(12.9%)、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」(8.1%)の順となっている。

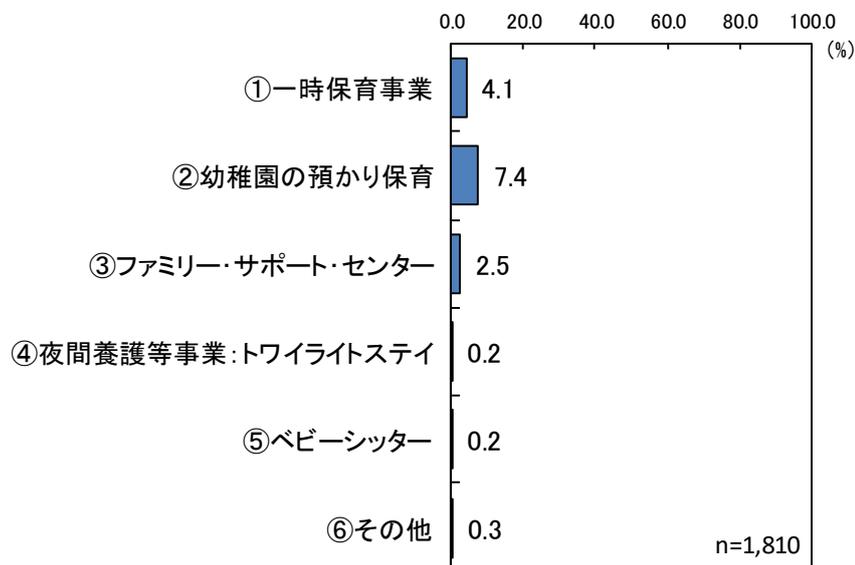
平成 25 年度調査の結果と比較すると、大きな変化は認められないが、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」は平成 25 年度と比べ 5.8 ポイント、「利用料がかかる・高い」は 2.9 ポイントそれぞれ減少している。



問 22-3 下記の事業で、利用している事業を、①～⑥の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

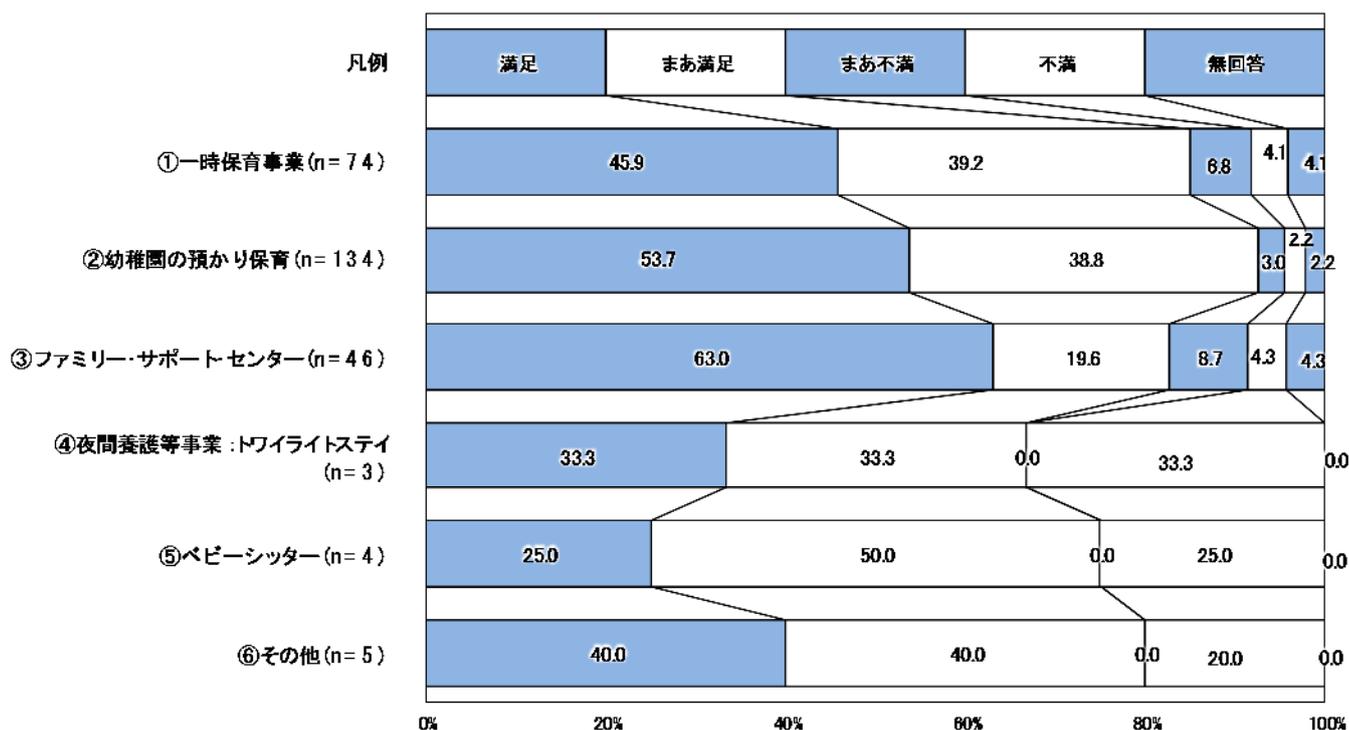
●事業の利用状況

事業の利用状況を見ると、「幼稚園の預かり保育」が 7.4%で最も高い。次いで「一時保育事業」の 4.1%、「ファミリー・サポート・センター」の 2.5%となっている。



●事業の満足度

事業の満足度をみると、「満足」、「まあ満足」を合わせた割合が最も高いのは「②幼稚園の預かり保育」の 92.5%、次いで「①一時保育事業」の 85.1%、「③ファミリー・サポート・センター」の 82.6%となっている。一方、「まあ不満」、「不満」を合わせた割合が相対的に高くなっているのは、標本数が 5 件以下の「夜間養護等事業」(33.3%)、「⑤ベビーシッター」(25.0%)などとなっている。



問 22-4 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

【一時保育事業について】

- ・保育園の一時預かりはほぼ利用できません。保育園に入れず、一時利用をしたくて各園に問い合わせしました。即答で断られるところばかりで、それなら事業として成り立っていないと思います。
- ・葬式参列のため、利用したいと、現在利用している保育園にきいても「空きがない」と断られる。ヴィーブルは遠い…。トワイライトステイは利用した事ないし、子どもが安心できるか心配。
- ・上の子どもの幼稚園の用事で、上の子だけ 3 歳の初め頃にお友達と一緒にぼっぼ保育室に初めて預けたがとてもよかった。預ける前はとても不安があった。1 度がん検診で母（私）が再検査になり、上の子が 1 歳の頃に預けたいと思ったときは急には預けられず（慣れていないので、慣らしが必要）困ったことがあった。上記の事業ではないが、未就園児が集まるいつも遊びに行ってる場所で、いつもの先生がいて子どもを数時間預かってもらえたら親も子どもも安心して預けられると思った。
- ・園の預かり保育の枠が急激に足りなくなった（市外子ども園）。増やしてほしい。働くなら 2 号にと言われるが、2 号では合志からは通えず、退園になってしまう。せっかくお友達や先生と信頼関係を結び、通っているのに。また、現状我が子が安心して預けられてくれるのはこの園だけで、他に見学など行ってダメだったので、保育の号になっても通えない。
- ・一時保育は、定員が決まってい入れなかったり、事前の予約が必要で、突発的に急用・急病など利用したい時に、利用できなかったりするの、もう少し柔軟に誰でも“今”という時に預かってもらえるところが増えてほしい（兄弟や親のケガや病気は予測できるものではなく、通院などの際に預かってもらえることがほしい。誰でも実家などに気軽に預かってもらえる状況にあるわけではないので）。
- ・利用枠を増やしてほしい（一時保育事業）
- ・もっと自分の家の近くに一時保育事業が点在してあれば利用するハードルが低くなって、すごく便利だと思います。利用料もなるべく安くしてほしい。現在は数が少なくて利用しづらい。
- ・もう少し気軽に預けられる場所があればとても助かります。仕事（外の）以外でも、家の用事やリフレッシュ等でも子どもが小さいときはとても助かるもので、気持ち的にもとても大事なことです。以前、リフレッシュ等で預けたら嫌味を言われてしまい残念な悲しい気持ちになりました。（他に頼れる親等が近くにいるかいなくても大きいと思いますが）理由を問わずに預かってもらえたら理想です。
- ・武蔵が丘幼稚園のいちごハウスの一時預かりに以前は行っていた。
週に 3 日まで予約が取れると言われたが、4 月からその園に入園予定の子が優先と言われ別の幼稚園に入園予定のうちの子はほとんど予約を入れてもらえなかったので行くのをやめた。
- ・人見知りがまだ激しいのでなかなか預けられない。
- ・母は病気の時、子どもを預ける場所がない。または、病気から回復する時間も安心して預ける場所がない。
- ・母親の病院などで、一時預かりに登録に行ったが、小さい頃に熱性けいれんを起こしたことがあるため、断られた。用事がある時をお願いするだけのつもりだということも受け入れてもらえず、とても悲しかった。熱性けいれんを起こしたことを理由に断るのは、保育の事業としてどうなのかと思う。
- ・パッと思い立って預ける自信なし、日頃から交流できて、困ったときに使ってみようと思えるような環境があれば、利用者も増えるのでは使いたいけど使えない人もいると思うので。
- ・なぜ一時預かりに日数制限があるのか。12 日は少ない。もう少し増やしてほしい（待機児童が増えているならなおさら）。
- ・土曜日は、両親がともに仕事でないと見てくれないが、積極的に見てほしい。買い物などに行けて、息抜きになるし、やる事がたくさんあるから。
- ・当日申し込んでも預かり保育ができるようにしてほしいです。
- ・私用で預けてよいのなら利用したいです。アンケートに答えながら、初めて知りました。保育園は、土曜保育申込をださないといけないので、就労している人のみが利用できると感じていました。保育園もそういう認識ですね。もし、それが OK ならば、きちんと保育園にも通達をだしてほしいです。
- ・子どもではなく自分（親）が体調不良や入院をした時が不安です。以前、急な病気でどこも急に一時預かりができず、大変でした。車の運転もつらかった時に、子どもを連れての通院や育児はとても苦勞しました。もし預け先が見つかって、そこまで送迎できなければどうすればいいのでしょうか。急に親が動けなくなった時はここに連絡すればいい、というわかりやすい連絡先があれば助かります。

- ・合志市での一時保育が少ない。時間の制限があるので別の熊本市内の一時保育に預けていた。親の通院等で早朝利用したり、急きょ利用したい場合に、空きがなく困った。
- ・急な用事で利用したいと思うことがあるが、空きがなかったり、数日前までに予約が必要だったりで利用できないことがあるので、その点がゆるくなれば今より利用しやすくなると思います。
- ・希望する日に空きがない。こども園では、在園児以外の一時保育はされていないようで困りました。
- ・ヴィーブルは自宅から距離があるため、通勤時間が余計にかかる。利用に提出書類等が必要で少し面倒を感じる。(それならファミサポでいいかなと思ってしまう。)
- ・いろいろ利用したいが、場所が遠く感じるのと近くにもあるといいと思う(保育園内など)。
- ・一時保育事業を増やしてほしい。保育園は在園児でいっぱい受け入れ不可と言われることが多い。
- ・以前、一時保育を利用したが、事前の予約票提出など使い勝手が悪いと感じた。親の体調不良や急用などで預けたいのに対応できない。また、お弁当の準備も負担がある。給食の利用ができればいいと思います。
- ・以前(4年ぐらい前)、ぼっぼ保育室を利用しました。子どもが保育園に入る前(0歳)、就職のための面接や見学時に預かっていただき、助かりました。地元出身の方が多数派で、実家のサポート(実家で預かってもらえる)がある方が多い中、このような場所もあることは少数派にはありがたいことです。
- ・空きがなく一時保育できる保育園が少ないのもっと増えてほしい。
- ・一時保育がとてもありがたくお世話になったこともあるが、子どものおむつ交換や水分補給などが、いつしているの、おむつはうんちの時だけ、と疑問に感じた。事情があり、自分で直接尋ねることができなかった。緊急の時にも預かってもらえるよう、もう少し事業拡大していただけると嬉しいです。
- ・もっと安価であれば利用したい。
- ・4日前までの予約が必要なのが使いづらい。
- ・ぼっぼをよく利用しています。とても家庭的であたたかい場所でお世話になっています。たまに人数オーバーで利用できないことがあったり、直近に用事が入り、問い合わせをするけど、NGということもあります。子どもがいることが、お母さんたちのしたいことをすることから遠ざける状況は好ましくないと考えます。なので、他にも気軽にお母さんたちのリフレッシュの時間を取りたい時に取れるように、ぼっぼのような施設を希望します。
- ・ぼっぼ保育室まで遠いので、近場にあればなあ、と思うことがあります。月8回までなので、もう少し増えるとありがたいです。(時期によっては月12回までの時もあります。)すごく助かっています。ありがたいです。
- ・ぼっぼ保育室へ子どもを預けたいと思いますが、ヴィーブルへ行くのが遠いため、利用できずにいました。家の近くにも一時保育事業があれば良いなと思いました(柔軟に対応してくれる場所)。小学生もいるので、一緒に預けられる場所が欲しいです。
- ・ぼっぼの部屋やファミリーサポートでの申し込みが電話対応なので、ネット予約できるような環境になればいいと感じています。

【幼稚園の預かり保育】について

- ・満3歳から通っている幼稚園で、今年度のみ2号認定で預かり保育を利用しました。幼稚園型のこども園なので、保育は14時までなので、延長で預かってもらうようなかたちでしたが、子どもはとても満足していました。延長利用は料金が発生するので、自分の仕事のかたちでも2号としてみてもらえるのはありがたかったです。
- ・利用料を下げてほしい。合志の預かり保育の高さは他市に住む方からも高すぎると何度か聞きました。
- ・幼稚園によって、延長料金の違いがある(延長料がないところもある)。私立なので仕方ないところもあるが、他幼稚園より高いと思う。できればそこも無償化にしてほしい。
- ・幼稚園でも、もっと働きやすいように預かり保育を充実してほしい。どうしても行事や家庭訪問の時期は預かり保育がない時が多い。
- ・サービス業の仕事などで日・祝にみてもらって、とても助かっています。ただ、夕方混んでいる時、17時のお迎えに間に合わない場合もあるので、17:30、18:00ぐらいまではOKにして頂くととても助かります。
- ・子どもはもうすぐ5歳になるので延長保育(14:00~16:00)を利用して、お仕事したいです。
- ・宛名の子どもは認可保育園を利用しているので不要だが、兄弟が幼稚園で、定期的に預かり保育を利用している。園の方針もあるが、行事で利用できないことや、園が休園となることも多いので、一時保育を充実させてほしい。

- ・預かり保育の枠が少ないので、もう少し多ければ助かります。
- ・預かり保育の利用料がもう少し安いといいと思う。
- ・預かり保育の人数に限りがあるため、預けられない時がある。
- ・預かりの枠がいつも満員で、急な予定が入った場合、預かってほしくても難しい場合がほとんどである。
- ・30分ごとに料金を取る制度が分からない（延長保育）。保育料は払っているのに。
- ・幼稚園の預かり保育は、両親ともに働いている家が優先であり、オムツの取れていない我が子は短時間しか預けられないので制限がかかる。もうちょっと利用しやすいとありがたいと思う。
- ・本人（息子）が幼稚園の延長保育に行きたいと言うので、空いている日（人数制限がある）にたまに利用する。長くお友達と遊べるので、嬉しいらしい。

【ファミリー・サポート・センター】について

- ・ファミリー・サポートを利用するのがとても不安。どうしてもの時以外使いたくない。どういう方がいて、保育、預かりに関して勉強されている方なのか、どういう研修をしているかとか、もっと広報してほしい。
- ・ファミリー・サポートは登録はしているが、もし親にも頼れない場合に…と思っておりほとんど利用したことがありません。自分の私用で（リフレッシュなど）預けたい場合も平日通うこども園でみられると子どもも安心できありがたいと思います。そういう時は利用者負担がある方が申し訳ない気持ちも軽くなるのでいいと思います。病気時もほとんど行ったことのない施設に病気で不安定な時に預けるよりも、慣れている所で見て下さる方が安心します。
- ・ファミリー・サポートの登録はしたが、サポートしてもらえそうな会員さんが見つからないらしく利用することに不安がある…。近くに親も住んでいないので、いざというときの保険的な安心できる事業があると嬉しいです。
- ・ファミリー・サポートに預けたい側で登録させていただいています。今まで何度か利用したいと思ったことがあるのですが、いずれも急だったため、面接など必要だと思うので結局いつも利用できない。ごくたまに、また急でも預けられるようなところがあればうれしい。できれば小学生も。
- ・ファミリー・サポートについて、チャイルドシートの貸出等、手続きをスムーズにできるようにしてほしいです。
- ・ファミリー・サポートで2回目以降は本人同士で連絡を取るの少し不安。
- ・ファミリー・サポートの協力会員さんの顔写真や家族構成（年の近い子がいるか）など、可能な範囲で事前にわかると、子どもも利用してみようという気になるかもしれません。プロフィール、好きな遊び、趣味、得意なことなど。
- ・ファミサポを利用したいが、利用希望が18～20時と夜遅く、通園している園が遠いので（たかばみのり）、受け入れ先がなかなか見つからない…。保育園が20時までだと助かりますが…。それも子どもにとってはどうかな…とは思っています。
- ・現在、仕事をすするにあたりファミリー・サポート事業の助けがとても大きいです。安心して働けています。本当に感謝しています。
- ・上の子の用事や幼稚園の行事など、下の子を連れていくのは大変なとき、ファミサポを利用しています。ふれあい館の中の児童館、協力会員さんの自宅などでみてくださるのでとても助かっています。
- ・以前ファミリー・サポートを利用しようと思いましたが、「その時間帯は早すぎて利用できません」と言われ、保育所の一時保育を断られたので、ファミリー・サポートさんを利用して、子どもをほんの少し見てもらいたかったのですが、8時～30分ほどだったのですが、「自宅はだめ」「ここまで連れて来ていただかない」と、連れていけるなら最初から連れていく、と思いました。子育てをうっているならば、かゆいところに手がとどく、くらの気持ちでサポートしていただきたい。
- ・ファミ・サポは何かの時をお願いするかもと登録はしていますが、お願いしたい時（保育園に頼めないような曜日、時間帯）は、受けていただける会員の方も少なく（家族の予定が入っている方が多い）、やはり、家族のサポートが一番使いやすいように思いました。
- ・ファミリー・サポート申し込みがTELで直接サポーターの方に連絡などちょっと面倒な感じがする。
- ・ファミリー・サポートは質に不安がある。
- ・ファミサポは西児童館限定の預かりのため、少し西児童館が遠い我が家は利用しにくいところがある。泉ヶ丘児童館でも預けることができたらよいのと思う。

【ベビーシッター】について

- ・夫と2人で子育てしているので突発で預けたいと思うこともあるが、なかなか実現しにくいのが現状。私用（美容室など）で預けたいと思うことがあります。ベビーシッターにも少し興味がありますが、利用方法がいまいちわからない。
- ・ベビーシッターは質に不安がある。
- ・ベビーシッターの利用の仕方が分からない。

【病児・病後児保育】について

- ・病後児の枠が少なすぎる。通っている保育園に病後児保育があれば安心してお願いできる。
- ・病児保育の件ですが、以前鼻かぜで依頼をした所、インフルエンザの子どもの保育が入っているのとことわられました。部屋をわける工夫をするなどどうにかしてほしいです。その時4日間くらい治らず（熱）保育園を休んだので、家族で交代で休みました。どうにかしてください。
- ・病児保育の受入可能人数をもう少し増やしてほしい。受付時間を7:30~18:30にしてほしい。現在、熊本市内で勤務しているが、8:00~18:00だと会社に朝は間に合わず、定時退庁しても時間がギリギリになってしまう。その分の割増料金は支払っても構わないので、なんとか時間を延ばしてほしい。
- ・病児後保育について。事前予約で前日も早めに電話連絡しないと予約できないのは不便。ネットで簡単に予約できるといい。保育時間も朝8時~20時くらいまでであると助かります。
- ・病気の時が一番困る。とても理解のある職場で、看護休暇などもあり、利用して休んだり、祖父に頼み対応できているが、「仕事をしたい」という気持ちと「子どもと一緒にいてあげたい」という気持ちの葛藤がある。職場に病児保育があればいいなと思う。間ですぐに会いに行けたり、数時間だけ見てもらい、必要な仕事だけ終わらせて帰るとかできたらいいと思う。
- ・病児は、利用している保育園でして下さるなら、別途料金がかかってもお願いしたいです。インフルエンザなど流行時だけでも、病児保育の空き状況をインターネットに載せていただくと、誰に預けるか判断しやすいです。

■利用料について

- ・利用料金をもう少し安くしてほしい。
- ・母子家庭こそ利用したいのに高くて利用できないので負担を軽くしてほしいです。仕事を休むしかなく、翌日仕事たままって残業になることが多いです。
- ・費用が安いとより良い。
- ・値段
- ・夏休み、ヴィーブル内で講習があったため、ヴィーブル内の保育場を利用したかったが、幼稚園に入っているので高額な金額だと言われ、すべて（講習会）キャンセルした。
- ・園がしていることなので、1日の料金がまちまち（園へおまかせしている金額）です。すごく高いわけではないが、夏期休暇期間は上限金額が高く、保育料のために働いているのかと少し本末転倒な感じになります。よければ上限を決めてもらったりもう少し安いと助かります。
- ・利用する人が多くなって、初めは12日間預けられたのに今は5日間ほどになったので、子どもが行く時に泣くこと（次に行く日を開いていて慣れない）が多くなった。2,000円も払っているので、昼食やおやつを出してもらってもいいのではないかと思ってしまう。
- ・利用したいけど、利用料などかかるので、少し安くしてほしいです。

■広報・周知について

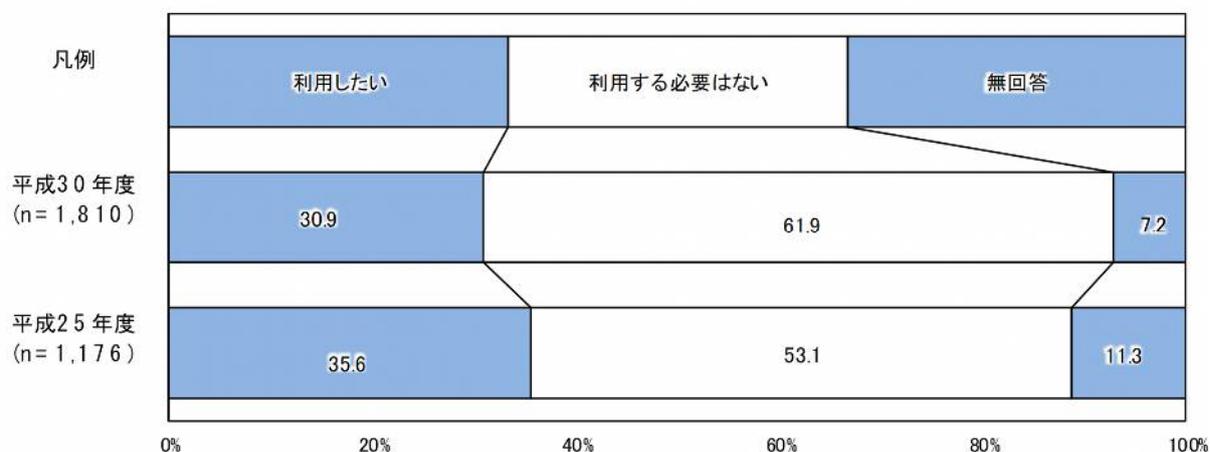
- ・利用方法を全く知らないものもあるので、健診時などにそれらを紹介してほしい。
- ・利用方法を誰でも知っているくらい、周知させてほしい。利用しにくいし、してみようとも選択肢にも入らない。
- ・利用するにあたっての必要な書類・説明がほしい。
- ・利用条件などについて知りたい。
- ・まだ、上記のような事業は利用したことはありませんが、今後、急な病気や急用ができた時、夫も都合がつかない時など、安心して利用できる場所があると、知っておきたいと思います（保育園4月~なので、4月以前でそういった急な事情に対応できるのであれば）。

- ・ベビーシッター事業の存在を初めて知りました。広く市民にPRしていただきたい。
- ・ネットで利用できるのか確認できると嬉しい。(人数が多く断られてばかりなので)
- ・どんな事業があるのか一覧がほしいです。
- ・どれも詳しく知らないなので、(利用したいので)方法を知りたい。
- ・どういう事をやっているのかどうやって知るのがわからないので利用したくてもできない。
- ・市の1歳半健診の待ち時間のときなどに、具体的な利用方法や利用料を説明してもらえると、利用してみたいと思うかもです。
- ・肢体不自由の障害児は障害児、者の施設、事業所しか利用できないのでしょうか。
- ・子どもが乳幼児だった頃、事業を利用しようと思い、詳しくお話を伺ったのですが、事業内容の資料が冊子(パンフレット)に写真が数枚のっている程度でイメージが湧かず、子どもを預けることに不安があり、利用するということまでいたらなかった。それぞれの事業所で実際どのような感じで子どもが過ごすのか動画などがあれば不安な気持ちもなく安心して預けられたのかもしれない。結局うちは、私が仕事を変え利用しなくていい環境にしました。
- ・いろんなところでサポートあっているようだがわかりにくい。「登録してください」をそのつどやって…結局どれなのかわからず(病気の時や急な用事など毎日ではないので忘れる)。窓口がまとめてあれば助かる。
- ・一時保育事業の金額が知りたい。
- ・2,3年前に合志市に転居してきましたのですが、その時に上記のようなサービスをよく調べませんでした。(転居前は、久留米市のサービスを利用したりしていましたが、子どもも大きくなったので、なかなか調べず過ごしてきました。久留米市の広域の地域のサービスはありがたかったです。)

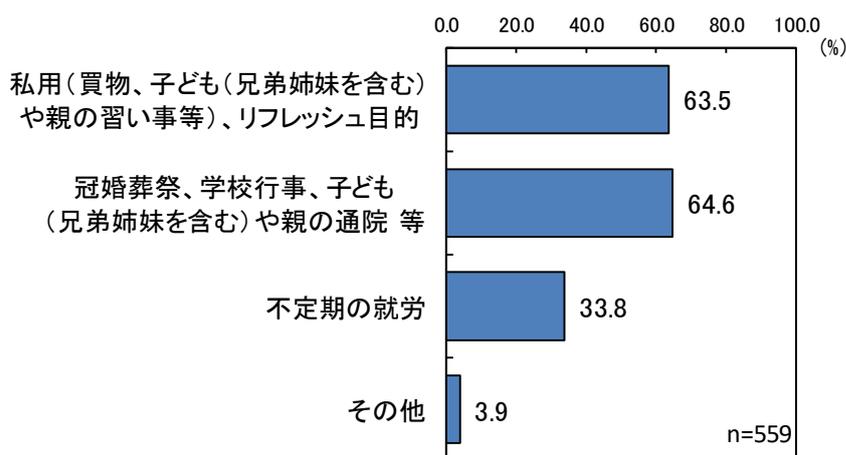
問 23-1 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時保育事業等を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での一時保育事業等の利用意向については、「利用する必要はない」が61.9%で、「利用したい」は30.9%となっている。「利用したい」と回答した人の目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が64.6%で最も高く、これとほぼ同じ割合で「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の63.5%が続いている。平成25年度調査の結果と比較すると、「利用する必要はない」は平成25年度と比べ8.8ポイント増加し、「利用したい」は4.7ポイント減少している。

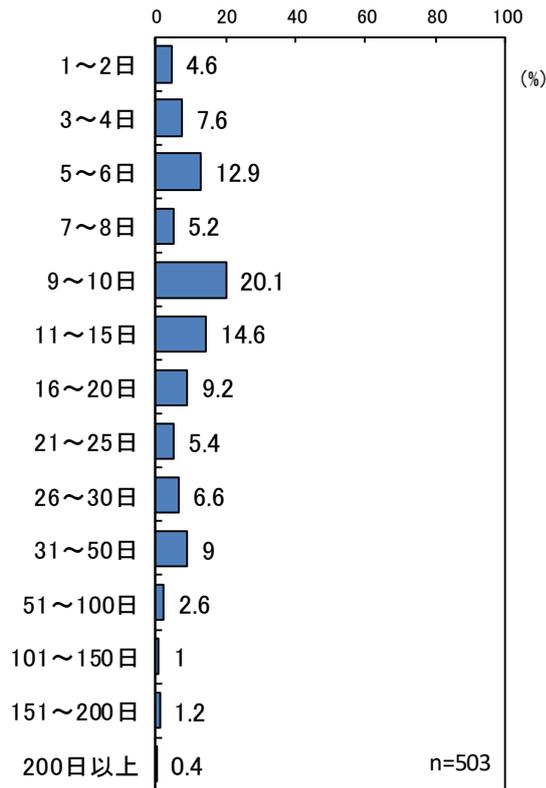
利用目的別に最も高い利用希望日数をみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」・「9～10日」（20.1%）、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」・「5～6日」（24.5%）、「不定期の就労」・「5～6日」（19.1%）などとなっている。



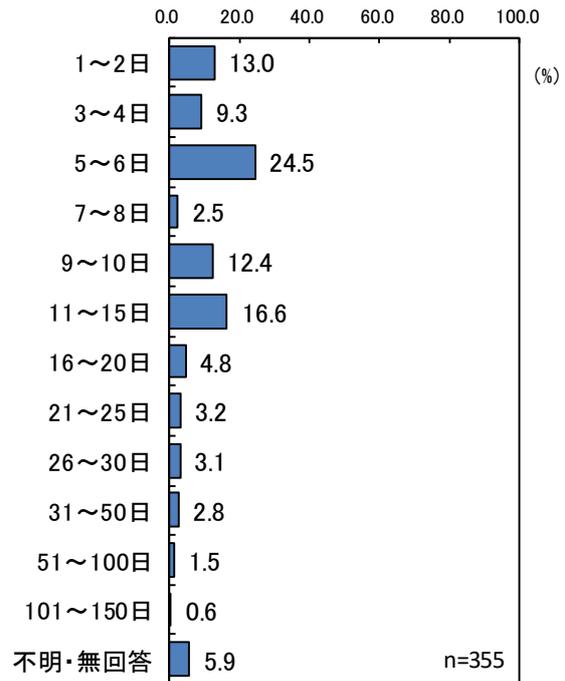
「利用したい」と回答した人の目的



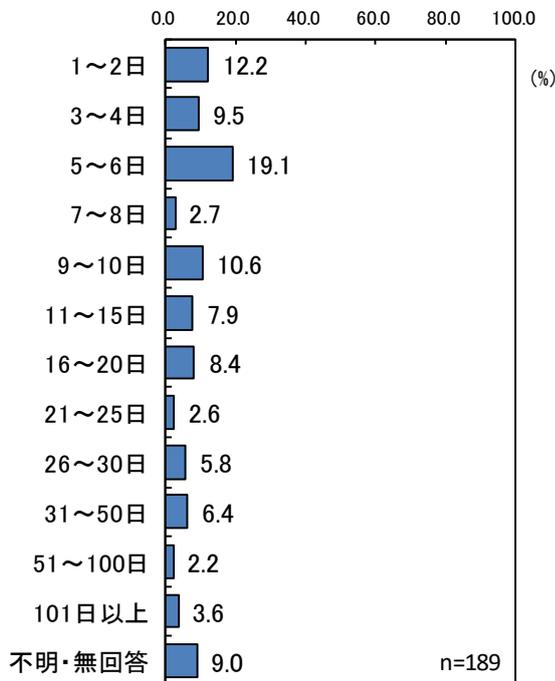
■「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」と回答した人の日数



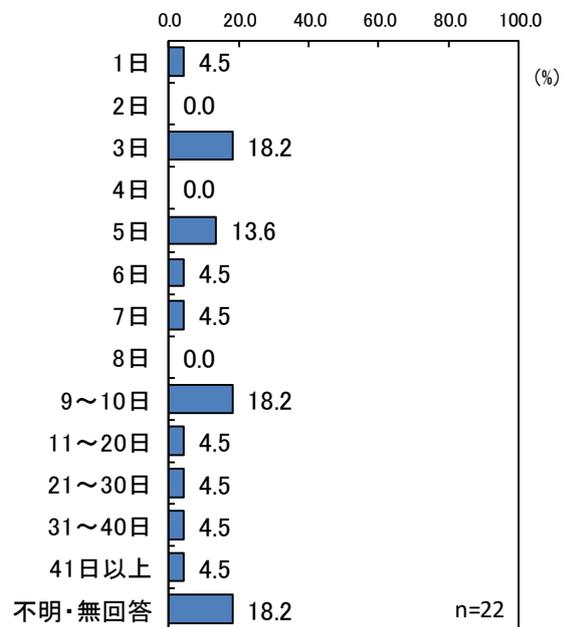
■「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等」と回答した人の日数



■「不定期の就労」と回答した人の日数



■「その他」と回答した人の日数

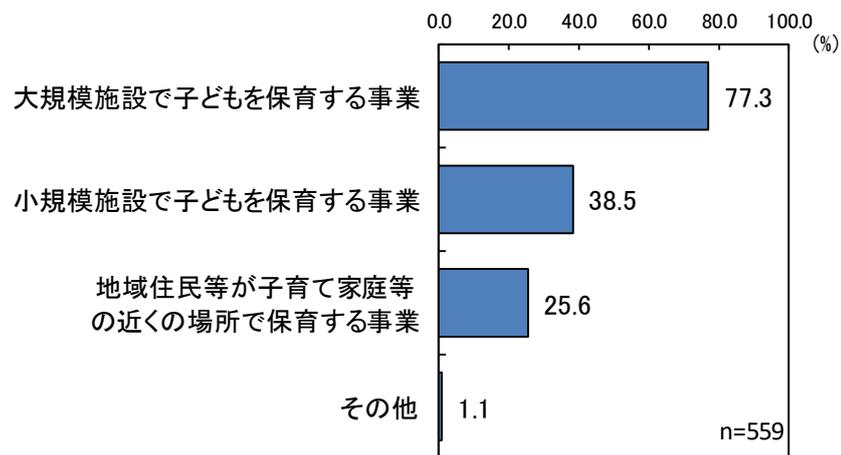


問 23-1 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-2 問 23-1 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での一時保育事業等に対して望む事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 77.3%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」の 38.5%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の 25.6%が続いている。

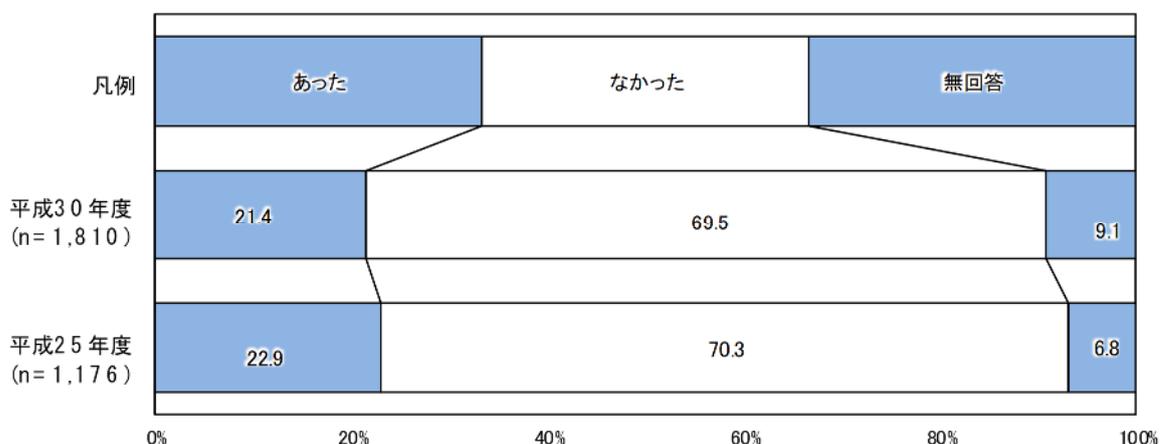


問 24-1 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

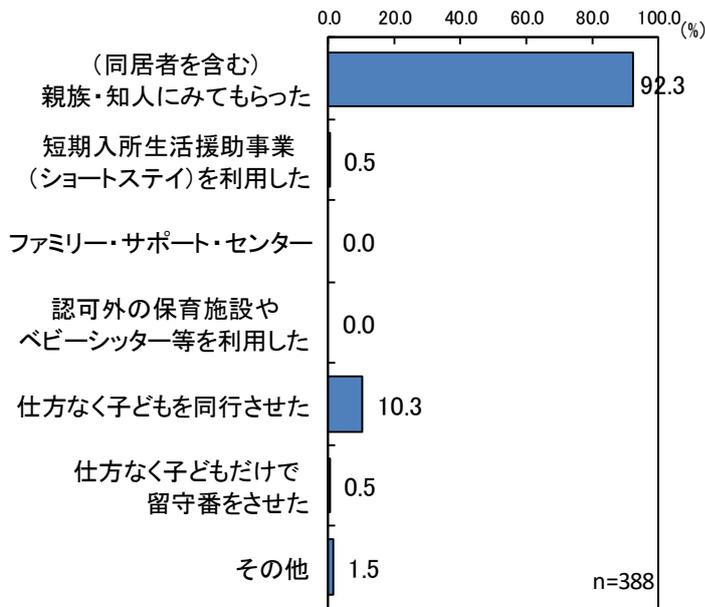
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない経験については、「あった」が 21.4%で、「なかった」は 69.5%となっている。「あった」と回答した人の対処方法をみると、「親族・知人にみてもらった」が最も高く 92.3%を占め、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の 10.3%となっている。

平成 25 年度調査の結果と比較して大きな変化が認められない。

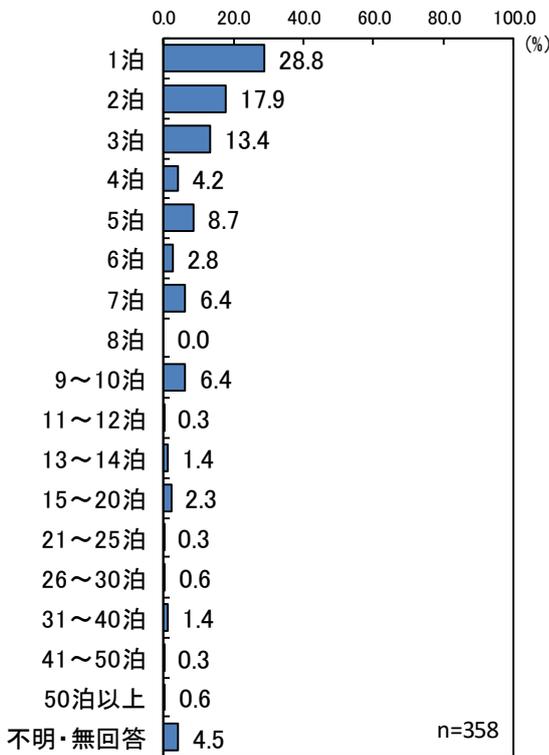
主な対処方法別に最も高い利用希望日数をみると、「親族・知人にみてもらった」・「1泊」(28.8%)、「仕方なく子どもを同行させた」・「1泊」(37.5%)などとなっている。



■「あった」と回答した人の対処方法



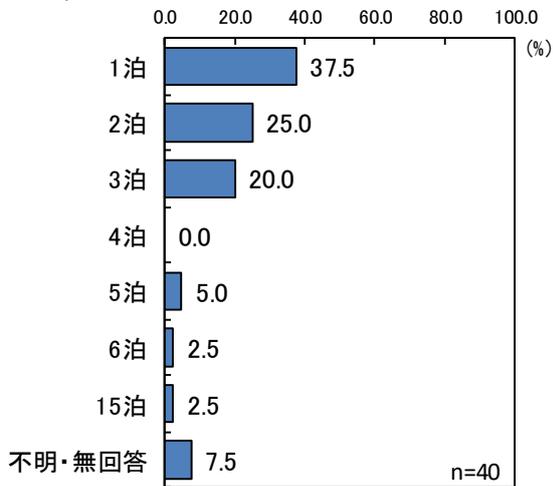
■「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した人の日数



■「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」と回答した人の日数

	度数	%
3泊	1	50.0
無回答	1	50.0
合計	2	100.0

■「仕方なく子どもを同行させた」と回答した人の日数



■「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した人の日数

	度数	%
1泊	1	50.0
無回答	1	50.0
合計	2	100.0

■「その他」と回答した人の日数

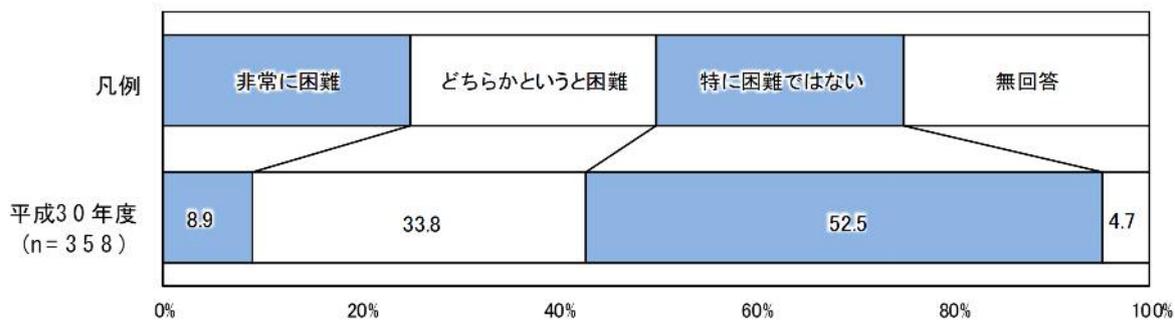
	度数	%
2泊	3	50.0
3泊	1	16.7
5泊	1	16.7
12泊	1	16.7
合計	6	100.0

問 24-1 で「1. あった ①（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

⇒①以外を選択した方は 問 25 へ

問 24-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

親族・知人にみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 52.5% と半数を占め、次いで「どちらかというと困難」の 33.8%、「非常に困難」の 8.9% となっている。

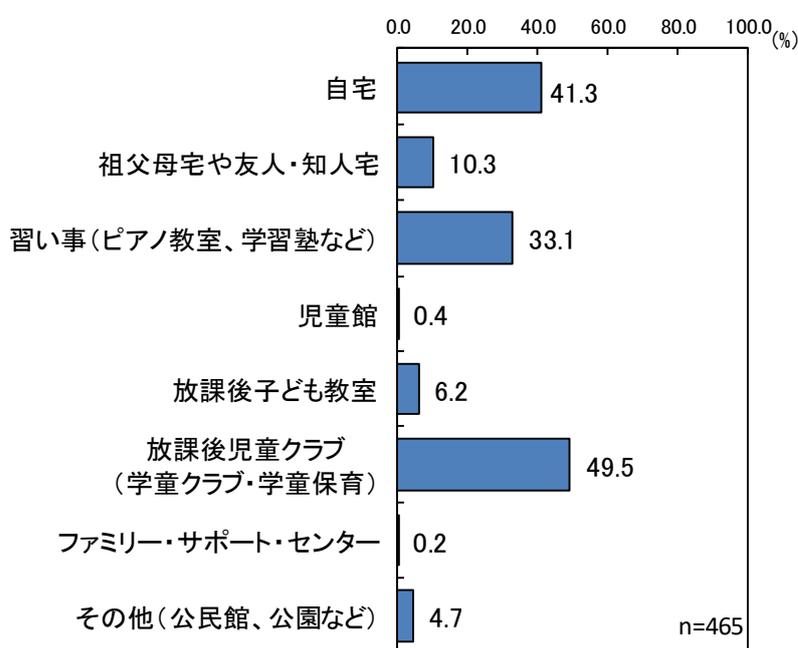


11. 5歳以上の子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について

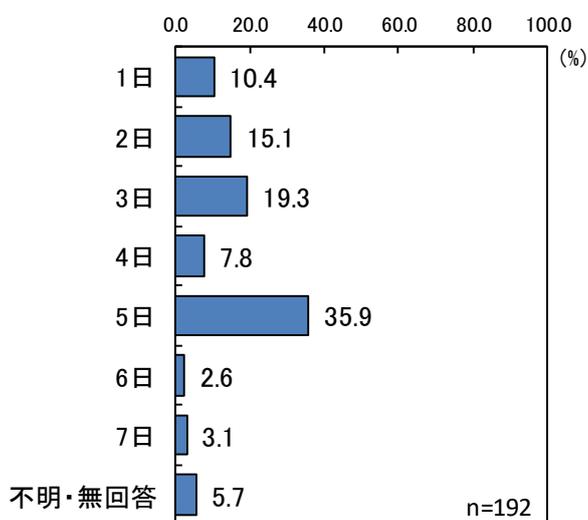
問 25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例：18時のように）24時間制でご記入ください。

子どもが小学校低学年になった際の過ごさせたい場所については、「放課後児童クラブ」が49.5%で最も高く、次いで「自宅」の41.3%、「習い事」の33.1%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「自宅」が平成25年度と比べ7.7ポイント減少し、「放課後児童クラブ」が4.3ポイント増加している。

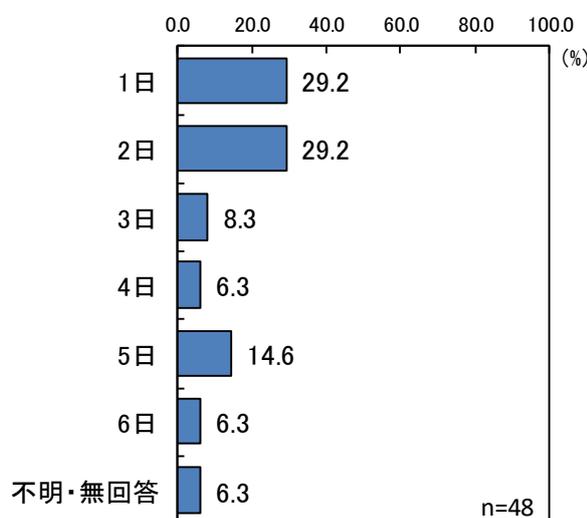
主な過ごさせたい場所別に最も高い希望日数をみると、「自宅」・「5日」(35.9%)、「祖父母宅や友人・知人宅」・「1日」及び「2日」(29.2%)、「習い事」・「1日」及び「2日」(37.7%)、「放課後児童クラブ」・「5日」(69.1%)となっている。



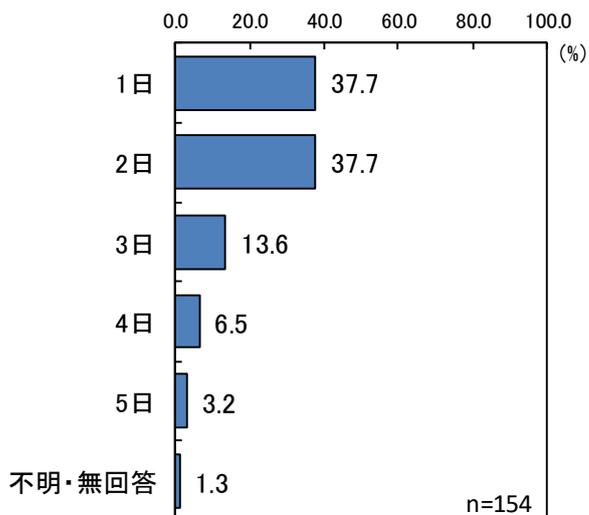
■「自宅」と回答した人の日数



■「祖父母宅や友人・知人宅」と回答した人の日数



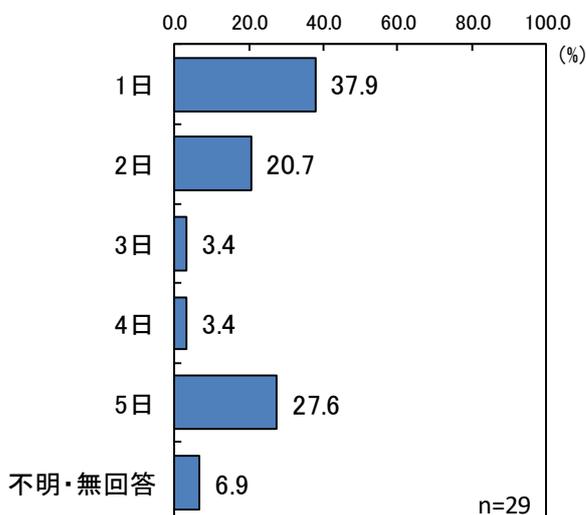
■「習い事」と回答した人の日数



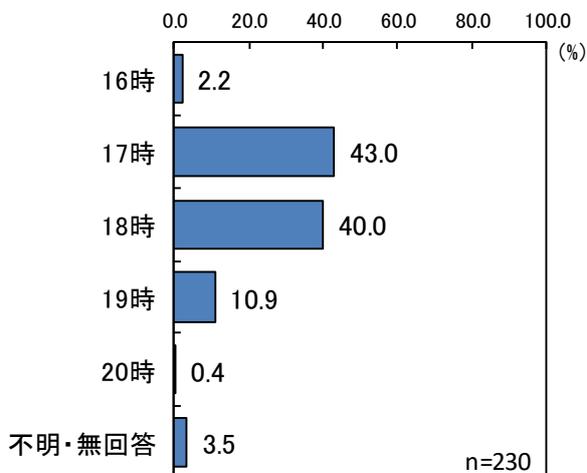
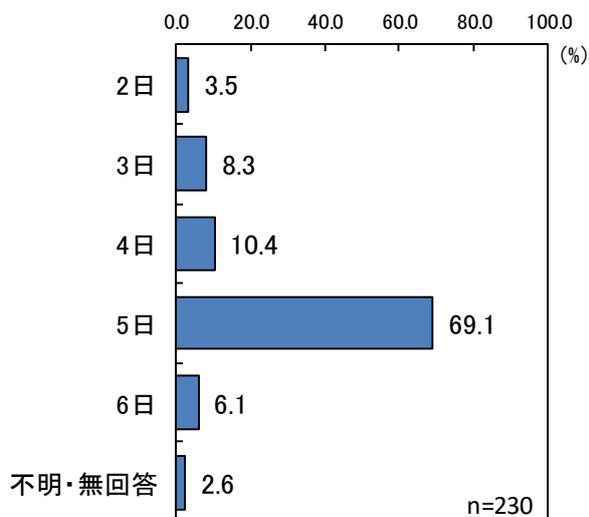
■「児童館」と回答した人の日数

	度数	%
1日	1	50.0
5日	1	50.0
合計	2	100.0

■「放課後子ども教室」と回答した人の日数



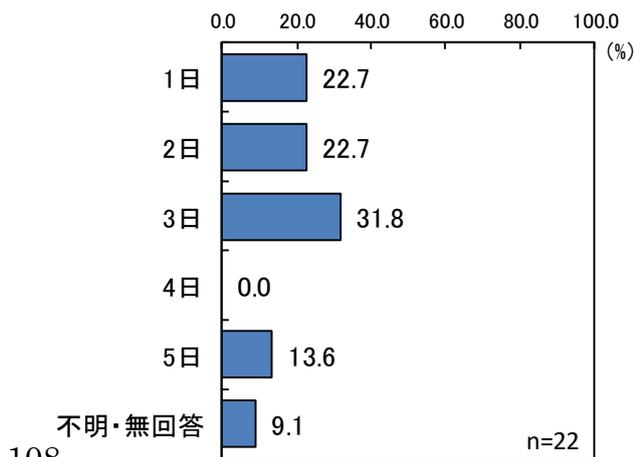
■「放課後児童クラブ(学童クラブ・学童保育)」と回答した人の日数と下校時から何時まで



■「ファミリー・サポート・センター」と回答した人の日数

(無回答)

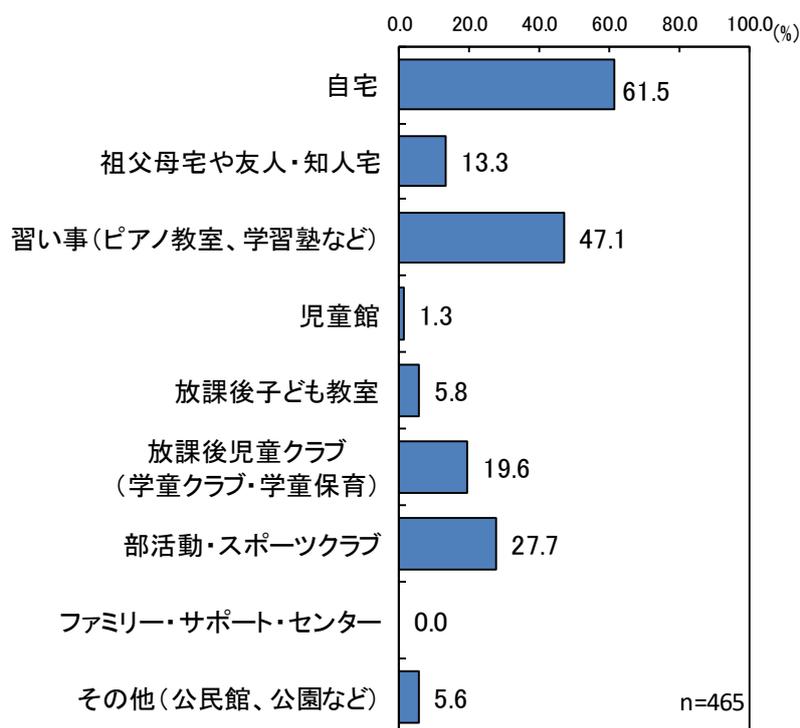
■「その他(公民館、公園など)」と回答した人の日数



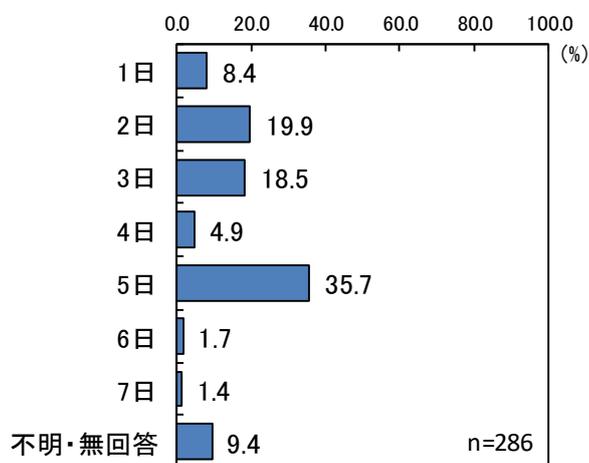
問 26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例：18時のように）24時間制でご記入ください。

子どもが小学校高学年になった際の過ごさせたい場所については、「自宅」が61.5%で最も高く、次いで「習い事」の47.1%、「部活動・スポーツクラブ」の27.7%となっており、小学校低学年で最も高い割合となっていた「放課後児童クラブ」は19.6%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「自宅」が平成25年度と比べ2.6ポイント、「部活動・スポーツクラブ」が15.6ポイントそれぞれ減少し、「習い事」が5.7ポイント、「放課後児童クラブ」が3.7ポイントそれぞれ増加している。

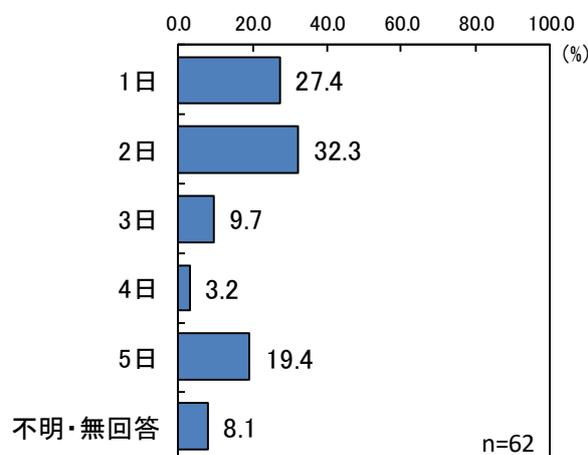
主な過ごさせたい場所別に最も高い希望日数をみると、「自宅」・「5日」(35.7%)、「祖父母宅や友人・知人宅」・「2日」(32.3%)、「習い事」・「2日」(41.6%)、「放課後児童クラブ」・「5日」(56.0%)、「部活動・スポーツクラブ」・「2日」(42.6%)となっている。



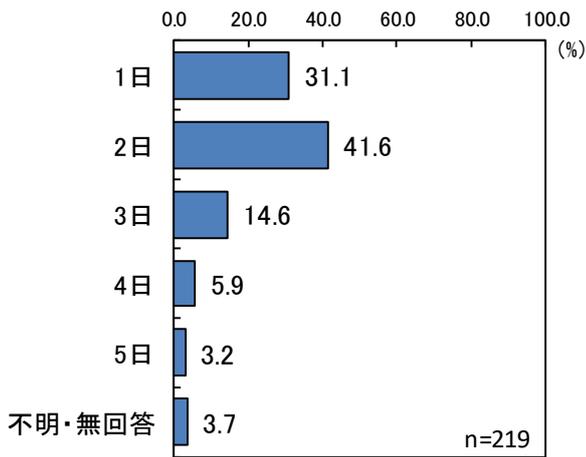
■「自宅」と回答した人の日数



■「祖父母宅や友人・知人宅」と回答した人の日数



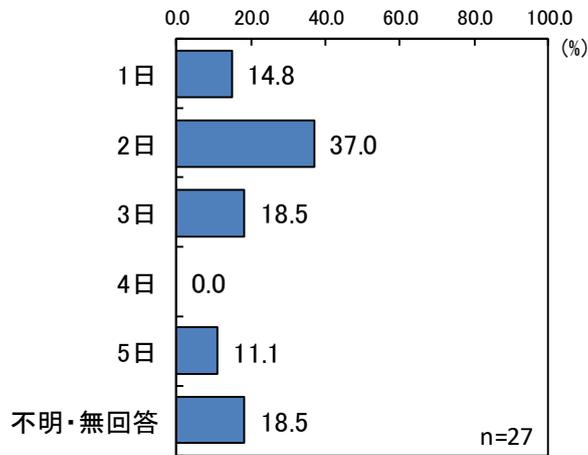
■「習い事」と回答した人の日数



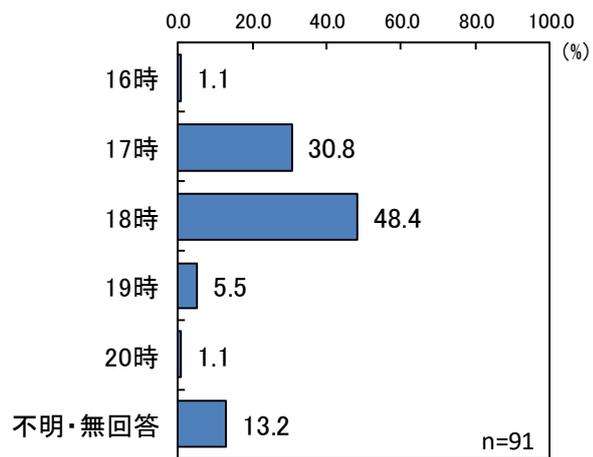
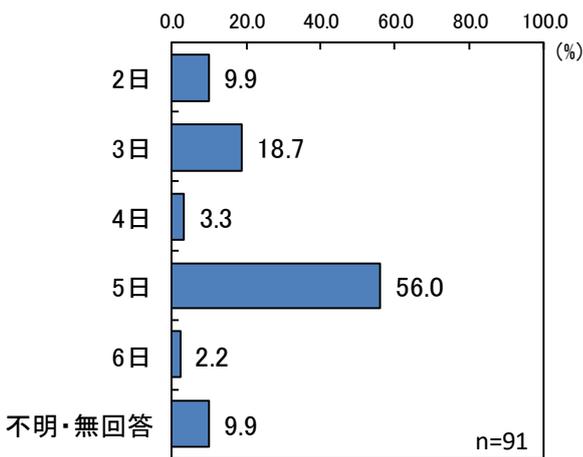
■「児童館」と回答した人の日数

	度数	%
1日	5	83.3
不明・無回答	1	16.7
合計	6	100.0

■「放課後子ども教室」と回答した人の日数



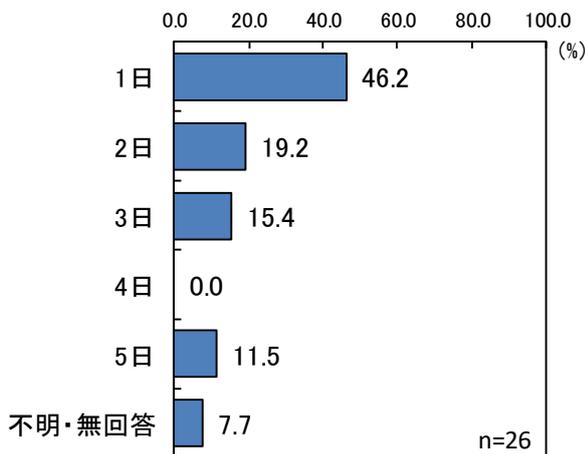
■「放課後児童クラブ(学童クラブ・学童保育)」と回答した人の日数と下校時から何時まで



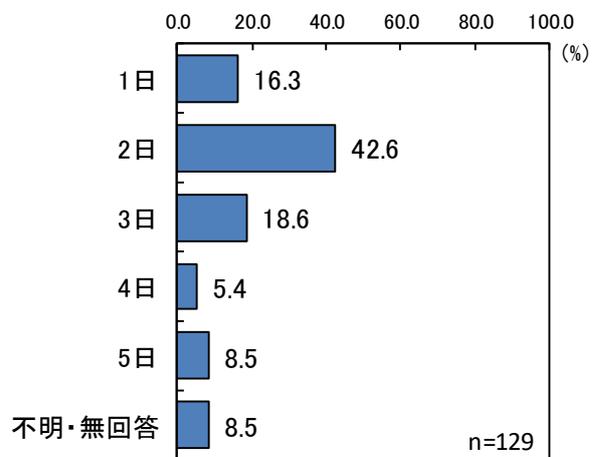
■「ファミリー・サポート・センター」と回答した人の日数

(無回答)

■「その他(公民館、公園など)」と回答した人の日数



■「部活動・スポーツクラブ」と回答した人の日数



問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

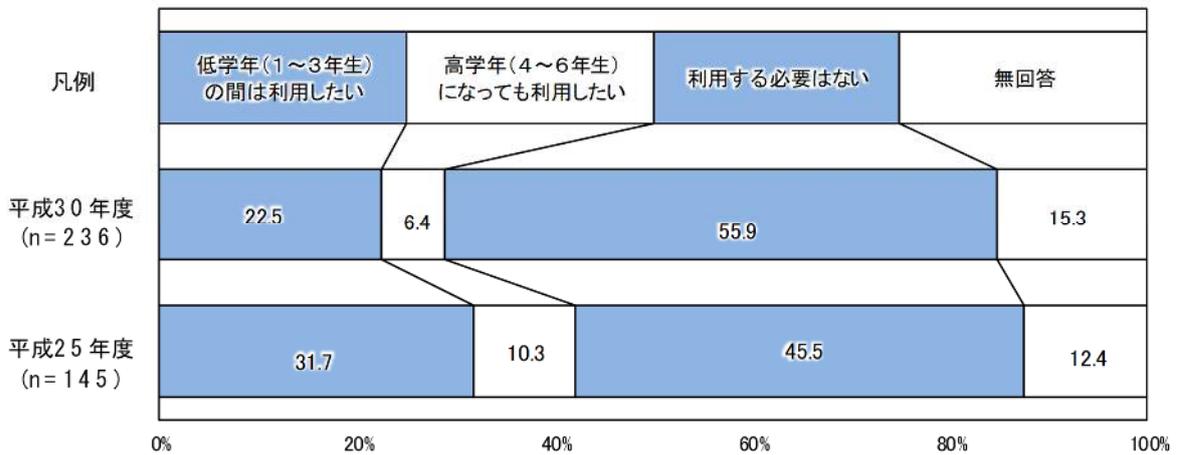
問 27 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。

（1）土曜日

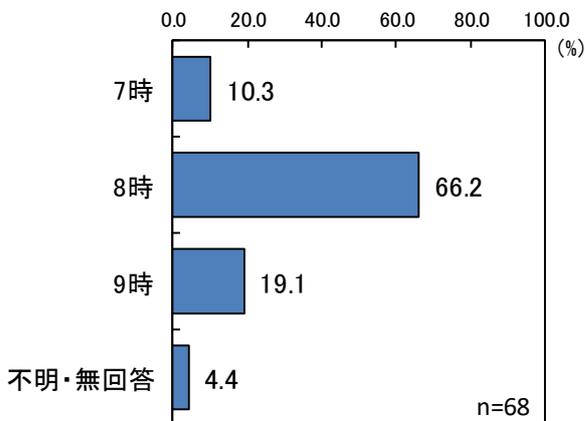
土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 55.9%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」の 22.5%、「高学年になっても利用したい」の 6.4%となっている。

平成 25 年度調査の結果と比較すると、「利用する必要はない」が平成 25 年度と比べ 10.4 ポイント増加し、「低学年の間は利用したい」が 9.2 ポイント、「高学年になっても利用したい」が 3.9 ポイントそれぞれ減少している。

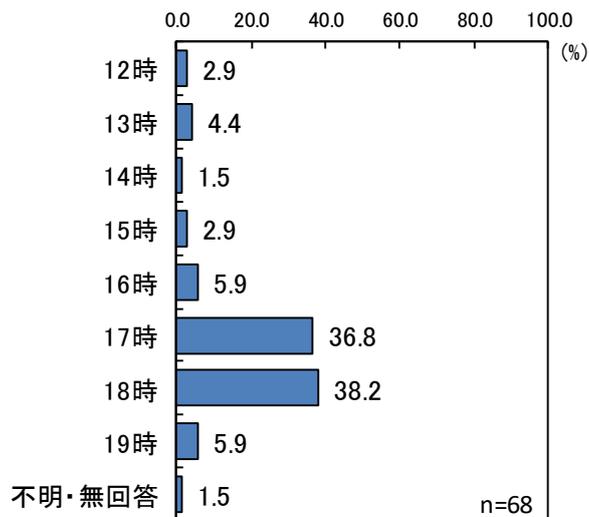
放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8 時」（66.2%）、終了時間「18 時」（38.2%）となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間



■「放課後児童クラブ」の終了希望時間

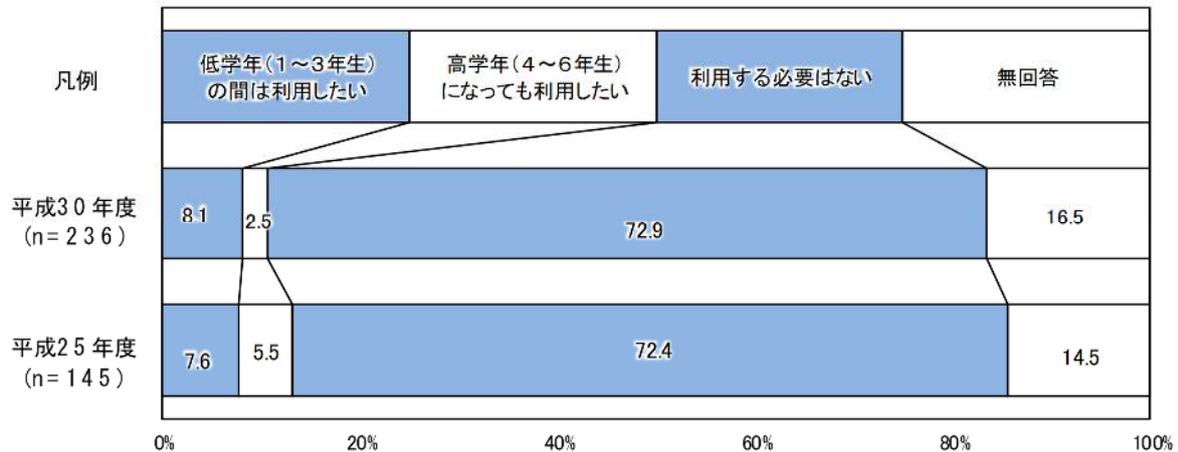


(2) 日曜日・祝日

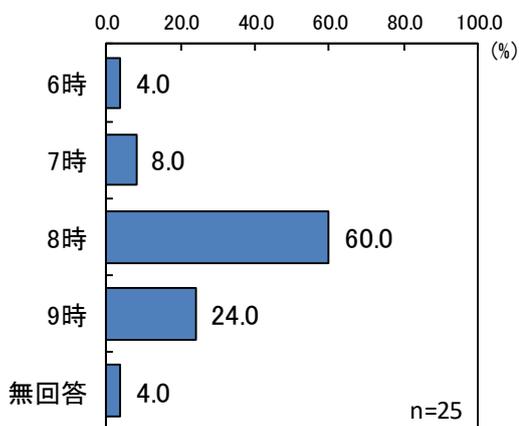
日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が72.9%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」の8.1%、「高学年になっても利用したい」の2.5%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、平成25年度と比べ「高学年になっても利用したい」が3.0ポイント減少している。

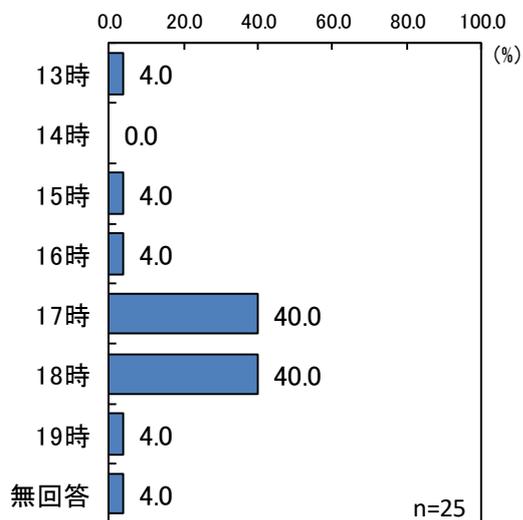
放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8時」(60.0%)、終了時間「17時」及び「18時」(40.0%)となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間



■「放課後児童クラブ」の終了希望時間

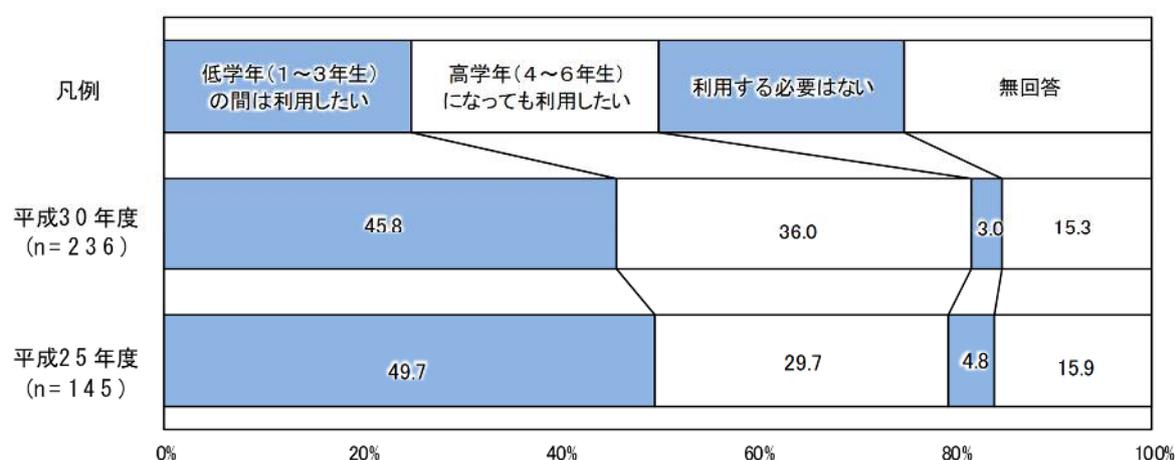


問28 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09時～18時のように）24時間制でご記入ください。

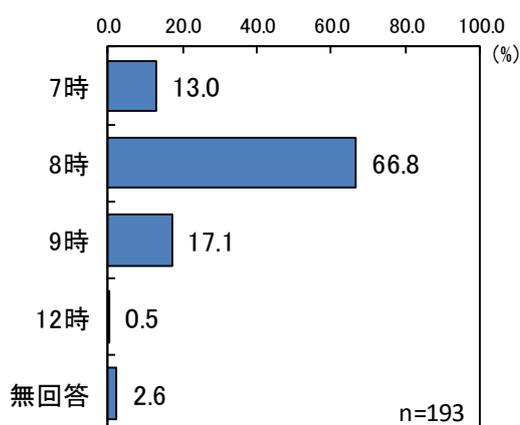
長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年の間は利用したい」が45.8%で最も高く、次いで「高学年になっても利用したい」の36.0%、「利用する必要はない」の3.0%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、「高学年になっても利用したい」が平成25年度と比べ6.3ポイント増加し、「低学年の間は利用したい」が3.9ポイント、「利用する必要はない」が1.8ポイントそれぞれ減少している。

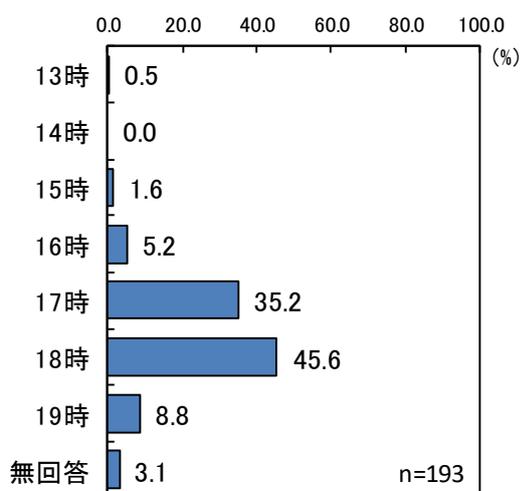
放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8時」(66.8%)、終了時間「18時」(45.6%)となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間



■「放課後児童クラブ」の終了希望時間



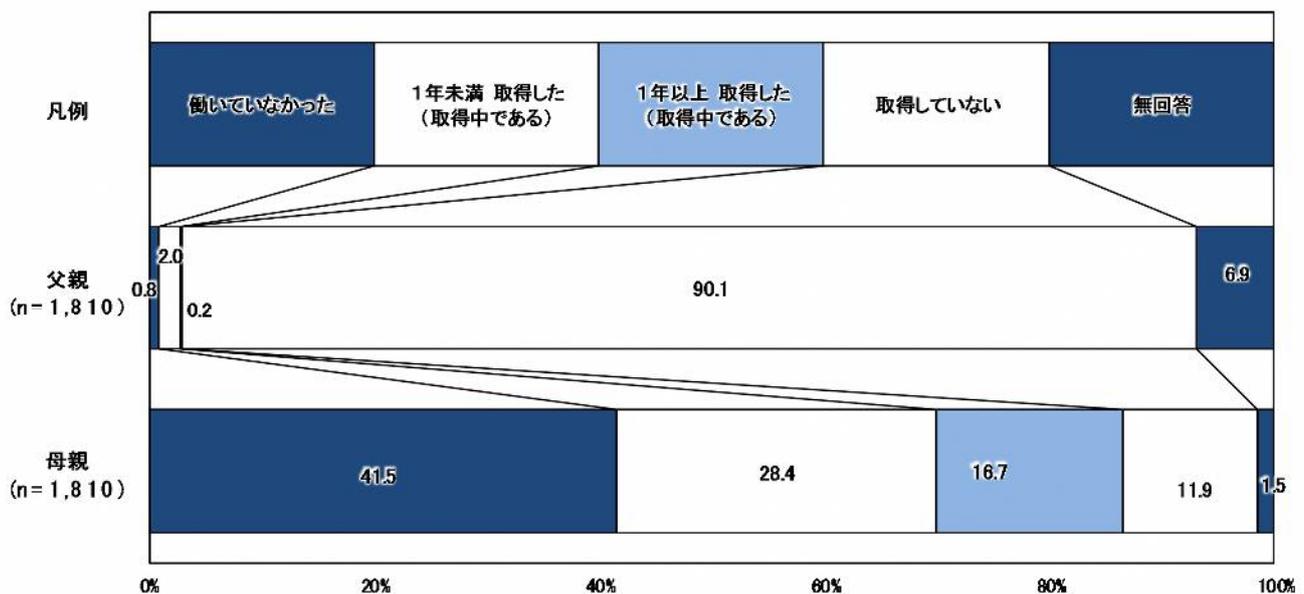
12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 29-1 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

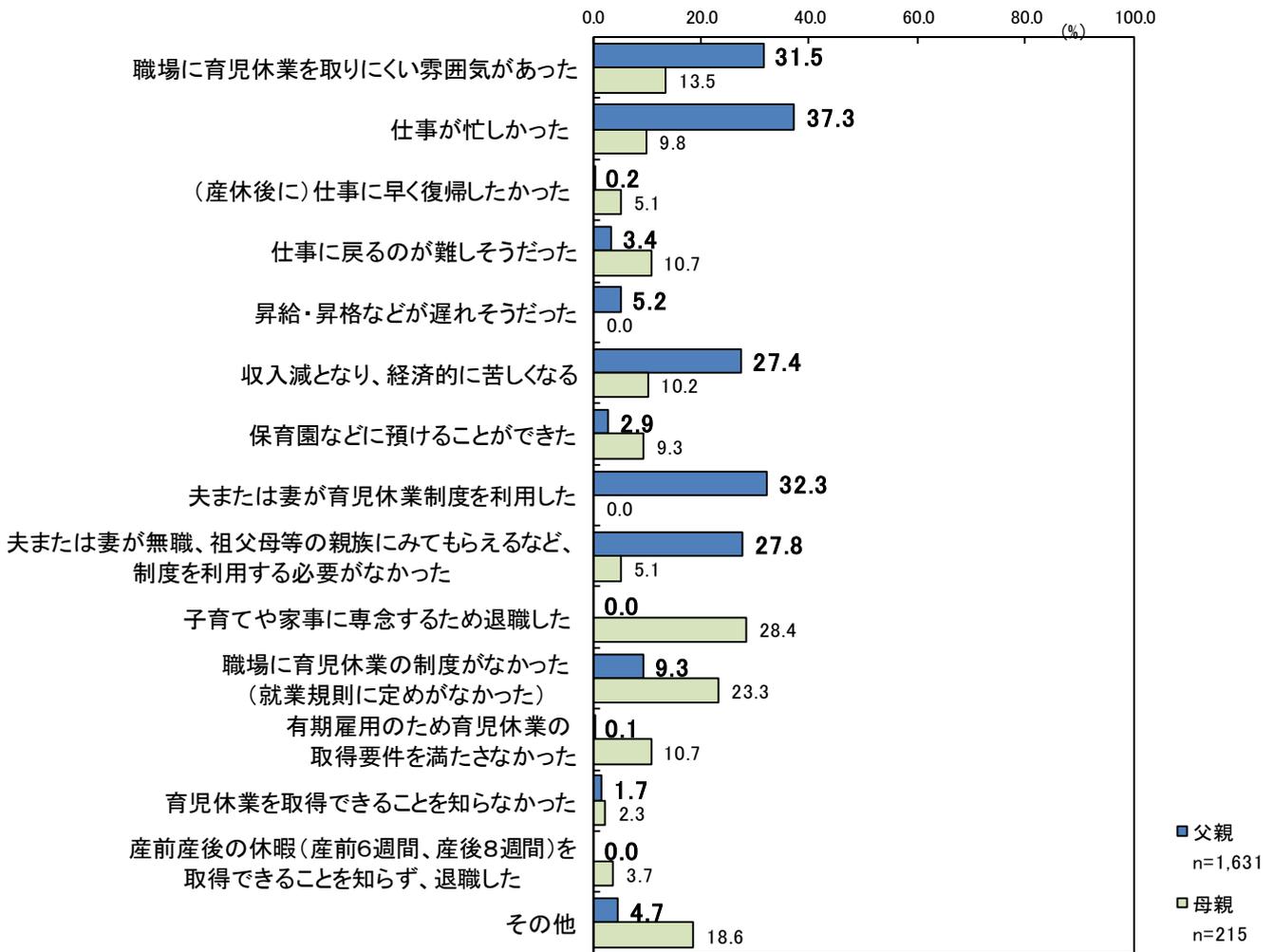
保護者の育児休業の取得状況をみると、父親では「取得していない」が最も高く 90.1%を占め、次いで「1年未満取得した(取得中である)」2.0%、「1年以上取得した(取得中である)」0.2%となっている。一方、母親では「働いていなかった」が 41.5%で最も高く、次いで「1年未満取得した(取得中である)」28.4%、「1年以上取得した(取得中である)」16.7%となっており、「取得していない」は 11.9%となっている。

取得していない理由(複数回答)をみると、父親は「仕事が忙しかった」が 37.3%で最も高く、以下、割合の高い方から「妻が育児休業制度を利用した」(32.3%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(31.5%)、「夫または妻が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(27.8%)の順となっている。

一方、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が 28.4%で最も高く、以下、割合の高い方から「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(23.3%)、「その他」(18.6%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(13.5%)、「仕事に戻るのが難しかった」(10.7%)、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」(同)の順となっている。



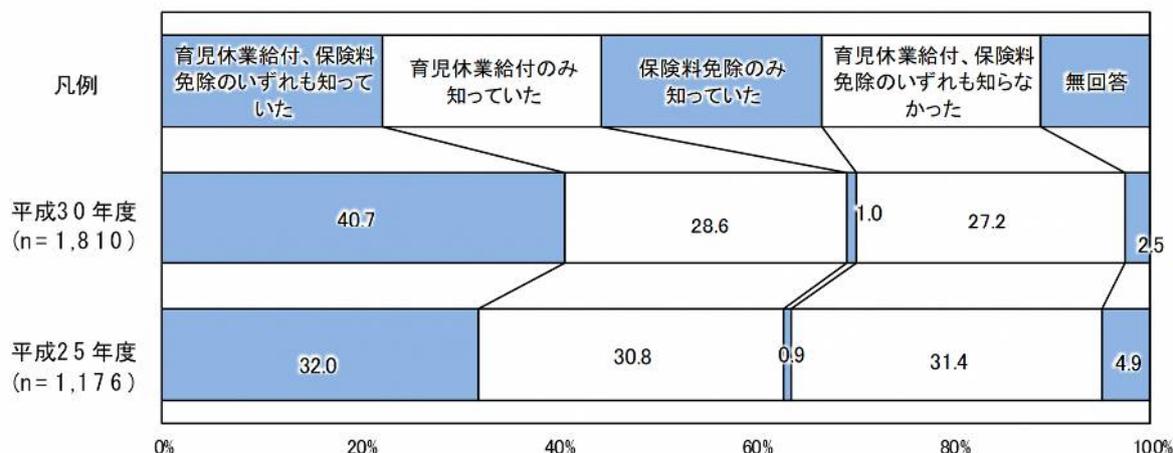
■ 育児休業を取得していない理由



問29-2 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

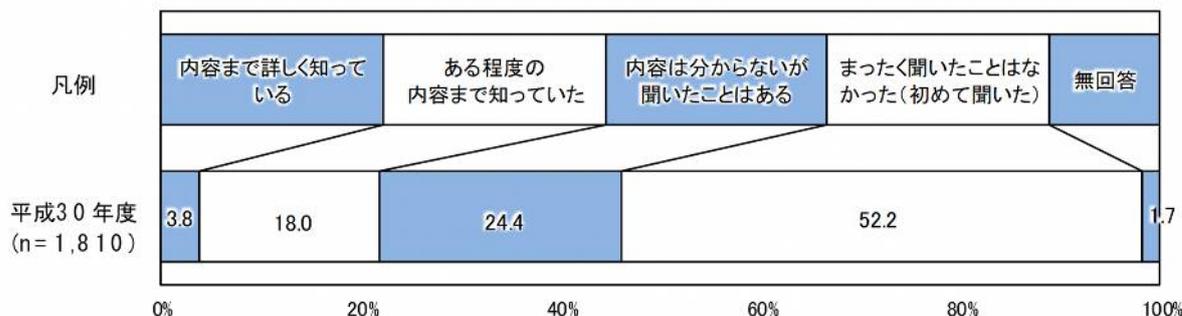
育児休業給付が支給される仕組みや健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みについての認知度をみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が40.7%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の28.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の27.2%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が平成25年度と比べ8.7ポイント増加している。



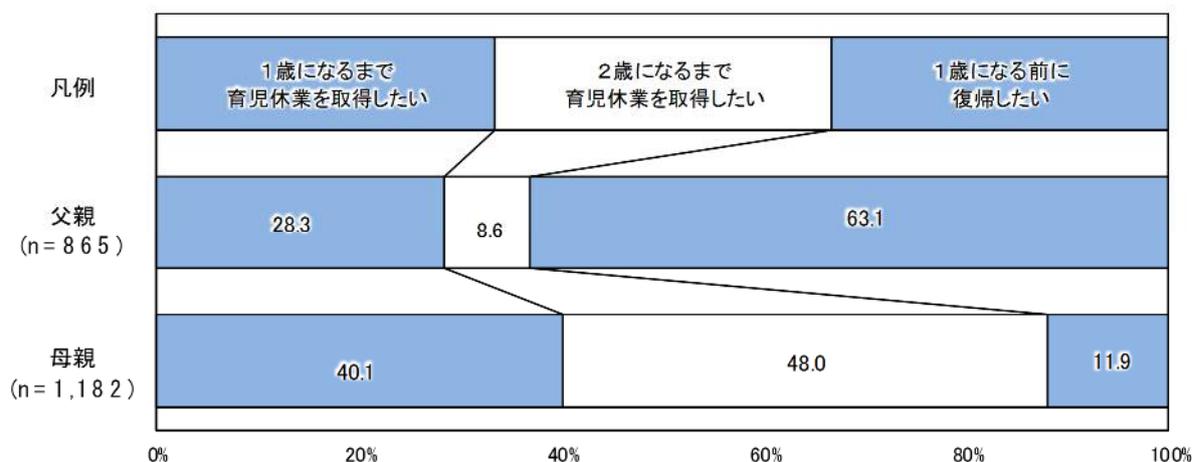
問29-3 平成29年10月1日より、保育所等における保育の実施が行われないなどの理由により、子が1歳6か月に達する日後の期間に育児休業を取得する場合は、子が2歳に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間が延長できるようになりました。このことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

上記の設問のとおり、育児休業給付金の支給対象期間が延長できることの認知度をみると、「まったく聞いたことはなかった(初めて聞いた)」が52.2%で最も高く、次いで「内容は分からないが聞いたことはある」の24.4%、「ある程度の内容まで知っていた」の18.0%となっており、「内容まで詳しく知っている」は3.8%となっている。



問 29-4 宛名のお子さんが1歳または2歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳または2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

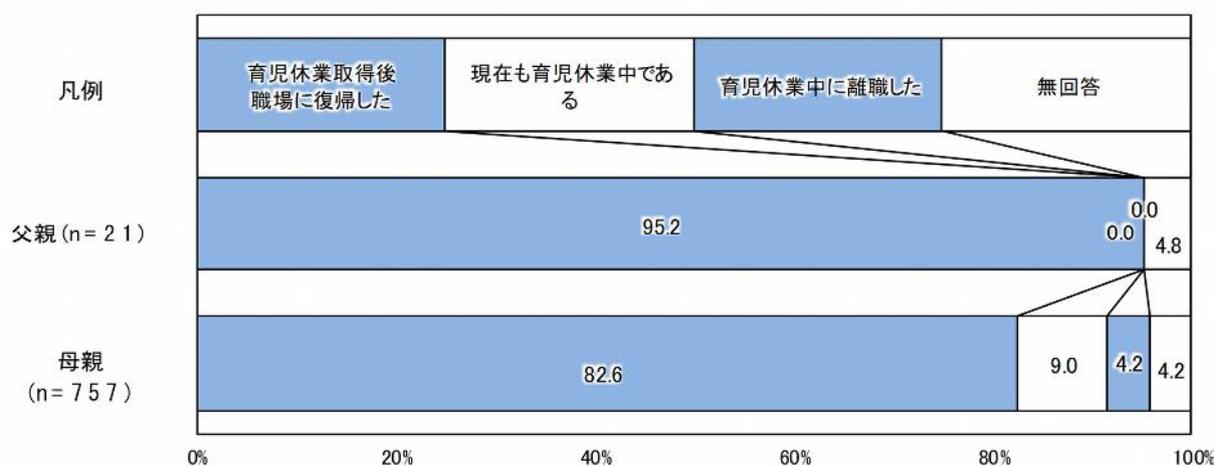
保護者の育児休業の取得状況をみると、父親では「1歳になる前に復帰したい」が最も高く63.1%を占め、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」28.3%、「2歳になるまで育児休業を取得したい」8.6%となっている。一方、母親では「2歳になるまで育児休業を取得したい」が48.0%で最も高く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」40.1%、「1歳になる前に復帰したい」11.9%となっている。



問 29-1 で「2. 1年未満 取得した (取得中である)」「3. 1年以上 取得した (取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-5 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

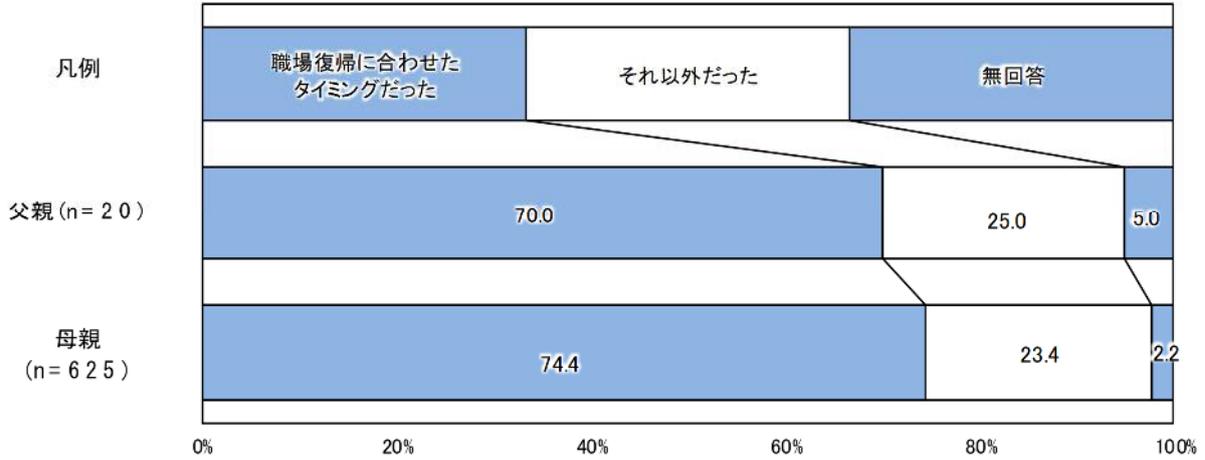
育児休業取得後の職場への復帰状況をみると、父親では「育児休業取得後職場に復帰した」が最も高く95.2%を占めている。一方、母親でも「育児休業取得後職場に復帰した」が82.6%を占めるとともに「現在も育児休業中である」が9.0%あるが、「育児休業中に離職した」が4.2%となっている。



問 29-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-6 育児休業から職場に復帰したのは、あなたの職場復帰に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

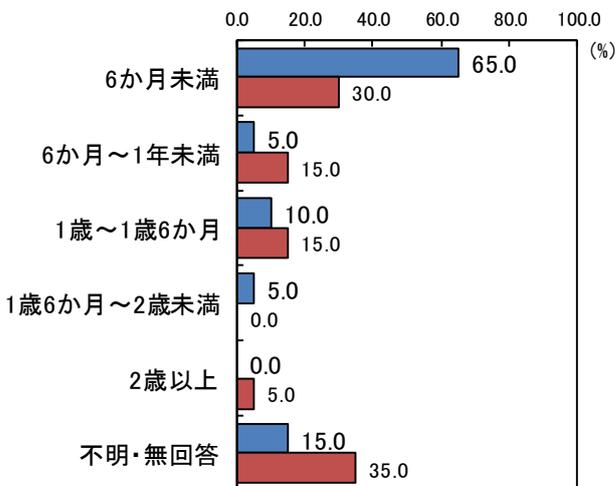
育児休業取得後の職場への復帰のタイミングをみると、父親、母親のいずれも「職場復帰に合わせたタイミングだった」が最も高く70%台を占め、「それ以外だった」は25%前後となっている。



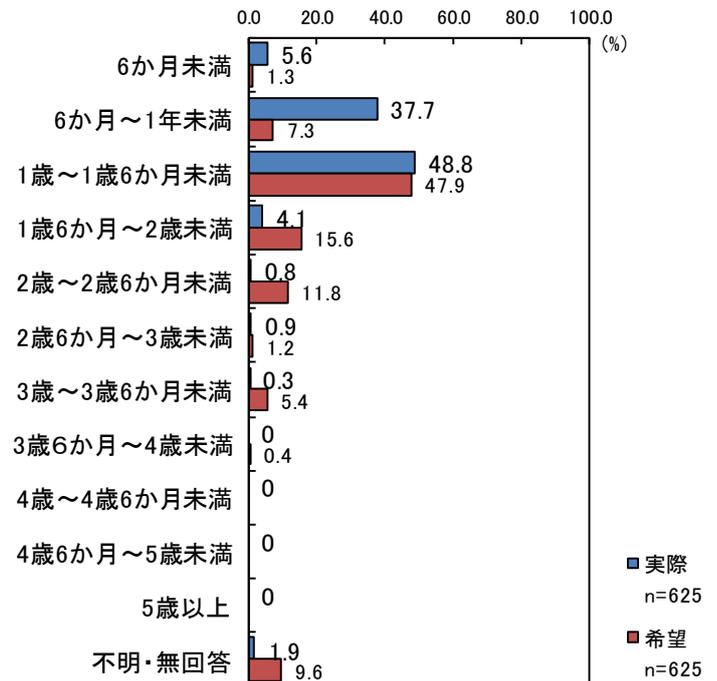
問 29-7 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

育児休業取得後の職場復帰の実際と希望をみると、父親では実際の復帰が「6ヵ月未満」が65.0%で最も高くなっており、希望でも「6ヵ月未満」が最も高いのが30.0%となっているが、その分、「6ヵ月から1年未満」、「1歳～1歳6か月」の割合が高くなっている。一方、母親では実際の復帰が「1歳～1歳6か月」の48.8%が最も高く、希望でも同じ期間が47.9%で最も高くなっているが、「6ヵ月から1年未満」は希望の7.3%に対し、実際は37.7%に達するなど、希望通りの職場復帰ができていない人がいることがうかがえる結果となっている。

■ 職場復帰の実際と希望 (父親)

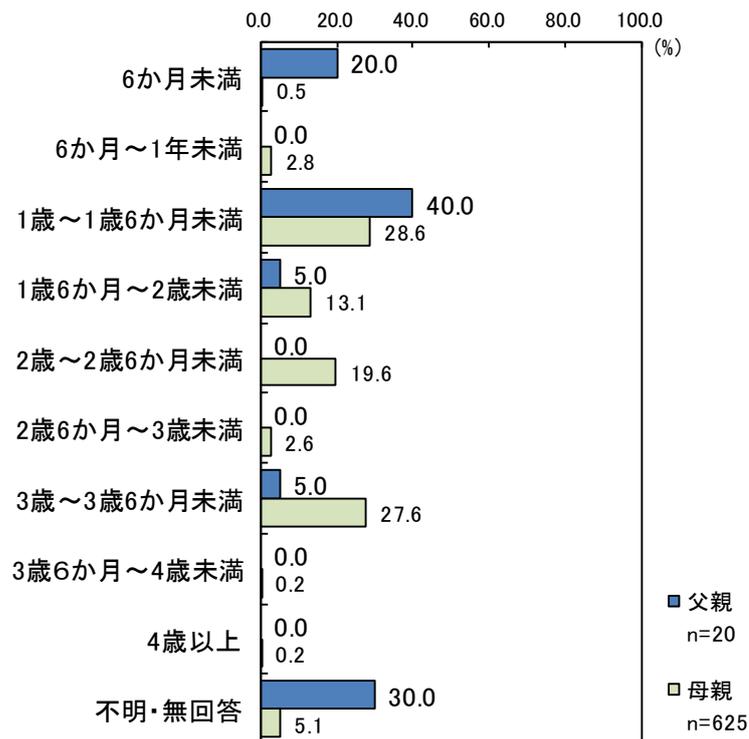


■ 職場復帰の実際と希望 (母親)



問 29-8 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望をみると、父親では「1歳～1歳6か月未満」が40.0%で最も高くなっており、次いで「6か月未満」が20.0%となっている。一方、母親では「1歳～1歳6か月」の28.6%が最も高くなっているが、「3歳～3歳6か月未満」がほぼ同率の27.6%で続いている。

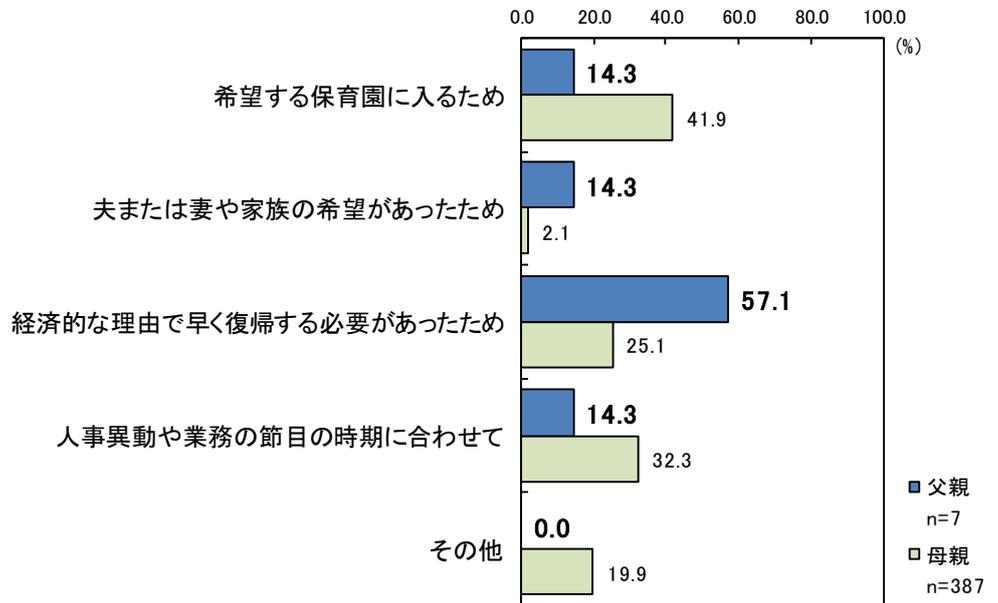


問 29-7 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 29-9 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

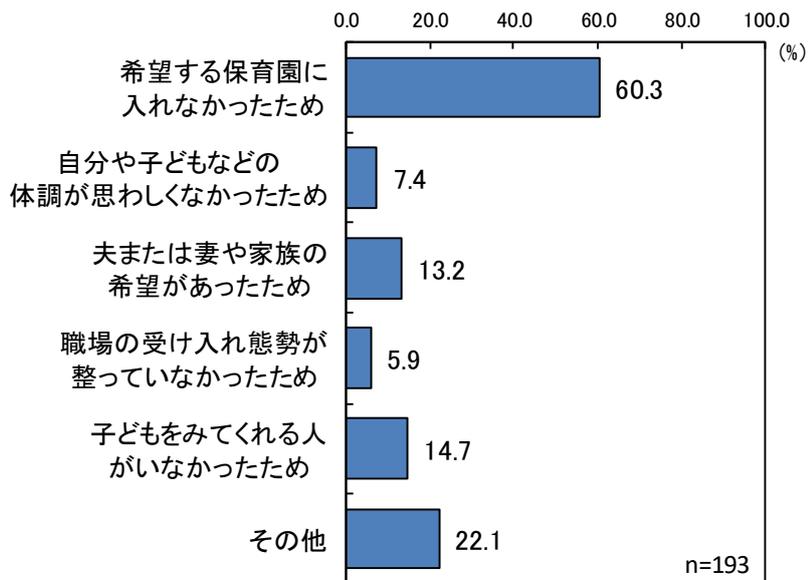
(1) 「希望」より早く復帰した理由

「希望」よりも早く復帰した理由をみると、父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 57.1%で最も高くなっている。一方、母親では「希望する保育園に入るため」の 41.9%が最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせて」の 32.3%、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の 25.1%となっている。



(2) 「希望」より遅く復帰した理由

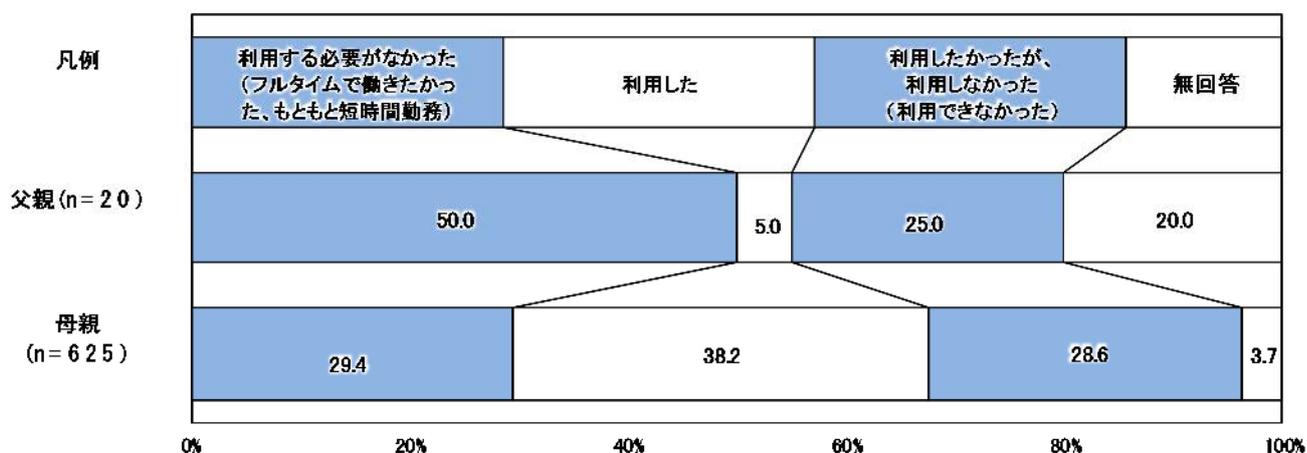
「希望」よりも遅く復帰した理由をみると、母親では「希望する保育園に入れなかったため」の 60.3%が最も高く、次いで「その他」の 22.1%、「子どもをみてくれる人がいなかったため」の 14.7%となっている。父親は該当者がいない。



問 29-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-10 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○つけてください。

育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況をみると、父親では「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務)」が 50.0%で最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の 25.0%、「利用した」の 5.0%となっている。一方、母親では「利用した」の 38.2%が最も高く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務)」の 29.4%、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の 28.6%となっている。



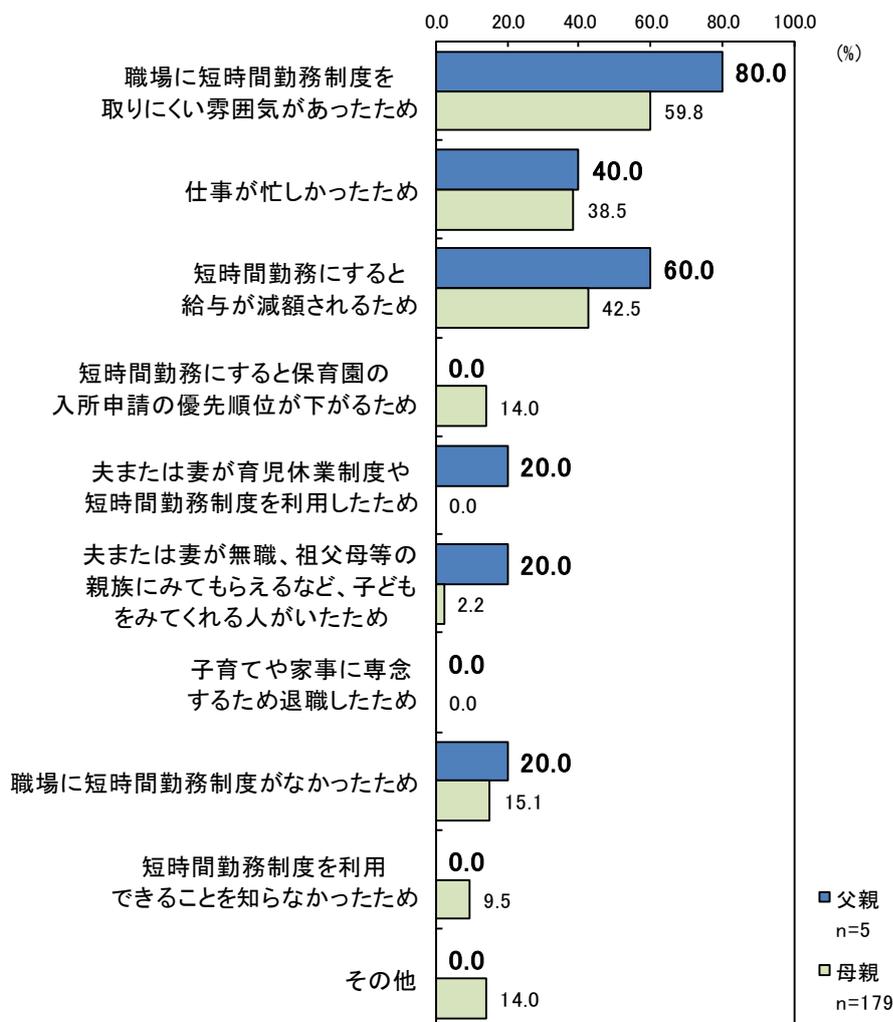
問 29-10 で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-11 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

複数回答

短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由については、父親 (標本数 5 件) では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が 80.0%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額されるため」の 60.0%、「仕事が忙しかったため」の 40.0%となっている。

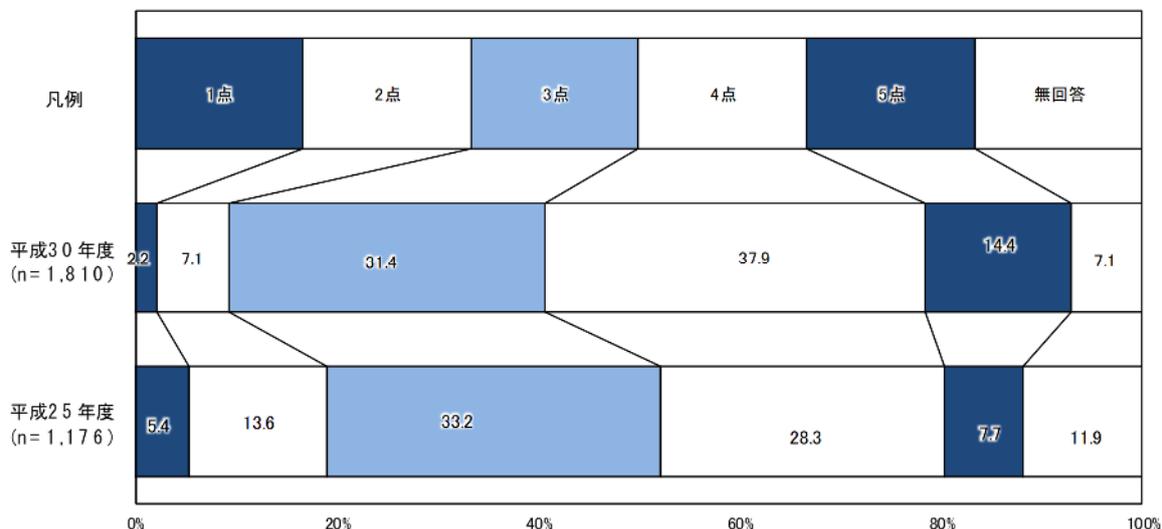
一方、母親でも父親と同様に「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が 59.8%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額されるため」の 42.5%、「仕事が忙しかったため」の 38.5%となっている。



問 30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

住んでいる地域における子育ての環境や支援への満足度については、「4点（まあ満足）」が37.9%で最も高く、次いで「3点（どちらともいえない）」の31.4%、「5点（満足）」の14.4%となっている。

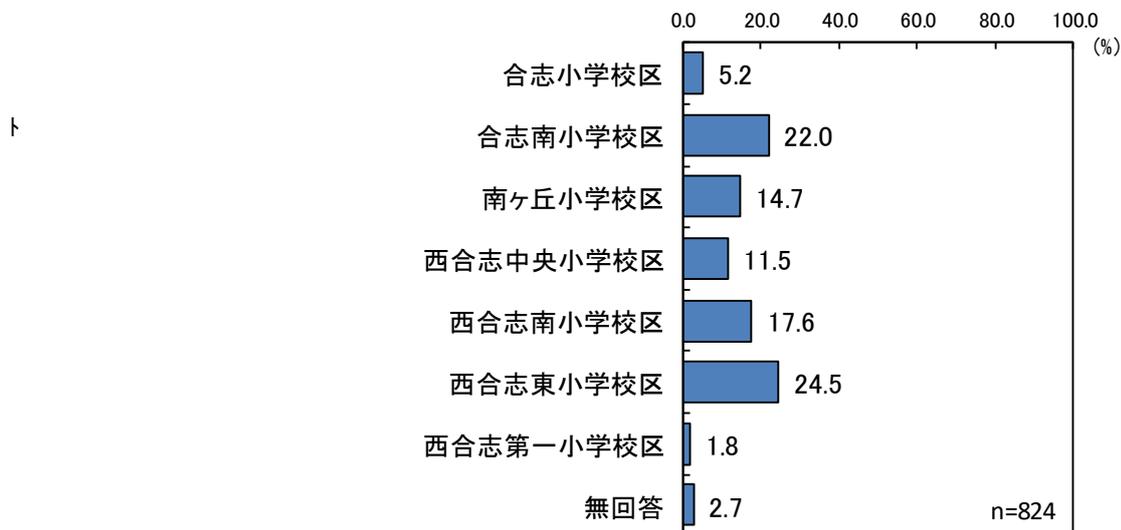
平成25年度調査の結果と比較すると、「4点（まあ満足）」が平成25年度と比べ9.6ポイント、「5点（満足）」が6.7ポイント増加している。



第3章 調査結果 【小学校児童】

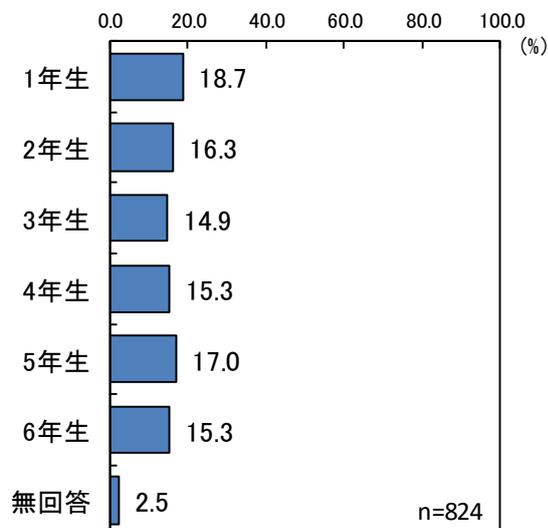
1. 住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。



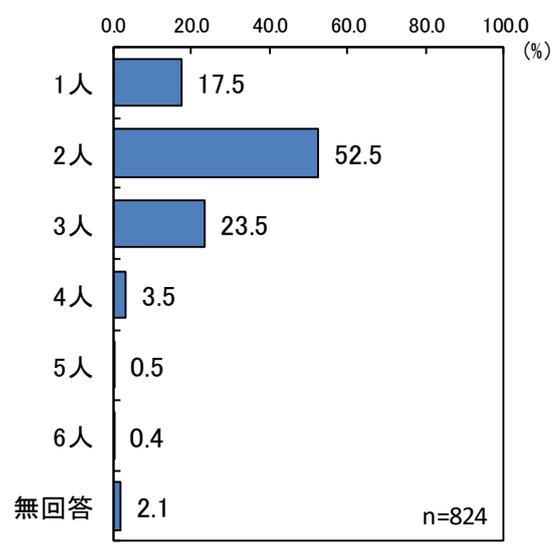
2. 子どもと家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月と小学校の学年をご記入ください。()内に数字でご記入ください。



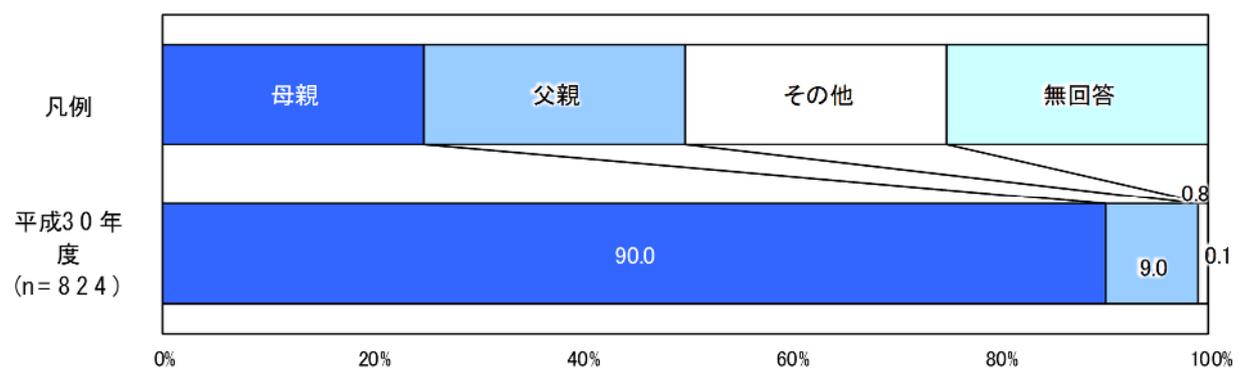
問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

子どもの人数をみると、「2人」が最も多く全体の52.5%を占めており、これに「3人」の23.5%が続いている。



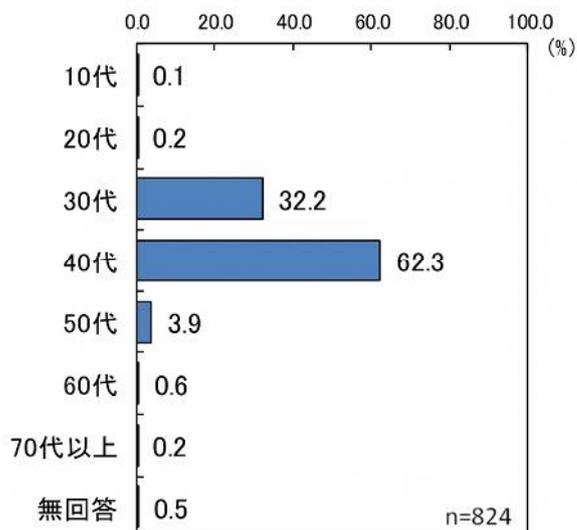
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

アンケート票への回答者をみると、「母親」が最も多く全体の90.0%を占めている。



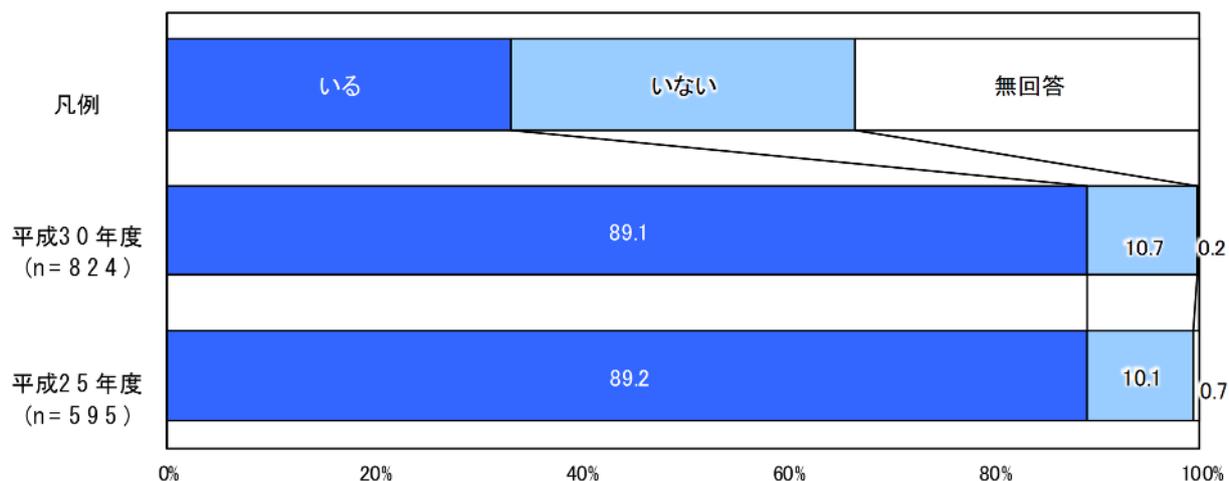
問5 この調査票にご回答いただいている方のご年齢をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

回答者をみると、「40代」が最も多く全体の62.3%を占めている。



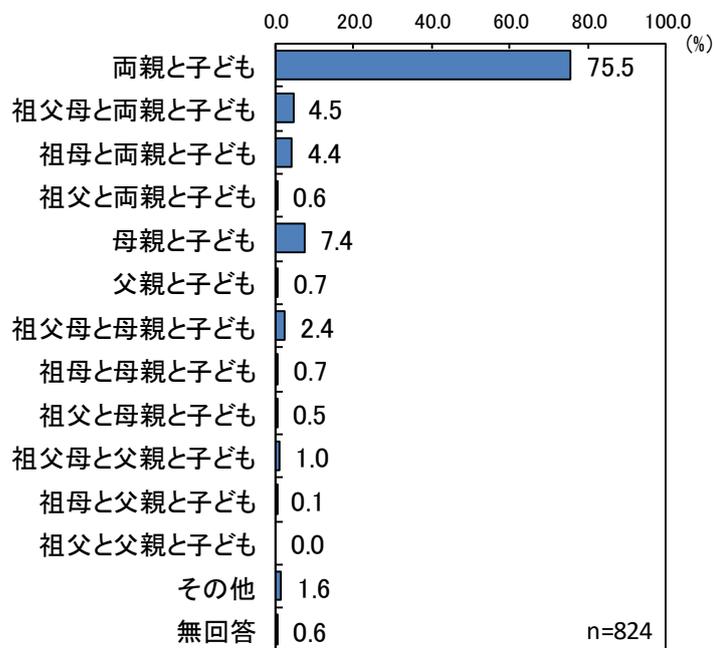
問6 この調査票にご回答いただいている方には、夫または妻がいますか、それともいませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

回答者の配偶者の有無をみると、「いる」が89.1%を占めている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっているが、就学前児童の回答者と比べて5.6ポイント低く、ひとり親家庭が就学前児童の保護者よりも多いことがうかがえる。



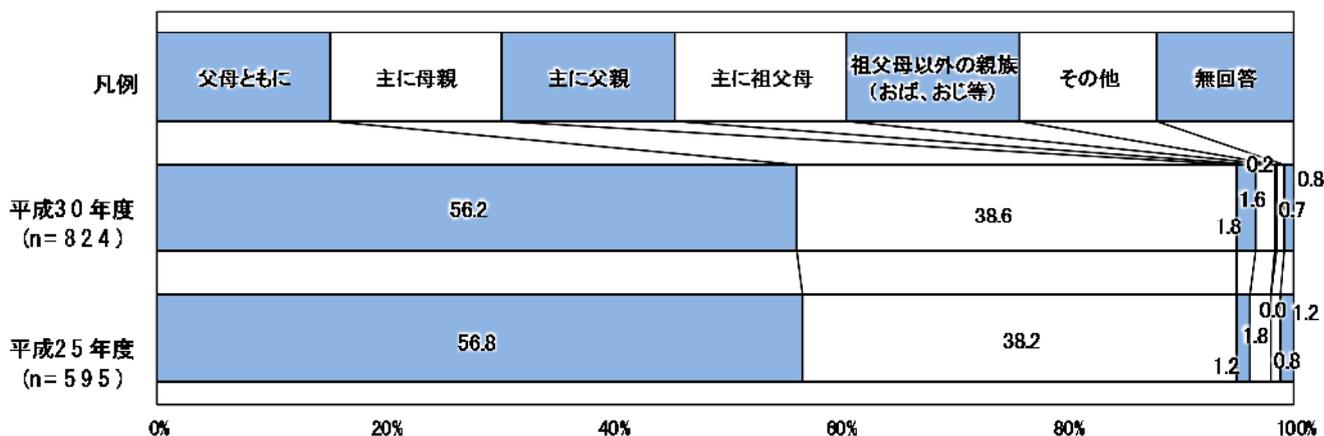
問7 宛名のお子さんと一緒に暮らしている家族の方について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

一緒に暮らしている家族については、「両親と子ども」が75.5%を占めている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっているが、就学前児童の回答者と比べて7.1ポイント低く、「母親と子ども」の割合は3.5ポイント高くなっている。



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

子育てを主に行っている人を見ると、「父母ともに」が56.2%で最も多く、次いで「主に母親」が38.6%となっている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。

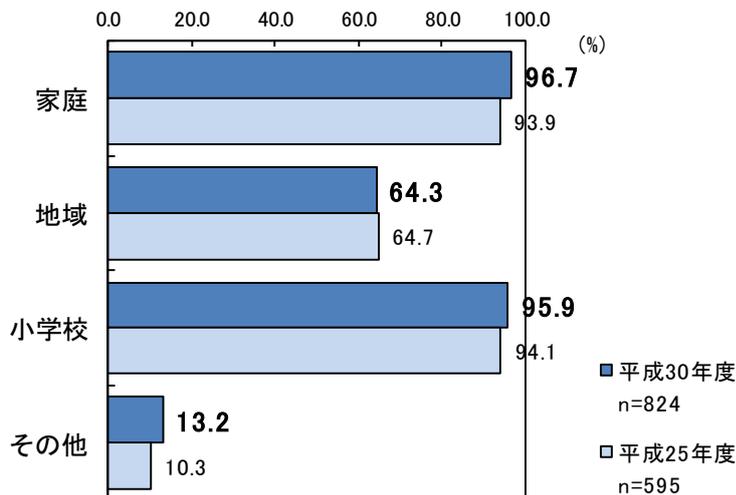


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

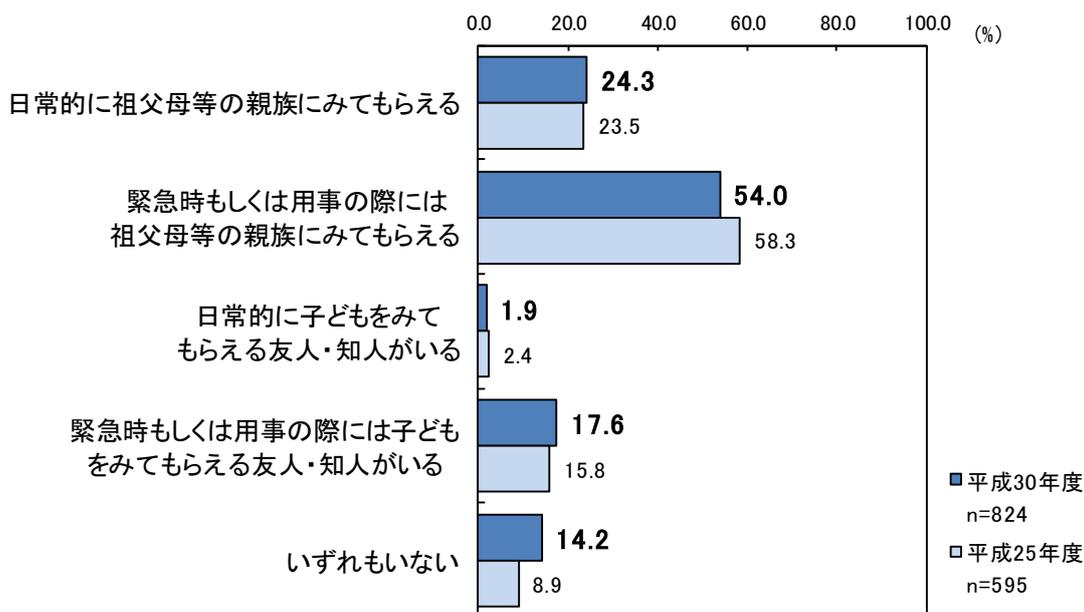
「複数回答」

子育てに影響する環境（教育を含む）についてみると、「家庭」が96.7%で最も多く、これとほぼ同じ割合で「小学校」の95.9%が続いており、小学校の影響が大きいことがうかがえる。平成25年度調査との比較では大きな差は認められない。



問10-1 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

お子さんをみてもらえる親族・知人をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.0%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.3%となっている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。「緊急時もしくは用事の際には友人・知人がいる」の割合は17.6%となっており、就学前児童の結果と比べて9.4ポイント高くなっている。

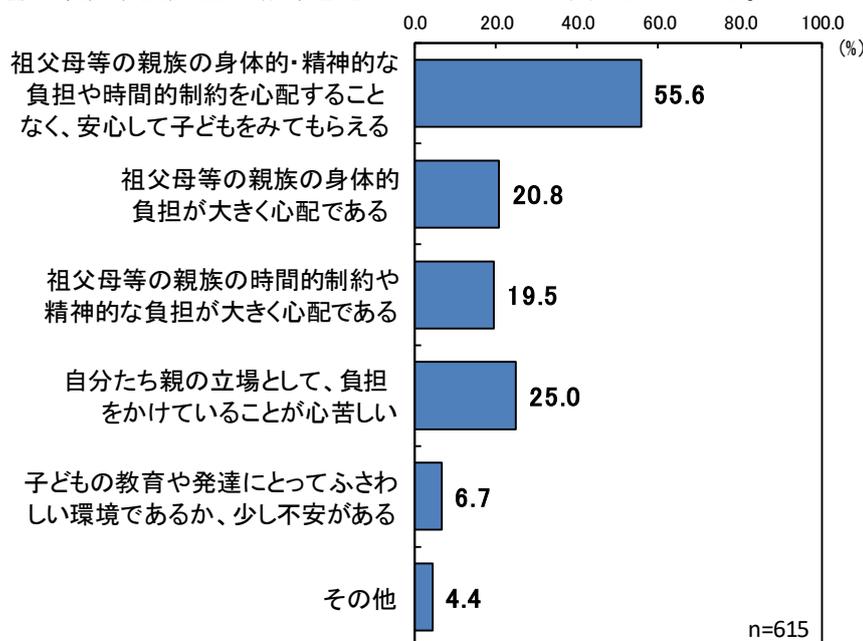


問10-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-2 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況をみると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 55.6%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 25.0%となっている。この割合は平成25年度調査とほぼ同じ割合となっている。

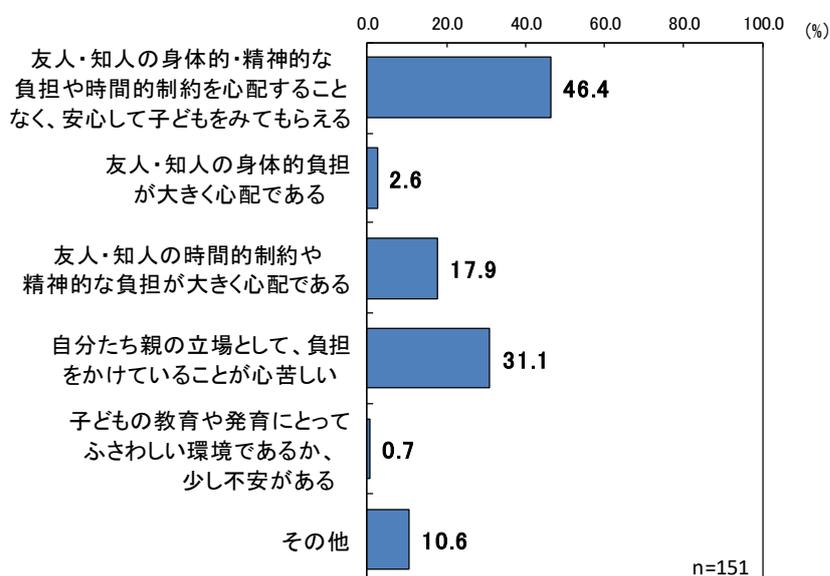
なお、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合は、就学前児童の結果と比べて9.4ポイント高くなっている。



問 10-1 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「複数回答」

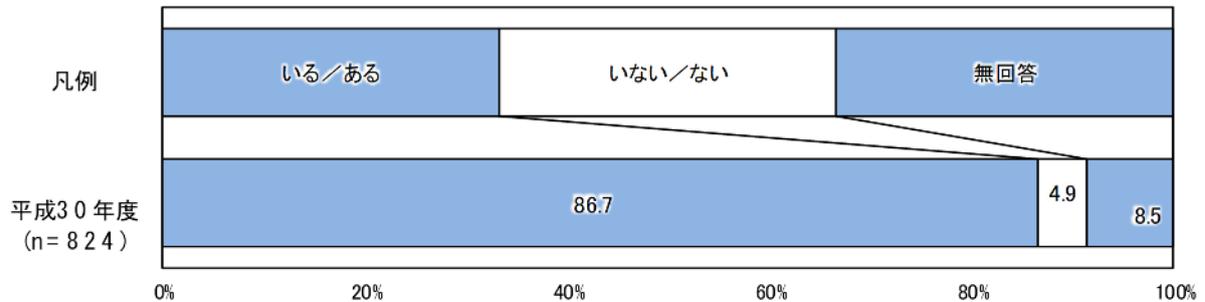
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況をみると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 46.4%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 31.1%となっている。



すべての方にうかがいます。

問 11-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人、できる場所の有無をみると、「いる」が 86.7% を占めており、この割合は就学前児童の結果と比べ 8.4 ポイント低くなっている。

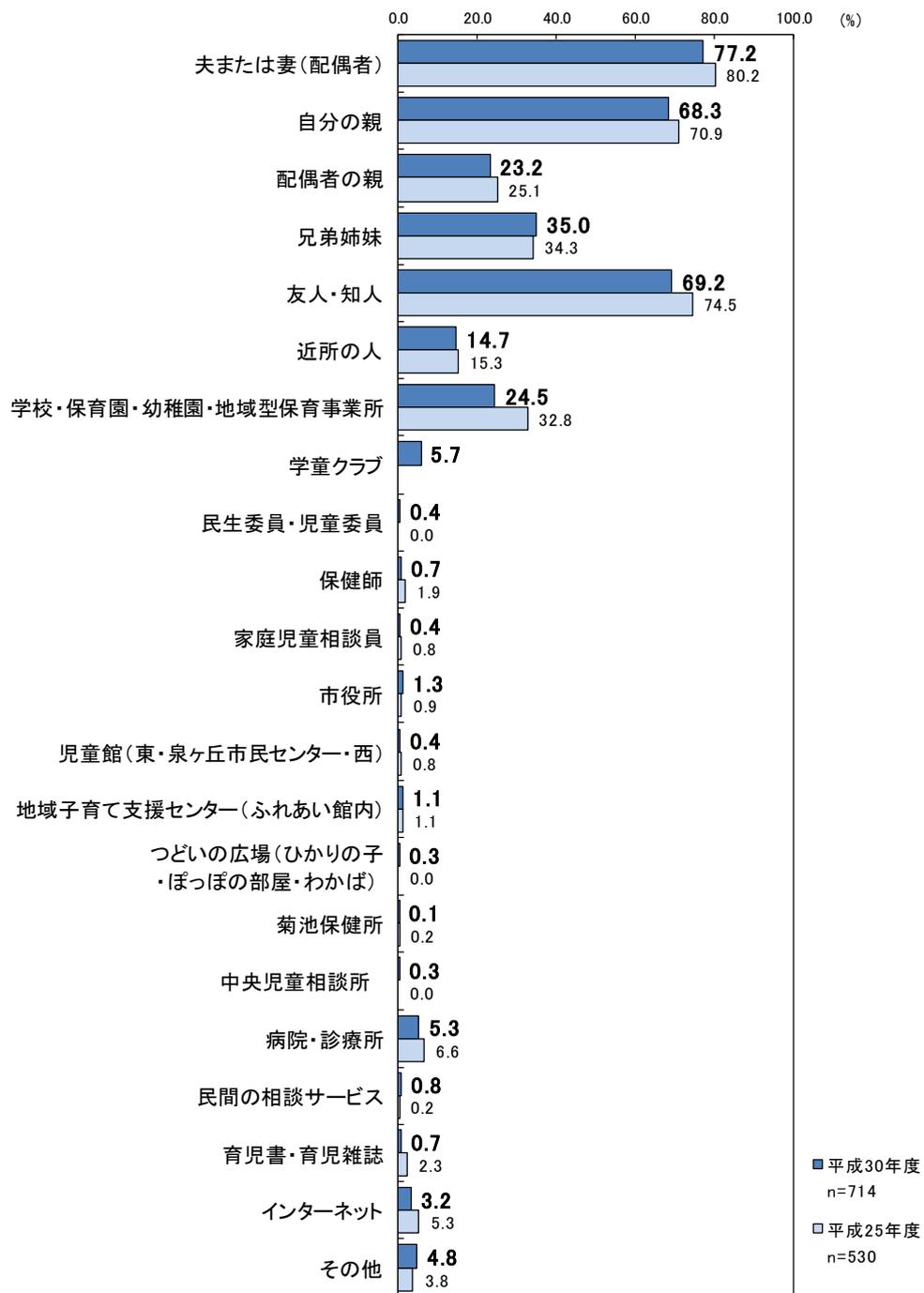


問 11-1 で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。「複数回答」

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先をみると、「夫または妻（配偶者）」が 77.2% で最も多く、次いで「自分の親」68.3%、「友人・知人」69.2% となっている。これら上位の選択肢の割合は平成 25 年度調査と比べ 2.6～5.3 ポイント減少しているほか、「学校・保育園・幼稚園・地域型保育事業所」の割合は 5.3 ポイント減少している。

就学前児童の結果と比べると、「夫または妻（配偶者）」が 9.4 ポイント、「自分の親」が 10.7 ポイント、「学校・保育園・幼稚園・地域型保育事業所」が 19.0 ポイントそれぞれ低くなっている。



問12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

■放課後や長期休みのサポートに関する意見

- ・現在水曜日、木曜日、学校が終わってから合生文化会館で勉強会が午後6時まで行われているが、とてもいいことだと思われるので、今後もこのような機会を多く作ってほしい。
- ・仕事で親が遅く帰って来る子どもたちが安心して帰れる場所。
- ・放課後から9時ぐらいまで子どもを見てもらえるサポート
- ・小中学校で自習ができればいい。
- ・勉強を教えてくれる場所（学校以外で）
- ・学習指導
- ・放課後に無償で勉強を教えてくれる場所があると嬉しい。
- ・寺子屋のような、無償の（低料金）気軽に行ける学び場があればいいなと思います、子どもが歩いて行ける距離で。
- ・地域に学童のような、自由に行けるところ。休みの日でも行けるところ。土、日が仕事で、子どもが楽しく過ごせるところが欲しい。
- ・赤ちゃんの頃に、わかば（当時は旧わかば保育園）に通って随分助けられました。あの環境はよかったですと思います。
- ・長期の休み（夏休み等）の時に、寺子屋のような泊まりの勉強会があれば良い。勉強だけでなく、そうじや精神修養のお話、お楽しみの花火のようなものをしてほしい。
- ・夏休みのみの学童
- ・夏休み等の長期休暇のみ子どもを預けられる場所がもっと増えてくれるといい。
- ・夏休み・春休み・冬休み等のみ学童にも預けられると良いと思います。（東小学校は児童数が多いので、長期休みのみの預かりはしてもらえない。）
- ・放課後に子どもだけで遊べる施設（近所に）。夏休み等だけの学童保育の充実。
- ・長期休みの際に一時的に預かってくれる場所があると助かる。長期休みのみ預かってもらえる所は申込人数が多いと抽選になり、もれるととても困る。
- ・夏休み、長期休暇日などの無料預かり（公民館などでよい）
- ・学童の受け入れがもっと増えて気軽に使えるようになるといい。
- ・ボランティアによる 放課後や夏休みの宿題の指導 以上
- ・春、夏、冬の長期休みの学童申し込みがしやすくなって欲しい
- ・共働きの家族なので、学童保育等が充実していること。
- ・休日も学童があればいいと思います。
- ・学童の数を増やして、短時間でも就労しやすい環境を作って欲しい。
- ・学童クラブの充実。
- ・今の状態でよいと思いますが、放課後等デイサービスが、今決まっていないので行かせたい。
- ・学童は小さい子の行く所のように思っていて4年生になると行きたがりませんでした。高学年の児童でも過ごしやすい環境があると良いなと思います。
- ・8時くらいまで子どもを預けられる学童。
- ・学童の無料化（ひとり親など）
- ・学童クラブの先生が専門職として関わってもらえるのがとてもありがたい。あのようなオープンな声掛けや連絡帳コメントをしてもらえると、何か心配事ができたときに相談しやすいと思う。
- ・低学年においては、学童クラブの充実、時間の延長。
- ・毎日、無料で開放されている、お母さん（お父さん）と赤ちゃんや小学生の子が遊べる部屋のような所はとてもいいと思います。合志市保健福祉センターは遠いので、ヴィーブルにも毎日開放無料スペースがあればいいなと思います。
- ・放課後、家に大人がいない方で学童クラブも利用していない方が、家や学校の近くで宿題等、短い時間利用できる場所（思いつきです、ルールなど難しいでしょうが）。
- ・普段学童に行っていない子どもが、長期休暇（春、夏休み）預かって勉強・その他経験ができる様な

施設がもっとたくさんあるといいなと思います。

- ・休日や親・祖父母がいないときに安心して預けられる場所や機関があると助かります（料金が安く）。
- ・気兼ねなく、短時間でも預かってくれるところ。遊びに行けるところ。
- ・いつでも子どもを預かってくれる。
- ・安心して預けられること。
- ・就業以外に、他の子どもの活動などの際に預け所となる行政サービスがあると助かる。
- ・自分は娘が学校にいる間に働きたいですが、時間帯に合う預ける場所がなかなかないんですから、それだけちょっと困ります。（例えば週に1回か2回に行ける児童館とか、それとも夏休みか冬休みだけ行ける場所です。）
- ・私ではありませんが、小さい子どもさんを持った知人は祝日や祭日に子どもを預ける場所があるといいと言っていました。
- ・子どもは帰宅後に祖父母にお世話になってるので今のところ大丈夫です。そのような環境がない親をサポートできるといいかなと思います。
- ・私は沢山の病気を抱えていて50才、末娘は7才。難病（UC、AAG）2つと膠原病（シェーグレン）1つ、プラス、白血病疑い、うつ病などがあり、特発性過眠症がおきると、丸2日眠ってしまう。仕事も、病休→休職→復職をここ5年程繰り返している。入院時、高齢の母に頼むのも申し訳ない。2週間～3ヶ月の入院も度々ある。その間、今の小学校に通いながら預ける場所が欲しい。起きれない時の食事の事や、宿題のチェックなど。
- ・もっと気楽に見てくれる場所があればいい
- ・見守りだったり、仕事でどうしても遅くしか帰宅できないときに、少しだけみてもらえる。
- ・保育園や学童へのお迎え、もしくは、7:30頃まで預かってもらえる施設。
- ・なるべく子ども1人で過ごす時間が最小限ですむようなサポートがあると助かります。
- ・共働きなので、帰宅してからの学校の宿題等をみる時間が負担なので、帰るまでに学校が終わってから宿題をさせてくれるサポートが欲しい。夕飯の準備やらでみる時間がない。
- ・子どもを預ける場所。
- ・一時保育を増やす（学童保育も）
- ・臨時の一時預かりや迎え（送迎）。

■気軽に相談できる場に関する意見

- ・預けてみてくれる場所。相談に乗ってくれるような人。
- ・相談に乗ってもらったりアドバイスをもらったりしたいが、仕事がフルタイムなので、平日昼にはなかなか動けない。市のホームページにネットからやり取りできる場所があれば良いかなと思う。もしかしたらあるのかも知れないが、質問したら大事になるような気がして聞きにくいのもある。まずは匿名でのやり取りができると良いかもと思う。
- ・相談しても、それはあなたが悪いとか言われそうでこわいです。身近な人ならなおさらです。なにも知らない第三者なら言いやすいとは思いますが、知らない人に相談するのもこわい気がして、けっきょく誰にも言えない感じです。
- ・私には、親戚に保健師の叔母がいるので、どうしても不安などがあるとき、相談できますし、社協がされているれんがの家の相談員の方、学校の先生といろいろサポートしていただけるので、とても助かっています。
- ・子育てをする上で一番大切なのは、悩み事を聞いてくれる場所、相手がいることだと思います。専業主婦など、1人になることが多いと1人で抱えてしまう場合がある。私は、市役所の方と出会ったことで悩みを一緒に乗り越える力を与えてくれ助かりました。でもその1歩がなかなか難しかったので、いつでも気軽に相談できる、壁が低い何かがあればいいなあーと思います。
- ・子どもが発達障害があり、相談先が市外に行かざるを得ない。
- ・困った時に話を聞いてもらえる人や場所があるというだけで、自分一人（親一人）で考え込んだり悩んだりせずに済むと思う。自分（親）自身も、物事を狭く考えず、聞く耳を持つことが大事だと思う。
- ・現状を客観的に、助言してくれること
- ・学校でのトラブルで、もっと相談しやすくしてほしいです。担任の先生によってははずらかったり、その後の対応も思うような回答がなかったり、動きがなかったりします。

- ・一緒に悩んでもらう。常時、相談したい時に心理士等の専門家に相談できる。
- ・夕方、休日、夜間に熱を出したり、ケガをした場合に、慌てて不安になる。救急車を呼ぼうか病院に行こうか迷うので、電話で相談に乗ってくれるところがあれば嬉しい。
- ・話を聞いてもらえ、必要時に適切な支援場所を案内してもらえ。
- ・話を聞いてくれるところ。
- ・悩んだり困った時に、一緒に考えたりアドバイスをもらう。
- ・悩みを相談できる友人がいて、話を聞いてもらえるとよい。
- ・悩みの聞き役もだが、必要に応じて、病院や市役所、相談所などへつなげてもらうサポート役。
- ・トラブルが起きた時など、相談できる相手がいると大変助かると思う。
- ・定期的に子育ての悩みを聞いてくださる相談員がほしいと感じた事があります。また、親の言う事を聞かない子に、周りから悟してくださる方がいるとありがたいです。母子家庭なので、1人2役は難しく、母子共に理解してくださる方がほしいです。自分から子育てに関する所に行ってはいないのですが。
- ・定期的な連絡、または訪問。
- ・相談をした時、違う分野でも適切な相談場所を教えてほしい。
- ・相談にのってもらおう。
- ・助言してくれれば。
- ・しっかり話を聞いてほしいし、それに適した回答をしていただけるとありがたいです。
- ・子どもがまだ小さいとき、私は車を持っていなかったため、少し離れた場所である子育てサークル等に行きたくてもいけません。そんなときに子どもの発育のことを相談した保健士さんから時々電話があり、いろいろと相談できたことが有難かったです。また、近所の公民館で子育てサロンがあると知り、しばらく参加していましたが、こういう集まりも時々でいいので保健士さんにもきていただき、子育ての相談等が気軽にできればとても助かると思います。
- ・気軽に相談できる雰囲気。
- ・気軽に相談できる場の提供。
- ・気軽に相談できる場所や人の充実。開放的なスペースなどあれば良い。
- ・気軽に相談できる場がどこか、周知してほしい。
- ・気軽に相談できる専門家、数カ月に1度とかでなく、思った時にすぐ相談できる場所があると良い。時間が経つと億劫になる。
- ・気軽に相談できる環境を整えればよいと思う。
- ・気軽にTELなどで相談できるサポートなど
- ・LINEで気軽に子育て相談できるSNSを使って相談できる
- ・4年前に転入してきました。転入時に相談を継続的に、個別に担当していただけるかたを紹介頂けたら相談しやすいと思います。サービスやサポート窓口の有無や対象すら分からないので、身寄りもなく友達も居ない町で本当に心細い生活から始めました。
- ・普段から、気軽に話せたり、顔見知りであったりと、気負いのないサポート。距離の近い所に相談できる所があるサポート。
- ・気軽に相談したい人ができるような機会づくり（お祭りやイベントなど参加しやすいものから関係づくり）

■病児病後児のサポートに関する意見

- ・病児保育の充実(対象年齢の拡大)
- ・病児保育でみてもらえない子どもの流行性疾患の時（インフル等）見てもらいたい。（→働けない、どうしようもない。）
- ・小学生の病時預かり場所 夜間緊急小児外来
- ・近隣に頼れる人がいない場合、インフルエンザで学級閉鎖になった時など、子どもは元気なのに仕事を学級閉鎖期間中休まないといけない。例えば2日間は自宅で様子見て、感染していなかったら子どもを預けられる、というようなサポートがあれば嬉しいです。
- ・病児保育の年齢を引き上げてほしい。
- ・病児保育の拡充。

- ・病児保育
- ・病気の時の看病。(長期←インフルエンザ等の)
- ・病気の時、仕事を休めないで、病児保育。
- ・病気の時、子どもの面倒をみてもらいたいと思うことはあります。
- ・一人親なので、病気の時(子ども)預かってくれる場所があると助かる。
- ・自分が仕事があり子どもが病気をしたとき、少しでも見てもらえれば良いと思います。
- ・子が病気をしたとき、気軽に預かってくださる病院のような所があると良いと思います。
- ・急に病気になったときに預かってもらえる場所
- ・学年の制限なく、インフルエンザなど長期的に学校を休む際に気軽に預けられる施設がほしい。
- ・インフルエンザ等の時に預かってもらいたい。
- ・子どもが病気した際に、昼間のみ見てもらえるサポート
- ・子どもを病院へ連れていってくれるサービス。病児保育サービスの利用をもう少し簡単にしてほしい。

■緊急時のサポートに関する意見

- ・分からないが、急な時に預かってもらえる施設を気軽に利用出来るサービスがあると助かる。
- ・祖父母は県外にあり、親も仕事をしているため急なお迎えなどへの対応をしてもらえるとう助かる。
- ・急な用事の時子どもを見てもらえるお留守番をいっしょにしてくれる
- ・急な用事などに対応してもらえる、預けられる場所があれば助かる。
- ・学童に入っていない小学生の、長期休暇中の一時預かり所等があってほしいと思います。小学校低学年でひとりでお留守番させるのが心配で、出掛ける用事があった時に預けられる場所がなく困りました。
- ・ひとり親なので、緊急時に子どもを預けられる場所が欲しい。小学校高学年や中学生を預けられる場所が欲しい。留守番できる年齢でも夜間に子どもだけにするのは不安がある。
- ・突発的な預かりをしてくれる行政
- ・自分が体調を崩した時に、子どもを預かってくれるような場所があれば嬉しいです。
- ・仕事や用事で子どもが1人になる時に気軽に預けられるサポート。
- ・困ったときに頼めるとよい。子どもや両親の病気の時など。
- ・困ったときにすぐに対応してもらえるなどといった対応。
- ・緊急時に対応できる(サポート)。
- ・緊急時に子どもをみてもらえること。
- ・緊急時に子どもを預けられる場所があると助かります。親族が近くにいなかったり、いても頼れないこともあるので。
- ・緊急時に、すぐに手を差し伸べてくれるようなサポート体制。
- ・かけつけ(何かあった際の)サポート。インターネット(SNS等含む)を介したサポート。
- ・日頃は良いが、緊急時や、親と一緒にいけない時に、気軽に預けたりする所があれば良いと思う。

■見守りに関する意見

- ・未成年の間は親がサポートして当然であり、身内のサポートが一番。近年のいじめ問題等は行政側がそばにいてくれるとありがたい。
- ・子どもだけで留守番をさせることが多いので、パトロール等、危険な物や人物などから守ってもらえたらよいと思います。
- ・子どもたちだけでも安心して遊べる場所や勉強(宿題など)をできる場所がほしいと思うのと、地域の方の見守り、ひまわり公園でも不審者が心配。
- ・小学校になると学童にもなかなか入れず、子どもを一人家で留守番させている。長期休暇時に子どもの見守りサービス、例えば地域のシニアの方が声掛けしてくれるような地域の結びつきがあると嬉しいです。
- ・外で元気に遊んでほしいので、温かい目で見守ってほしい。
- ・地域ぐるみで見守り。
- ・地域では、気軽に子どもたちに声をかけてくれること。
- ・通学路で登下校の様子を見てみると、横に広がったり道路に出ても危険を感じない子どもが多い気が

します。見かけた大人はもっとしっかり注意し、子ども自身が事故等の危険を日頃から注意できるようになったらと思います。

- ・登下校時等の見守り
- ・登下校時の見守り
- ・登下校の道路の整備・登下校の道を走る車を警察等と一緒に見守ってほしい。暴走する車があるので。
- ・共働き世代が多いので、子どもたちが外で遊んでいても目が届かない。我が家は、周囲の方が危ないときは声をかけてくれるが、今は簡単に注意ができないので（不審者と間違えられる）、子どもに注意できる環境にして不審者や事故を防いでほしい。
- ・実施されているところもあるが、身近なすべての大人が、いつも子どもたちを見守る環境
- ・地域の方からは、悪いことをした時は叱って親にも教えてもらいたい。学校からも同様。
- ・通学や家以外で遊んだりする時も、安心して子どもだけでも行かせられるような環境。集団登下校の体制なども。

■情報の提供、周知に関する意見

- ・私たちの子どもは生まれつき四肢欠損(左手首から先が未発達)です。自分たちでも色々な情報は収集しますが、行政からも何かしら情報提供があると大変助かります。
- ・市でどのような支援がなされているのか知らないの、年度がわりの時、お知らせをもらえたら嬉しいです。
- ・県外から転入した際に誰も知り合いがいなかったの、行政の手続きの際にどんな子育てサポートがあるかを、一つの場所でわかるように提示してほしいという思いがあります。入口にウェルカムボード(子育て交流等)など。子どもが小さいうちはとにかく不安なので、もっと交流の場を作ってほしいと思います。
- ・発達障がいがある場合、小学→中校→高校と、どういう流れで進学を決定すればいいのかわからない。書類の提出の期限も情報が1ヶ所で問い合わせればわかればいいが、学校自体、教師が全て理解していないので相談しにくい。
- ・どんなサポートがあるのか、わかりにくい。児童館の利用方法など、もっとわかりやすくしてほしいです。
- ・情報やサービスが、住んでいる地域でわかりやすく伝わる環境になればいいなと思います。
- ・情報の共有
- ・情報提供(不審者情報など)。
- ・子育てに関する国・県・自治体の制度に関する情報提供。
- ・あまり情報が入ってこないの、何か情報があると助かります(ネットなど)。
- ・利用できるサービスをもっと知りたかった。ファミサポですら知らない人もいるので。
- ・未就学児対象の情報サイトではなく、小学生以上の子育てに関する情報を合志市のHPで発信するのいいのでは。

■交流の場に関する意見

- ・様々な年代や考えが違う人との交流の中で、子ども自身が自分の将来や人間性について考えられる機会を与えられること。
- ・地域の人達とふれあえる場が増えればいいと思います
- ・近くに公民館などで、年齢関係なくみんなが集まったり、預かってくれる(1~2時間くらい)場所があればいいと思う。
- ・特に困っていないが、もしそういう立場だったら定期的に訪問して話を聞いてもらいたい。
- ・先輩母友などからの子育てのアドバイスが経験上に当てはまっていくので身近で受け入れやすい。
- ・小学校など学校の環境改善(ハード・ソフト面両方)、を気軽に学校以外の行政機関(学校に影響がある機関)と話せる場があればと思います。親、学校、行政、それぞれが双方に風通し良くならないかなあ。
- ・現在、週に1回母子会の勉強会に行っています(母子会参加をしていれば無料)。
- ・近隣にいる同じ子育て世代が自然と集まり情報を共有できる場があれば良いと思う。その場に、高齢の方が来ても良いと思う。

- ・行政の充実はもちろんのことですが、家庭と学校の連携がとても不可欠なものかと思えます。(実際、今現在末っ子で学校の先生方には大変お世話になっております。)
- ・○曜日の○時～○時は、永江中央公園に行けば大人の方が必ずいて、子どもたちがたくさん集まり、外遊びを安心してできる環境があるととても嬉しい。貸し農園で、野菜作りが得意なお年寄りに知識を教してもらいながら、土いじりができる環境が近くにあると良いと思う。家の中でゲームが多いので外に興味を示したい。
- ・「いつでも言ってね、子どもをみておいてあげるよ」と言える仲間づくりが理想ですが、習い事等親も子も多忙なのでなかなか難しい。

■習い事に関する意見

- ・部活がなくなったことが1番残念。クラブチームは負担が大きいため1人親&子どもが多い家庭では気軽にスポーツなどの習い事させることもできない。もっと気軽に習えるものを(合志市主催など)増やしてほしい。
- ・習い事の送迎
- ・仕事で遅くなる場合のクラブや習い事などの送迎及び見守りサポート
- ・一人親ということもあり、親自身が運動が得意ではないので、運動経験が遊びの中でできない。かといって習い事も費用がかかる。無料でできるようなところがあれば助かる。
- ・ボランティアの方々による塾などがあればいいと思います。
- ・働いているので、夏休み等長期休暇等のちょっとした子どものお世話。(習い事に連れて行って欲しい。2～3時間見ていて欲しい。)
- ・シングルだと、教育に対して不安があるので地域協力みたいな学習塾、習い事を安い月謝で出来れば嬉しい。
- ・子どもを対象にした、幅広い教育、習い事の支援。IT(パソコンやプログラミング)、マネジメント、スポーツ、英語などに接する機会を増やす。無料や安価が必要。それに対する送迎支援。
- ・共働きしていると、習い事も送迎ができるかで制約されたり、病院が開いている時間に行けなかったりするので、その点で気軽に頼めるとよいです。(病院は6時まで開いていると助かります。)
- ・習い事の送迎。

■経済的な支援に関する意見

- ・経済的なサポート
- ・我が家は5人子どもがいるので、金銭的な問題が特に大きいです。また、いろいろな面で学ばせたい(勉強でも運動でも何でも)が、部活動はなくなるし、一人の習い事の送迎すると別の子はできないといった感じで、頑張っているところを近くで見えられないという、時間的制約もあり難しいところで、やらせたいけどさせてあげられないというのがあります。
- ・延長保育や休日保育の料金の負担がもう少し減るといいなと思います。子どもが多いと学童と一時預かりを利用して結構な額になるので、仕事をしてる意味がないと感じる。
- ・ものすごく困ったことがないので思いつかない。子どもがインフルエンザ等長期で休む時、収入が減るのが困るがなんとか頑張っています。
- ・教育・医療費
- ・保育園、幼稚園の無償化(学童保育も)
- ・今は塾も必要不可欠な時代なので、何か政策等から支援をしてほしい。収入が少ない世帯は学力も低くなる心配があります。

■家事サポートに関する意見

- ・夜ご飯の準備、母子家庭家族への食事代行サービス。
- ・一日単位で家事代行を頼めるサポート

■医療に関する意見

- ・特にはありませんが、学校の内科検診に整形外科の医師が来るのはどうかと思います。子ども達の事を考えているようには感じません。

- ・中学生まで医療費無料は本当に助かりました。出来たら高校生まで。

■学校行事等に関する意見

- ・学校行事になかなか仕事が休めないので参加できない。母子家庭は一人一役から外してほしい。
- ・PTA等の各種学校役員や地域役員の選出の基準の見直し一人親家庭で身内の介護等あり休日等も予定通りは行かない為、地域や学校毎の選考基準ではなく行政の方からの通達等あれば心強いです。

■特別支援学校等に関する意見

- ・特別支援教育の充実、理解が深まりインクルーシブ教育が当たり前になれば全ての子どもが安心して学校に通えると思う。学校の担任の先生が一クラス40人受け持ちきめ細かな教育を行う事には無理があると思う。一クラスあたりの受け持ち人数を減らすなど対策が必要だと思う。
- ・いつまでに何をしないと支援クラスに入れれないというしぼりの改善。

■通学路に関する意見

- ・学校に通う際、安心して登校できるよう道路を考えてもらえればと思います。(下町地区)
- ・通学時に子どもの安全を確保する際、子どもの通学路変更するのではなく、車に道を変更してもらえるような看板の設置。

■その他

- ・子どもが大きくなるにつれて親の悩みや困りごととも違って来るので、幅広いサービスがあるとうれしいです。
- ・子ども本人に合った選択ができるようなサポート。
- ・私はあちこちに相談に行くが、人によっては「それくらい自分ですれば」と言われる。そういう人が減るようなサポートを受けることが「悪」ではない感覚が増えると嬉しい。
- ・下の子に学習障害の疑いがあるが、毎日の生活に追われ、ゆっくり向き合えず、気にかけることなど記入できるチェックシートなど、学校等からいただけるとありがたいと思います。ノートに自分なりに記録となると、つい書かなくなるので。
- ・私の場合、主人の両親が全面的に協力してくれているので、本当に助かっています。子どもが小さい時にも私がいり物や美容室に行く時など見てもらえたり、ちょっとした悩みなどもすぐに相談できたので、もしも主人の両親と一緒に住んでいなかったらとても大変だったと思います。
- ・配偶者のサポート。
- ・行政はすぐに動く体制を整えていただきたい。
- ・行政等はこちら側からの働きかけで初めて動くので、大変だとは思いますが、行政側からも声かけなどあれば、もっと気軽に相談しやすいと思う。
- ・お互い様で気を遣い過ぎず協力し合える環境。
- ・いじめにあったことがあります。学校は何も対応してくれませんでした。信用出来ないで親が一人で対応したため、現状近所では親も含めて自治会に参加しないようにしています。嘘つき呼ばわりされているようです。
- ・兄からの暴力が少しあり(兄は情緒障害少し)いつも我慢している。本人の気持ちをほき出せる場所。
- ・仕事の子育ての理解。
- ・役所の夜間や土日の窓口を定期的にかけてほしい。手続き等、平日の昼間はほとんど無理。
- ・雨の日も遊べる、屋根付きの公園があると良いのにと思っていました。

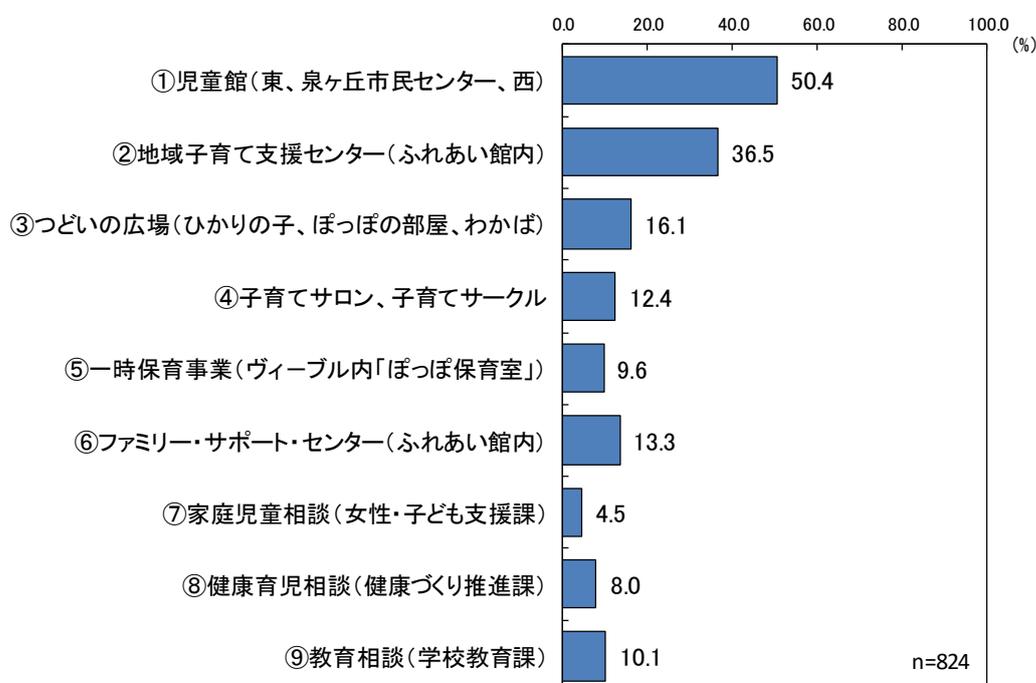
4. 合志市で実施されている子育て支援に関する事業について

問 13-1 下記の合志市の事業で、これまでに利用したことがあるものを、①～⑩の事業ごとに、Aのそれぞれについて、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

＜これまでの利用経験＞

これまで利用したことがある事業をみると、「児童館」が 50.4%で最も多く、次いで「地域子育て支援センター」の 36.5%、「つどいの広場」16.1%の順となっている。

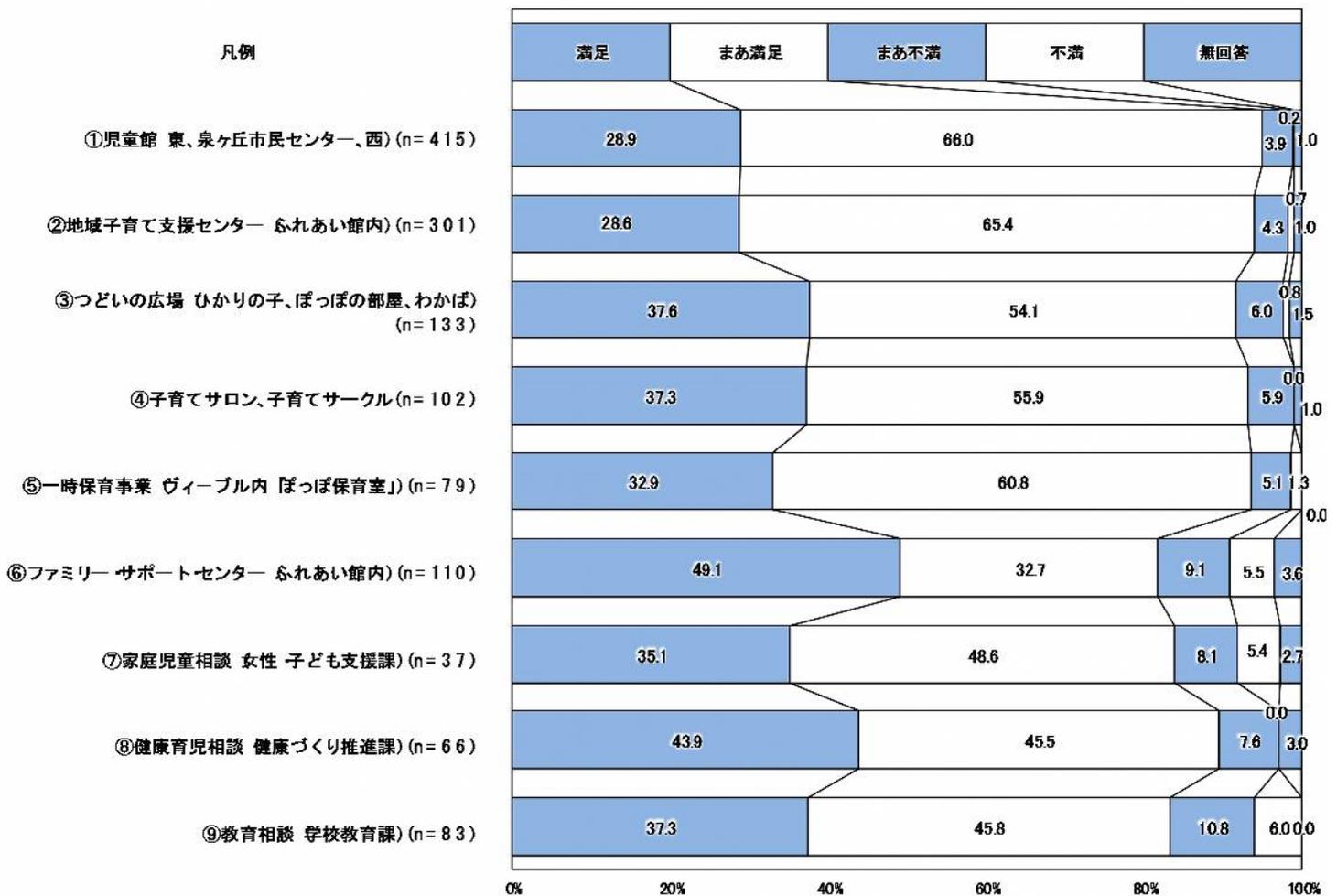
就学前児童の結果と比べると、「地域子育て支援センター」が 5.4 ポイント、「つどいの広場」が 5.2 ポイントそれぞれ低くなっている一方で、「ファミリー・サポート・センター」が 5.7 ポイント、「教育相談」が 7.8 ポイント高くなっている。



<利用した事業の満足度>

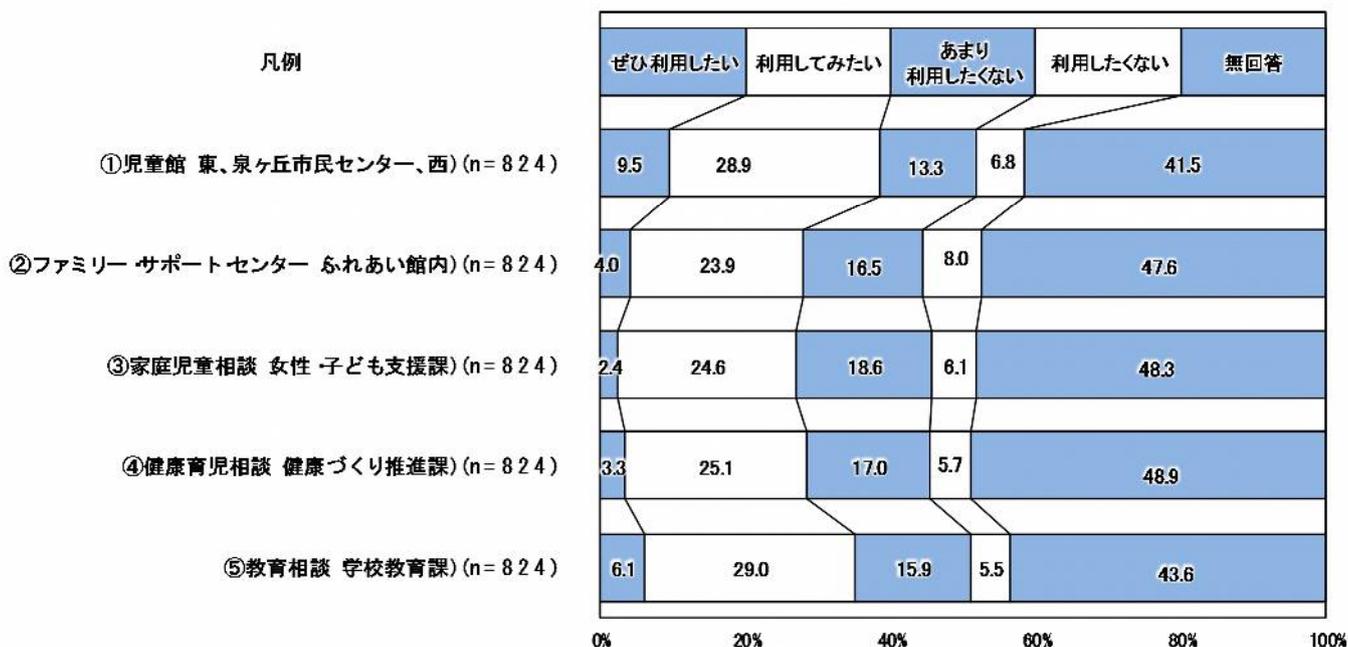
利用したことがある事業の満足度をみると、「満足」、「まあ満足」を合わせた割合が最も高いのは「①児童館」の 94.9%で、以下、割合が高い方から「②地域子育て支援センター」(94.0%)、「④子育てサロン、子育てサークル」(93.2%)の順となっている。また明確な評価である「満足」の割合が最も高いのは「⑥ファミリー・サポート・センター」の 49.1%で、以下、割合が高い方から「⑧健康育児相談」(43.9%)、「③つどいの広場」(37.6%)の順となっている。

一方、「不満」、「まあ不満」を合わせた割合が他の事業と比べて高くなっているのは、「⑨教育相談」(16.8%)、「⑥ファミリー・サポート・センター」(14.6%)、「⑦家庭児童相談」(13.5%)。



問 13-2 下記の事業で、今後利用したいものを、①～⑩の事業ごとに、Cのそれぞれについて、あなたの思いに近いものを選び、数字に○をつけてください。

事業についての今後の利用意向をみると、「ぜひ利用したい」、「利用してみたい」を合わせた割合が最も高いのは「①児童館」の 38.4%で、以下、割合が高い方から「⑤教育相談」(35.1%)、「④健康育児相談」(28.4%)、「②ファミリー・サポート・センター」(27.9%)の順となっている。また明確な意向であり実際との行動との関係が深い「ぜひ利用したい」の割合が最も高いのも「①児童館」の 9.5%で、以下、割合が高い方から「⑤教育相談」(6.1%)、「②ファミリー・サポート・センター」(4.0%)の順となっている。



問 13-3 利用したことがある、または今後の利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

■児童館に関する意見

- ・必要があれば利用したいです。児童館は小学生高学年になると使いづらいです
- ・児童館に関しては、子どもたちが大きくなると利用するのが邪魔的な存在に感じた。
- ・児童館は、高学年の子はなぜかここでは遊ばせんと帰されたり、5時に閉館なのに5時ちょうどに先生が帰っているとか。自分勝手な評判の悪いことをちらほらきくので、利用したくても不安でできないです。
- ・児童館は乳幼児が多く利用されているので、小学生は利用しづらい。
- ・児童館は対象年齢が幼児の子を主にしていますが、できれば学童の子も安心して遊べるような部屋があるといいなと思っています。(小さい子がいるとやはり思いっきり、というわけにもいかないの、対象年齢別ける、など)
- ・児童館に子どもが、いつ、どのようにして入れるのかを知りたい。現在専業主婦ですが、仕事をしたいと考えているがどのように進めていいのかわからないので、HPとかにヒントが載っていると嬉しいなと思う。
- ・子どもが小さい時はよく児童館は利用してましたが、もう大きくなり自分で遊べるので利用はしなくなりました。
- ・以前、児童館に行っていた時は幼児用のおもちゃばかりで、小学生になると少し遊べないかなという感じなので、小学生でも遊べるようなボードゲームだったり、将棋やおセロのような物があれば良い

と思います。

- ・もう子どもたちが大きくなったので関係ないが、校区内（自分で歩いて行ける所）に児童館があったらいいなと思っていました。
- ・夏休みなどだけ、児童館を学童のように利用したい。
- ・どの事業も小学生以下の子ども向けの事業というイメージがあります。
- ・小さい頃は遊び場として利用していましたが、子どもが成長するにつれ遠のいています。子どもが大きくなっても（小・中・高）気軽に利用できるような環境が整っているといいなと思います。
- ・小学生向けの児童館が増えてほしい。
- ・児童館やファミ・サポは幼稚園などの小さい子が利用するイメージで、小学生は遊んだら迷惑になるかなと思ってしまう。
- ・児童館は利用しやすいので、児童館で家庭児童相談や健康育児相談ができれば便利だと思います。
- ・児童館は子どもが利用するには小さな子向けなので利用できない感じがします。
- ・児童館などは母親たちのたまり場っぽい
- ・子どもも成長して、児童館などを利用することはなくなったが、仕事をせず家で子育てをしている時などはやはり気持ちも余裕がなくなるので、できるだけ飛び入りでも参加できる児童館行事などあればと思う。いつも利用している人が優先みたいなのはいいが、雰囲気的に感じてしまう。
- ・子どもが小学生ともなると児童館では子どもが満足しなくなります。
- ・以前、泉ヶ丘市民センターで料理教室を体験して、ピーラーでケガをしたけど楽しそうでした。帰ってからも同じメニューを一緒につくっていい経験になったと思います。
- ・児童館は年齢的にあまり利用する機会がない。

■情報の提供、周知に関する意見

- ・利用したくないというよりは、仕事をしていると利用する時間がない。まだどんな時に利用するのかわからない。
- ・子ども支援について、どのような制度があるのか知りたい。
- ・利用をしてみたいと思うが、何が行われているのか、どのような手続きをするのか分からない。
- ・利用するものにも、まったく内容がわからないので①～⑤の活動みたいなものを、もっとわかりやすく発信してほしいです。
- ・もっとこれらの事業内容をお知らせする情報があれば助かるし、利用しやすくなると思います。なかなか内容がわからないので、どういう時に利用できるのかを教えていただけると良いと思う。
- ・どんな時に利用してよいか分かりません。知らない方も多いのではないのでしょうか。
- ・どういった制度か、あまり理解できておらず判断できる状況にない。
- ・だいたいサポート系は使わせていただきましたが、口コミで情報収集して登録していました。やはり、紙のお知らせばかりではなく、ネットでも登録ができればいいのにと感じていました。
- ・それぞれの施設の特色、利用方法などが良く分からない。
- ・上記のような施設があるのは知っているが、どのようなことを行っているのか、どのような利用の仕方があるのかよく分からない。
- ・何をどう利用してよいかも分かりません。
- ・いろいろな事業があり、どのようなことをどこで行なっているか把握できず、利用するに至らなかった。
- ・イベント行事があれば利用したい。
- ・どのような内容の相談をしてよいか分からない。
- ・各事業の細かい内容がわからない。
- ・事業の使い方がよくわからない。困っていないからだが、HP がわかりにくいので調べるまで時間がかかる。
- ・つどいの広場、一時保育事業については、配布の資料に目を通す事も、学校へも行って説明が聞けない事がある。経済的にも苦しかったのに、私の様な状況の親への心配りに欠けていると思います。思いやり、親の健康状態なども配慮して頂きたい。

■ファミリー・サポート・センターに関する意見

- ・ファミリー・サポート等とても面倒だった。
- ・子どもたちが大きくなってきたので今はあまり必要性を感じなくなってきましたが、子どもが小さいうちは子育てサークルやファミリー・サポートなどは、周りに（近くに）頼れる人がいない人などにとっては特に助かると思います。
- ・子どもが小さい時、ファミリー・サポートに登録して預かってくれる方を紹介してもらったが、予定が決まっている時はいいけど突然の時預かってほしいことが何度かあった。
- ・ファミリー・サポートも共働き夫婦においてはとても助かると思いますが、現状はどちらかが休みを取り、自分たちで面倒をみることにしています。
- ・宛名の子の学校行事等に下の子が小さいためなかなか参加できない。ファミリー・サポートでサポート先を探してもらったこともあったが、システムはあるのに安心して預けることができない。
- ・ファミサポは事前の打ち合わせがあり、時間確保が難しく急なこともあるので、すぐ預け入れ（その日預けたいときなど）できる体制があるといい。
- ・ファミリー・サポートは利用してみたいと思うが、利用する時の手続きが手間で、もっと簡単に出来る様にして欲しい。例えば、ネットで予約が出来、お金は市に 750 円引き落とされて、市から相手方へ半分渡してもらえ等。利用者から利用料・負担料→市→預け先に振込
- ・ファミリー・サポートは、顔なじみがないと頼みにくい。男親が気軽に頼める雰囲気ではない。
- ・ファミリー・サポートで習い事のバスがくるところまで送ってもらっていました。ものすごく助かりました。
- ・ファミリー・サポート・センターに幼稚園の時に登録したが、市外の幼稚園に通っていると緊急時のお迎えはできないと言われ、意味がないので1度も利用しなかった。市内に幼稚園は3園しかないのに、サポートと言えるのか。
- ・ファミサポは利用しにくかった。③～⑤はあまりあてにしていない。特に教育委員会（学校への対応が不十分）。
- ・ファミサポの利用ないが、登録はしている。
- ・熊本に越してきてすぐ次男を出産し、長男もまだ幼少で、ファミリー・サポートを知り、幼稚園のバス停の迎えだけ頼んだことがありました。その時のサポート・センターの会員の方がとても横暴な方で、驚きすぐに辞めました。会員になる方の人柄等、きちんと判定しないままなのだと思いました。特に昨今は、とても重要なことだと思いますが。
- ・ファミリー・サポート・センターは金額により使ってみたい。

■利用時間帯や利用条件に関する意見

- ・利用したこともあるが、結局無料でできることって限度があるようだし、必要と思うことは有料しかない現実。お金がないところは結局何もできない。相談も。
- ・土日にも対応してもらえると、助かります。
- ・利用の際に上の子の年齢制限があり、一緒に利用できない。
- ・サポートできる子ども枠の拡大。
- ・仕事をしている夫も利用できるように、土日祝日の数時間だけでも開いてると助かりますが、無理にとは言いません。
- ・今のところ、必要性を感じていません。必要性を感じた時には利用させていただくと思いますが、時間帯がやはりネックです。
- ・ぼっぼの部屋も通常の保育園のように午後7時まで最大預かってもらえるとありがたい。
- ・土日祝の利用が出来ると助かります。

■教育相談に関する意見

- ・教育相談としてカウンセリングを子どもに受けさせています。子どもにとっても小学校の担任だけでなく、いろいろな人に相談できることはとても良いことだと思います。
- ・子どもが学校での悩みがなかなか改善しないときには、教育相談をまた利用したいと思います。子どももの話に耳を傾け、途中（その後）の様子も相談でき、私も子ども自身も安心できました。

- ・現在は6年生で、とても落ち着いた生活をしていますが、低学年の頃はケンカが絶えませんでした。教育相談を受けてから、学校のサポートで人格がとても変わりました。感謝しています。
- ・教育相談を月1回でなく、週1回ぐらいできれば、今現在の困り感が減るような気がします。
- ・教育相談をするときに、相談を受けられる先生や市から派遣される方がいらっしゃいますが、誰から相談したらいいのかわかりやすくできたらいいと思います。
- ・教育相談はどこでやっているのか分かりません。もっとわかりやすく、気軽に相談できるとよいです。
- ・学校教育課で相談した時、近くに子どもがいるのに、大きな声で「離婚が」とか「離婚」を連発している職員がいてデリカシーがないと思った。気づかい不足。

■相談事業に関する意見

- ・相談にのってくださる方が異動などで変わると、また一から話をするのが精神的にきつい。
- ・小学生の子どもが使うには 図書館があれば充分だと思うし 自分が相談したいときは 何か所かの窓口があるから大丈夫だと思います
- ・相談があるときに気軽に利用できたらいいと思う。
- ・希望はないが、相談内容によってはモンスターペアレント扱いされるのではと、利用を控えたい。
- ・もっと気軽に行きたい。小さい子しか行けないから。軽いことで相談するのは、少し気が引けて行けない。
- ・相談も予約なしで受けられたら、すごく良いと思う。何かあった時、その時に聞いてもらえるような。
- ・子どもが多動性障害ではないかと悩んでいた時期に、個人では、無理だろうと思うサポートをしてもらいました。(お医者さんの紹介状のおかげかもしれませんが) 助かりました。

■事業内容に関する意見

- ・幼児までの利用はしやすいが、児童になると動きも激しくなるので、なかなか利用しにくいです。スポーツ体験などの充実や、いろいろなことが体験できるようになると嬉しいです。
- ・無料や金額の低いイベントで利用しています。(お皿作りとか) 子どもの体験としてすごく役にたっています。もっと増やして欲しいです。
- ・無料塾などあれば参加させたい。
- ・保育ありの講演や子育ての勉強会などがあれば良いと思う。
- ・小学生が利用するのはあまり向いていない(狭いし、小さい子が多い)。学習室のような場所があれば良いと思う。親が在宅していない場合、友達の家では遊べない学校のルールなので子どもが安全に過ごせる場所があれば良い。(学童保育は、利用していないので。)
- ・こどもが小さい頃に利用したかったが、予約制や、人数制限で、利用できなかったのも、とても不満でした。市役所ではなく、こども達が集える場、友達が作れる場を作ってほしい。体を動かしておもいっきり遊べる場を作ってほしい。

■地域子育て支援センターに関する意見

- ・ふれあい館には、子どもが赤ちゃんの時に利用したが、小学生になり利用する機会がない、利用しにくいと思ってます。
- ・ふれあい館の病児保育を以前利用したことがあり、大変ありがたかったです。
- ・小学生のみでふれあい館を利用した際、社協の方に「小さい子が遊ぶ所だから、小学生は来ちゃだめ」と言われたそうです。
- ・子育て支援センターも人見知りだと行きづらい。誰かいつも職員の方がいて話しかけてくれるとありがたかった。

■利用したいが利用する時間がないという意見

- ・利用する時間がない。
- ・利用してみたい気持ちはあるが、習い事を掛け持ちしていて平日、週末ともに忙しいため、利用できない。
- ・共働きのため、利用したくても利用する暇がない。

■子育てサロン、子育てサークルに関する意見

- ・子育てサロンなのかがわかりませんが、以前任意で集めるお金を払わないと損するみたいな言い方をされ、払わされたことがあります。
- ・子どもたちが大きくなってきたので今はあまり必要性を感じなくなってきましたが、子どもが小さいうちは子育てサークルやファミリーサポートなどは、周りに（近くに）頼れる人がいない人などにとっては特に助かると思います。

■家庭児童相談に関する意見

- ・児童相談は気軽に電話することができ（教育相談は日時の設定が大変）気持ちが安らぎました。
- ・女性子ども支援課を利用したが、とてもデリケートな問題を話すのに相手は2人（職員）だし1人は男性でとても話しづらい。もっと専門の勉強されている女性かつ、コミュニケーション能力にたけた人が好ましい。

■一時保育事業に関する意見

- ・一時保育事業は早めに依頼しても断られたこともあり、当てにならないと感じた。宛名の子の行事への参加も断念しました。
- ・ヴィーブル内の「ぼっぼ保育室」は末っ子が未就園のとき、何度か利用し、とても助かりました。身近にすぐに預かりができる施設があるのは心強いものです。日頃、育児に追われる母親のストレス軽減にもなっていくと思いますので、これからもこういう施設は充実していただくともっと子育てしやすい環境につながっていくかと思います。

■健康育児相談に関する意見

- ・子どもが乳児のときは、健診と育児相談等利用していましたが、年齢が上がり小学生になってからはあまり利用しなくなりました。
- ・健康育児相談は初めて利用する者にとって、表示が少なく説明や案内も不十分でした。声をかけられますが、どことなく嫌な思いをします。

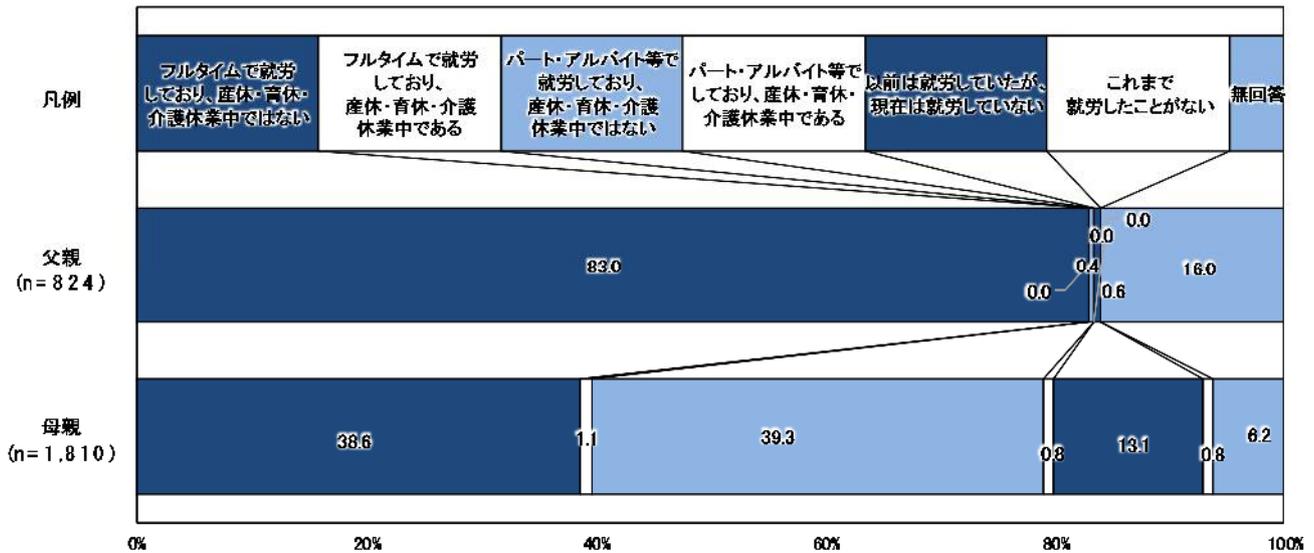
■その他

- ・利用したほうがいいのかと思うが、敷居が高い。食事や、生活習慣、勉強への取り組みで不安もあるけれど。
- ・あまり必要性は感じない。
- ・困った人のために続いてほしいと思います。
- ・子どもが成長し、今後は利用することはないと思います。利用したことで母親（私）の友人ができ、小学校へ進学する時など役に立つことが多々あったので若い世代のお母様方には、ぜひ利用してもらいたいと思います。
- ・感染症対策を季節ごとに行っていただきたい。
- ・上のお兄ちゃんともに発達障害があり、学校教育からはなれて、社会に出てからのサポート等の説明があれば利用したいと思っています。
- ・子どもが赤ちゃんとか、小さいうちは、育児休暇中だったこともあり、児童館や、子育てサロンなどを利用していました。しかし、復職後、毎日がバタバタしているし、子ども達が小学生になった現在では、利用する機会がない。子ども達の相談と言えば、学力の向上など、小さい頃とは悩みが変わりました。
- ・合志市役所にほとんど集まっているので遠い。

5. 保護者の就労状況について

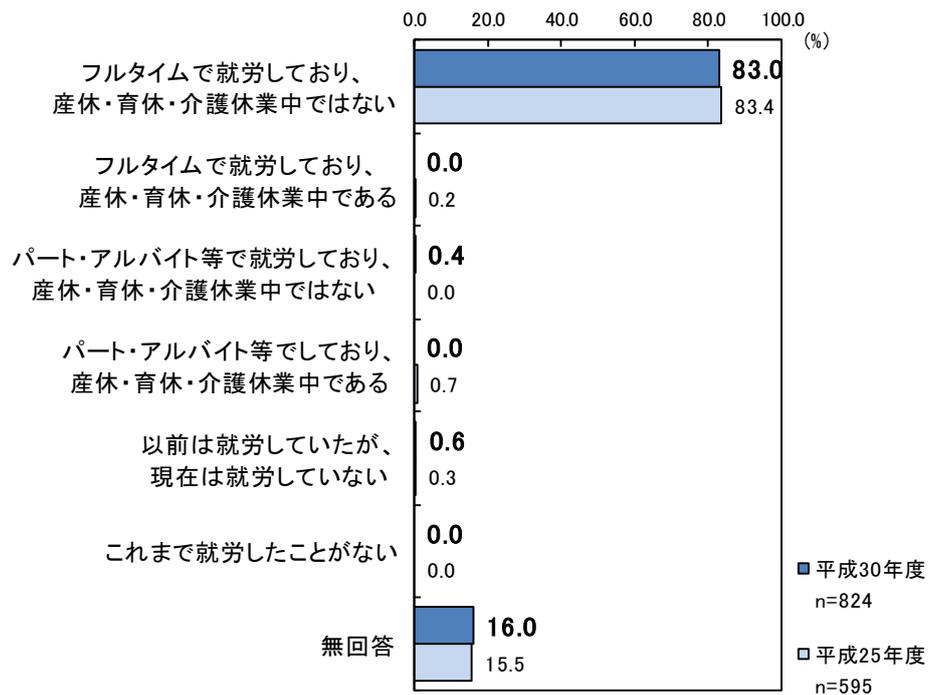
問 14-1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（それぞれ○は1つ）

保護者の現在の就労状況をみると、父親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く全体の 83.0%を占めている。また、母親では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 39.3%で最も高く、これとほぼ同率で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 38.6%で続いている。「以前は就労していたが、現在は就労していない」の 13.1%が続いている。



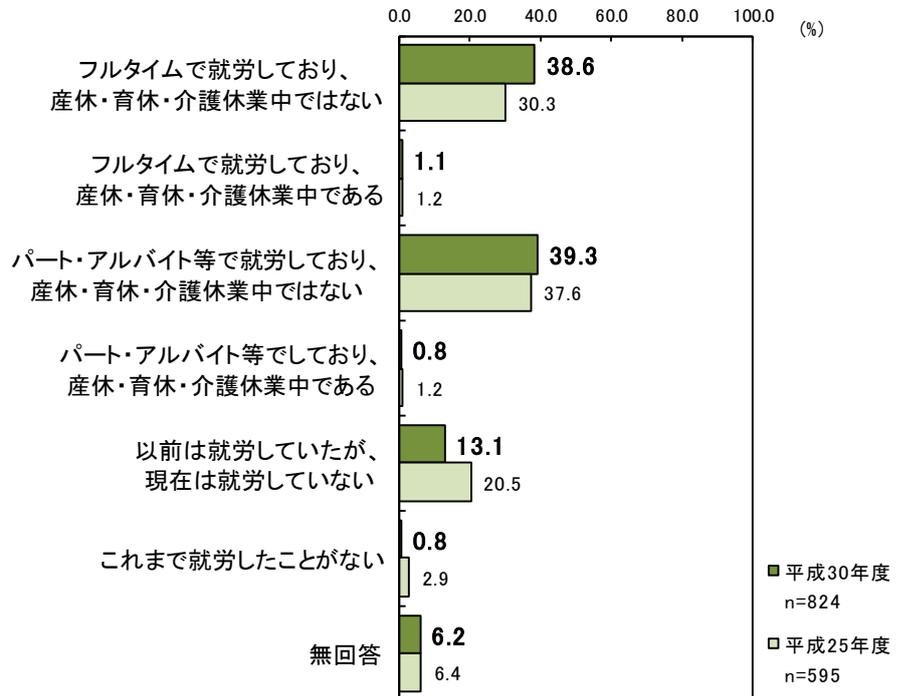
①父親(25年度調査との比較)

父親の就労状況を平成 25 年度調査の結果と比較すると、変化は認められず、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が大半を占めている。



②母親

母親の就労状況を平成 25 年度調査の結果と比較すると、今回の調査は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 8.38 ポイント、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 1.7 ポイントそれぞれ増加し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 7.4 ポイント減少している。



問 14-1 で「1」～

「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 14-2 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(() 内に数字でご記入ください。)

●1週当たりの就労日数

1週当たりの就労日数をみると、父親、母親のどちらも「5日」が最も高くなっているが、母親の64.4%に対し、父親は60.3%と4.1ポイント低くなっている。その分、父親は「6日」の割合が31.4%と母親の12.9%を18.5ポイント上回っている。

①父親

	度数	%
3日	2	0.3
4日	6	0.9
5日	414	60.3
6日	216	31.4
7日	30	4.4
無回答	19	2.8
合計	687	100.0

②母親

	度数	%
1日	3	0.5
2日	7	1.1
3日	32	4.9
4日	80	12.2
5日	424	64.4
6日	85	12.9
7日	8	1.2
無回答	19	2.9
合計	658	100.0

●1日当たりの就業時間

1週当たりの就労日数をみると、父親、母親のどちらも「8時間」が最も高くなっているが、母親の31.9%に対し、父親は29.4%となっている。父親は「10時間」の割合が22.7%、「12時間」が13.1%と母親の割合を大きく上回っている。

①父親

	度数	%
2時間	2	0.3
3時間	1	0.1
4時間	1	0.1
5時間	2	0.3
6時間	3	0.4
7時間	5	0.7
8時間	202	29.4
9時間	98	14.3
10時間	156	22.7
11時間	56	8.2
12時間	90	13.1
13時間	11	1.6
14時間	7	1.0
15時間	14	2.0
16時間	3	0.4
無回答	36	5.2
合計	687	100.0

②母親

	度数	%
1時間	2	0.3
2時間	2	0.3
3時間	15	2.3
4時間	36	5.5
5時間	78	11.9
6時間	100	15.2
7時間	80	12.2
8時間	210	31.9
9時間	59	9.0
10時間	31	4.7
11時間	6	0.9
12時間	11	1.7
13時間	2	0.3
15時間	1	0.2
無回答	25	3.8
合計	658	100.0

問 14-3 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例:8時~18時のように)24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

●家を出る時間

自宅を出る時間をみると、父親は「7時」の48.9%、母親は「8時」の47.6%が最も高くなっている。

①父親

	度数	%
3時	3	0.4
4時	2	0.3
5時	13	1.9
6時	84	12.2
7時	336	48.9
8時	166	24.2
9時	31	4.5
10時	2	0.3
11時	1	0.1
12時	1	0.1
13時	1	0.1
14時	2	0.3
15時	2	0.3
23時	1	0.1
無回答	42	6.1
合計	687	100.0

②母親

	度数	%
4時	1	0.2
5時	2	0.3
6時	10	1.5
7時	184	28.0
8時	313	47.6
9時	96	14.6
10時	10	1.5
11時	6	0.9
13時	1	0.2
14時	2	0.3
15時	1	0.2
16時	1	0.2
18時	3	0.5
22時	1	0.2
23時	1	0.2
無回答	26	4.0
合計	658	100.0

●**帰宅時間**

帰宅時間をみると、父親は「19 時」の 22.6%が最も高く、これに「20 時」の 21.3%が続いている。母親は「18 時」の 27.5%が最も高く、これに「19 時」の 17.0%が続いている。

①**父親**

	度数	%
1時	1	0.1
2時	1	0.1
3時	1	0.1
7時	1	0.1
9時	1	0.1
14時	1	0.1
15時	2	0.3
16時	3	0.4
17時	18	2.6
18時	109	15.9
19時	155	22.6
20時	146	21.3
21時	106	15.4
22時	66	9.6
23時	20	2.9
24時	10	1.5
無回答	46	6.7
合計	687	100.0

②**母親**

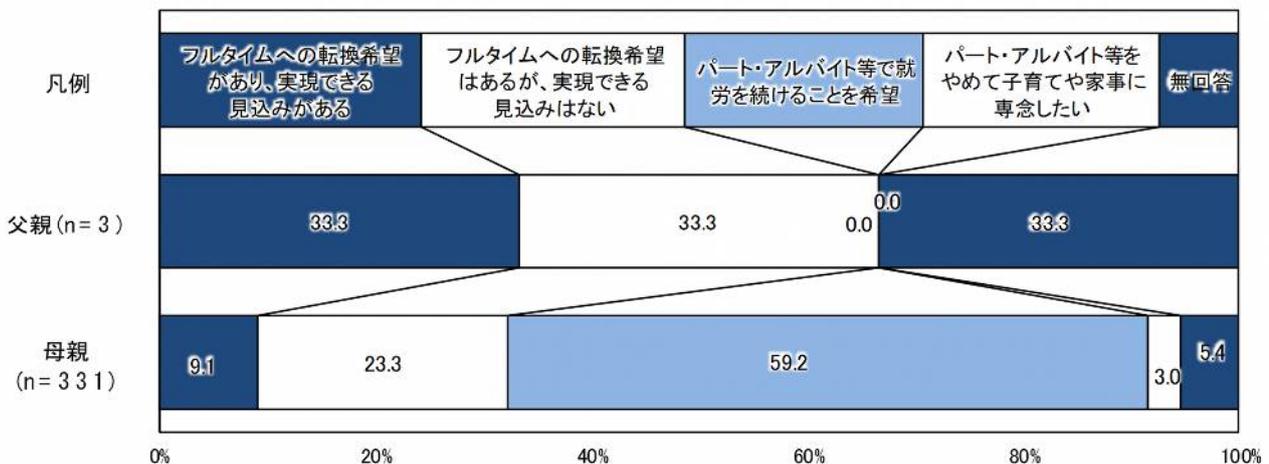
	度数	%
2時	1	0.2
3時	1	0.2
5時	1	0.2
10時	1	0.2
11時	3	0.5
12時	9	1.4
13時	24	3.6
14時	28	4.3
15時	52	7.9
16時	70	10.6
17時	102	15.5
18時	181	27.5
19時	112	17.0
20時	32	4.9
21時	4	0.6
22時	5	0.8
23時	1	0.2
24時	2	0.3
無回答	29	4.4
合計	658	100.0

問 14-1 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

問 14-4 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

●**パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望**

パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望をみると、父親(3 人)は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」、が 33.3%で並んでいる。母親(331 人)は「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」の 59.2%が最も高く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の 23.3%が続き、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は 9.1%となっている。

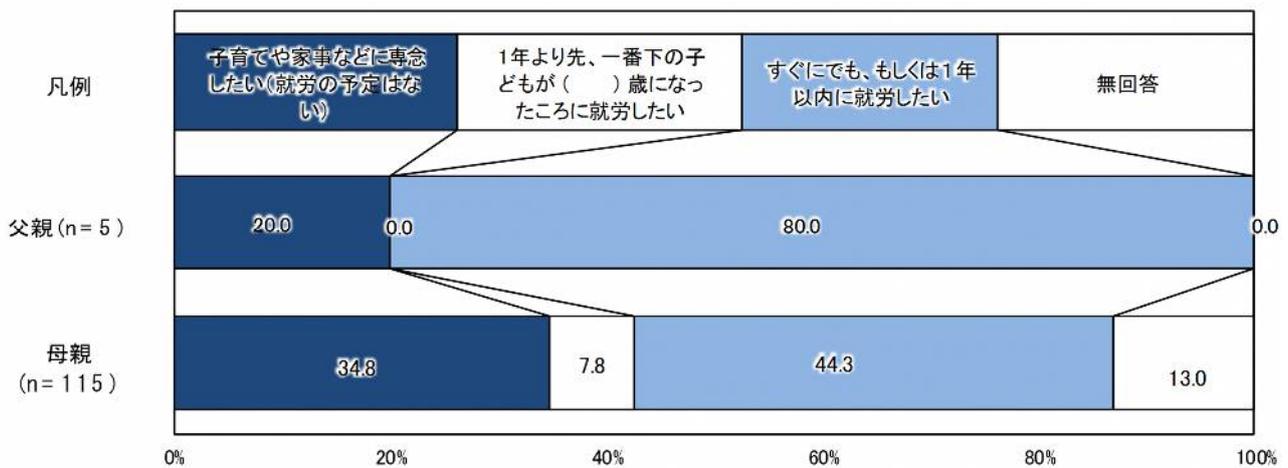


問14-1で「5」または「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15-1へお進みください。

問14-5 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

●就労していない人の就労希望

就労していない人の就労希望をみると、父親(5人)は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の80.0%が最も高く、これに「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の20.0%が続いている。母親(115人)は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の44.3%が最も高く、これに「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の34.8%が続いており、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」は7.8%にとどまっている。



●「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」という具体的な年齢

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人(母親9人)にその年齢を聞いたところ、「10歳」の33.3%が最も高く、これに「7歳」の22.2%が続いている。父親は該当者がいない。

①父親

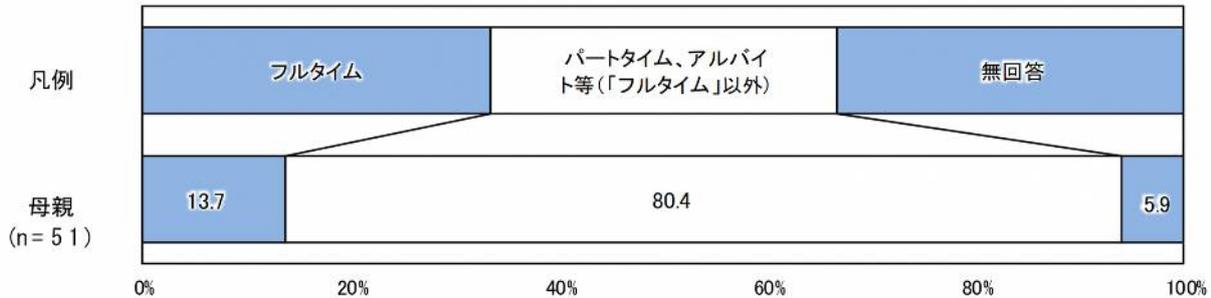
該当者なし

②母親

	度数	%
6歳	1	11.1
7歳	2	22.2
9歳	1	11.1
10歳	3	33.3
13歳	1	11.1
15歳	1	11.1
合計	9	100.0

●「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人が希望する就労形態

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人(母親 51人)に、希望する就労形態を聞いたところ、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」の80.4%が最も高く、次いで「フルタイム」の13.7%となっている。父親の回答者は3人で「フルタイム」2件、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」1件となっている。



●「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」と回答した人が希望する1週当たりの日数

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」を希望する人の1週当たりの日数をみると、母親は「3日」の36.6%が最も高く、これに「4日」が34.1%で続く。

①父親

(無回答)

②母親

	度数	%
2日	1	2.4
3日	15	36.6
4日	14	34.1
5日	11	26.8
合計	41	100.0

●「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」と回答した人が希望する1日当たりの時間

「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」を希望する人の1週当たりの日数をみると、母親は「5時間」の43.9%が最も高く、次いで「4時間」の31.7%、「6時間」の12.2%となっている。

①父親

(無回答)

②母親

	度数	%
3時間	1	2.4
4時間	13	31.7
5時間	18	43.9
6時間	5	12.2
7時間	2	4.9
8時間	2	4.9
合計	41	100.0

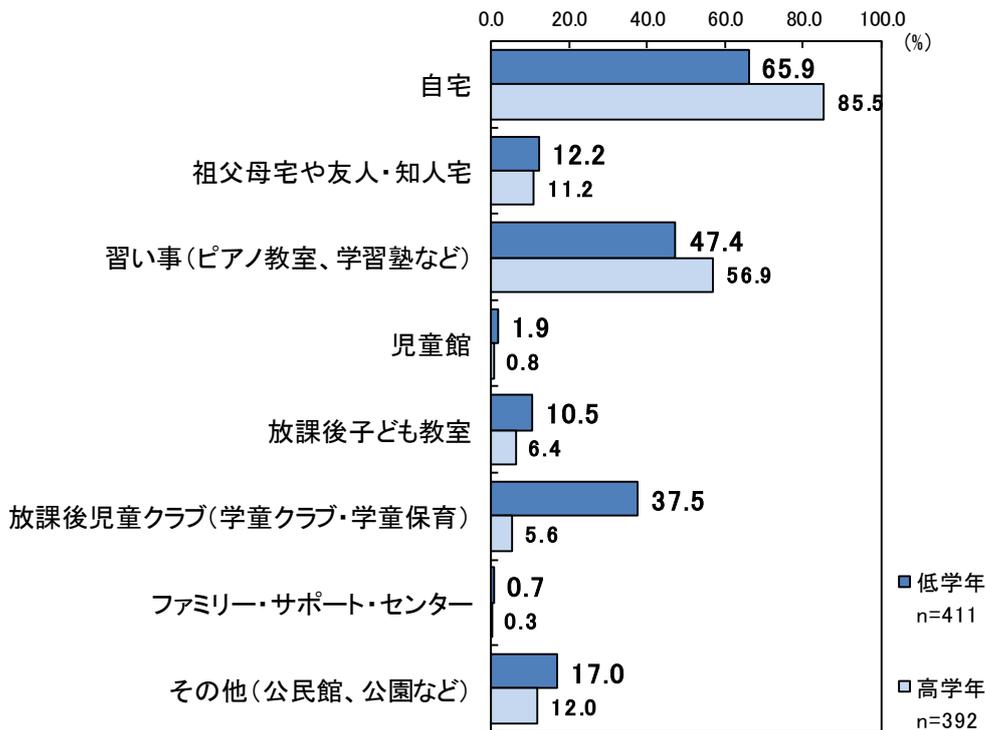
6. 放課後の過ごし方について

問 15-1 宛名のお子さんについてうかがいます。放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例：18時のように）24時間制でご記入ください。

放課後の時間を過ごさせたい場所については、小学校低学年では「自宅」が65.9%で最も高く、次いで「習い事」の47.4%、「放課後児童クラブ」の37.5%となっている。小学校高学年では「自宅」が85.5%で最も高く、次いで「習い事」の56.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」の11.2%となっており、「放課後児童クラブ」は5.6%にとどまっている。

小学校低学年について平成25年度調査の結果と比較しても大きな差は認められない。

主な過ごさせたい場所別に最も高い希望日数をみると、「自宅」・「5日」(32.8%)、「祖父母宅や友人・知人宅」・「1日」(35.1%)、「習い事」・「2日」(37.8%)、「放課後児童クラブ」・「5日」(62.2%)となっている。



■「自宅」と回答した人の日数

	度数	%
1日	45	7.3
2日	98	15.9
3日	103	16.7
4日	57	9.2
5日	203	32.8
6日	15	2.4
7日	67	10.8
無回答	30	4.9
合計	618	100.0

■「祖父母宅や友人・知人宅」と回答した人の日数

	度数	%
1日	34	35.1
2日	27	27.8
3日	14	14.4
4日	3	3.1
5日	14	14.4
6日	1	1.0
無回答	4	4.1
合計	97	100.0

■「習い事」と回答した人の日数

	度数	%
1日	100	23.2
2日	163	37.8
3日	88	20.4
4日	40	9.3
5日	26	6.0
6日	7	1.6
無回答	7	1.6
合計	431	100.0

■「児童館」と回答した人の日数

	度数	%
1日	8	66.7
2日	1	8.3
5日	1	8.3
7日	1	8.3
無回答	1	8.3
合計	12	100.0

■「放課後子ども教室」と回答した人の日数

	度数	%
1日	22	31.4
2日	20	28.6
3日	11	15.7
4日	1	1.4
5日	8	11.4
7日	2	2.9
無回答	6	8.6
合計	70	100.0

■「放課後児童クラブ(学童クラブ・学童保育)」と回答した人の日数と下校時から何時まで

	度数	%
1日	3	1.7
2日	7	3.9
3日	26	14.4
4日	23	12.8
5日	112	62.2
6日	3	1.7
無回答	6	3.3
合計	180	100.0

	度数	%
14時	1	0.6
16時	4	2.2
17時	76	42.2
18時	60	33.3
19時	28	15.6
20時	2	1.1
無回答	9	5.0
合計	180	100.0

■「ファミリー・サポート・センター」と回答した人の日数

	度数	%
1日	1	25.0
5日	3	75.0
合計	4	100.0

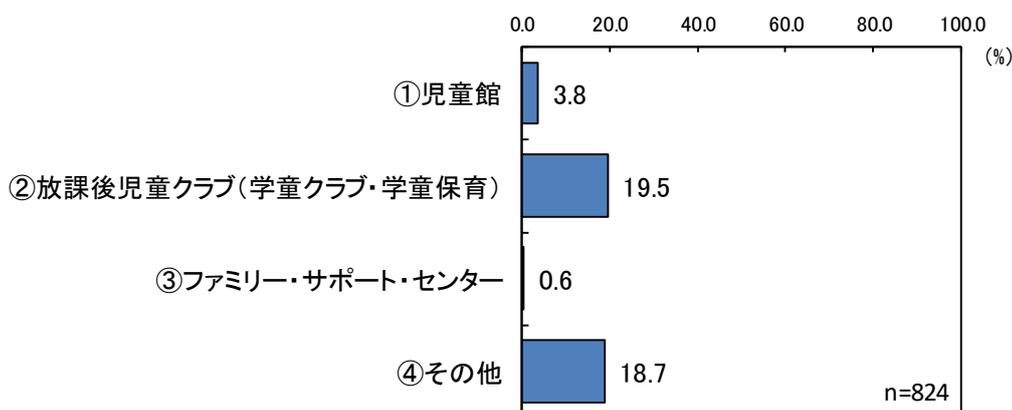
■「その他(公民館、公園など)」と回答した人の日数

	度数	%
1日	46	37.7
2日	38	31.1
3日	17	13.9
4日	7	5.7
5日	8	6.6
7日	3	2.5
無回答	3	2.5
合計	122	100.0

問 15-2 放課後や土曜・休日や長期休暇中に利用している事業を、①～④の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

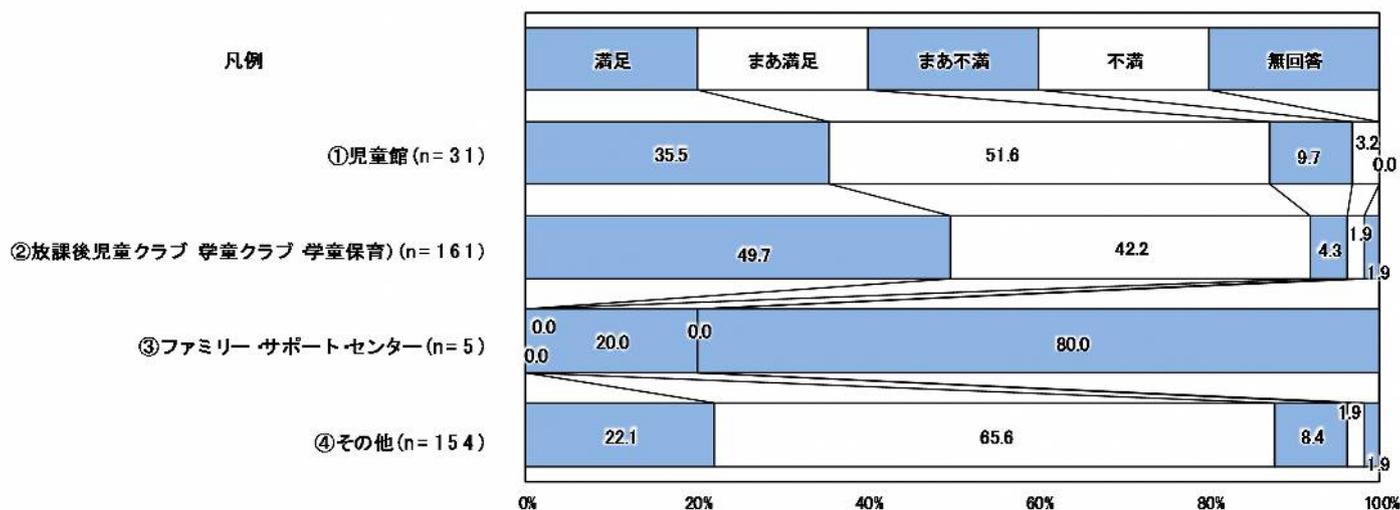
●事業の利用状況

事業の利用状況をみると、「放課後児童クラブ」が 19.5%で最も高い。次いで「その他」の 18.7%、「児童館」の 3.8%となっている。



●事業の満足度

事業の満足度をみると、「満足」、「まあ満足」を合わせた割合が最も高いのは「②放課後児童クラブ」の 91.9%、次いで「④その他」の 87.7%、「①児童館」の 87.1%となっている。一方、「まあ不満」、「不満」を合わせた割合が相対的に高くなっているのは、標本数が 5 件の「ファミリー・サポート・センター」(20.0%)、「①児童館」(12.9%)などとなっている。



問 15-3 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

■学童クラブ・学童保育に関する意見

- ・第一小は併設の学童がなく徒歩で移動しないといけないので、大変ではないかと思う。また学童から家まで必ず保護者の迎えが必要で、他の学童に比べ不便さもある。土曜日はふれあい館（9：00～）で仕事があっても勤務時間が合わず、利用できない。その他はとてもよいです。
- ・祝日の勤務が夫婦（両親）ともあるが、学童を利用できず困っている。
- ・子どもが楽しく通っており、学童での話もよくしてくれます。大人数の子どもがいるため、先生方は大変だろうなといつも感謝しています。
- ・合志小にも児童クラブがあると、淋しい思いをさせなくてすむのかなと思います。できれば作ってほしいです。
- ・合志市の学童保育は合志中部保育園しかなく、土曜の預かりをしていません。夫婦共働きで、土曜や祝日も仕事がある日はとても困りました。土曜日だけでも学童保育をしていただけたら非常に助かります。祖父母は遠方なので預けることができません。
- ・学童クラブを 19 時まで利用しています。仕事がフルタイムで通勤時間も長いため、19 時まで学校の学童が利用できる合志市は子育てに優しい町だと心から思います。熊本市は 18 時まででのことが多く、フルタイムには厳しいので、これからも 19 時まで OK な制度にしてください。
- ・学童クラブの利用料金が値上がりし、本当は預けたいが、2 人分の支払いがパートでは難しいので、今回利用を断念し長く勤務した会社を辞めて、短時間のパートを探す事にした。
- ・学童クラブの利用が長期休暇のみ利用できるようになればいいなあととても思う。平日学校の下校から 17 時までの利用で月 8,000 円は高すぎる。
- ・介護休暇・産休中にも学童クラブでの預かりを可能にしてほしい。（育休中は仕方ないと思いますが。）
- ・利用料が高いので安くしてほしい。（特に夏休み）
- ・利用料が高い。熊本市は母子家庭に割引などがあるのに対し、合志市は少なくとも 5～6 千円と家計に負担がかかる。
- ・もっと学童に入りやすくしてほしい。
- ・民間の学童を利用しています。学校の学童よりお値段は高いですが、一人ひとつの机があり、勉強の時間も設定してあり、送迎もあり満足しています。金額があと少し安ければとは思いますが。
- ・他の市では、4 年生以上の受け入れ状況が厳しいようですが、東小学童クラブでは、6 年生でも受け入れていただけて有難い。
- ・フルタイムのときはよかったのですが、パートだと利用料の負担が大きい。
- ・たくさん遊ばせていただき、異年齢交流もでき、安心して仕事でき感謝している。ただ 3 年生までの利用になるのでその後が心配。
- ・学童保育を申し込もうとしたが満員と言われて断られた。
- ・仕事をしていて子どもを預けているのに役員等の負担が多い。学校の役員、地域の役員など多すぎるので、学童での役員はやめてほしい。
- ・学童はおやつがお菓子が多く、少し摂取し過ぎかと思う。果物などをメインに入れてほしい。
- ・学童クラブも役員等がなければ利用したい。
- ・学童クラブは、人数が多すぎて窮屈な気がするし、先生が少しこわいです。
- ・学童が保護者の勤務時間関係なくは入れればよいなと思います。ただ、学校からだいぶ離れている学童もあると聞いたので、敷地内のほうが安心します。
- ・学童が不足しており学年が上がるにつれて遠回しに辞めてほしいと言われていたりしているよう。他の小学校は新設されているのに、平等に増設して欲しい。市へ相談していると言われるが、話しが進んでいない。
- ・学童があることで、就労はとても助かっていますが、学童の費用が高額であること、高学年に伴い、利用時間が減って行くのに対して、費用が利用する子とあまり利用しない子との間に差があるのは問題だと思います。また、平日より長期休暇の利用を希望している家庭の方が多いと思います。学童に行く時だけの利用額負担の案もあればもっと利用しやすいと思います。
- ・核家族なので、学童保育があり大変助かっています。

- ・いつも入れるかどうか分からない状況なので、もう少し増やして欲しい。各学校区内に一つくらいずつあると、なお助かります。
- ・ひとり親は学童を無料にしてほしい。習い事をさせていない日は、まだ仕事が終わらないので早く帰ってこられると困る。学童の金額が高すぎて払えず、来年から学童に行かせられず、夏休みなど子どもが1人で家にいないといけないので不安。すぐにでも対策してください。
- ・児童1人1人に向き合うのは難しいと思うが、子どもの個性を理解して接してほしい。話し言葉に気をつけてほしい（方言等…子どもがマネする）。
- ・学童のおやつやの量や内容が体に悪そうで見直してほしい。量だけでも。

■公園に関する意見

- ・公園に管理人さんがいると安心する。
- ・元気の森公園をよく利用しますが、犬の散歩のマナー違反（リードから離す、フンの片付け）、ボール遊びの場所を決めてほしい（硬いボールのキャッチボールは、取り損ねた時頭に当たりそうになった）など。マナーを守るように周知してほしい。
- ・元気の森公園にもう少し遊具がほしい。安全面を考慮しておいてないのかもしれませんが。
- ・ボール遊びが出来る公園が近くにないで運動能力をつけられない。
- ・ひかりヶ丘地区だがボールを使える公園が1つもない。鬼ごっこ等をするとうるさいと近所からクレームが来るため、遊べない。妙泉寺公園のような広場があると助かります。
- ・土日に公園を利用する際、野球等で利用されている日があるが、小さいスペースまで車が停まっているので、できるだけ乗り合わせで来て、駐車場のみを使用し、小さいスペースは開けておいてほしいです。
- ・中央運動公園の整備をしてほしい。草が生え放題で整ってないと、子どもを安心して遊ばせられない。
- ・近くに環境の整った公園がない。あれば、ぜひ利用させたい。
- ・小さな公園はあるが、大きな公園がないので遊びも限られるし、利用する人数が制限される。熊本市の総合運動公園に結局行かざるえない。
- ・子どもが遊べる広い遊具がある公園を作してほしい。元気の森は遊具が少なすぎる。
- ・公園はよく利用するが、どの公園も遊具が少ないと思う。
- ・公園の周りは住宅なので、ボール禁止。遊具なし。全く遊ばせません。2、3キロ先の公園まで行かないと身体を動かすことができずかわいそうです。
- ・公園に休める日陰を作してほしいです。
- ・公園に時計を設置してほしい。
- ・公園でボール遊びや、小さい子を気にしなくお互い安全に遊べる場所があるといいな。
- ・公園でのボール遊び禁止など、子どもが外で遊ぶ制限をしないでほしい。
- ・公園での遊びに制限がありすぎる。ボール遊び禁止など。
- ・公園が狭い。ボール遊びできる場所がない。
- ・球技ができる公園が近くにあれば嬉しい。
- ・栄グラウンドはよく行っています。公民館の外でたまに遊んでいます、鬼ごっこやボール蹴り等です。

■長期休暇中の学童クラブ・学童保育に関する意見

- ・長期休暇中のみ利用できる学童ができるといいです。学校がある日は2時間～3時間程の留守番ですが、夏休みとなると1日留守番させるのは高学年になっても不安があるので。
- ・長期休暇中に1年生の頃は預かってもらえたのですが、第1子が高学年になると枠が少なく入れなくなり、本児も預けなくなりました。家にふたりで留守番なので心配です。
- ・学童クラブに入っているが、春より人数が多く保留とされた。長期休暇（夏休み）など、家でずっと一人で過ごさせるのが心配。できれば週2日でも行かせてほしい。
- ・学校内の学童クラブを、長期休暇のみ利用できるシステムがあればありがたいと思います。
- ・夏休みなどの長期休みの間、子どもたちだけ家に留守番させるのは心配なので、この間だけでも学童クラブなどをお願いしたいと思ったが、休みの間だけの利用はできないとのことなので、なかなか仕事に就けない。また、利用料が子どもの人数分となると高額にもなるので、やはり考えてしまう。
- ・夏休みだけ預かれるようにしてほしい。平日は大丈夫なので。

- ・夏休み、冬休みの利用時、8時～しか開いていないので、出勤前に車で送らないといけないので、7時半から開いていると助かります。
- ・長期休みのみ利用していたが、待機の方が多く、退所しました。
- ・長期休みのみ学童の利用ができるようにしてほしい。
- ・長期休み中だけ学童の利用ができるようにしてほしい。学童を月払い（月ごとの契約）にしてほしい。
- ・長期休暇の学童を希望していたが、家の近くに入れるところがありません。（1年生の夏休みは入れましたが、冬休み、春休み、2年生の夏休みは入れませんでした。）
- ・長期休暇中のみの対応をしてもらえる場所が欲しい。
- ・長期休暇で学童をお願いしていました。できれば希望された方全員を受け入れてほしいです。校区内に近いところにもできれば嬉しいです。
- ・今年まで長期休暇中のみ利用していたが、来年度より保留になった。できれば利用したい。
- ・現在、学童は利用していない。長期休暇用の学童があれば利用したい。
- ・学童の利用について、長期休みのみ利用できるようにしてほしい。（平日も利用すると料金が高額になる。やめると長期休みに利用が出来ないと言われがっかり。）→祖父母の負担がかなりかかる。ふれあい館で実施している（たけのこクラブ）のは知っているが、定員があるので、もっと気軽に学校の中の学童で利用したい。
- ・長期休暇中のお弁当をなくしてもらえると嬉しいです。・長期休暇のみたまにイベント的なことがあれば参加させたいです。毎日留守番させるのは心配もあるし、生活のメリハリがなくなりました。
- ・長期の休暇中だけ預かれる場所があればよい。学童だと1年間通じて入所しないといけない。
- ・長期休暇だけの預かり枠を増やしてほしい。また学校に併設してほしい。
- ・長期休みの期間中は、毎日昼食を用意するのがたまに大変だと思う時があるので、格安で子どもだけでも利用できる食堂みたいなのがあれば有難いです。
- ・長期のみ利用できる放課後児童クラブをもっと増やしてほしい。

■児童館に関する意見

- ・児童館へは、友達と宿題をしたり遊んだりしていますが、17時で終了なので、放課後あまり時間が無いので18時までにしてもらえると嬉しい。
- ・児童館は小さいこどもの施設なので利用できない。他の施設も、気軽に利用できない。利用できる人とできない人がいる。全く利用できない。子育てに力をいれていると言うが、実態は恩恵を受けていない。前住んでいた市の方が、気軽に利用できて、よかった。直ぐに集える場が多かった。
- ・小学生が興味を持ちそうなイベントを（プログラミング・博物館・図書館・英語（サマースクール）など）を自分で見つけて利用しています。または習い事、スポーツも。はっきり言って児童館では子どもが満足しない。
- ・6年生なので、児童館等の利用はありません。入館しづらいそうです。学校では、みんなでトランプをやったり、囲碁をしたりするそうです。そのような場所があればいいなと思います。

■遊びに関する意見

- ・放課後や、特に土・日などに子ども同士で遊べる場所がないので、あったらいいなと思う。公園ではなく、図書館などが併設されたフリースペースなど、屋内施設で雨が降っても遊べるようなところ、長期休暇の時など、お友達とお勉強ができたり、遊んだりできる場所があると親も安心できます。
- ・基本子どもたちは校区内で遊ぶようになってきているのだが、遊ぶ場所が少ないうえ、ボール遊びだめ自転車だめスケボーだめといろいろ禁止事項が多すぎて、子どもたちが遊ぶことがどんどん少なくなっている気がします。
- ・ボールや遊具等で小学生が思いっきり遊べる場所を作って欲しい。

■雨の日の遊び場に関する意見

- ・晴れの日には公園で遊んだり出来るけど、雨の日には皆で遊ぶ所が無いそうです。雨の日には皆で気軽に遊べる場所があるといいなと思います。
- ・夏期休暇中は暑すぎて公園の利用はほぼ不可能です。室内にいくつか遊具のある大型施設があるととても良いと思います（有料でもいいので）。以前、愛知県に住んでいましたが「こども未来館ここにこ」

「とよた化学体験館」「とよた地域文化広場こども体験館」等々、室内で子どもが遊べる施設があり、雨の日などもとても助かっていました。

■図書館に関する意見

- ・校内区に学校以外に図書館がない。室内で子どもがすごせるスペースがあればいいと思います。
- ・公民館に自習室があるとありがたいです。うるさくするといけないので利用者は記名式にするなど。泉ヶ丘の市民センターの図書室がもう少し広いと助かります。

■放課後等デイサービスに関する意見

- ・発達障害があるので放課後等デイサービスを利用しています。合志市でも事業所が増えていますが、通っていたところは突然事業所名が変わっていたり、子どもに対する虐待と言ってもいいような行為や、突然の閉所などありえないことがありました。大切な子どもを預ける側としては専門性を持ったところとして安心して預けていたので非常に残念でした。全部がそうではありませんが、市としてもっと実態を把握し指導していただくことは難しいでしょうか。
- ・発達障害があり、民間の発達支援センターを利用しています。
- ・放課後子ども教室などあれば参加したい。

■ファミリー・サポート・センターに関する意見

- ・ファミリー・サポートは形だけ。合志市内同士でしか使えない。私の祖母は熊本市武蔵ヶ丘。あちらのサポート・センターと連絡をとり、お金も別。大々的にアピールしている割には形だけで身のないシステム。友達だけが頼りだった。

■公民館などに関する意見

- ・安全な環境で過ごせればと考えています。公民館が利用できると安心です。

■その他

- ・学校の部活がなくなるので、代わりになる活動の場が欲しい。部活同様に放課後の時間帯で、親の送迎が必要なく、また、費用も抑えて欲しい。クラブチームは月謝が高く、送迎が必要なことが多いため入会できない。
- ・子どもが病気のときに両親どちらかが休んでいるが、ひとり親の家庭は大変だと思う。
- ・学校から自宅が遠いので、本当は他の所でいろんな人と遊んだりふれあえたらと思うが、帰ってくるので精一杯で難しいです。
- ・友達同士自由に遊べる環境にあると思います（サッカー、自転車を自由にできる）。現状維持していただきたいと思います。
- ・一年中須屋市民センターや妙泉寺公園で遊んでいます。前田公園、通称赤公園にも行きます。真夏の昼も炎天下で遊ぶので心配。市民センターで読書とかカードゲーム・オセロでもできるといいかも、また水曜日、土日の自転車の子と自転車の行き合いもいつも危ないなと思ってます。
- ・放課後は学年が上がると遊ぶ時間がないので、ほとんど自宅で過ごしています。週1のスポーツセンターでの習い事に参加していますが、3月で先生がお辞めになるので今後どうしようかと考えています。

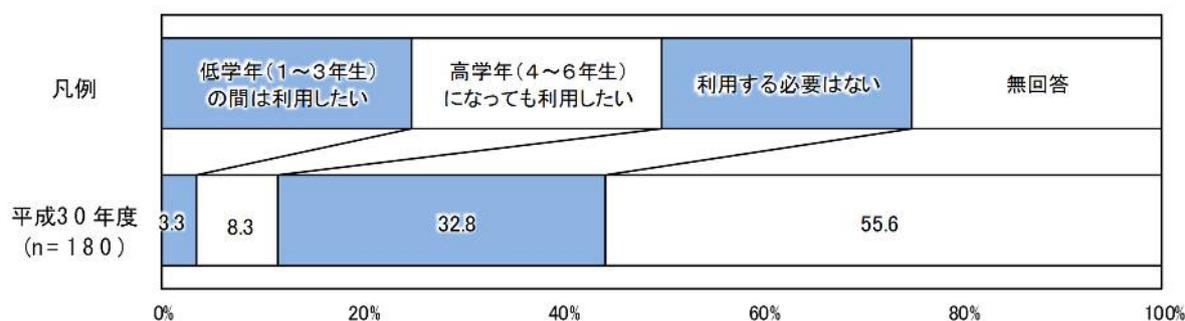
問 15-1 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。

（1）土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 32.8%で最も高く、次いで「高学年になっても利用したい」の 8.3%、「低学年の間は利用したい」の 3.3%となっている。

放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8 時」(52.4%)、終了時間「18 時」(38.1%)となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間

	度数	%
7時	3	14.3
8時	11	52.4
9時	2	9.5
10時	1	4.8
16時	3	14.3
無回答	1	4.8
合計	21	100.0

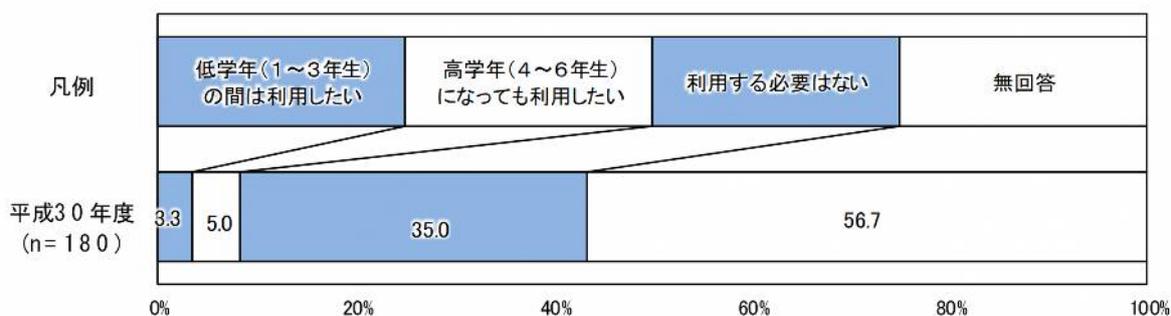
■「放課後児童クラブ」の終了希望時間

	度数	%
13時	3	14.3
15時	1	4.8
16時	1	4.8
17時	6	28.6
18時	8	38.1
19時	1	4.8
無回答	1	4.8
合計	21	100.0

（2）日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 35.0%で最も高く、次いで「高学年になっても利用したい」の 5.0%、「低学年の間は利用したい」の 3.3%となっている。

放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8 時」(60.0%)、終了時間「18 時」(40.0%)となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間

	度数	%
7時	1	6.7
8時	9	60.0
9時	2	13.3
10時	1	6.7
無回答	2	13.3
合計	15	100.0

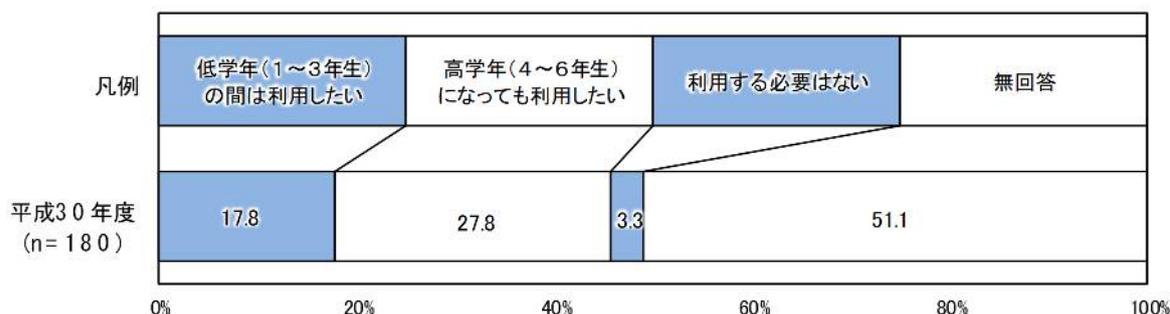
■「放課後児童クラブ」の終了希望時間

	度数	%
13時	1	6.7
16時	1	6.7
17時	4	26.7
18時	6	40.0
無回答	3	20.0
合計	15	100.0

問17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09時～18時のように）24時間制でご記入ください。

長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「高学年になっても利用したい」が27.8%で最も高く、次いで、「低学年の間は利用したい」の17.8%となっている。

放課後児童クラブを利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「8時」（75.6%）、終了時間「17時」及び「18時」（36.6%）となっている。



■「放課後児童クラブ」の開始希望時間

	度数	%
7時	5	6.1
8時	62	75.6
9時	11	13.4
10時	1	1.2
無回答	3	3.7
合計	82	100.0

■「放課後児童クラブ」の終了希望時間

	度数	%
14時	1	1.2
16時	2	2.4
17時	30	36.6
18時	30	36.6
19時	15	18.3
20時	1	1.2
無回答	3	3.7
合計	82	100.0

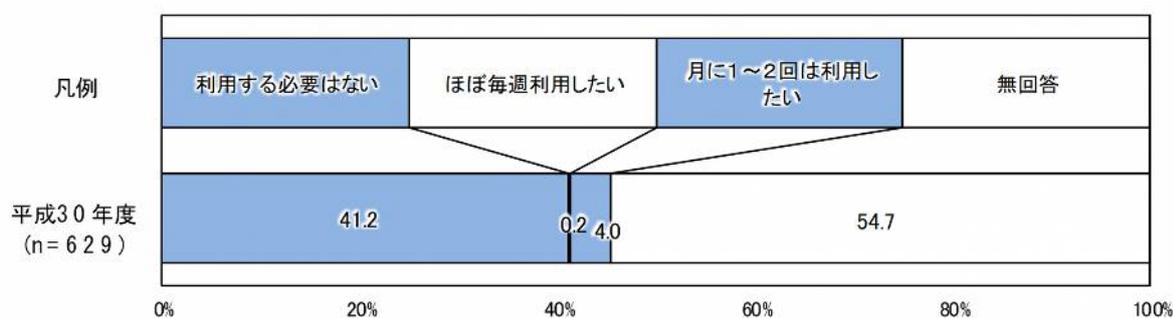
問 15-1 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」以外に○をつけた方にうかがいます。

問 18-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）以外の事業の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

①土曜日

土曜日に、放課後児童クラブ以外の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 41.2% で最も高く、次いで、「月に 1～2 回は利用したい」の 4.0%、「ほぼ毎週利用したい」の 0.2% となっている。

放課後児童クラブ以外の事業を利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「9 時」(34.6%)、終了時間「17 時」(30.8%)となっている。



■「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯

○開始時間

開始時間	度数	%
7時	2	7.7
8時	5	19.2
9時	9	34.6
10時	2	7.7
13時	2	7.7
無回答	6	23.1
合計	26	100.0

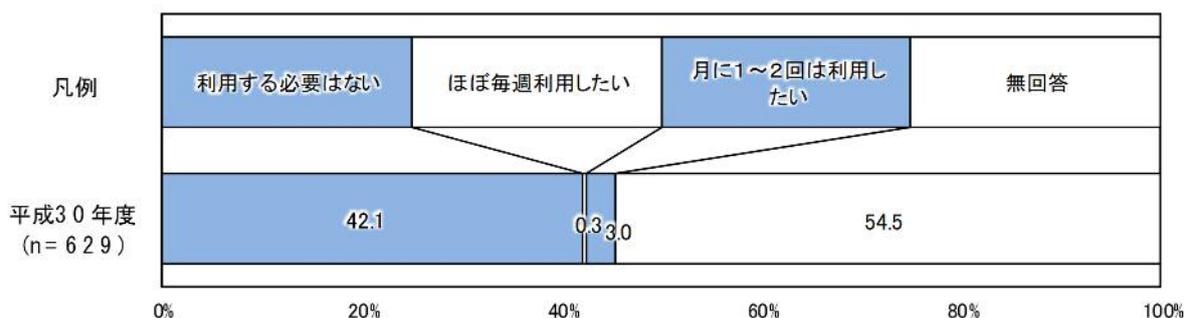
○終了時間

終了時間	度数	%
12時	1	3.8
15時	2	7.7
16時	2	7.7
17時	8	30.8
18時	7	26.9
無回答	6	23.1
合計	26	100.0

②日曜日・祝日

日曜日・祝日に、放課後児童クラブ以外の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 42.1% で最も高く、次いで、「月に 1～2 回は利用したい」の 3.0%、「ほぼ毎週利用したい」の 0.3% となっている。

放課後児童クラブ以外の事業を利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「9 時」(33.3%)、終了時間「17 時」(38.1%)となっている。



■ 「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯

○開始時間

	度数	%
7時	2	9.5
8時	4	19.0
9時	7	33.3
10時	1	4.8
13時	4	19.0
無回答	3	14.3
合計	21	100.0

○終了時間

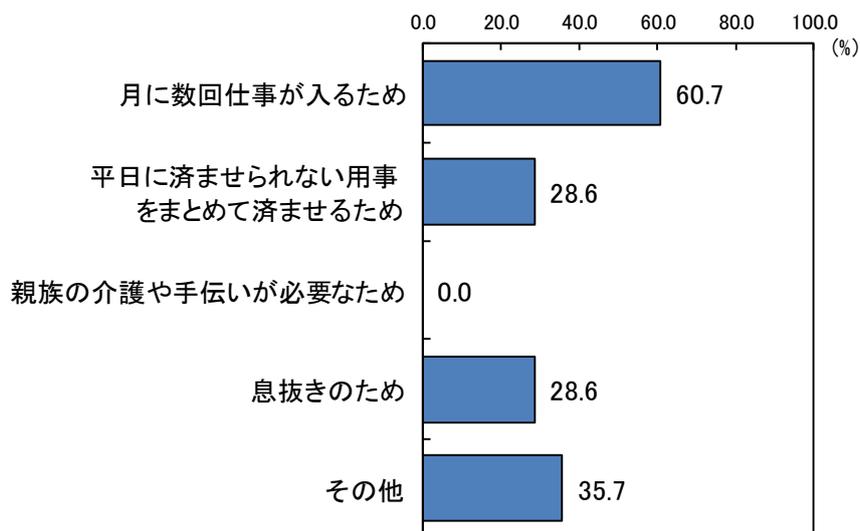
	度数	%
12時	1	4.8
15時	2	9.5
16時	1	4.8
17時	8	38.1
18時	6	28.6
無回答	3	14.3
合計	21	100.0

問 18-1 の①もしくは②で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

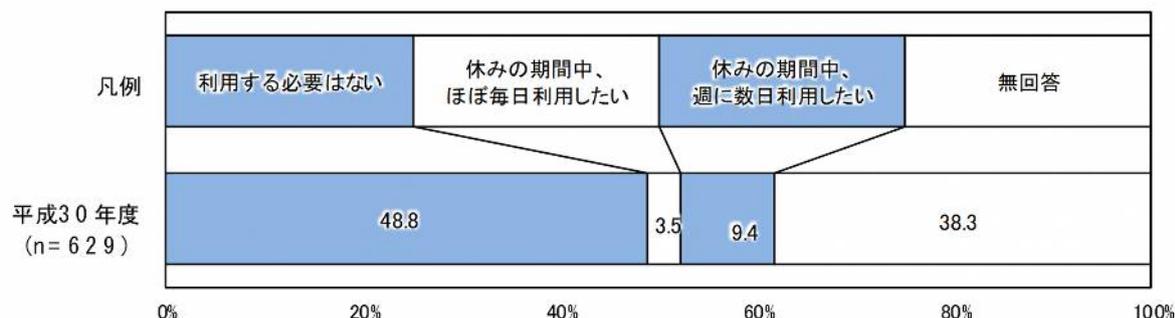
放課後児童クラブ以外の事業をたまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が60.7%で最も高く、次いで、「その他」の35.7%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」と「息抜きのため」の28.6%となっている。



問 19-1 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）以外の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例：09時～18時のように）24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ以外の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が48.8%で最も高く、次いで、「休みの期間中、週に数日利用したい」の9.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の3.5%となっている。

放課後児童クラブ以外の事業を利用したい時間帯で最も高い時間帯をみると、開始時間「9時」（39.5%）、終了時間「17時」（33.3%）となっている。



■「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」または「休みの期間中、週に数回は利用したい」と回答した人の利用したい時間帯

○開始時間

	度数	%
7時	6	7.4
8時	25	30.9
9時	32	39.5
10時	4	4.9
13時	2	2.5
無回答	12	14.8
合計	81	100.0

○終了時間

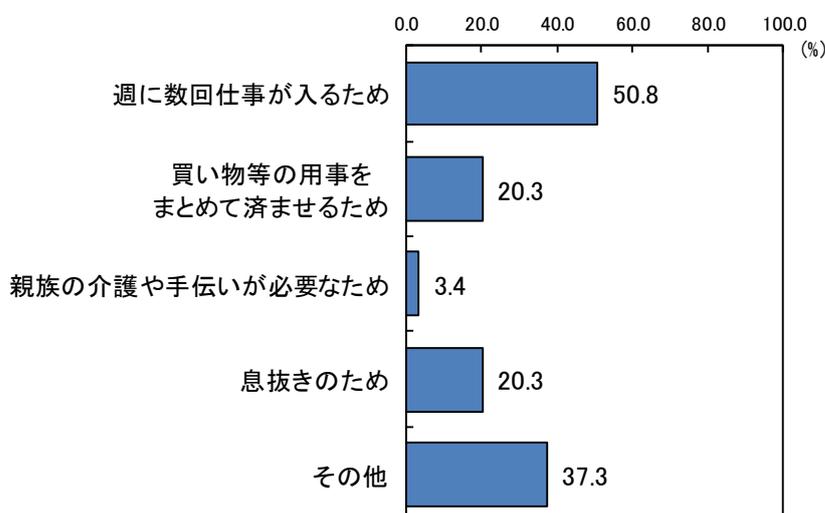
	度数	%
12時	4	4.9
14時	1	1.2
15時	8	9.9
16時	12	14.8
17時	27	33.3
18時	13	16.0
19時	2	2.5
20時	2	2.5
無回答	12	14.8
合計	81	100.0

問 19-1 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

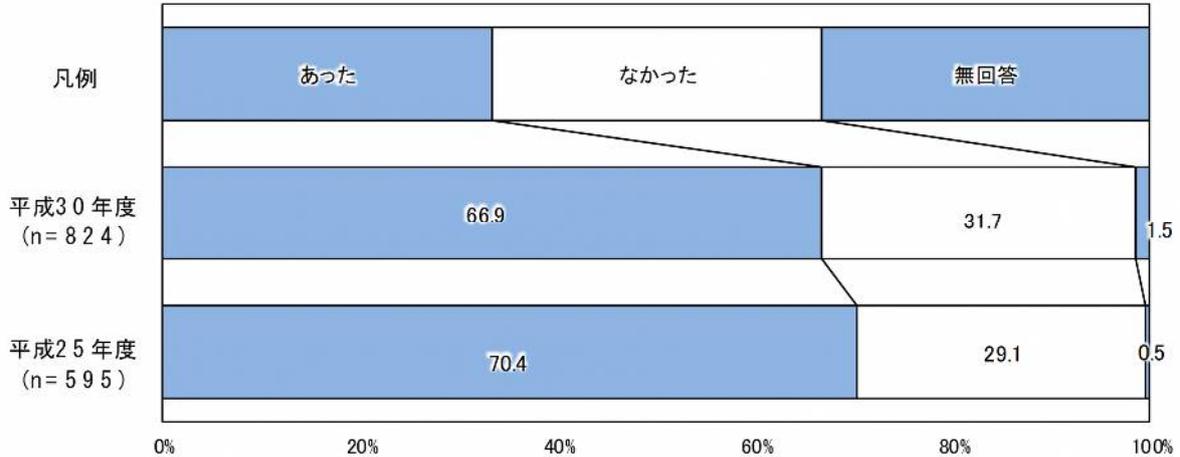
放課後児童クラブ以外の事業をたまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が50.8%で最も高く、次いで、「その他」の37.3%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」と「息抜きのため」の20.3%となっている。



7. 病気の際の対応について

問20-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで登校できなかったことはありますか。

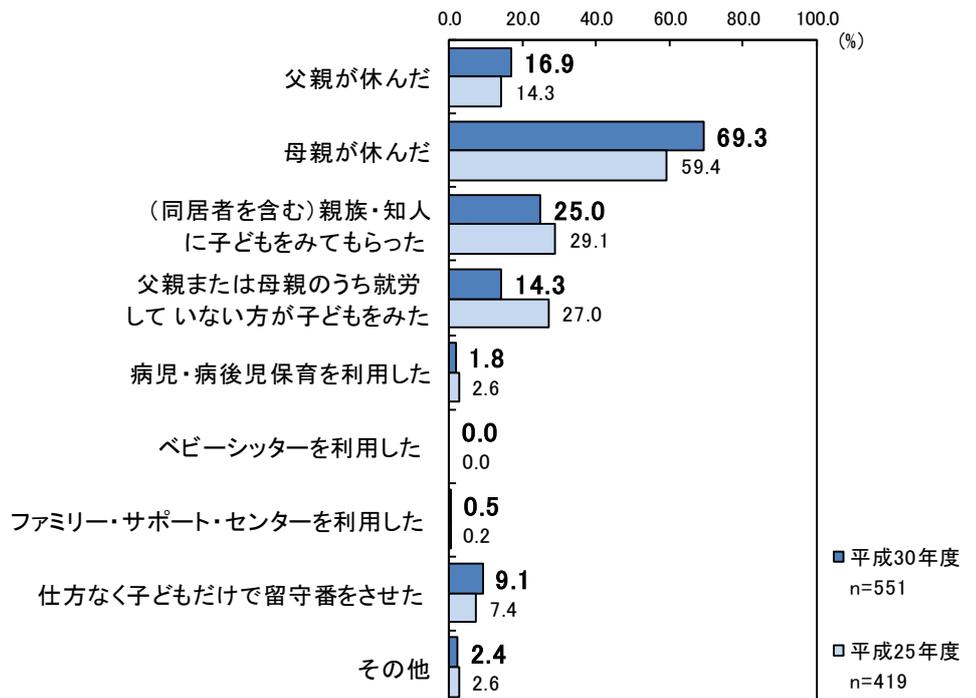
子どもの病気やけがで登校できなかったか聞いたところ、「あった」が66.9%、「なかった」が31.7%となっている。平成25年度調査の結果と比べ「あった」が3.5ポイント減少している。



問20-1で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問20-2 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)。 「複数回答」

子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合のこの1年間に行った対処方法としては、「母親が休んだ」の69.3%が最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」の25.0%、「父親が休んだ」の16.9%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「母親が休んだ」は平成25年度と比べ9.9ポイント増加し、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」は12.7ポイント減少している。



主な対処法別の最も多い日数をみると、「父親が休んだ」、「母親が休んだ」、「親族・知人に子どもをみてもらった」、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」、「病児・病後児保育を利用した」ではいずれも「1日」となっている。

■ 「父親が休んだ」と回答した人の日数

	度数	%
1日	45	48.4
2日	24	25.8
3日	13	14.0
4日	1	1.1
5日	5	5.4
7日	3	3.2
無回答	2	2.2
合計	93	100.0

■ 「母親が休んだ」と回答した人の日数

	度数	%
1日	88	23.0
2日	82	21.5
3日	60	15.7
4日	20	5.2
5日	49	12.8
6日	7	1.8
7日	21	5.5
8日	1	0.3
9日	1	0.3
10日	25	6.5
12日	2	0.5
14日	2	0.5
15日	3	0.8
17日	1	0.3
20日	4	1.0
30日	1	0.3
50日	1	0.3
無回答	14	3.7
合計	382	100.0

■ 「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」と回答した人の日数

	度数	%
1日	31	22.5
2日	29	21.0
3日	17	12.3
4日	7	5.1
5日	22	15.9
6日	5	3.6
7日	8	5.8
8日	1	0.7
10日	6	4.3
15日	3	2.2
30日	1	0.7
無回答	8	5.8
合計	138	100.0

■ 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた

	度数	%
1日	13	16.5
2日	9	11.4
3日	12	15.2
4日	5	6.3
5日	11	13.9
6日	2	2.5
7日	5	6.3
9日	2	2.5
10日	5	6.3
15日	1	1.3
20日	4	5.1
30日	1	1.3
無回答	9	11.4
合計	79	100.0

■ 病児・病後児保育を利用した(ふれあい館内「すこやか」、南ヶ丘福祉支援センター内「陽(ひかり)」)

	度数	%
1日	4	40.0
2日	3	30.0
4日	1	10.0
20日	1	10.0
無回答	1	10.0
合計	10	100.0

■ ファミリー・サポート・センターを利用した

	度数	%
1日	1	33.3
2日	1	33.3
無回答	1	33.3
合計	3	100.0

■ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

	度数	%
1日	22	44.0
2日	12	24.0
3日	7	14.0
4日	2	4.0
5日	3	6.0
7日	1	2.0
10日	1	2.0
80日	1	2.0
無回答	1	2.0
合計	50	100.0

■ その他

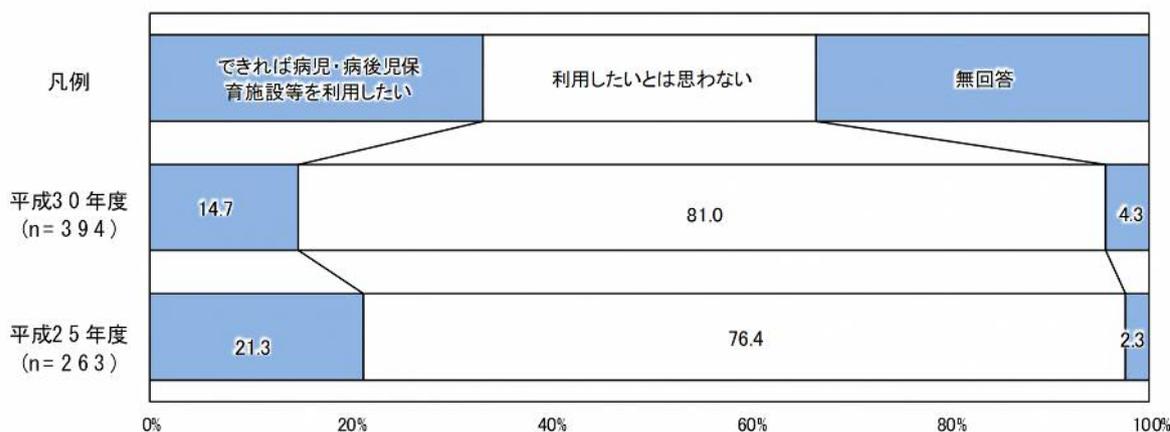
	度数	%
1日	1	7.7
2日	5	38.5
3日	3	23.1
5日	1	7.7
無回答	3	23.1
合計	13	100.0

問 20-2 で「① 父親が休んだ」または「② 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 20-3 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

子どもの病気やけがで休んだ経験を持つ父親または母親に聞いた病児・病後児保育施設の利用意向については、「利用したいと思わない」が 81.0%で、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は 14.7%となっている。平成 25 年度調査の結果と比較すると、「利用したいと思わない」は平成 25 年度と比べ 4.6 ポイント増加し、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は 6.6 ポイント減少している。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の利用希望日数をみると、「2 日」が 31.0%で最も高く、次いで「3 日」の 17.2%となっている。



■ 「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人の日数

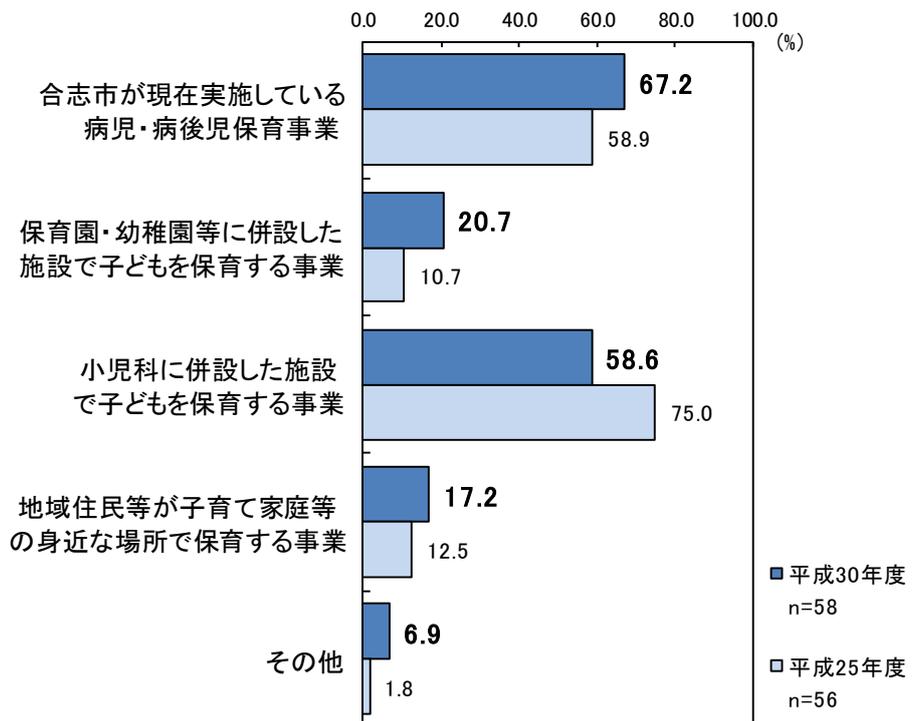
	度数	%
1日	9	15.5
2日	18	31.0
3日	10	17.2
4日	3	5.2
5日	7	12.1
6日	1	1.7
7日	1	1.7
10日	1	1.7
30日	1	1.7
無回答	7	12.1
合計	58	100.0

問 20-3 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-4 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人(58人)に聞いた望ましい病児・病後児保育事業の形態については、「合志市が現在実施している病児・病後児保育事業」が67.2%で最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の58.6%、「保育園・幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業」の20.7%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、「合志市が現在実施している病児・病後児保育事業」は平成25年度と比べ8.3ポイント、「保育園・幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業」は10.0ポイント増加し、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」は16.4ポイント減少している。

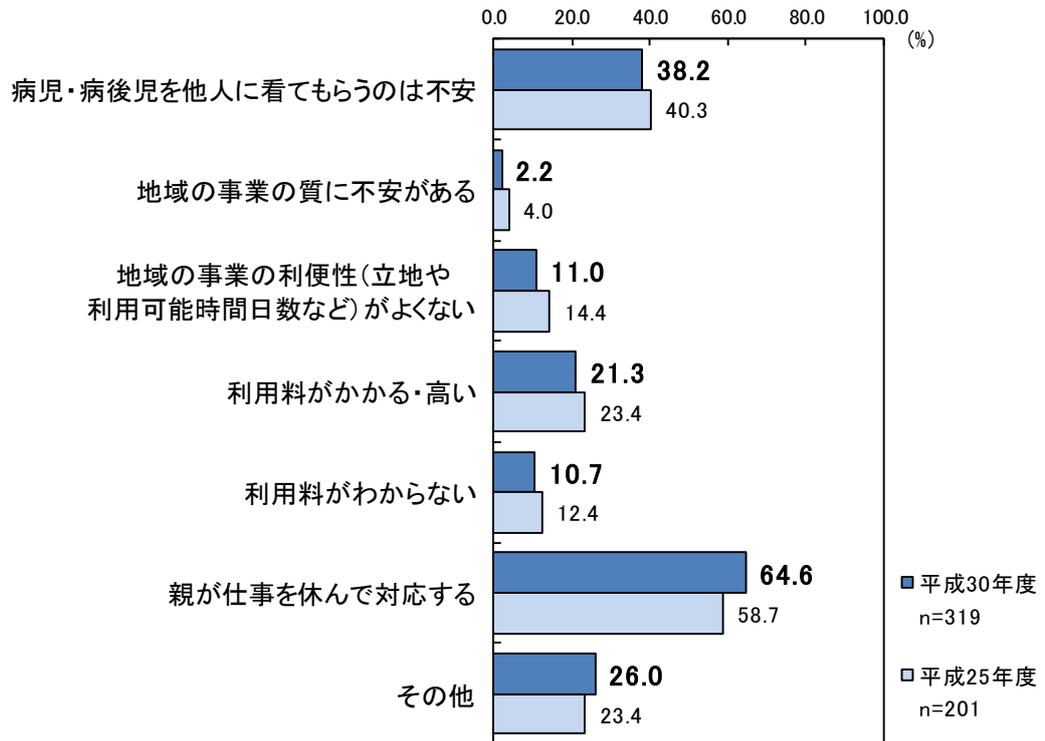


問 20-3 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-5 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。 「複数回答」

病児・病後児保育施設等を「利用したいとは思わない」と回答した人(319人)に聞いた、そう思う理由については、「親が仕事を休んで対応する」が64.6%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の38.2%、「その他」の26.0%となっている。

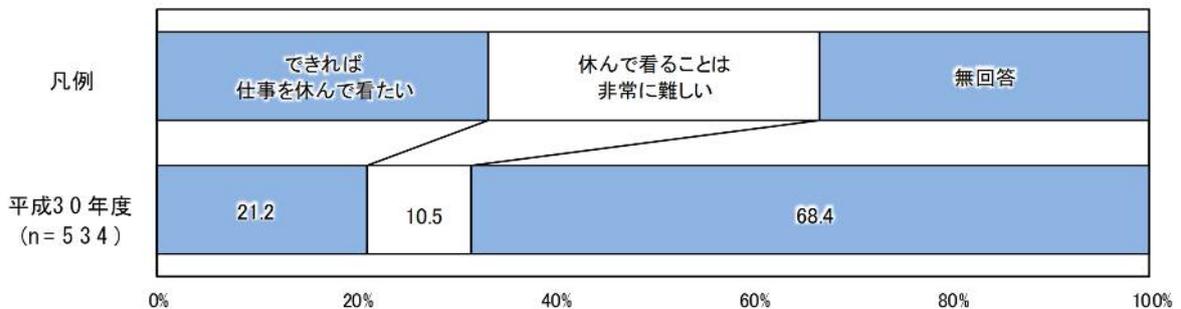
平成25年度調査の結果と比較すると、「親が仕事を休んで対応する」は平成25年度と比べ5.9ポイント増加している。



問 20-2 で「③」から「⑨」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 20-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「③」から「⑨」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

父親または母親が休んで対応しなかった人(534人)に、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が 21.2%、「休んで看ることは非常に難しい」の 10.5%となっている。

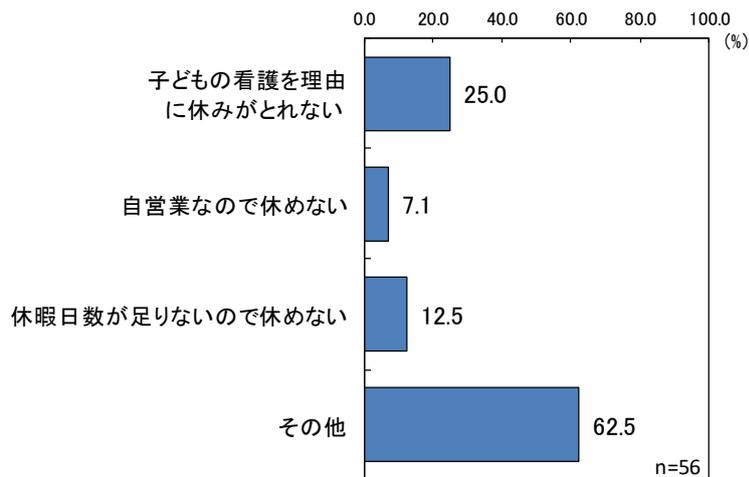


問 20-6 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-7 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

休んで見ることは非常に難しいと回答した人(56 人)に聞いた、その難しい理由については、「その他」が最も高く 62.5%、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」の 25.0%、「休暇日数が足りないので休めない」の 12.5%となっている。



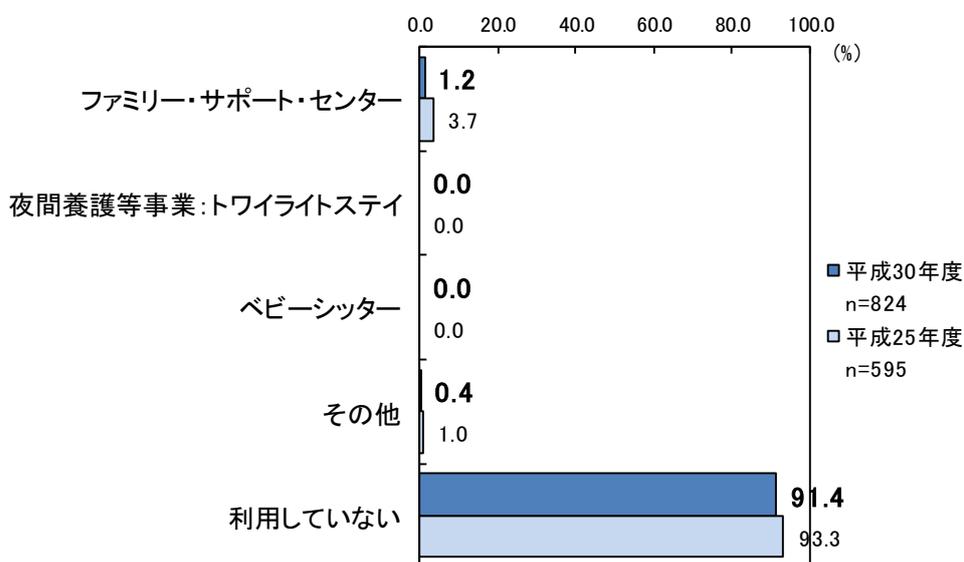
8. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問21-1 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期（宿泊を伴わない）に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期（宿泊を伴わない）に利用している事業については、「利用していない」が最も高く 91.4%を占めている。以下、「ファミリー・サポート・センター」1.2%、「その他」0.4%となっている。

平成 25 年度調査の結果とほぼ同じ割合及び分布となっているが、「ファミリー・サポート・センター」が平成 25 年度と比べ 2.5 ポイント減少している。

主な事業別に最も多い日数をみると、「ファミリー・サポート・センター」（1 日）となっている。



■ 「ファミリー・サポート・センター」と回答した人の日数

	度数	%
1日	3	30.0
3日	1	10.0
4日	1	10.0
5日	1	10.0
80日	1	10.0
無回答	3	30.0
合計	10	100.0

■ 「その他」と回答した人の日数

	度数	%
108日	1	33.3
200日	1	33.3
276日	1	33.3
合計	3	100.0

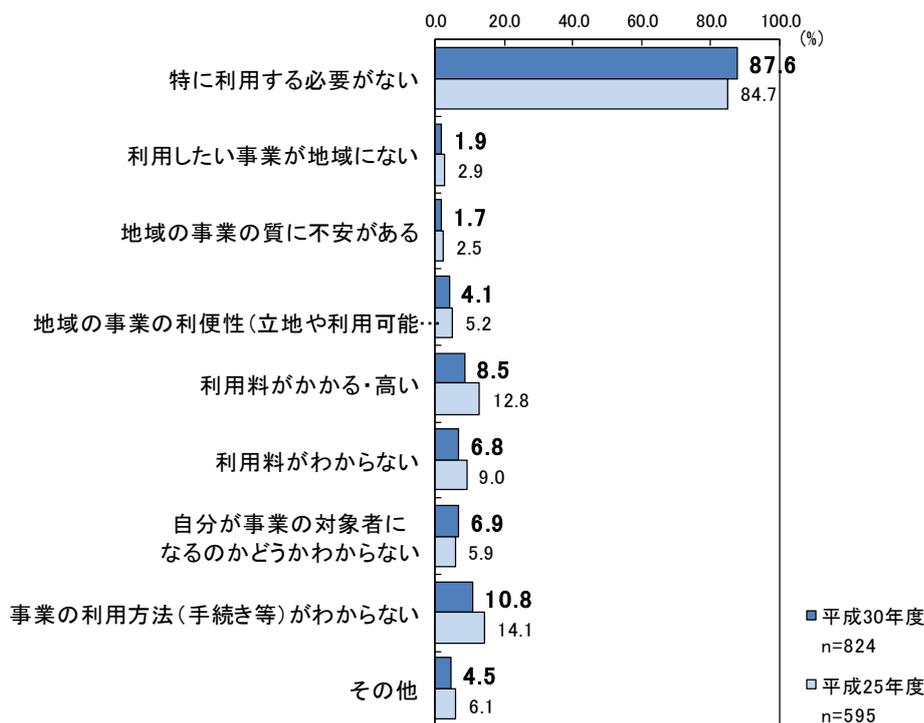
問 21-1 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-2 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

不定期に利用している事業を「利用していない」と回答した人(824人)に聞いた、現在利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が最も高く 87.6%を占めている。以下、割合が高い方から「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(10.8%)、「利用料がかかる・高い」(8.5%)、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」(6.9%)の順となっている。

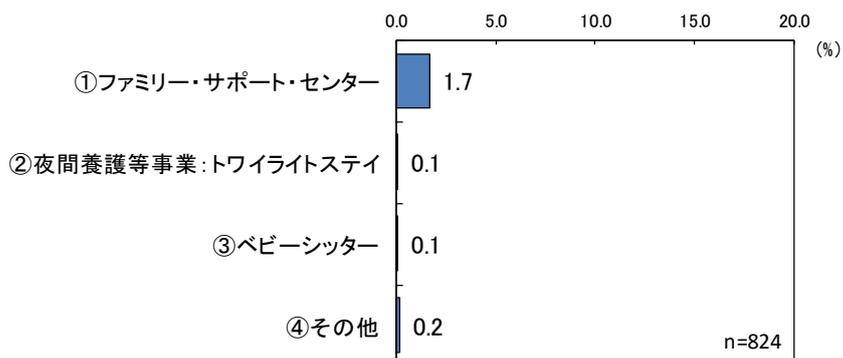
平成 25 年度調査の結果と比較すると、大きな変化は認められないが、「特に利用する必要がない」は平成 25 年度と比べ 2.9 ポイント増加している。



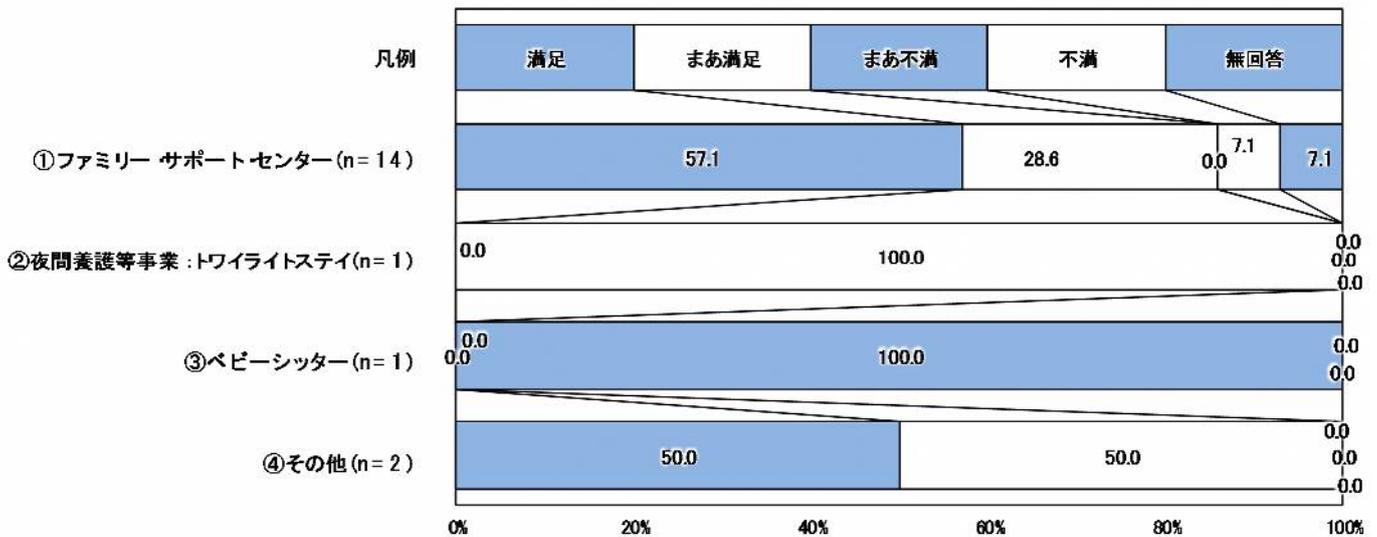
問 21-3 下記の事業（合志市で利用できる事業）で、利用している事業を、①～④の事業の中から選り、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

●事業の利用状況

事業の利用状況を見ると、「ファミリー・サポート・センター」が 1.7%となっている。



●事業の満足度



問 21-4 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

- ・未就学児に対しての事業の案内はあるが、小学生が対象となる事業があるのかよくわからない。
- ・病児保育は大変お世話になってる。但し、学級閉鎖時に預け先がなく困る。ファミサポだと、預けるより自宅での利用は少し不安。出張時にお迎えを一度利用しただけで、急な学級閉鎖には利用出来ない。
- ・通院等ある時気軽に短時間でも子どもを預けられる施設があれば利用したい
- ・長期休み中の学童クラブを利用したい。母親就労予定のため。しかし、受け入れ人数が少ないようです。
- ・親の急病など何かあった時に、日中は子どもだけで過ごせたとしても夜間が心配です。ファミリー・サポートは一般家庭での預かりになり気が引ける事や個人情報の流失も気になり利用できません。公的機関で緊急時の夜間の預かりサービスがあれば心強いです。このアンケートを通じトワイライトステイを知りました。内容や校区内ではない為、登下校などのサポートがあるのか等知りたいです。
- ・合志市にベビーシッターさんがいるのは知らなかった
- ・ファミサポは登録のみ。
- ・土曜日 1 日仕事の日ファミリー・サポート・センターに預けようとしたのですが、1 日だと非常に料金が高かったので、もう少し安くしていただきたい。
- ・子どもが幼稚園に入る前、就労して保育園に入れればと思い、仕事の面接等のため、各保育園の一時預かりに問い合わせたが、毎回「定員がいっぱいで、一時保育ができる保育室がない」と言われ断られた。子どもを見てくれる人もおらず、結局面接にも行けず、幼稚園に入れてからパートの仕事を見つけること」になった。市内保育園の一時保育事業は機能していないのでは。市は補助金を払っているのだから、事業がどのくらい行われているのか確認してください。
- ・トワイライトステイ、ベビーシッターに関しては情報を知らない。料金が高いと思う。
- ・1つ1つの事業の利用の仕方や連絡先など、分かりやすく配付してほしい。
- ・母親が無職 父親は不定休ですが 20 時には就業規則で会社が閉じるので 特に不便なことはありません いざとなれば 祖父母が 1 時間はかかりますが 車で来てくれます。

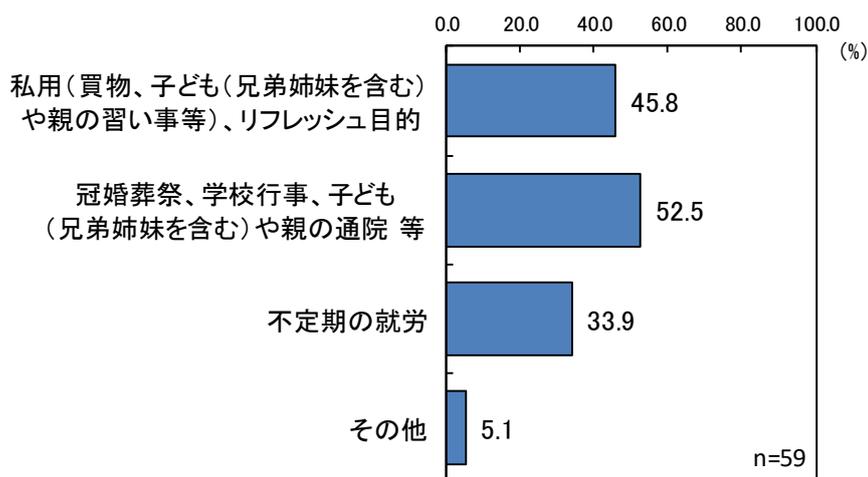
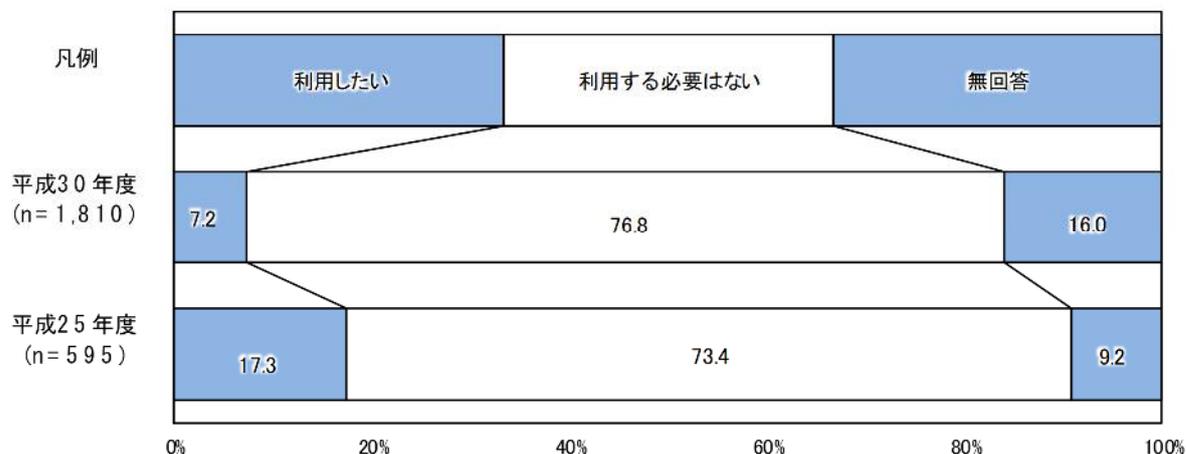
問 22-1 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時保育事業等を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での一時保育事業等の利用意向については、「利用する必要がない」が76.8%で、「利用したい」は7.2%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、「利用する必要はない」は平成25年度と比べ3.4ポイント増加し、「利用したい」は10.1ポイント減少している。

「利用したい」人の目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の52.5%が最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の45.8%、「不定期の就労」の33.9%となっている。

利用目的別に最も高い利用希望日数をみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」・「2日」（14.8%）、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」・「10日」（19.4%）、「不定期の就労」・「10日」（15.0%）などとなっている。



■「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」と回答した人の日数

	度数	%
1日	3	11.1
2日	4	14.8
3日	2	7.4
4日	1	3.7
5日	3	11.1
7日	2	7.4
10日	2	7.4
12日	3	11.1
18日	1	3.7
20日	3	11.1
192日	1	3.7
無回答	2	7.4
合計	27	100.0

■「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等」と回答した人の日数

	度数	%
1日	4	12.9
2日	4	12.9
3日	4	12.9
5日	4	12.9
6日	1	3.2
7日	2	6.5
8日	1	3.2
10日	6	19.4
12日	2	6.5
無回答	3	9.7
合計	31	100.0

■「その他」と回答した人の日数

(無回答)

■「不定期の就労」と回答した人の日数

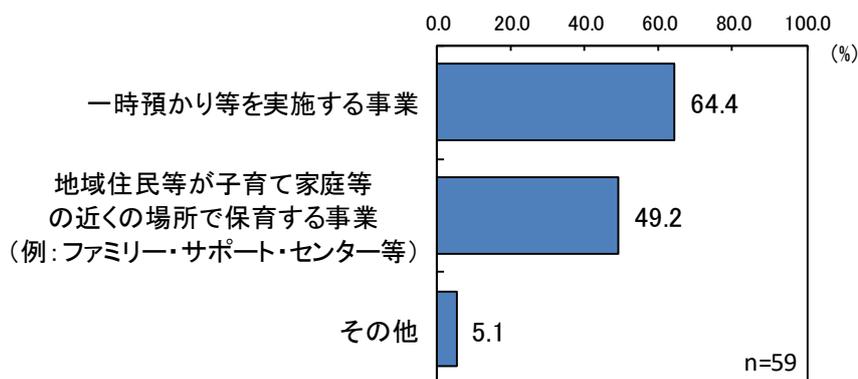
	度数	%
1日	2	10.0
2日	2	10.0
3日	2	10.0
4日	1	5.0
5日	2	10.0
7日	1	5.0
10日	3	15.0
24日	1	5.0
30日	1	5.0
40日	1	5.0
50日	2	10.0
無回答	2	10.0
合計	20	100.0

問 22-1 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-2 問 22-1 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

「複数回答」

私用、親の通院、不定期の就労等の目的での子どもを預ける事業等に対して望む事業形態について
は、「一時預かり等を実施する事業」が64.4%で最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等
の近くの場所で保育する事業」の49.2%となっている。

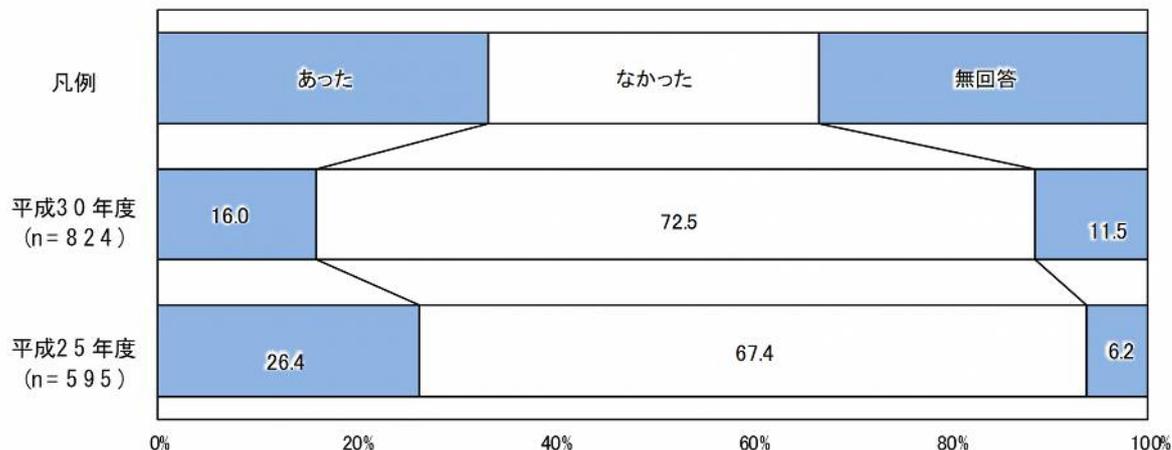


問 23-1 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを
泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかつ
た場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつ
け、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

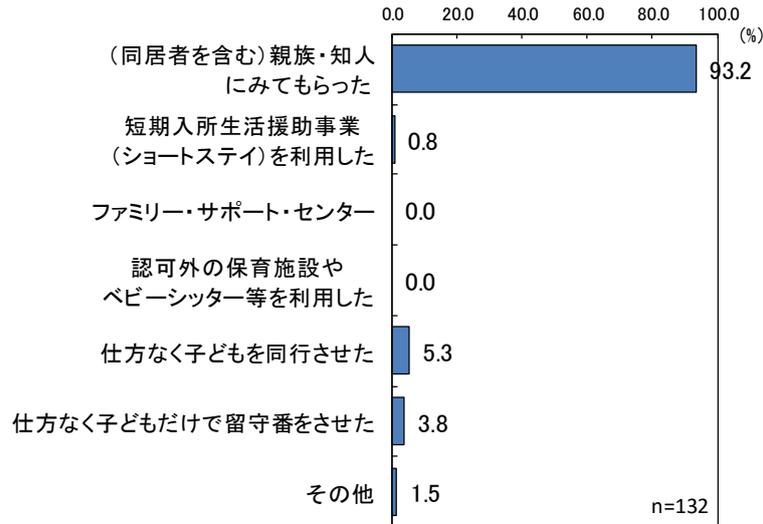
この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、子どもを泊りがけで家族
以外にみてもらわなければならない経験については、「あった」が16.0%で、「なかった」は72.5。平成
25年度調査の結果と比較すると、「あった」が10.4%減少している。

「あった」と回答した人の対処方法をみると、「親族・知人にみてもらった」が最も高く93.2%を占め、
次いで「仕方なく子どもを同行させた」の5.3%、「仕方なく子どもだけで留守番させた」の3.8%となっ
ている。

主な対処方法別に最も高い利用希望日数をみると、「親族・知人にみてもらった」・「1日」(37.4%)
などとなっている。



■「あった」と回答した人の対処方法



■「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と回答した人の日数

	度数	%
1日	46	37.4
2日	21	17.1
3日	15	12.2
4日	3	2.4
5日	10	8.1
6日	2	1.6
7日	5	4.1
10日	4	3.3
12日	1	0.8
14日	1	0.8
15日	1	0.8
20日	5	4.1
30日	4	3.3
70日	1	0.8
90日	1	0.8
無回答	3	2.4
合計	123	100.0

■「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」と回答した人の日数

	度数	%
1日	1	100.0

■「仕方なく子どもを同行させた」と回答した人の日数

	度数	%
1日	3	42.9
2日	1	14.3
3日	1	14.3
5日	1	14.3
無回答	1	14.3
合計	7	100.0

■「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した人の日数

	度数	%
1日	2	40.0
5日	1	20.0
無回答	2	40.0
合計	5	100.0

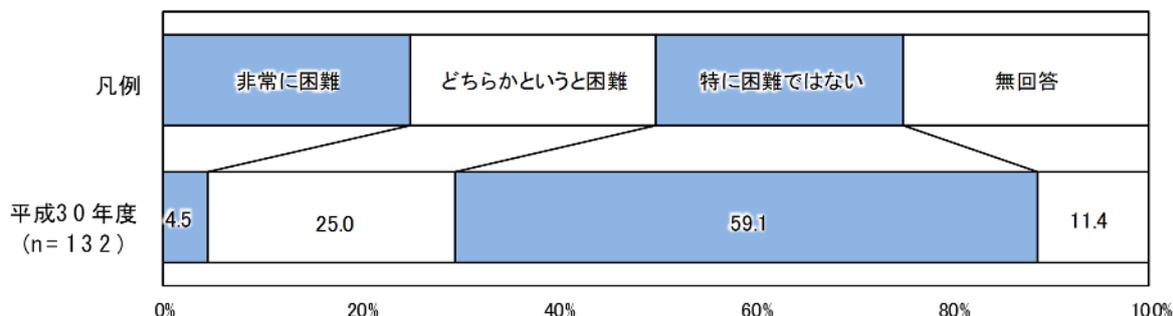
■「その他」と回答した人の日数

	度数	%
3日	1	50.0
6日	1	50.0
合計	2	100.0

問 23-1 で「1. あった ①（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

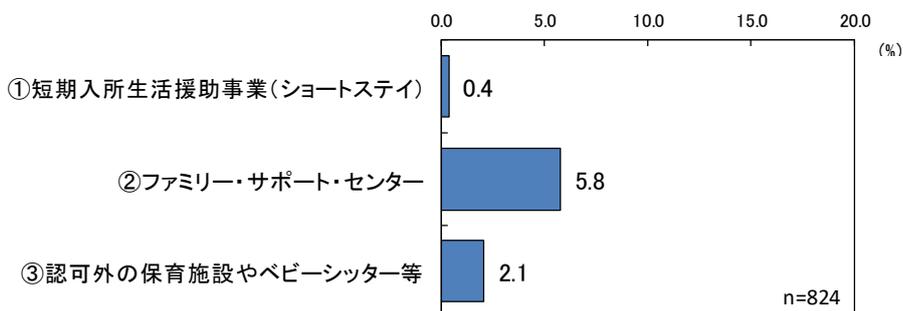
親族・知人にみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 59.1%と半数を占め、次いで「どちらかという困難」の 25.0%、「非常に困難」の 4.5%となっている。



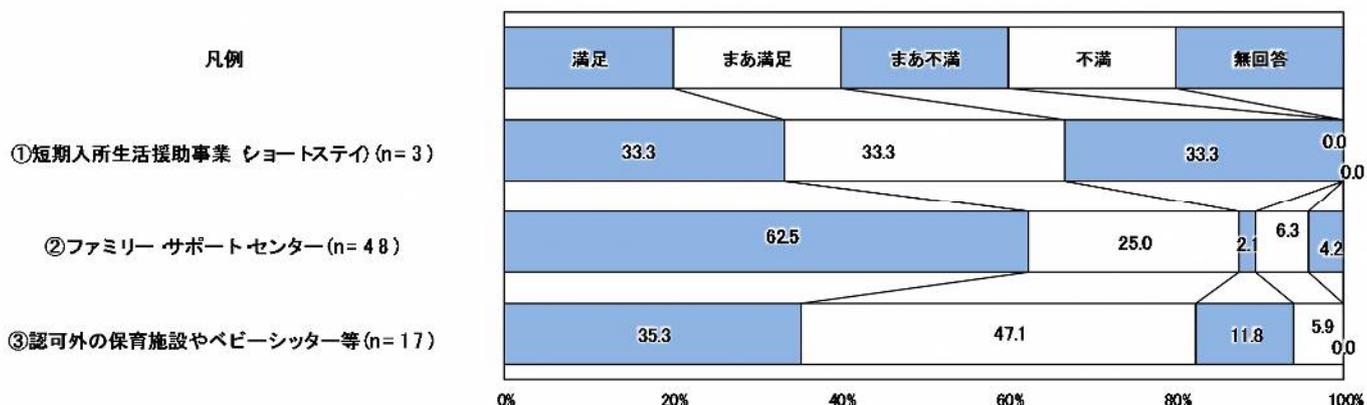
問 24-1 下記の合志市の事業で、これまでに利用している事業を、①～③の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

●事業の利用状況

事業の利用状況をみると、「ファミリー・サポート・センター」が 5.8%となっている。



●事業の満足度



問 24-2 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

- ・今は、親が健在で見てもらえているので不自由はないが、そういう人がいなかったら、共働きだと大変だったろうと思う。気軽に見てもらえる所があると助かる。例えば出身の保育園とかだと、知っている先生方がいてくださると安心ですね。
- ・よくわからない
- ・もっと気軽に（利用料なども）利用できるとよい。
- ・ファミリーサポートセンターがあるというだけで、育児休暇から職場復帰する際には心強く思っていました。病後児保育も、就学前は何度か利用させてもらい、丁寧な保育で安心して仕事に行くことができ、ありがたかったです。
- ・ファミサポ登録した時点で、顔合わせ等などしてすぐに対応できるような体制をしてほしい。または、1日前でも受け付けしてほしい。
- ・認可外の保育室に1歳ごろたまに預けていました。
- ・なるべく同じ人同じところに預けたい。子どもが安心して過ごせる信頼関係を築けるよう、継続訪問や話ができる窓口がほしい
- ・どの制度も小さい子向けだと思っていました。中学生も利用できるのか知りたい。
- ・小さい頃はファミサポにかなりお世話になりました。
- ・これまでに、子どもが年中の頃に一度だけ、上の子の学校行事のために認可外の保育施設に数時間、保育を依頼したことがあったが、お迎えに行ったときにテレビを観ていて、こんなことなら今後は利用はしたくないと思った。他の事業が子どもにとっていい事業を行っていることをしっかり PR して、必要なときは安心して利用できればいいと思います。
- ・子どもを市の事業に預けたいときは、祖父母の都合がつかないとき、急な子どもの病気のときなどで。手続きが時前であったり、急いで対応していただければ利用できません。また、どこにどのような施設があるのかわかりません。
- ・情報はどちらで教えて頂けますか。利用してみたいと思います。
- ・医療ケアがある障害児を預かってくれるところが少ないので増やしてほしいです。
- ・一時預かり事業について期待できないので、そもそも利用する必要がないようにするため、短時間で子どもの長期休みの間は仕事が休みになるようなパートに勤めている。夜 20 時頃まで帰ってこれないこともたまにあるが、父親が帰ってくるまで（18 時頃）は子どもだけで留守番させたり、父親も無理な時は帰るまで子どもだけで留守番させている。
- ・育児と介護とお葬式、いろいろ大変な時期に利用できるものがあれば安心だとは思いますが。
- ・合志市以外に親がいるから困っているのであって、アピールばかりして現実にそぐわない。利用しにくいシステムであり、優しいシステムになっていない。

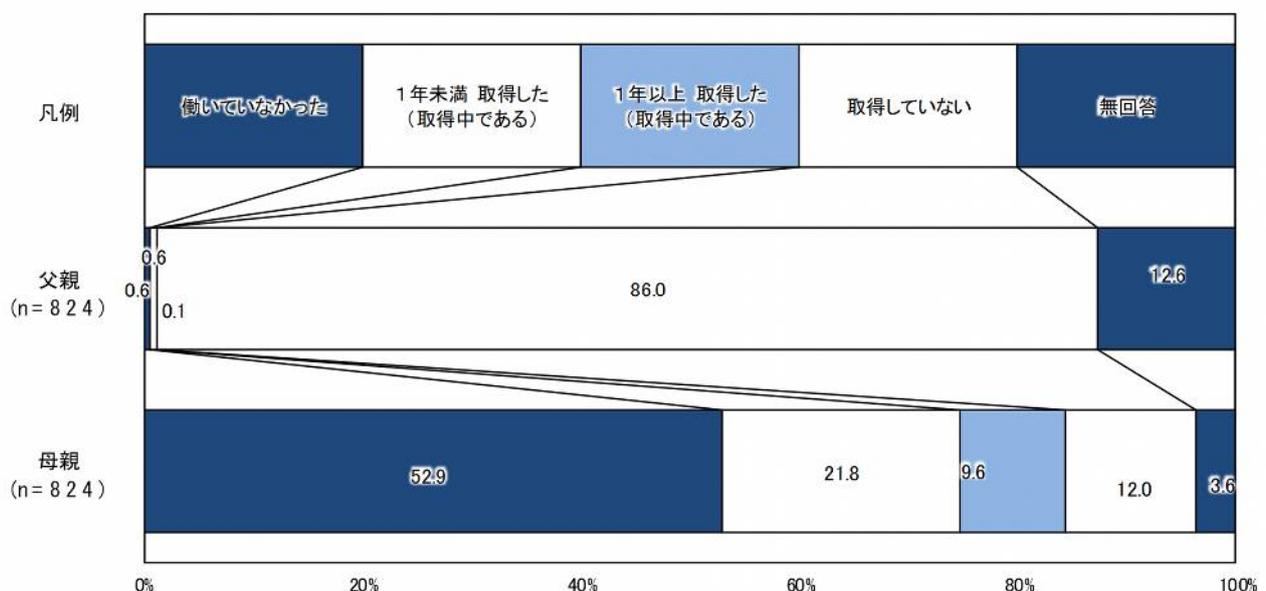
9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 25-1 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

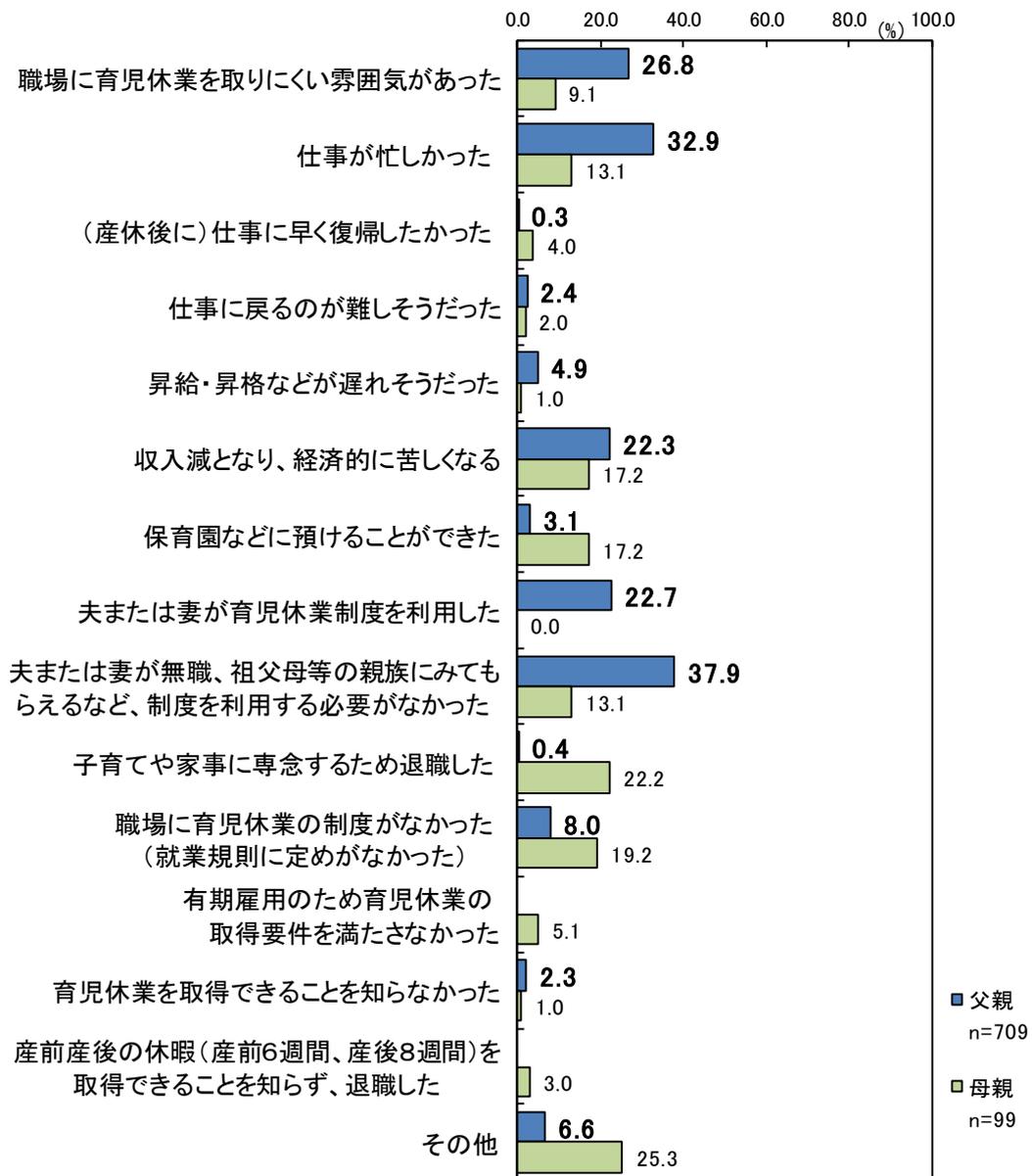
保護者の育児休業の取得状況をみると、父親では「取得していない」が最も高く 86.0%を占めている。一方、母親では「働いていなかった」が 52.9%で最も高く、次いで「1年未満取得した(取得中である)」21.8%、「1年以上取得した(取得中である)」9.6%となっており、「取得していない」は 12.0%となっている。

取得していない理由(複数回答)をみると、父親は「妻が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 37.8%で最も高く、以下、割合の高い方から「仕事が忙しかった」(32.9%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(26.8%)、「妻が育児休業制度を利用した」(22.7%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(22.3%)の順となっている。

一方、母親(99人)では「その他」が 25.3%で最も高く、以下、割合の高い方から「子育てや家事に専念するため退職した」(22.2%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(19.2%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(17.2%)、「保育園などに預けることができた」(17.2%)の順となっている。



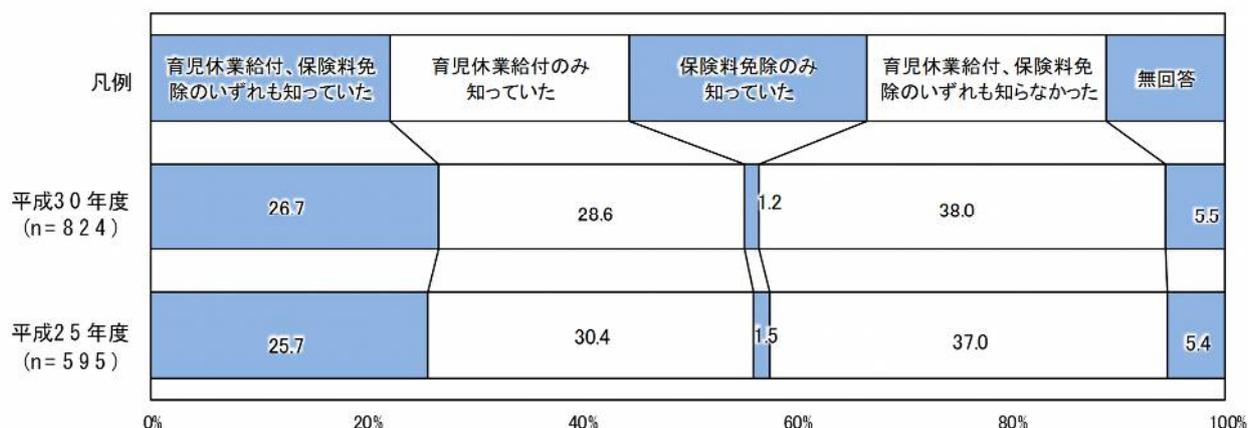
■ 育児休業を取得していない理由



問25-2 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

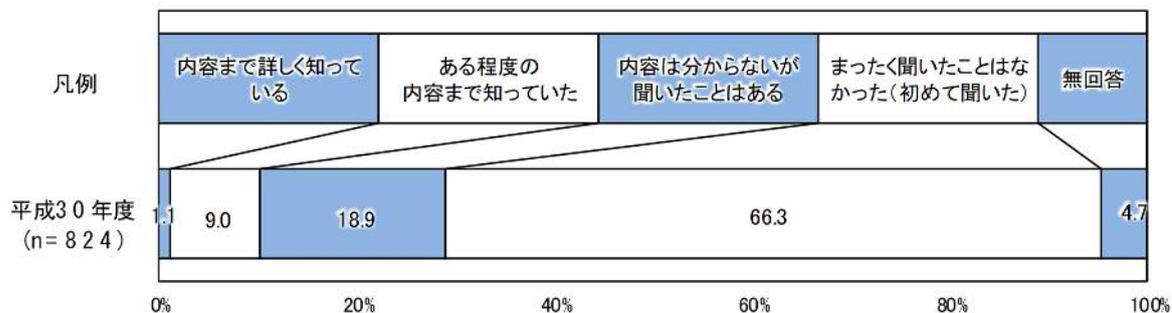
育児休業給付が支給される仕組みや健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みについての認知度をみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が38.0%で最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の28.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の26.7%となっている。

平成25年度調査の結果と比較すると、大きな差は認められない。



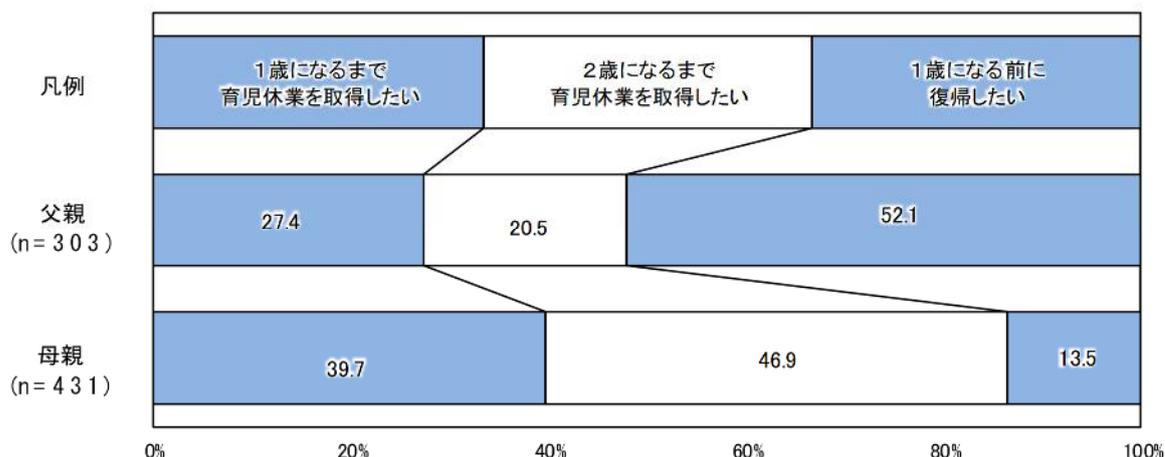
問25-3 平成29年10月1日より、保育所等における保育の実施が行われないなどの理由により、子が1歳6か月に達する日後の期間に育児休業を取得する場合は、子が2歳に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間が延長できるようになりました。このことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

上記の設問のとおり、育児休業給付金の支給対象期間が延長できることの認知度をみると、「まったく聞いたことはなかった(初めて聞いた)」が66.3%で最も高く、次いで「内容は分からないが聞いたことはある」の18.9%、「ある程度の内容まで知っていた」の9.0%となっており、「内容まで詳しく知っている」は1.1%となっている。



問 25-4 宛名のお子さんが1歳または2歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳または2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

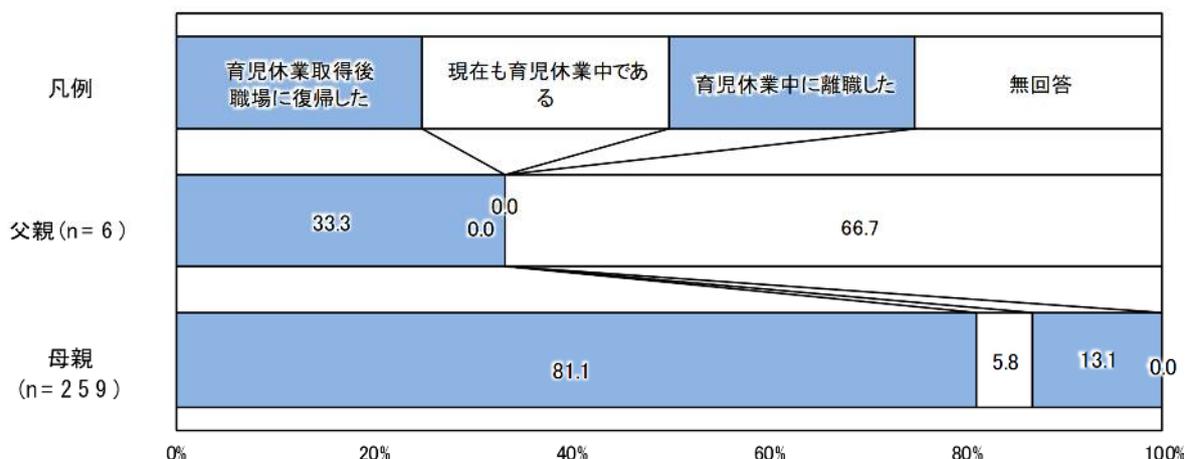
保護者の育児休業の取得状況をみると、父親では「1歳になる前に復帰したい」が最も高く52.1%を占め、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」27.4%、「2歳になるまで育児休業を取得したい」20.5%となっている。一方、母親では「2歳になるまで育児休業を取得したい」が46.9%で最も高く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」39.7%、「1歳になる前に復帰したい」13.5%となっている。



問 25-1 で「2. 1年未満 取得した (取得中である)」「3. 1年以上 取得した (取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-5 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

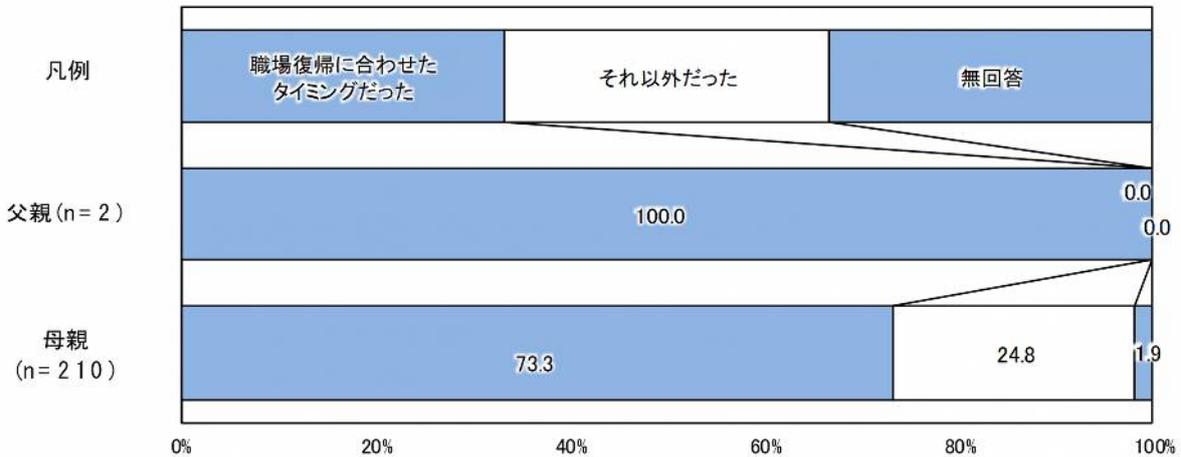
育児休業取得後の職場への復帰状況をみると、父親(6人)では「育児休業取得後職場に復帰した」が33.3%となっている。一方、母親でも「育児休業取得後職場に復帰した」が81.1%を占めるとともに「現在も育児休業中である」が5.8%あるが、「育児休業中に離職した」が13.1%となっている。



問 25-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-6 育児休業から職場に復帰したのは、あなたの職場復帰に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

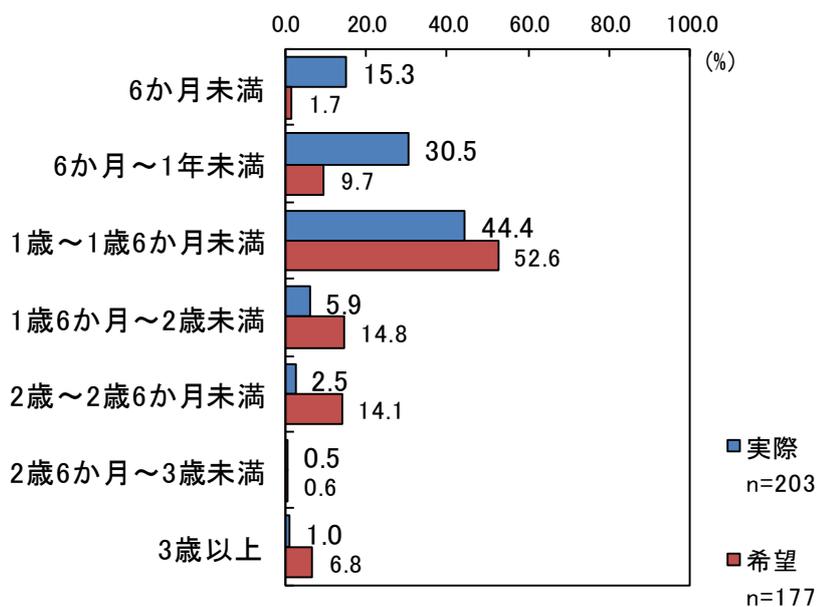
育児休業取得後の職場への復帰のタイミングをみると、父親(2人)、母親のいずれも「職場復帰に合わせたタイミングだった」が最も高く、母親は「それ以外だった」が24.8%となっている。



問 25-7 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

育児休業取得後の職場復帰の実際と希望をみると、母親では実際の復帰が「1歳～1歳6か月」の52.6%が最も高く、希望でも同じ期間が44.4%で最も高くなっているが、「6ヵ月から1年未満」は希望の9.7%に対し、実際は30.5%に達するなど、実際に「6ヵ月未満」の復帰した人も含めて希望通りの職場復帰ができていない人が多くいることがうかがえる結果となっている。

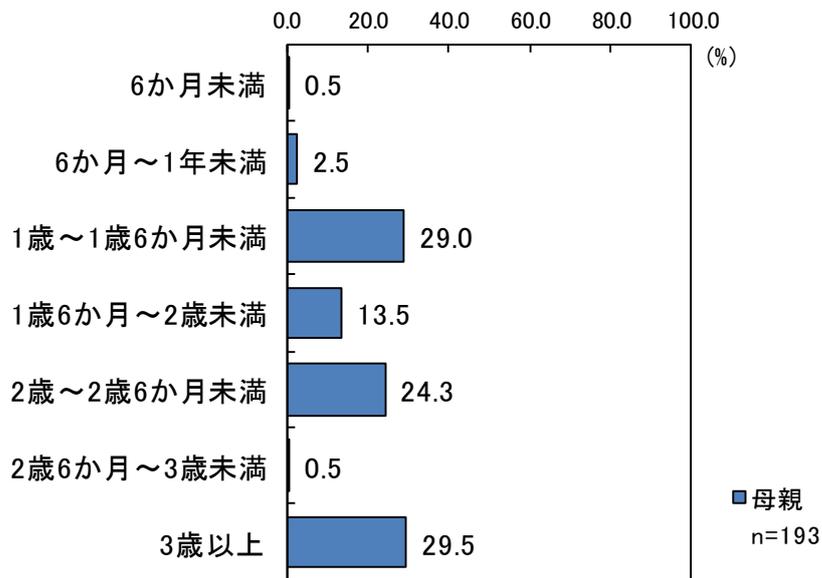
■ 職場復帰の実際と希望(母親)



※ 不明・無回答を除いて集計

問 25-8 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望をみると、母親では「3歳以上」の29.5%が最も高くなっているが、「1歳～1歳6か月未満」がほぼ同率の29.0%で続いている。

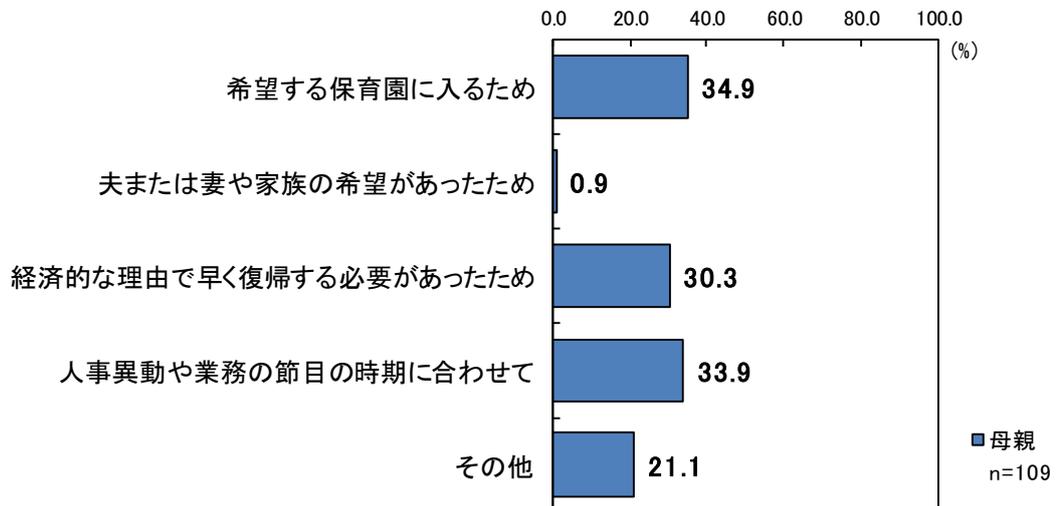


問 25-7 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 25-9 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

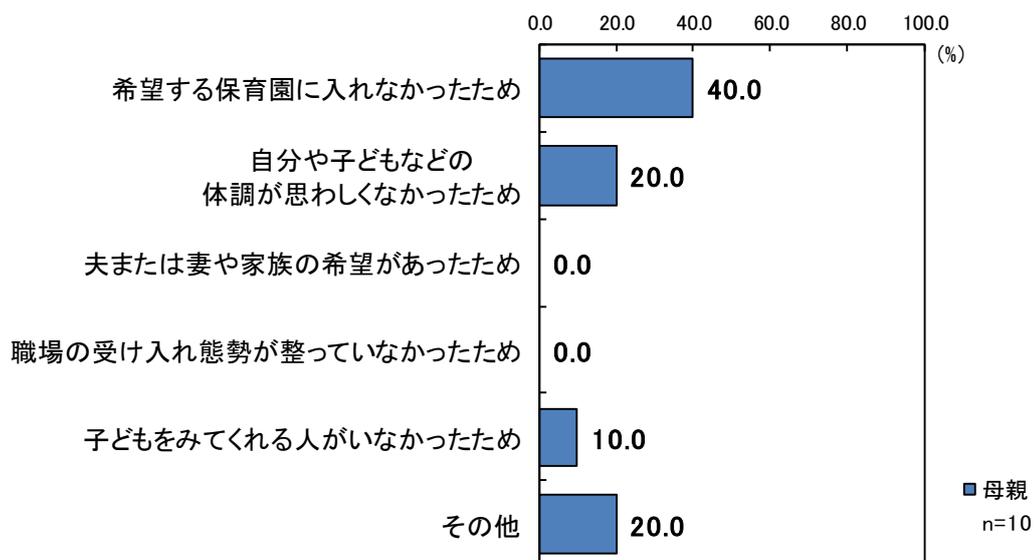
(1) 「希望」より早く復帰した理由

「希望」よりも早く復帰した理由をみると、母親では「希望する保育園に入るため」の 34.9%が最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせて」の 33.9%、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」の 30.3%となっている。



(2) 「希望」より遅く復帰した理由

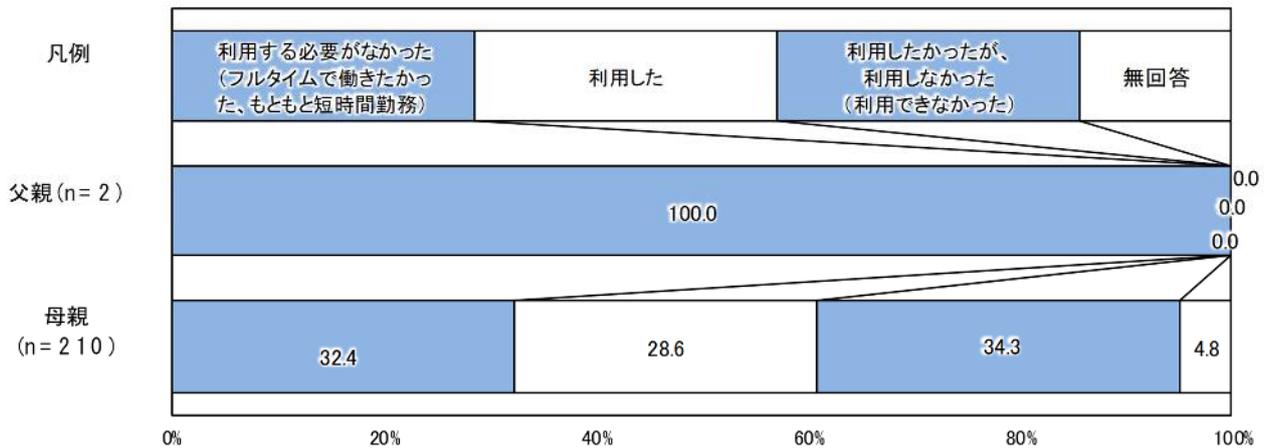
「希望」よりも遅く復帰した理由をみると、母親では「希望する保育園に入れなかったため」の 40.0%が最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」の 20.0%、「その他」の 20.0%となっている。



問 25-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-10 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○つけてください。

育児休業からの職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況をみると、母親では「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の 34.3% が最も高く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務)」の 32.4%、「利用した」の 28.6% となっている。

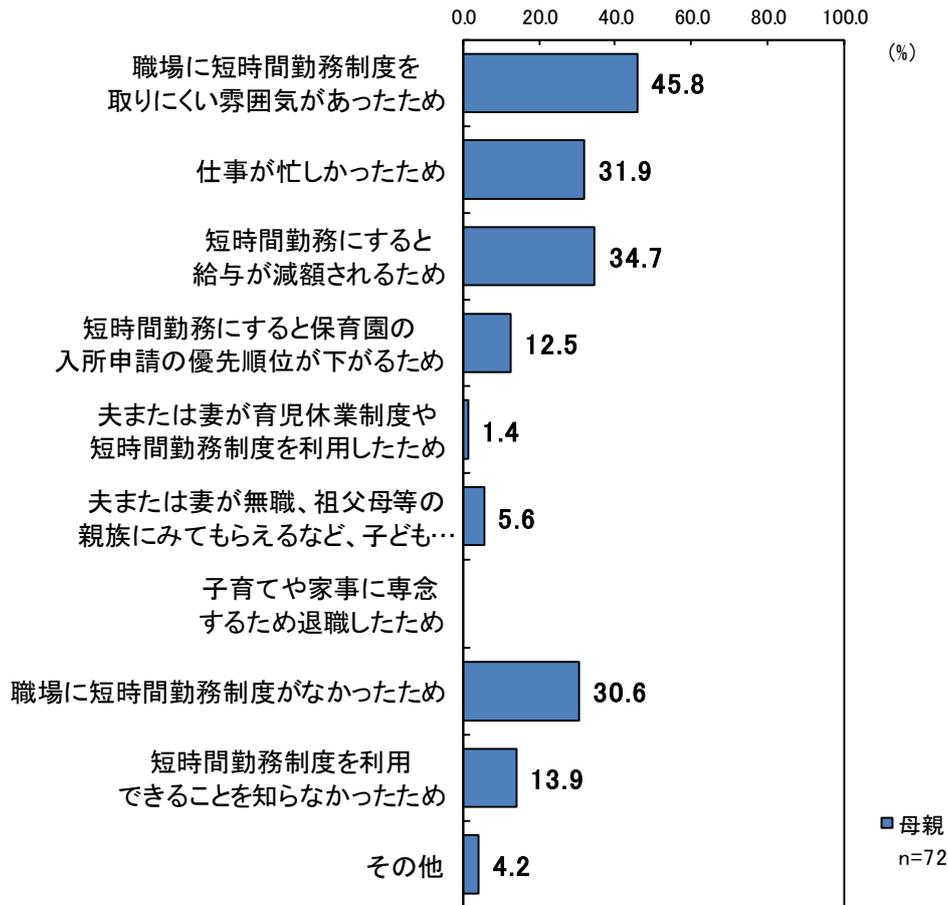


問 25-10 で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-11 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

複数回答

短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由について、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が 45.8% で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額されるため」の 34.7%、「仕事が忙しかったため」の 31.9% となっている。



問 30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

住んでいる地域における子育ての環境や支援への満足度については、「4点（まあ満足）」が37.5%で最も高く、次いで「3点（どちらともいえない）」の33.0%、「5点（満足）」の11.7%となっている。平成25年度調査の結果と比較すると、「4点（まあ満足）」が平成25年度と比べ10.1ポイント、「5点（満足）」が3.8ポイント増加している。

